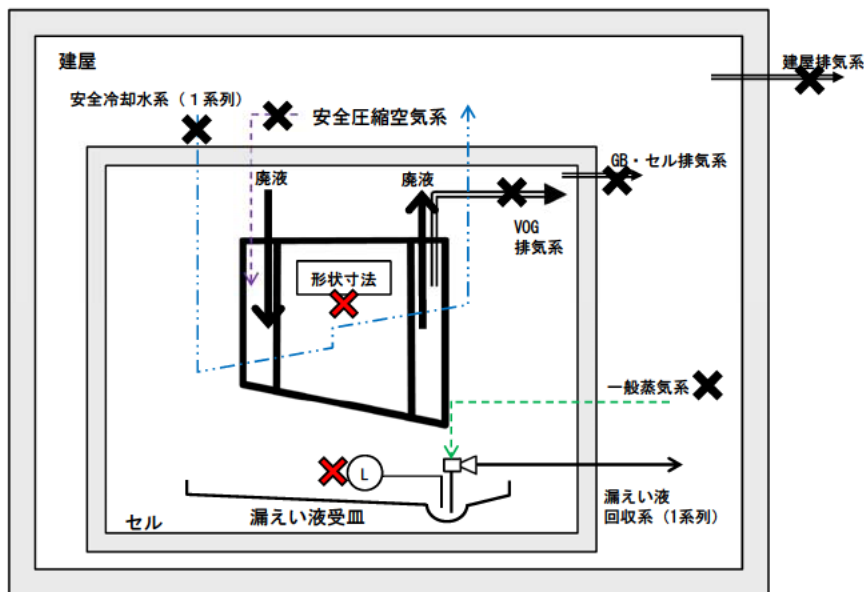


I-25 第7一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※1 地震



基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。

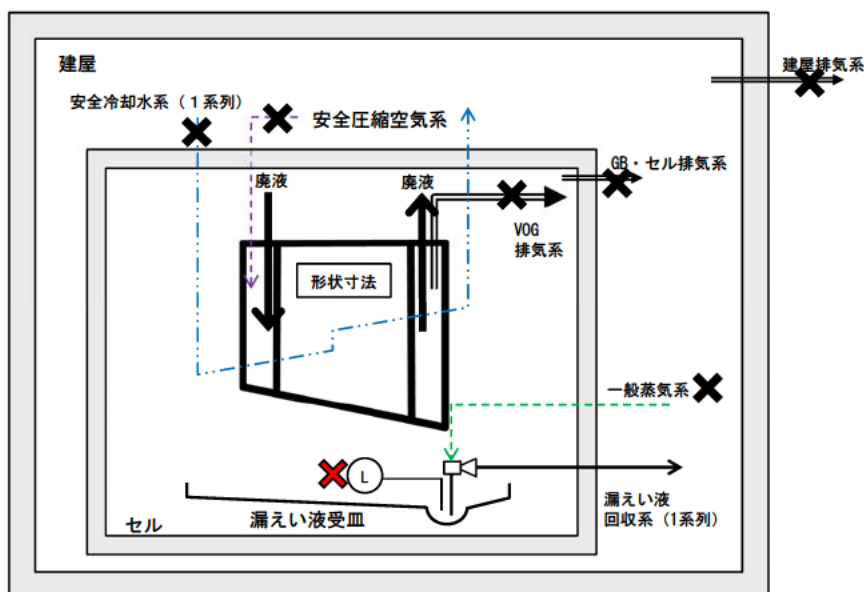


- (L) : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ✗ : 機能喪失を想定する箇所
- ✗ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-25 第7一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※2 火山の影響



火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。

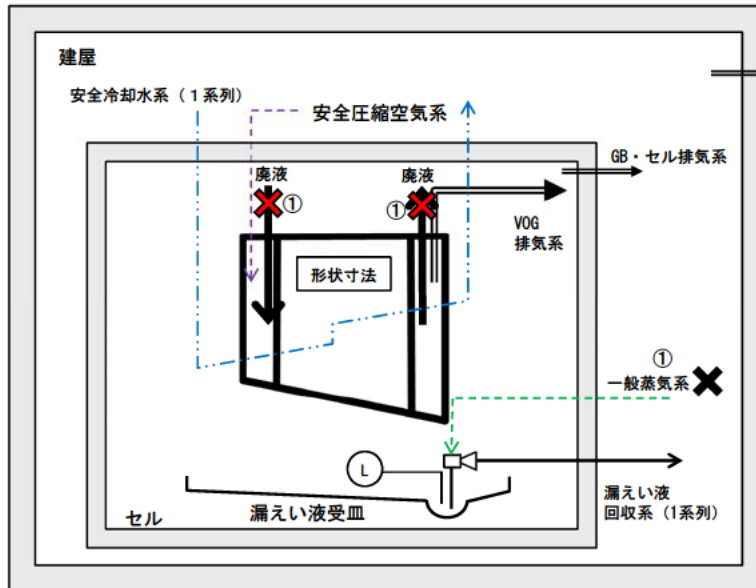


- (L) : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ✗ : 機能喪失を想定する箇所
- ✗ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-25 第7一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※3 配管の全周破断



液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



破断の範囲として、次を想定する。

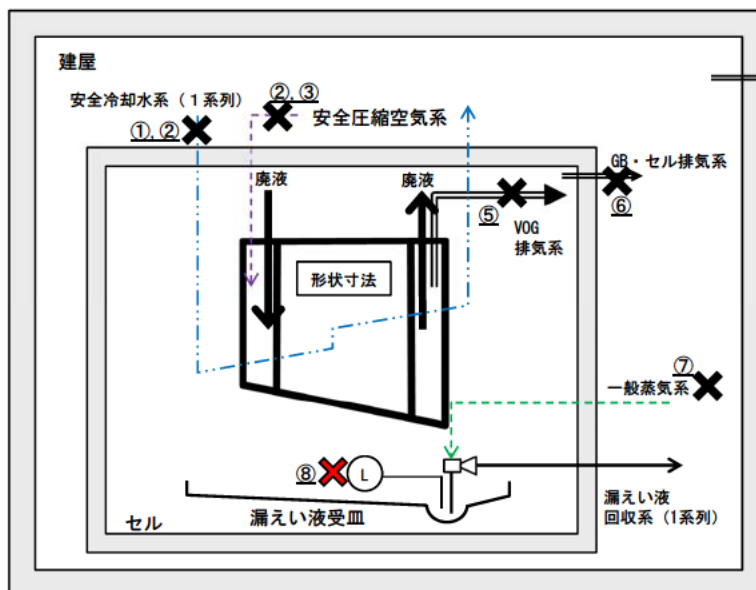
- ①移送配管のいずれか (FT 1.1)
 +
 一般蒸気系 (FT 1.3)

- (L) : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- (red X) : 機能喪失を想定する箇所
- (black X) : 標準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- (black X) : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-25 第7一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※4 動的機器の多重故障



独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。ただし、安全冷却水系の多重故障については、安全冷却水系にて空気圧縮機を冷却している安全圧縮空気系も同時に機能喪失を想定する。



多重故障による機能喪失の範囲として、次のいずれかを想定する。

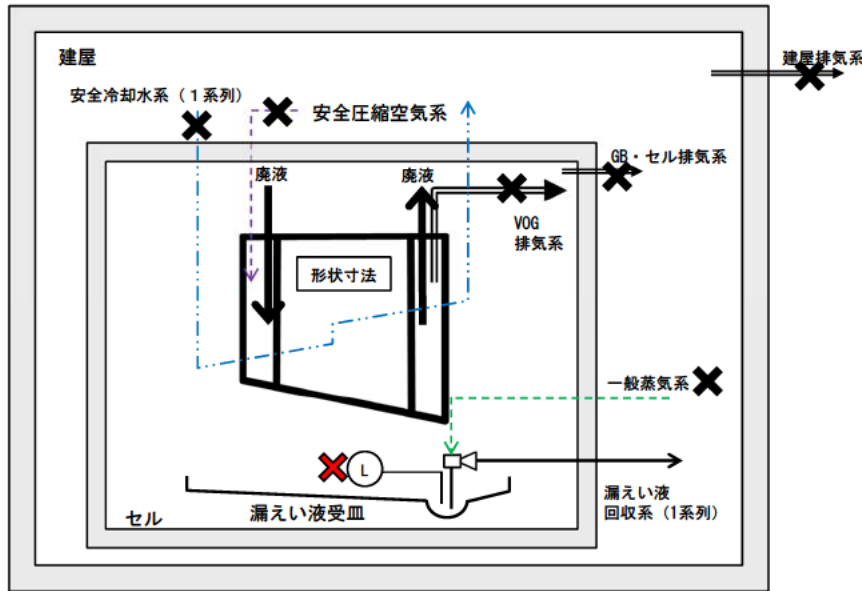
- ①安全冷却水系 (FT 19.2)
- ②安全冷却水系+安全圧縮空気系 (FT 19.2, 6.3)
- ③安全圧縮空気系 (FT 6.3)
- ④建屋排気系 (FT 5.2.2, 5.2.3)
- ⑤VOG排気系 (FT 2.2.1, 2.2.3)
- ⑥GB・セル排気系 (FT5.2.1, 5.2.3)
- ⑦一般蒸気系 (FT 1.3)
- ⑧漏えい液受皿の集液溝の液位警報 (FT 1.3)

- (L) : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- (red X) : 機能喪失を想定する箇所
- (black X) : 標準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- (black X) : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-25 第7一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。

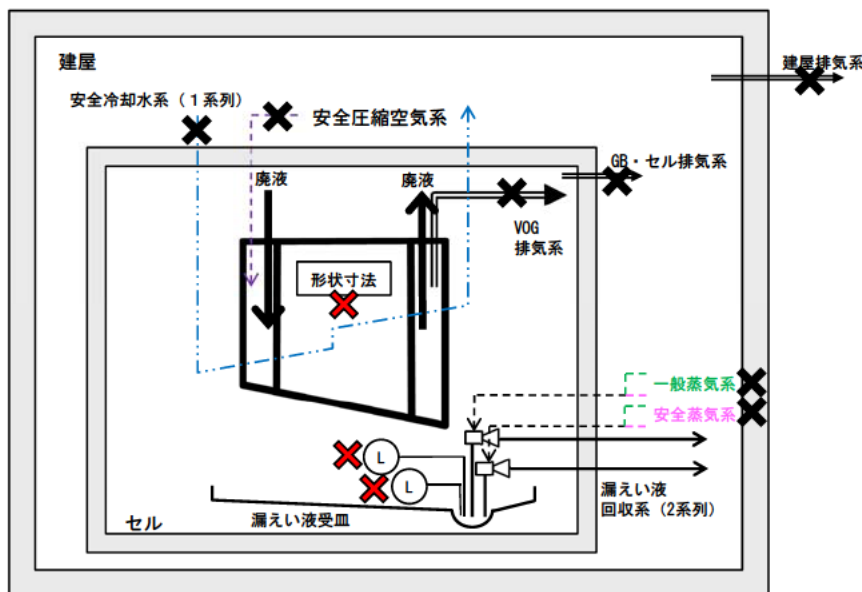


- (L) : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- (thick line) : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ✗ : 機能喪失を想定する箇所
- ✗ (with line) : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-26 第8一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※1 地震



基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。

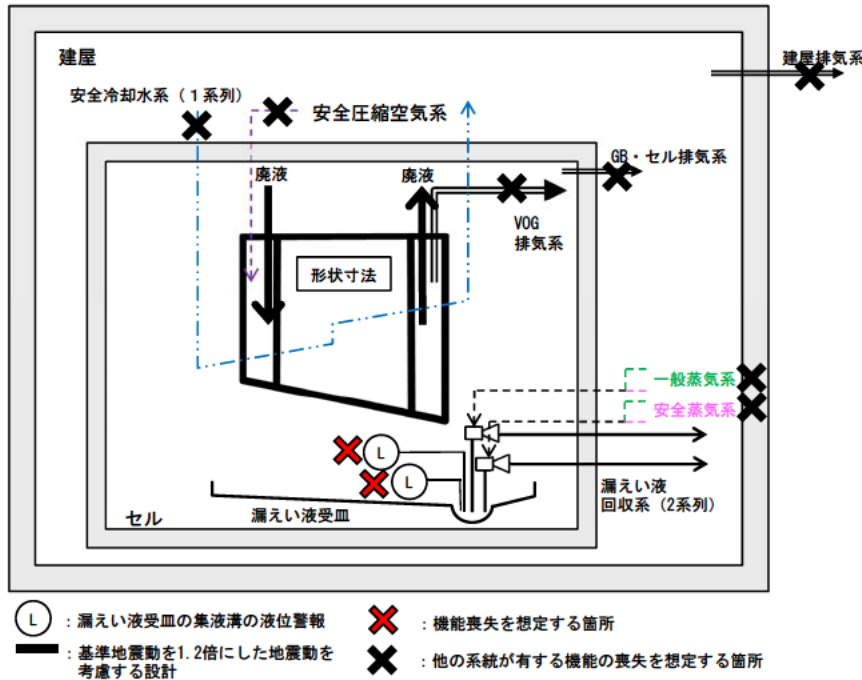


- (L) : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- (thick line) : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ✗ : 機能喪失を想定する箇所
- ✗ (with line) : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-26 第8一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※2 火山の影響



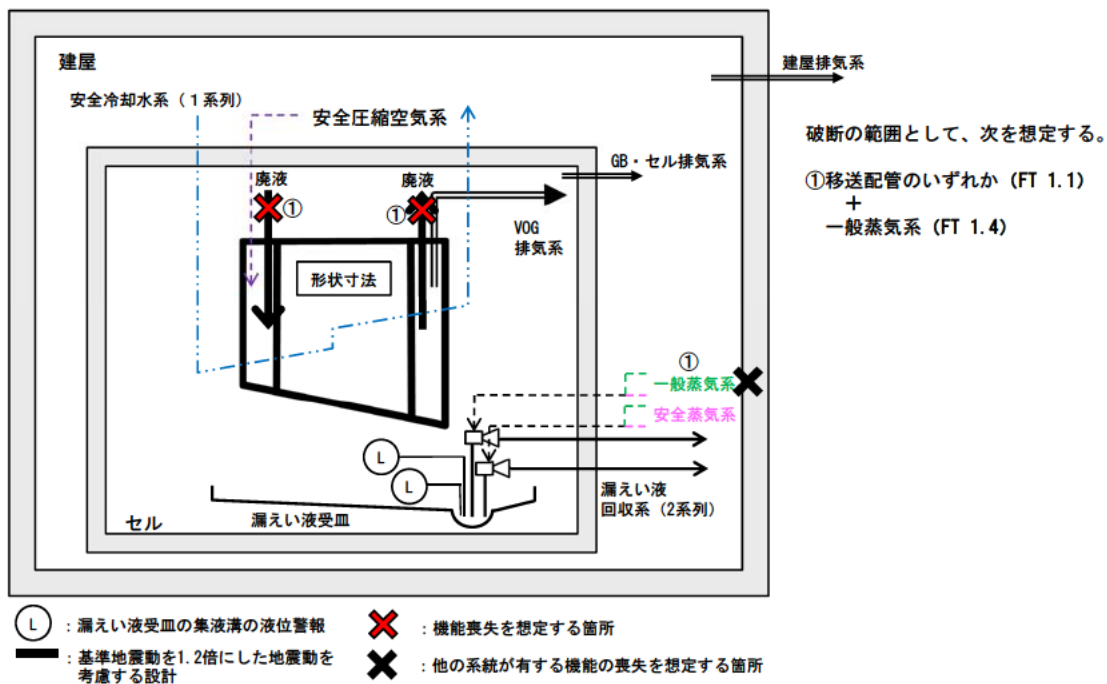
火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-26 第8一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※3 配管の全周破断



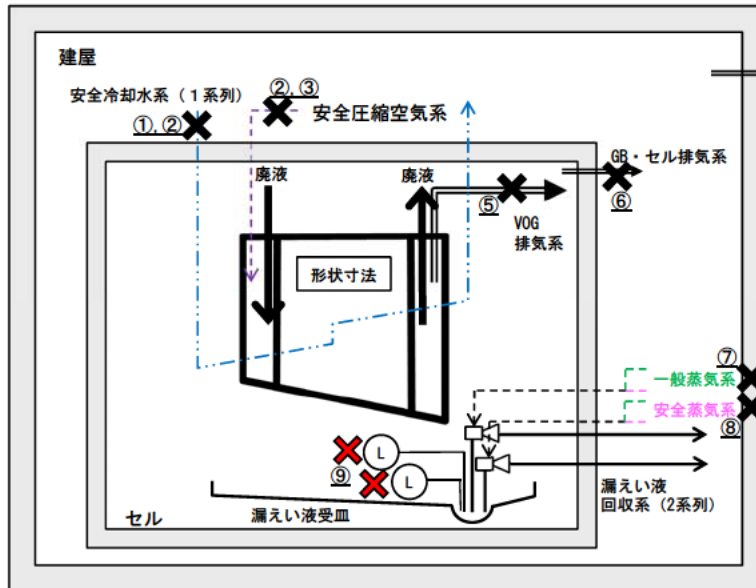
液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



I-26 第8一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※4 動的機器の多重故障



独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。ただし、安全冷却水系の多重故障については、安全冷却水系にて空気圧縮機を冷却している安全圧縮空気系も同時に機能喪失を想定する。



多重故障による機能喪失の範囲として、次のいずれかを想定する。

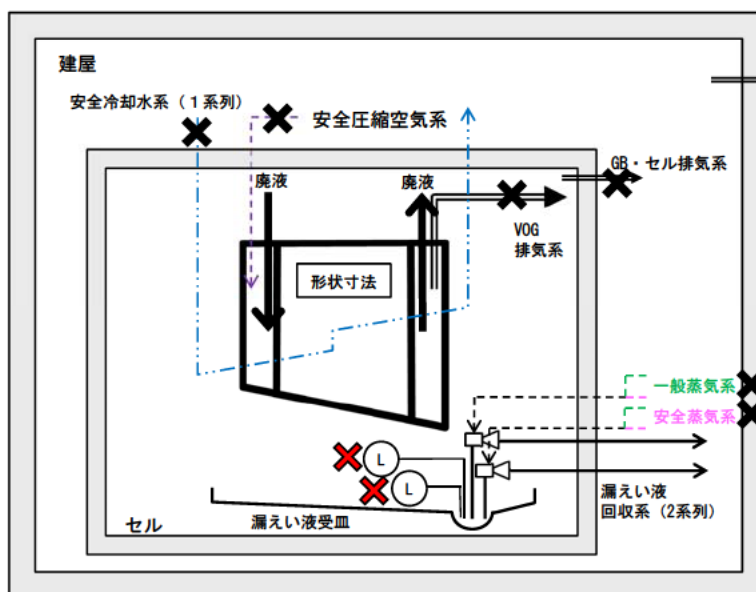
- ①安全冷却水系 (FT 19.2)
- ②安全冷却水系+安全圧縮空気系 (FT 19.2, 6.3)
- ③安全圧縮空気系 (FT 6.3)
- ④建屋排気系 (FT 5.2.2, 5.2.3)
- ⑤VOG排気系 (FT 2.1, 2.2.3)
- ⑥GB・セル排気系 (FT 5.2.1, 5.2.3)
- ⑦一般蒸気系 (FT 1.4)
- ⑧安全蒸気系 (FT 1.4, 6.2)
- ⑨漏えい液受皿の集液溝の液位警報 (FT 1.4, 13.1)

- (L) : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- ✖ : 機能喪失を想定する箇所
- : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-26 第8一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。

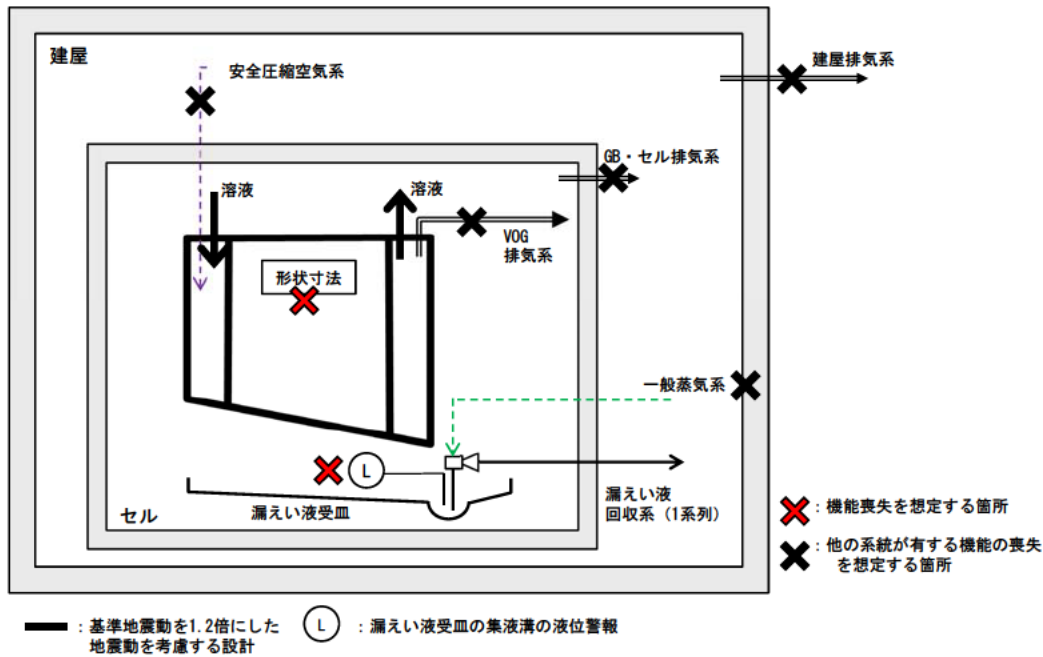


- (L) : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報
- ✖ : 機能喪失を想定する箇所
- : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計
- ✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-27 プルトニウム溶液供給槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※1 地震



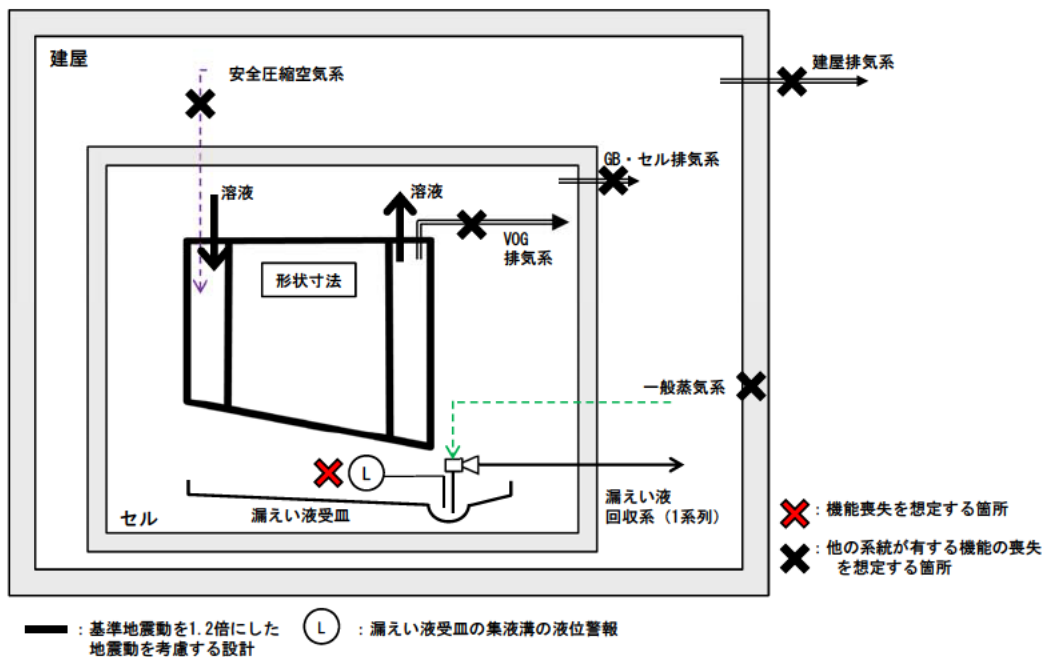
基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



I-27 プルトニウム溶液供給槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※2 火山の影響



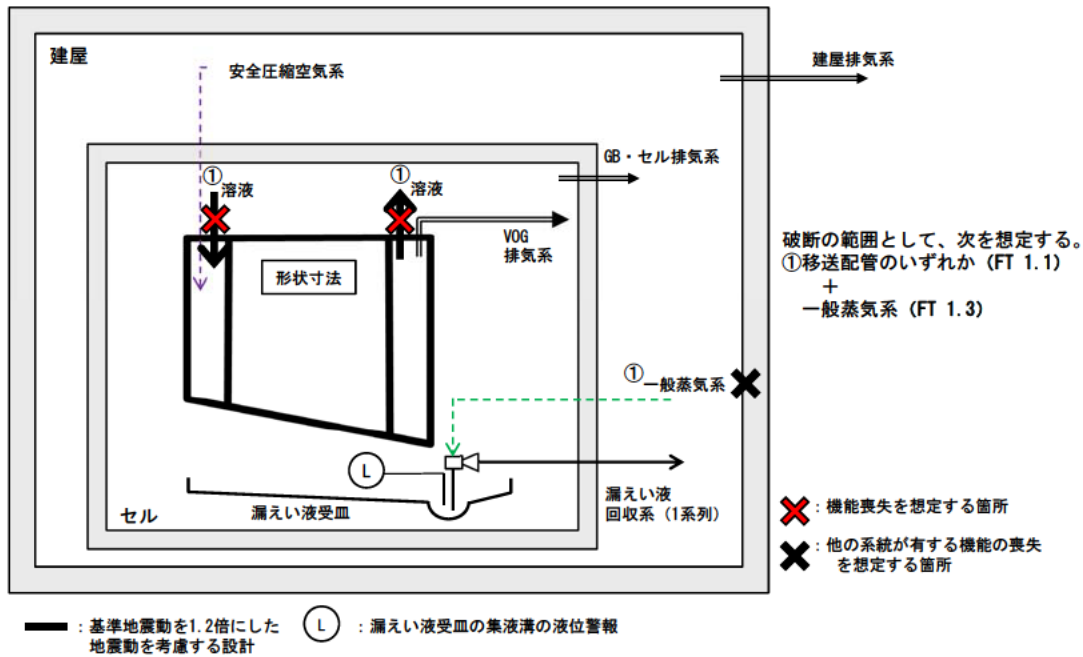
火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-27 プルトニウム溶液供給槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※3 配管の全周破断



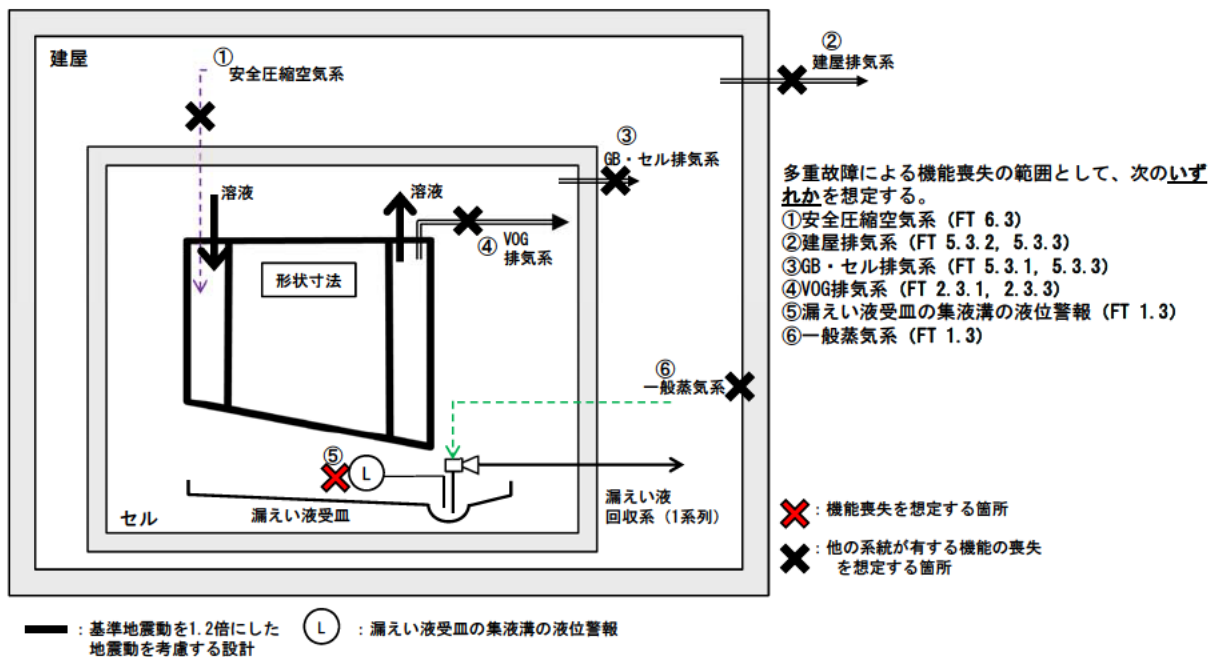
液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



I-27 プルトニウム溶液供給槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※4 動的機器の多重故障



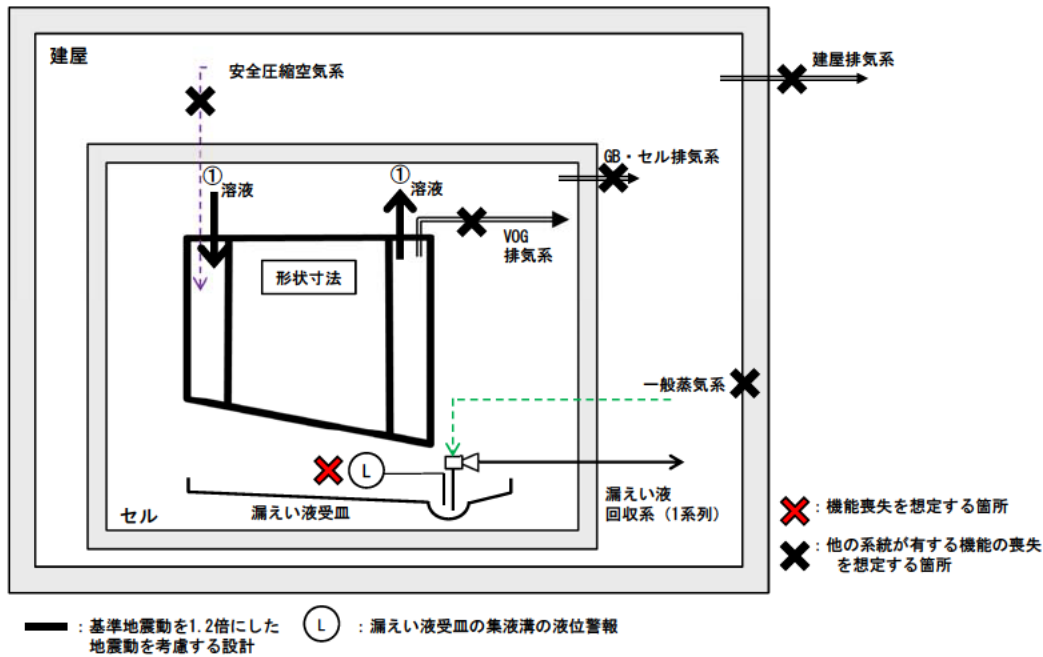
独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。



I-27 プルトニウム溶液供給槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



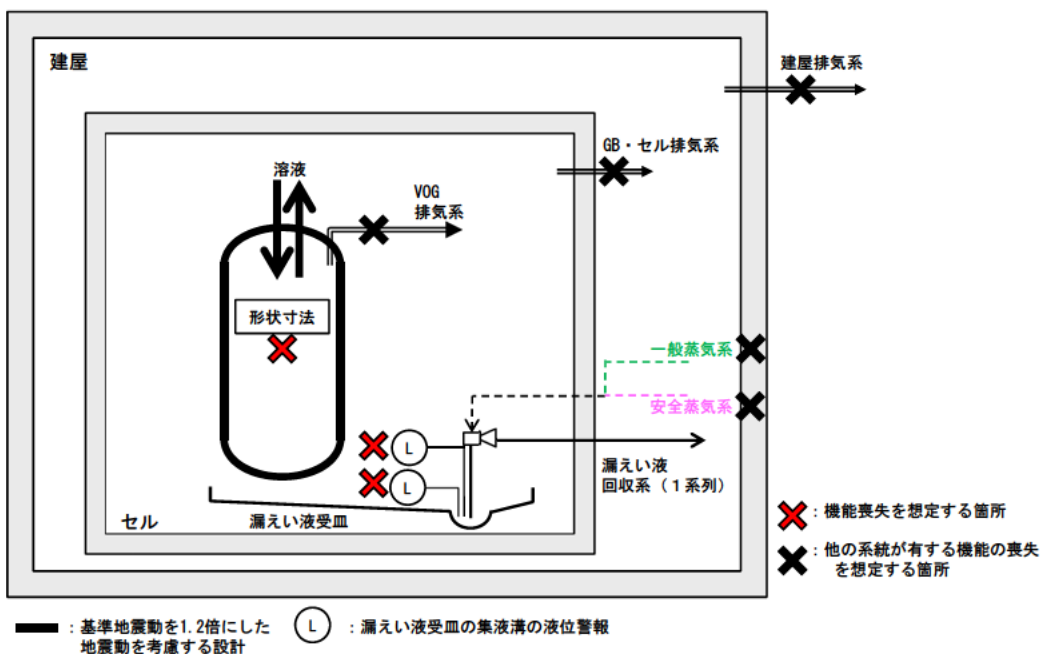
外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-28 第1酸化塔の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※1 地震

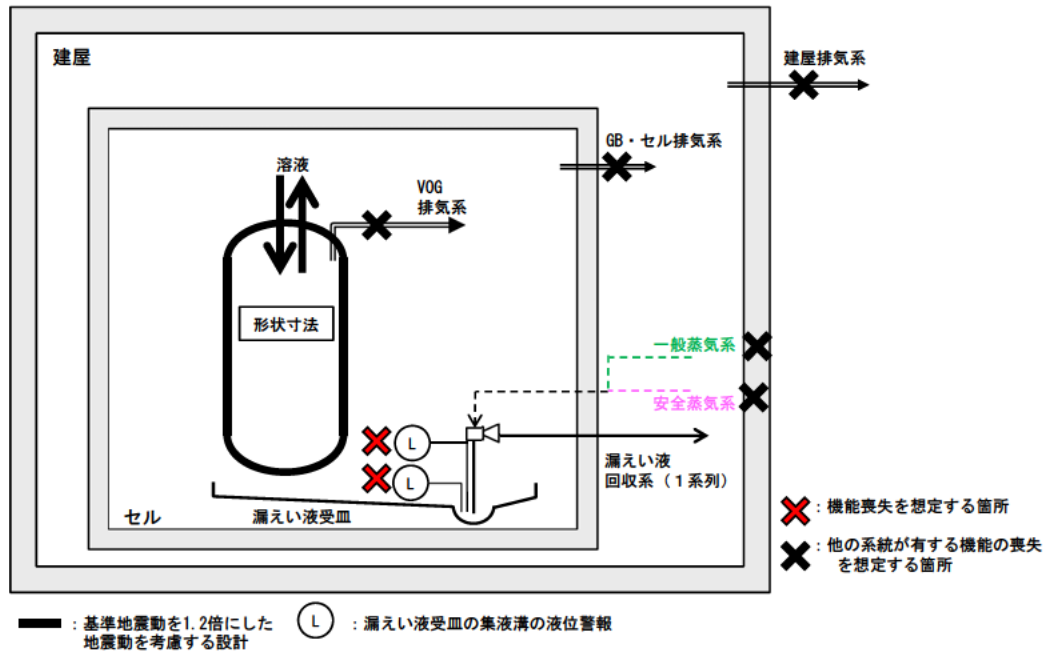


基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



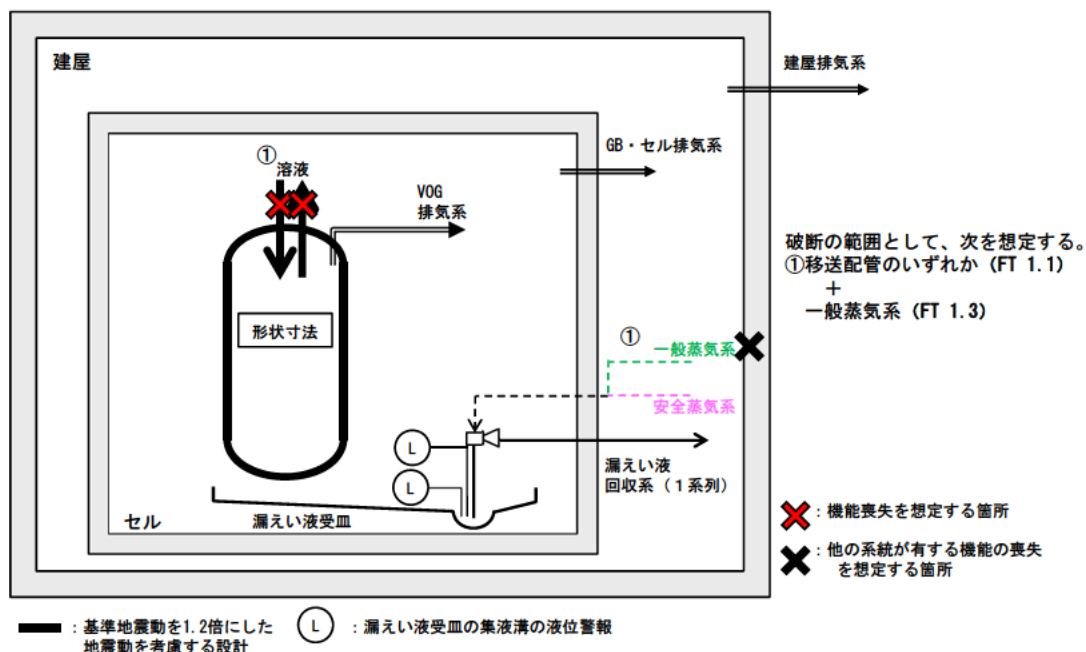
I-28 第1酸化塔の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※2 火山の影響

火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-28 第1酸化塔の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※3 配管の全周破断

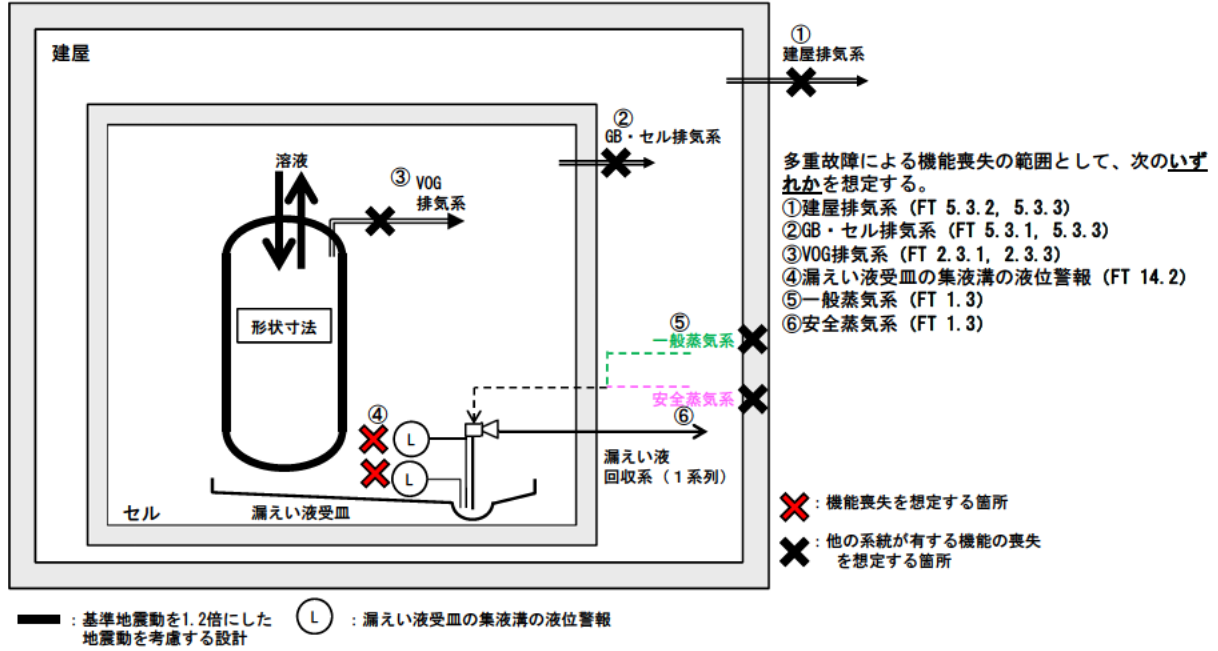
液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



I-28 第1酸化塔の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※4 動的機器の多重故障



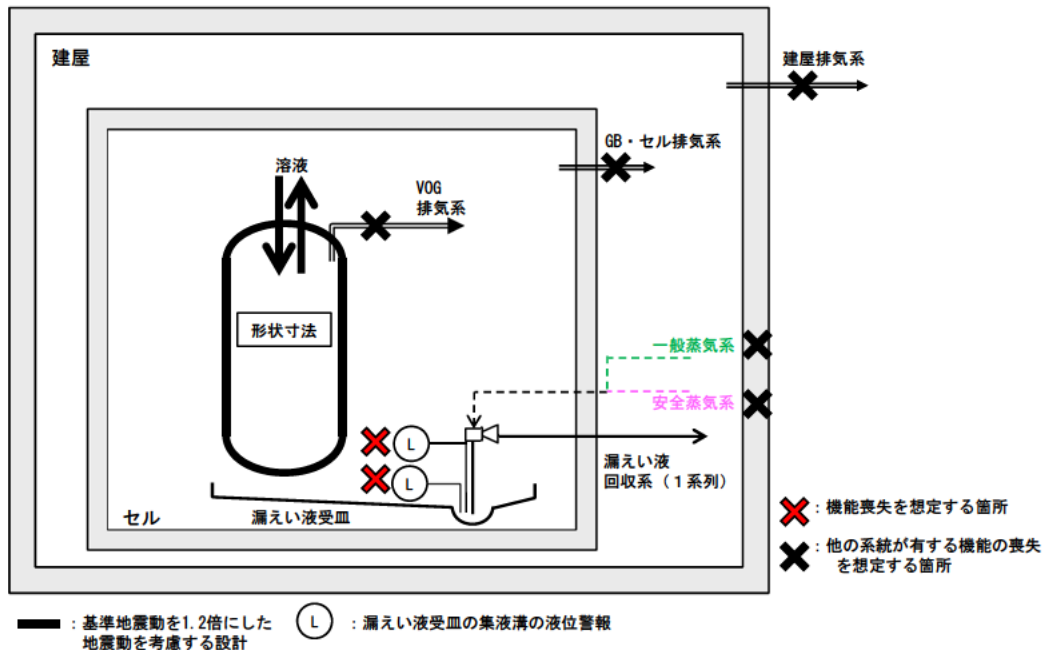
独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。



I-28 第1酸化塔の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



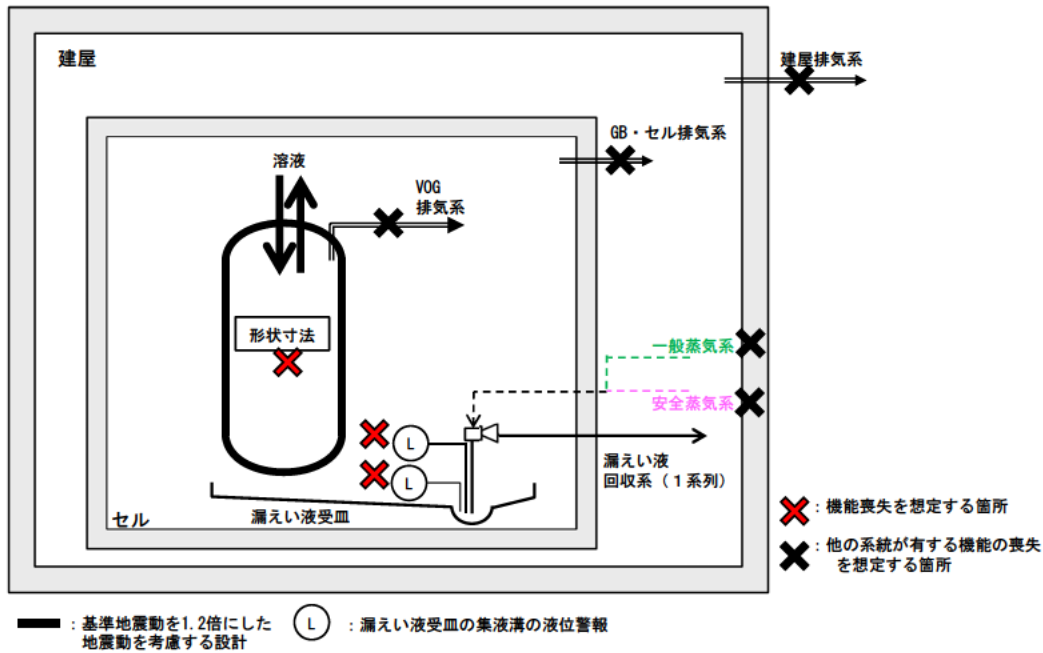
外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-29 第1脱ガス塔の系統図（機能喪失状態の特定）
※1 地震



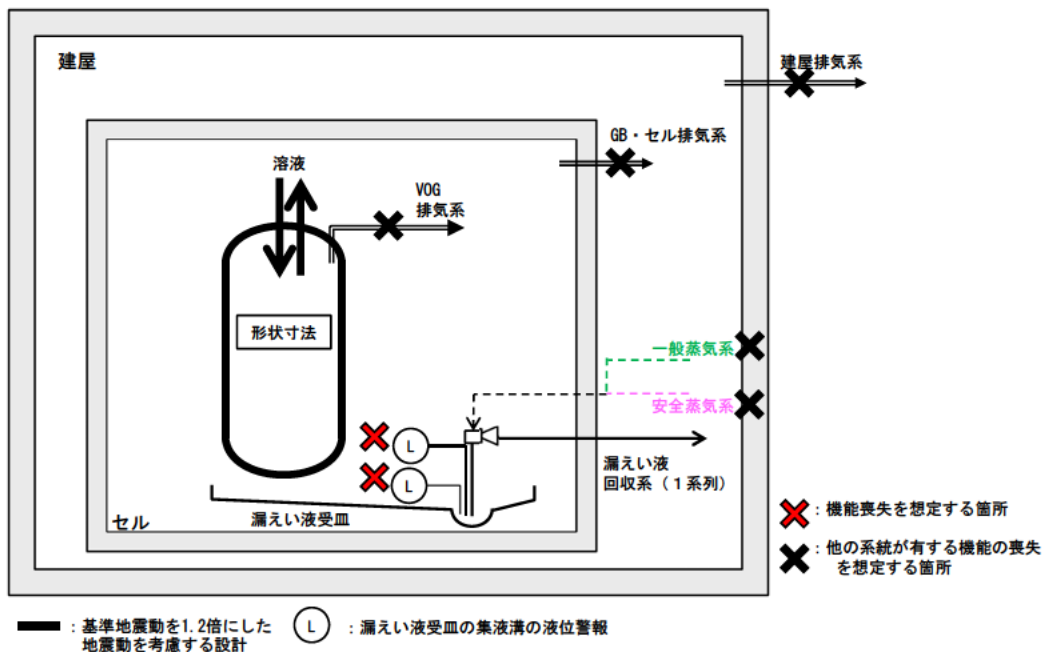
基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



I-29 第1脱ガス塔の系統図（機能喪失状態の特定）
※2 火山の影響

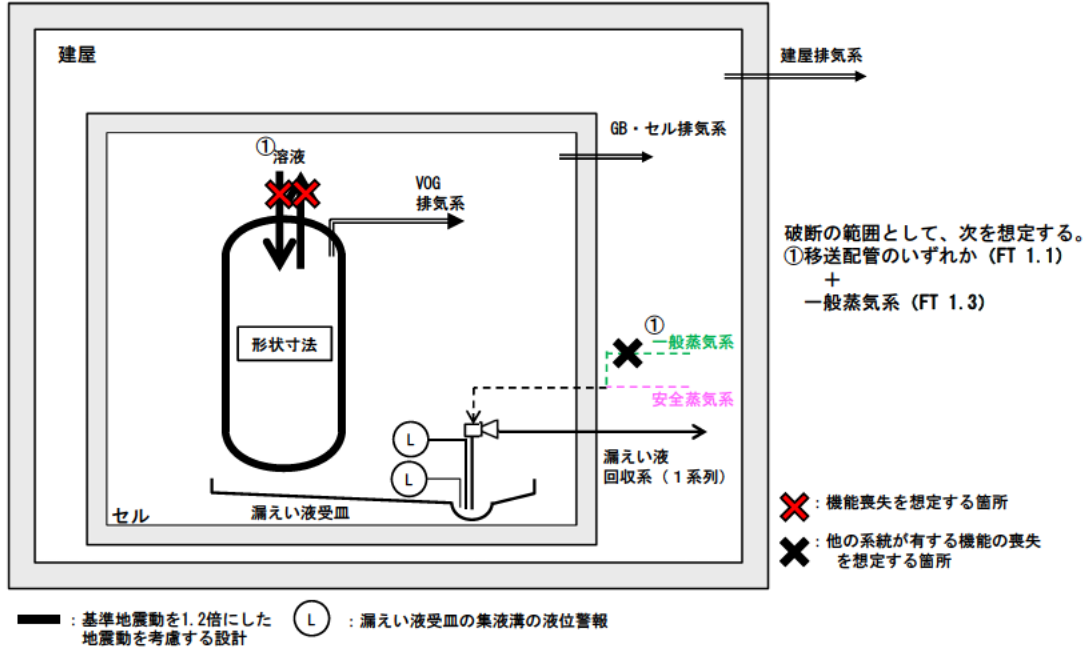


火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



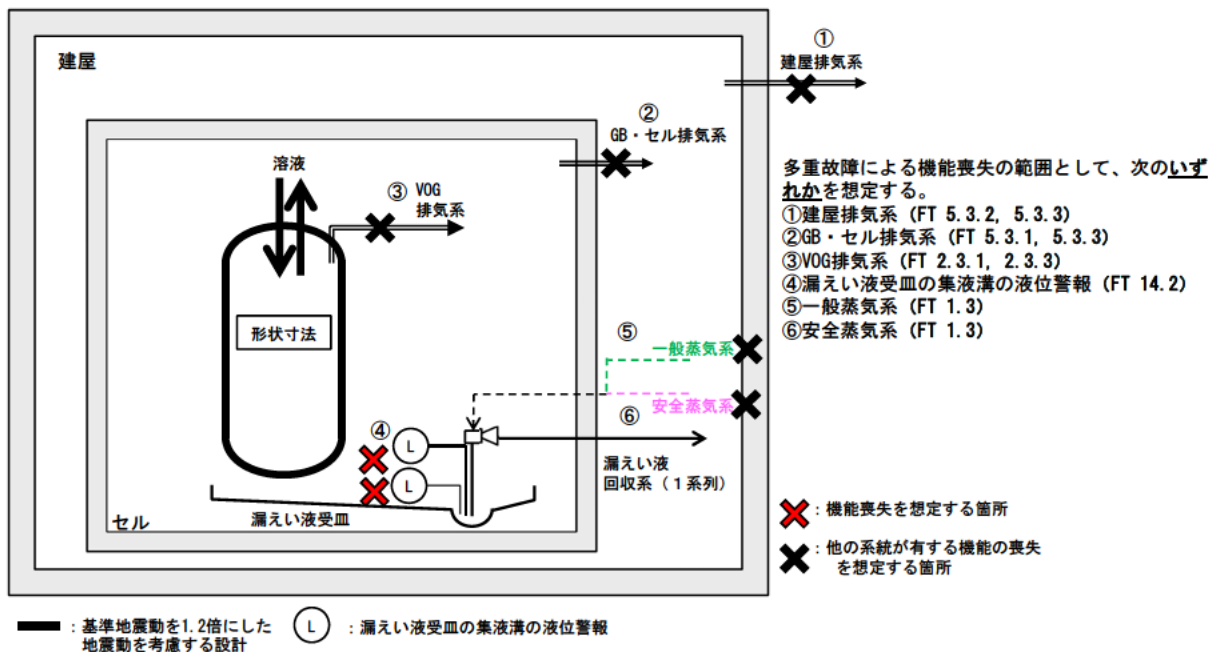
I-29 第1脱ガス塔の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※3 配管の全周破断

液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



I-29 第1脱ガス塔の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※4 動的機器の多重故障

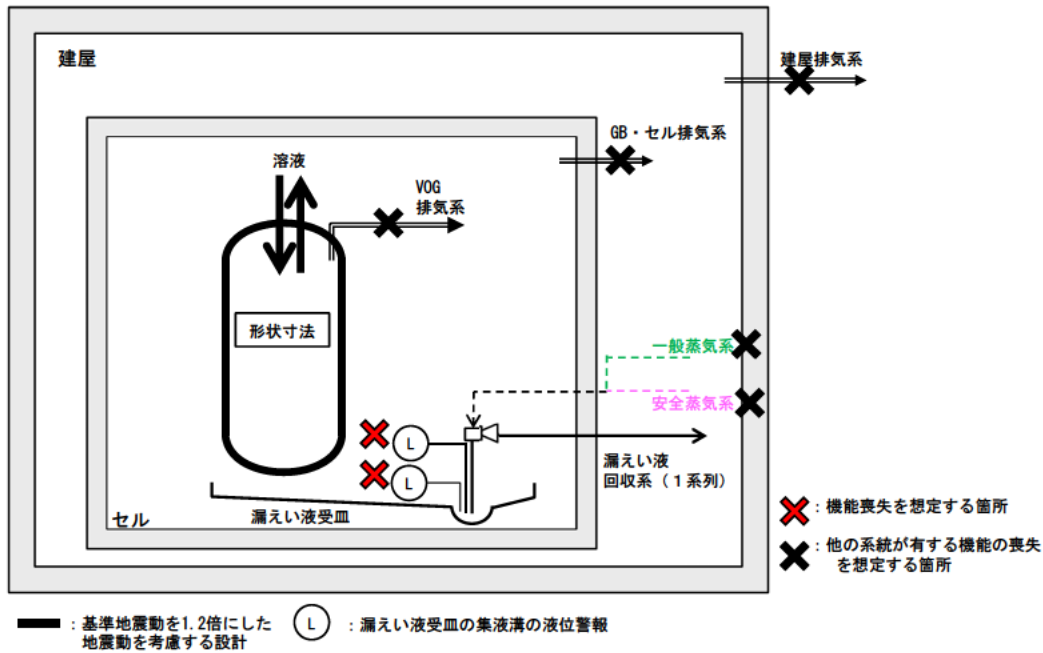
独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。



I-29 第1脱ガス塔の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



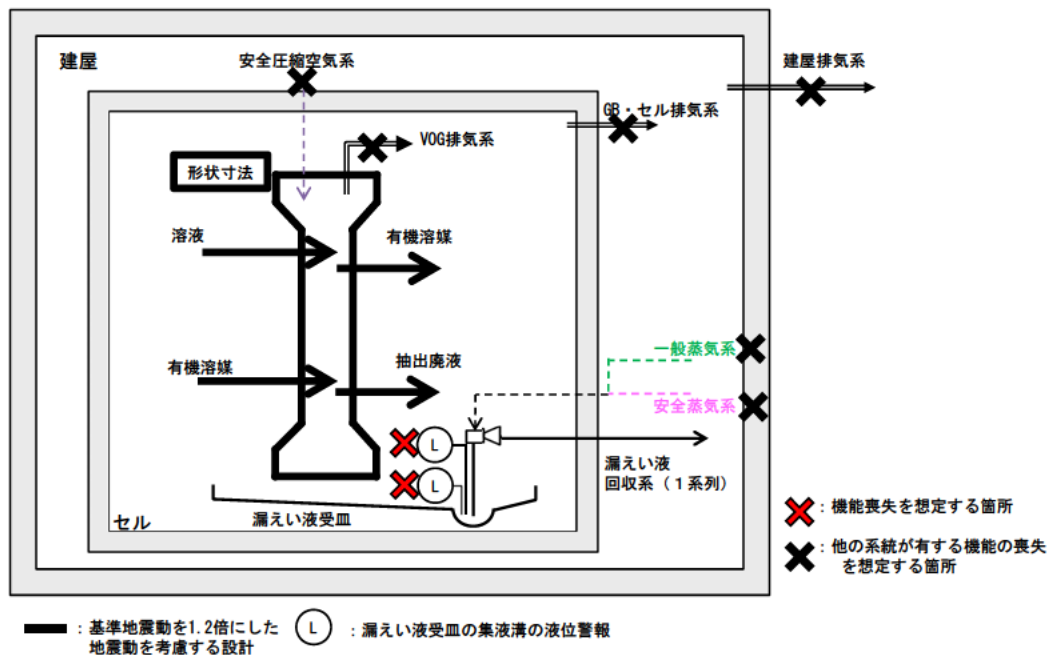
外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-30 抽出塔の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※1 地震



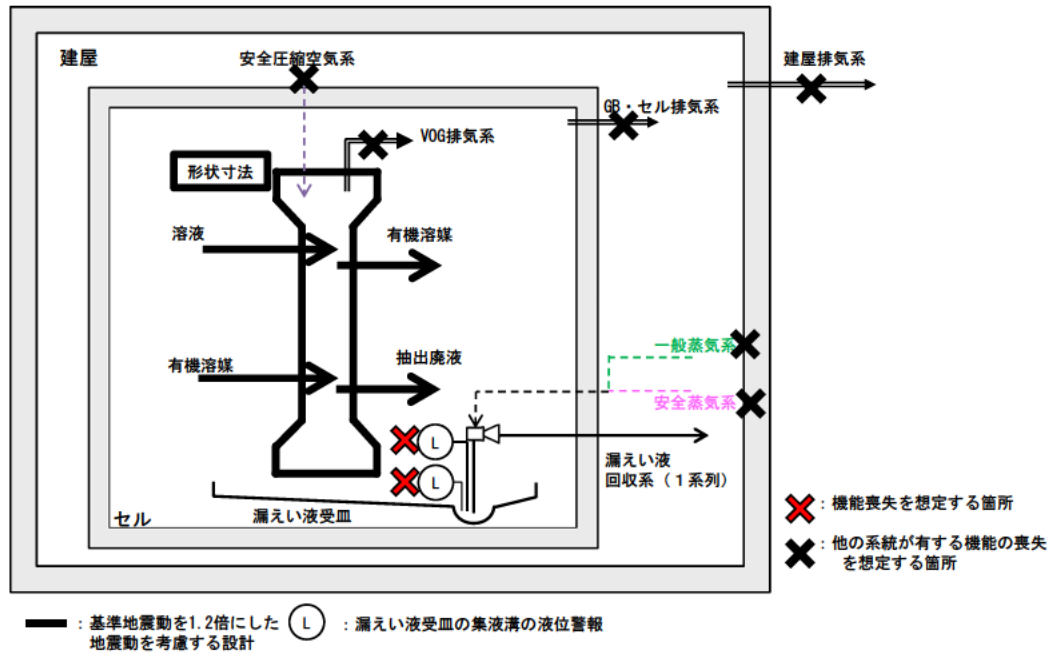
基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



I-30 抽出塔の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※2 火山の影響



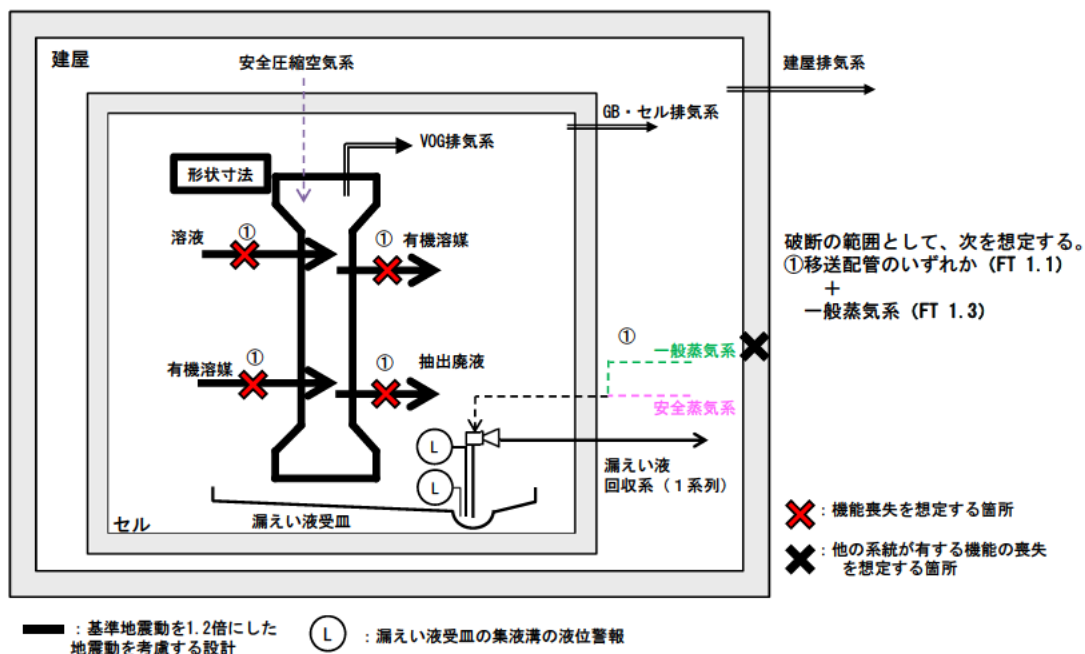
火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-30 抽出塔の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※3 配管の全周破断



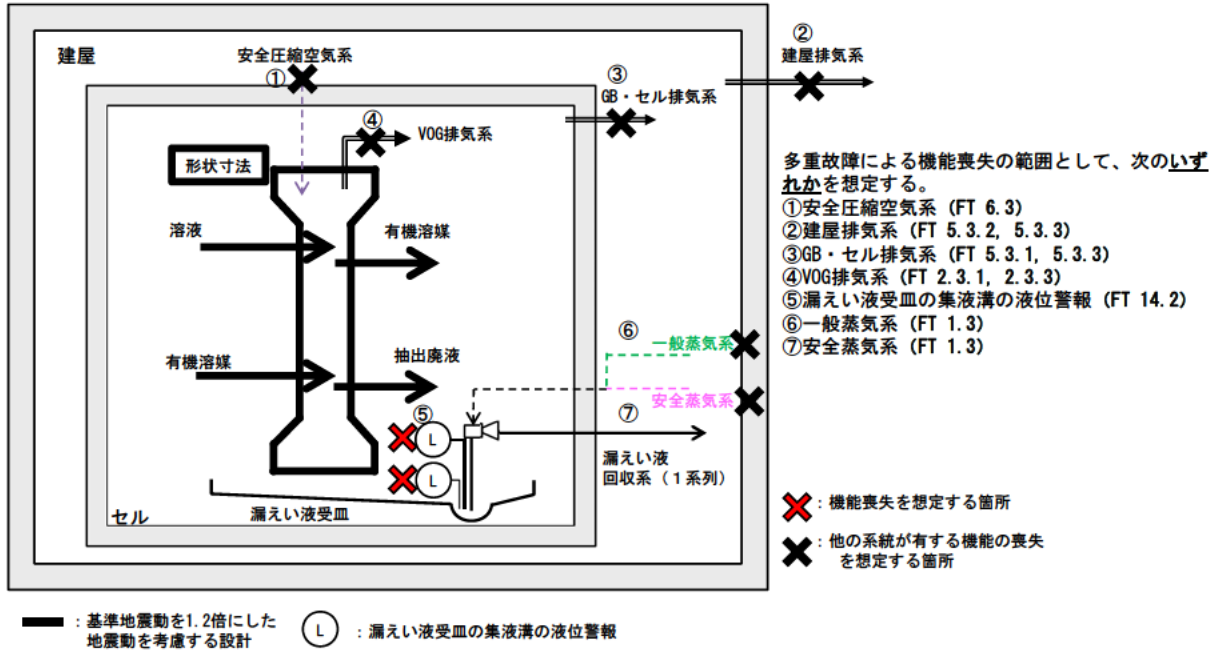
液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



I-30 抽出塔の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※4 動的機器の多重故障



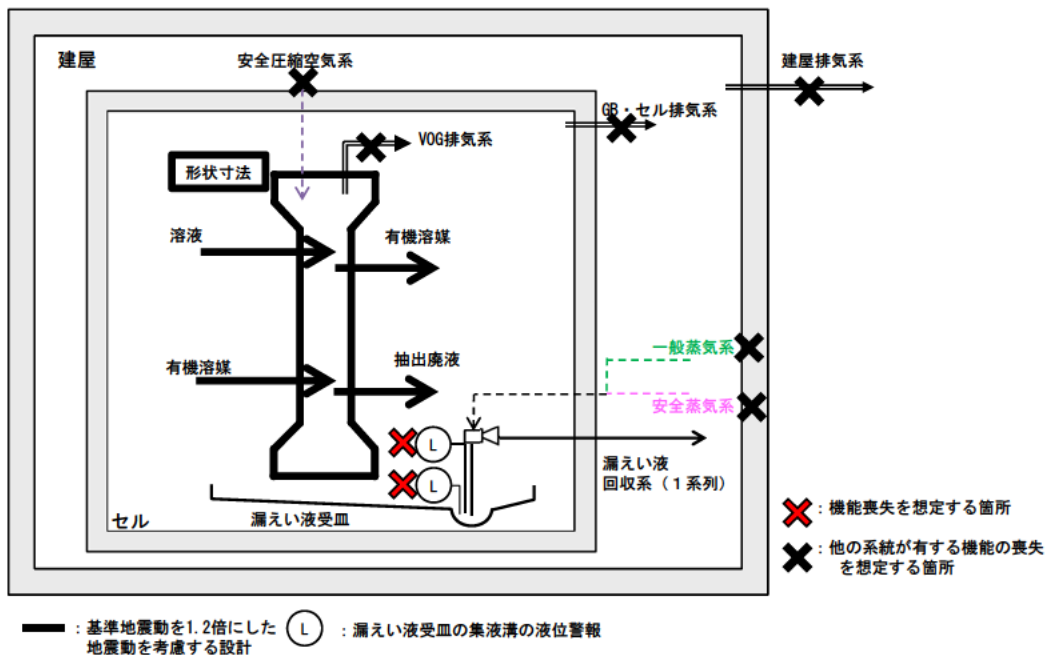
独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。



I-30 抽出塔の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



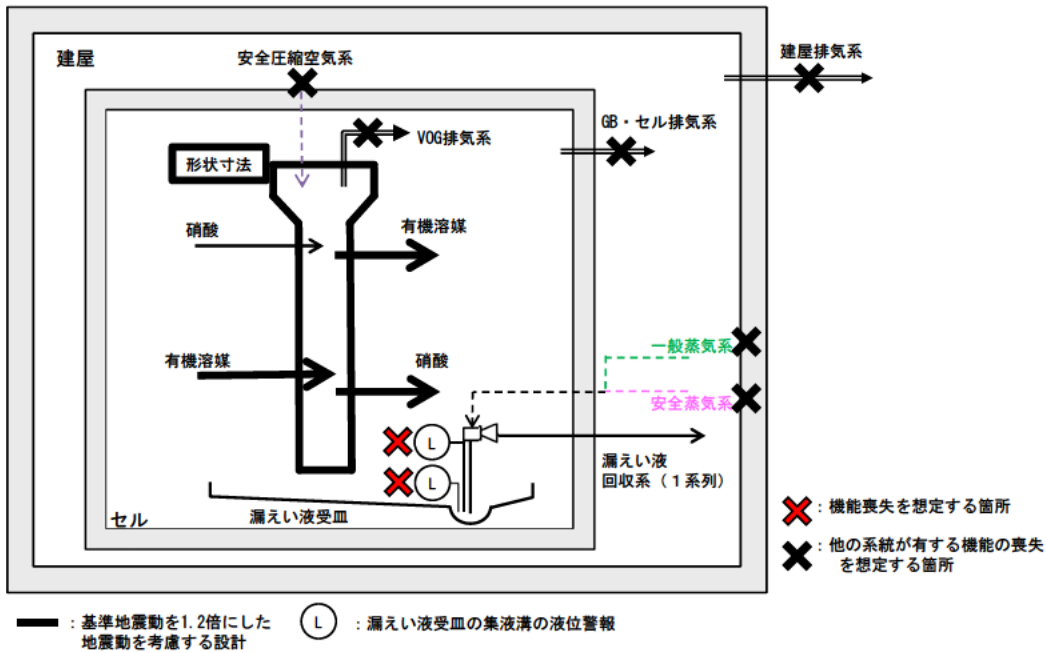
外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-3-1 核分裂生成物洗浄塔の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※1 地震



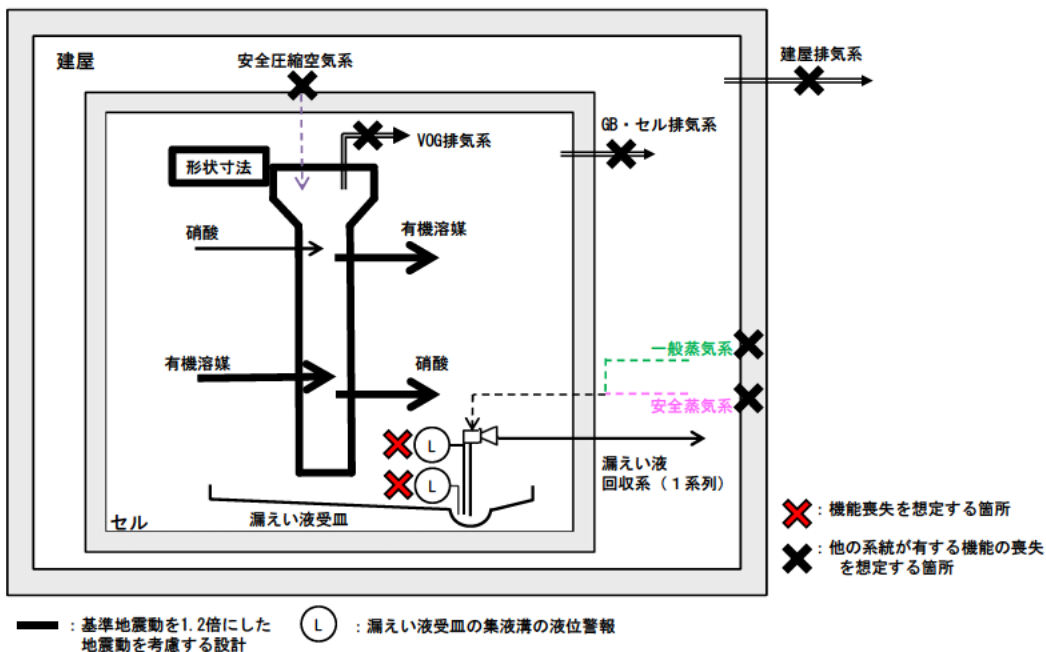
基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



I-3-1 核分裂生成物洗浄塔の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※2 火山の影響



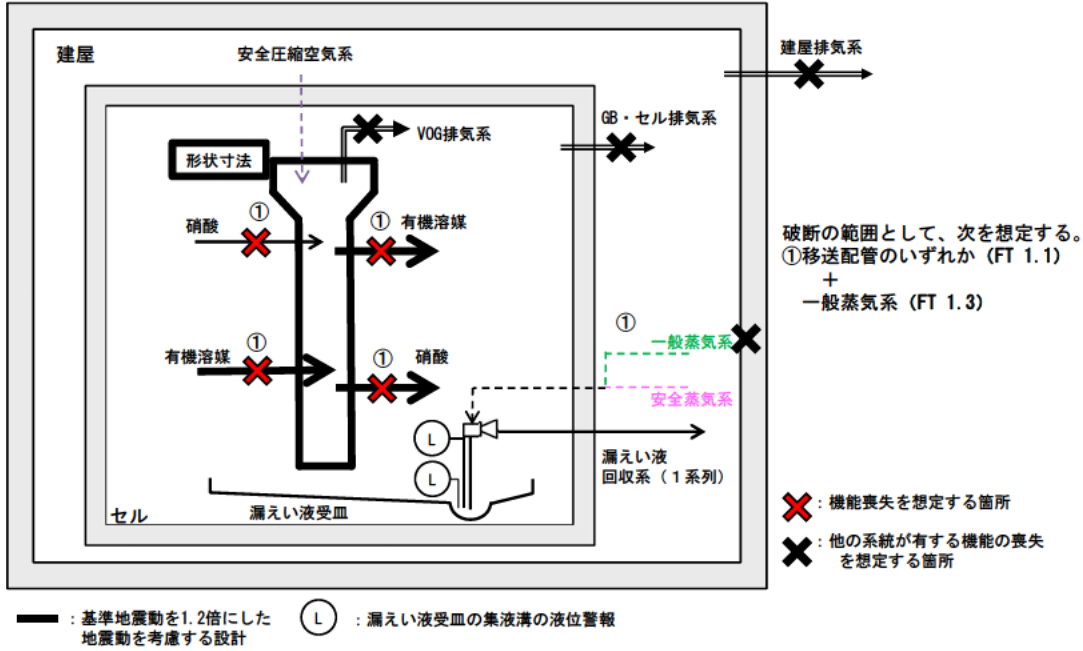
火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-31 核分裂生成物洗浄塔の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※3 配管の全周破断



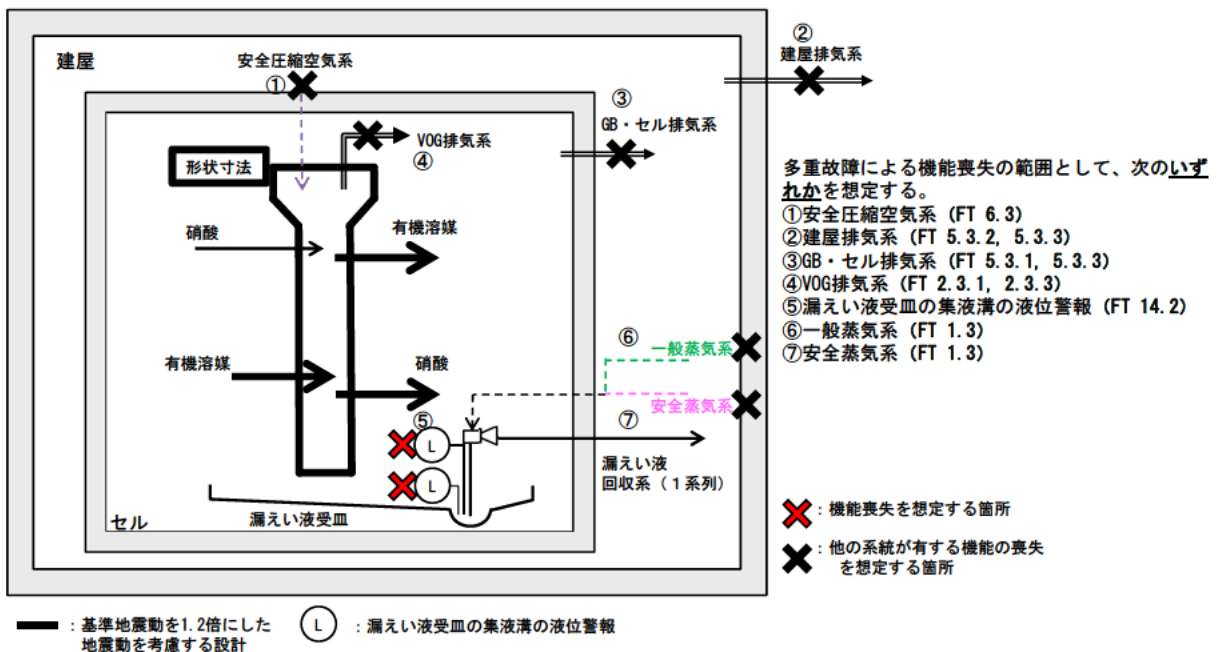
液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



I-31 核分裂生成物洗浄塔の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※4 動的機器の多重故障



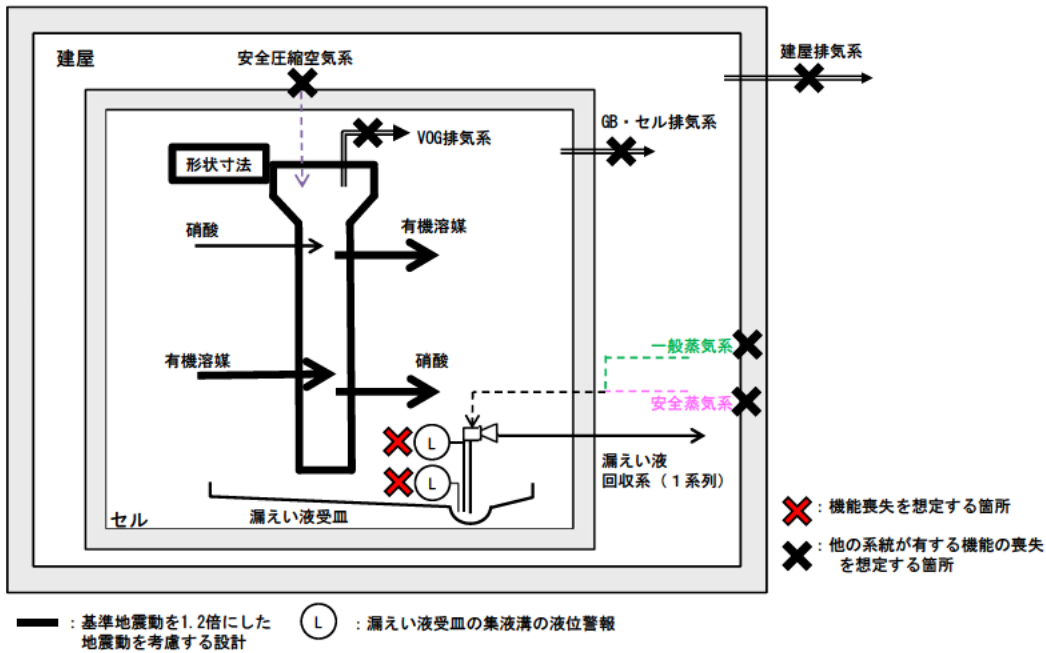
独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。



I-3-1 核分裂生成物洗浄塔の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



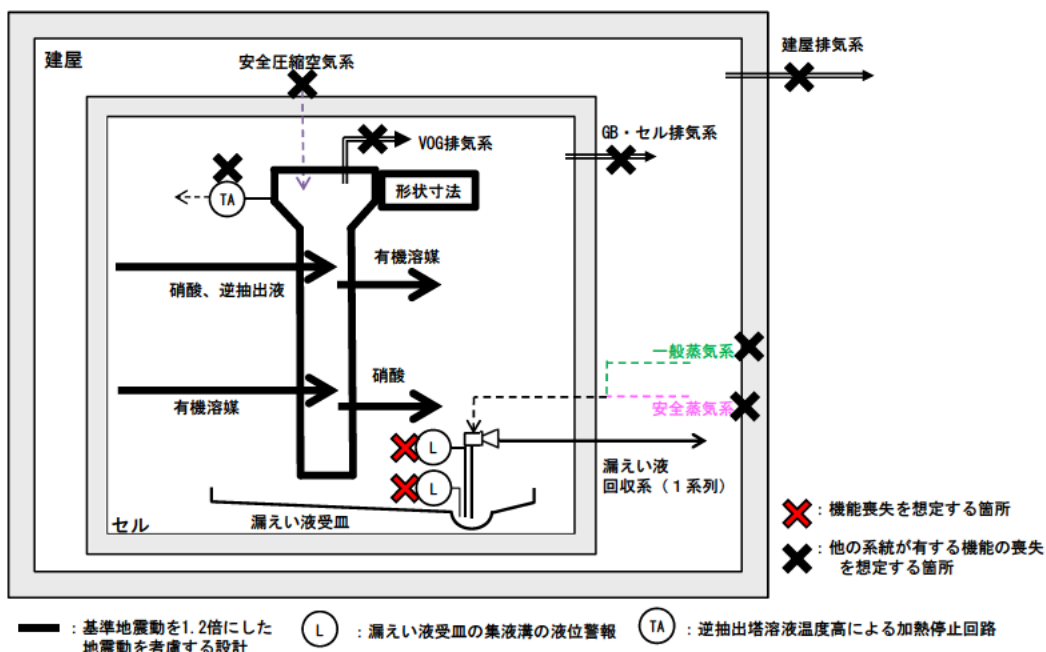
外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-3-2 逆抽出塔の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※1 地震

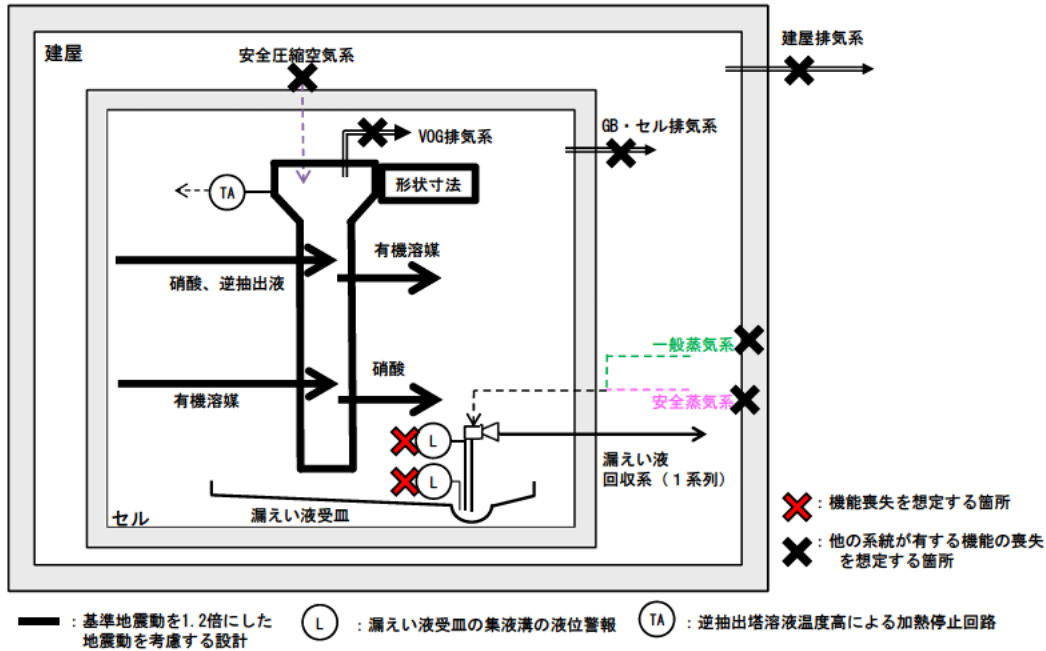


基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



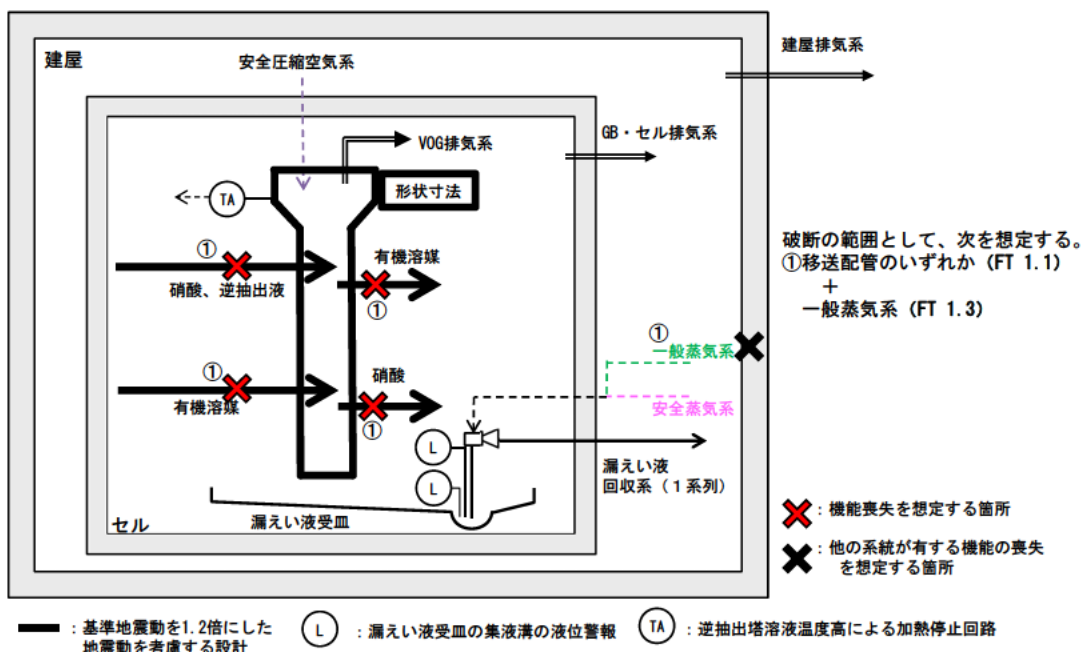
I-32 逆抽出塔の系統図（機能喪失状態の特定）
※2 火山の影響

火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-32 逆抽出塔の系統図（機能喪失状態の特定）
※3 配管の全周破断

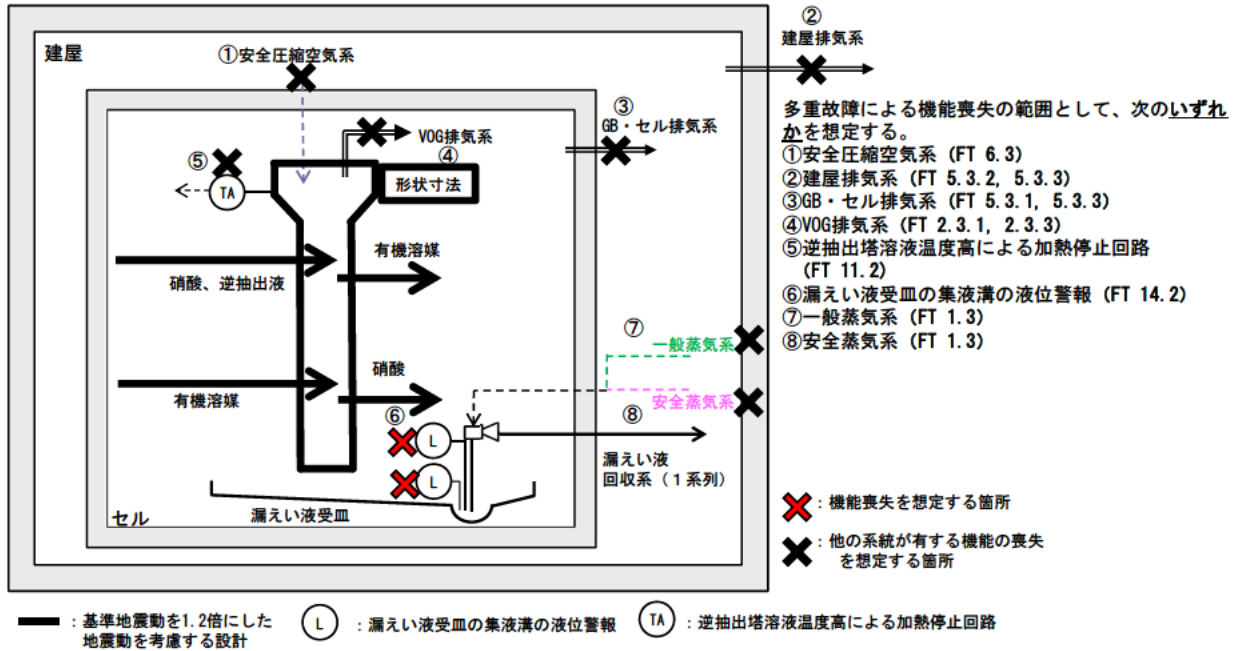
液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



I-32 逆抽出塔の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※4 動的機器の多重故障



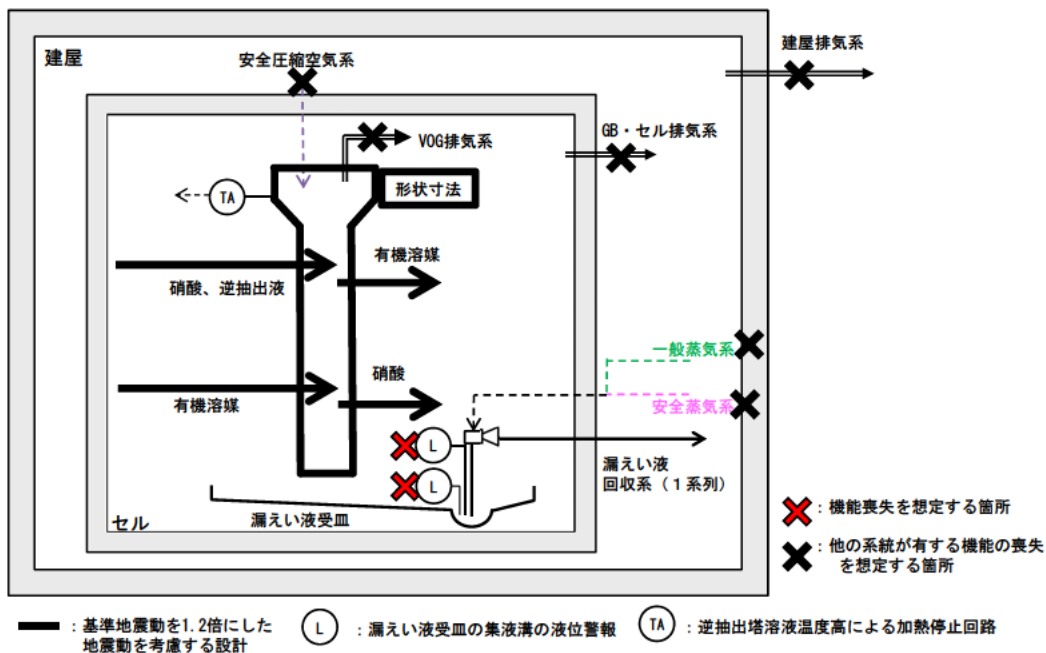
独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。



I-32 逆抽出塔の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



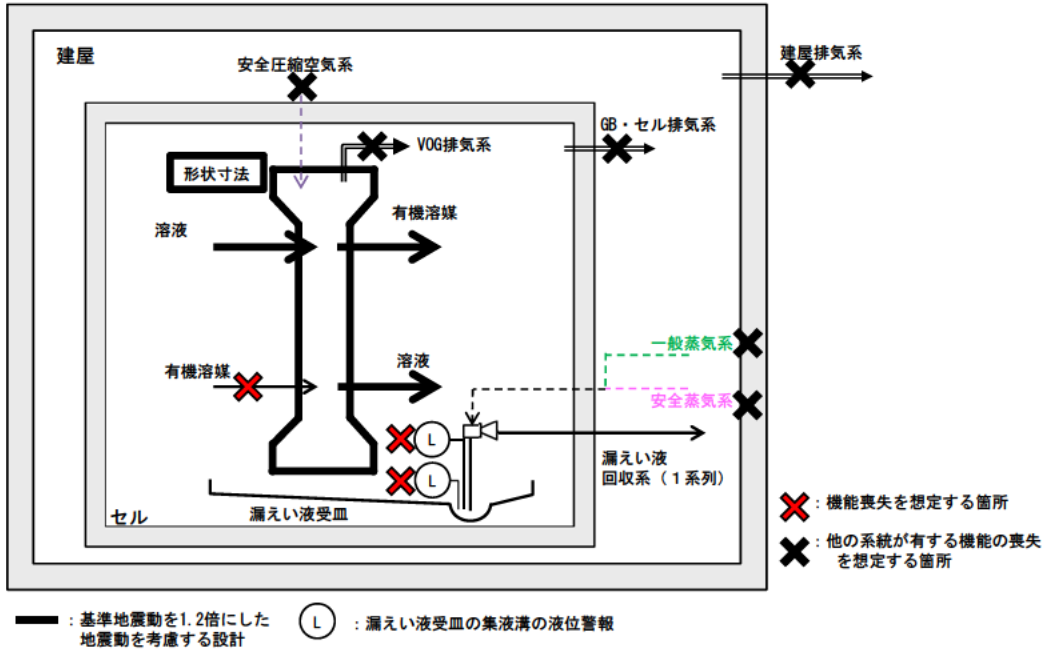
外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-33 ウラン洗浄塔の系統図（機能喪失状態の特定）
※1 地震



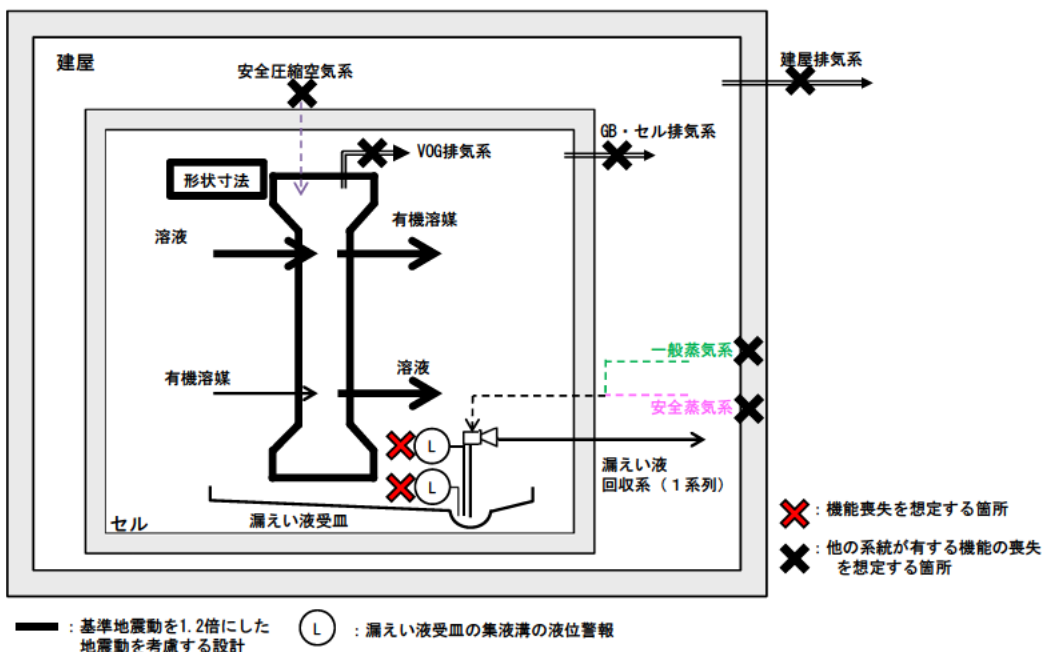
基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



I-33 ウラン洗浄塔の系統図（機能喪失状態の特定）
※2 火山の影響



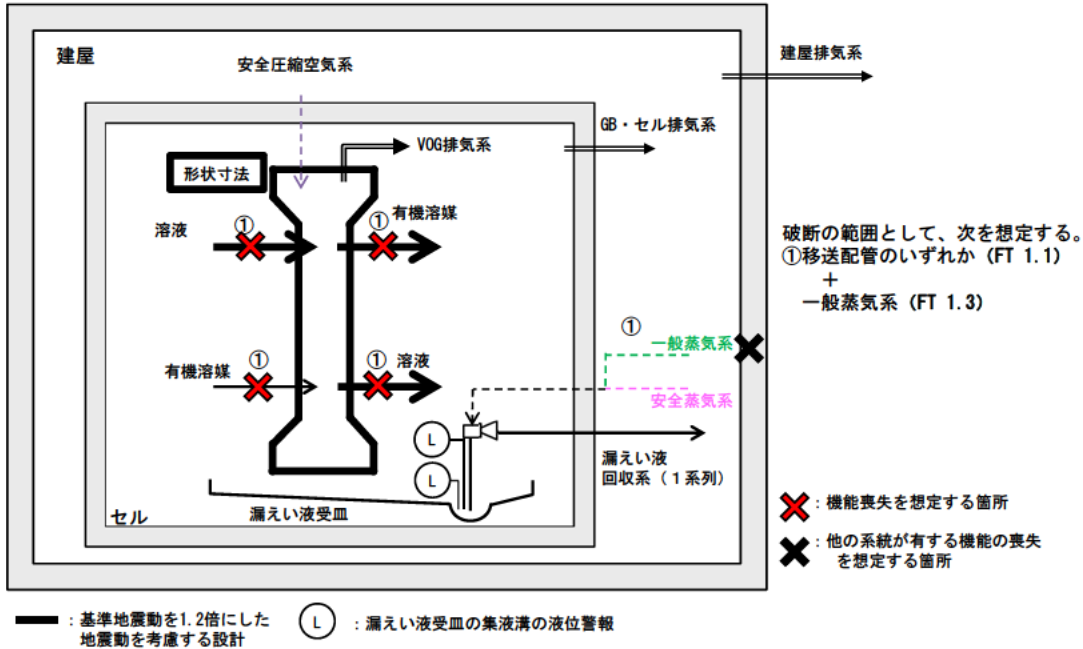
火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-33 ウラン洗浄塔の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※3 配管の全周破断



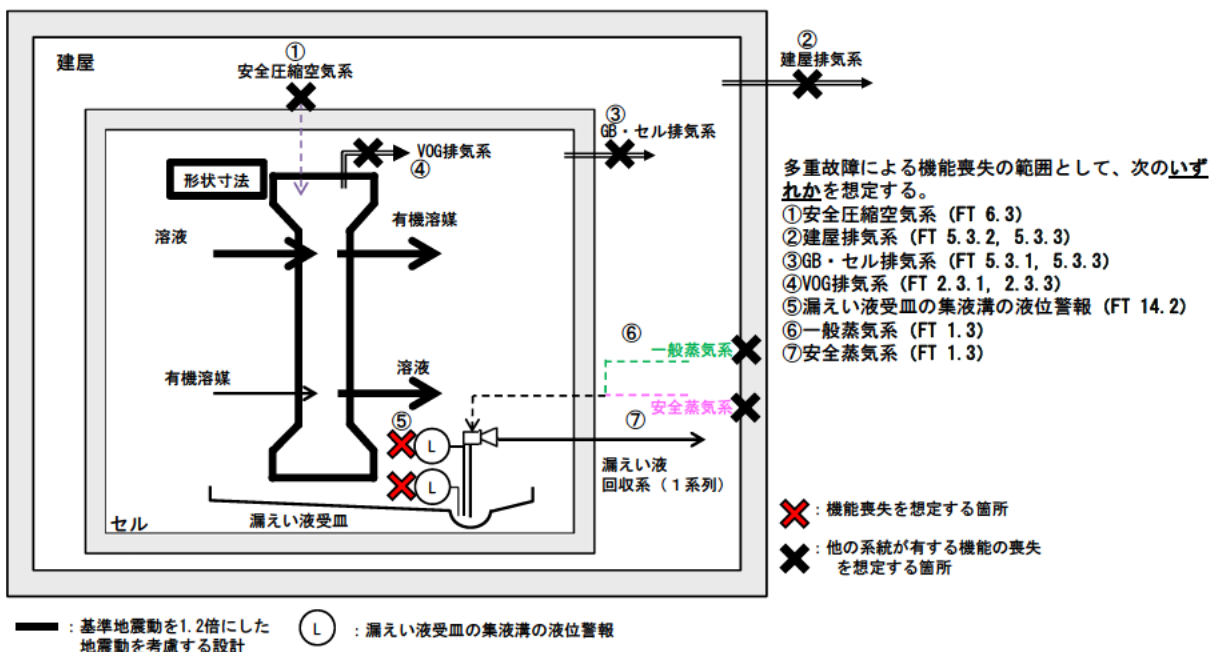
液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



I-33 ウラン洗浄塔の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※4 動的機器の多重故障



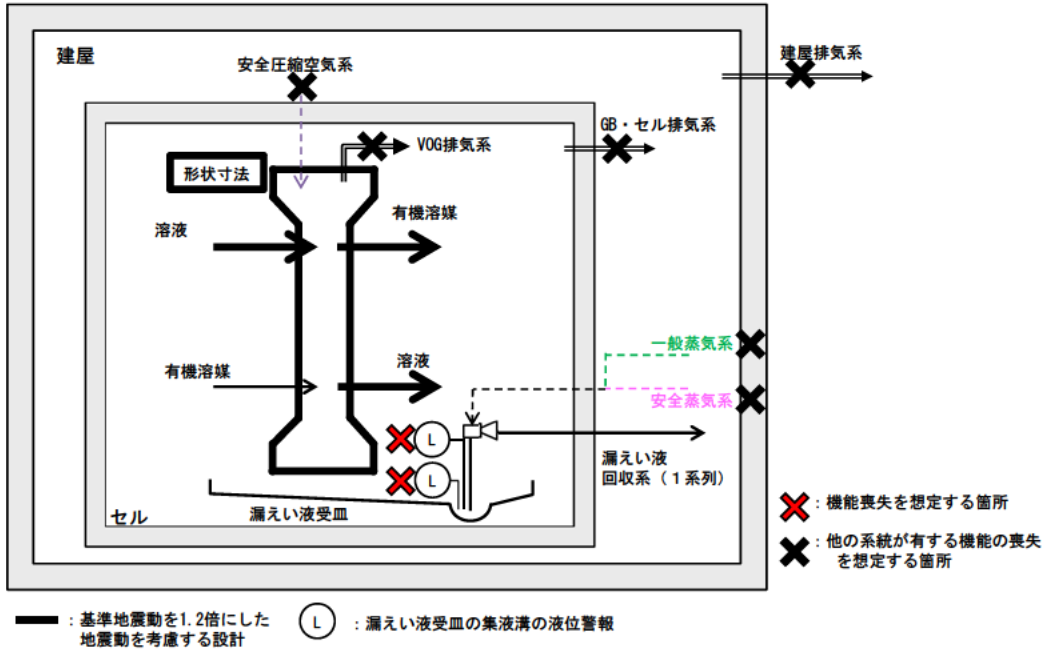
独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する



I-33 ウラン洗浄塔の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



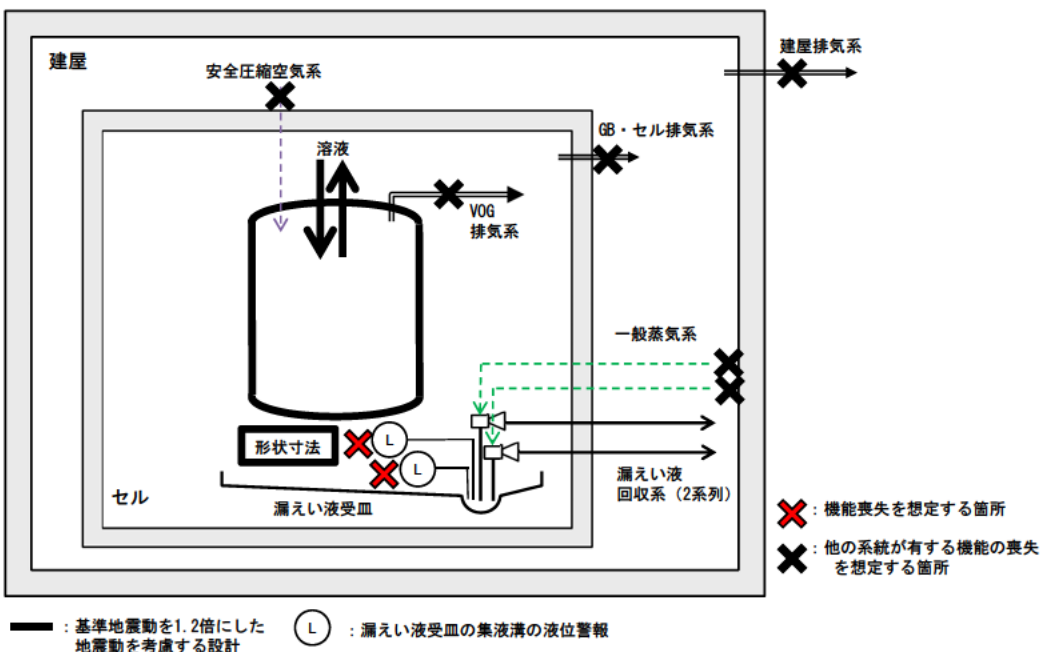
外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-34 補助油水分離槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※1 地震

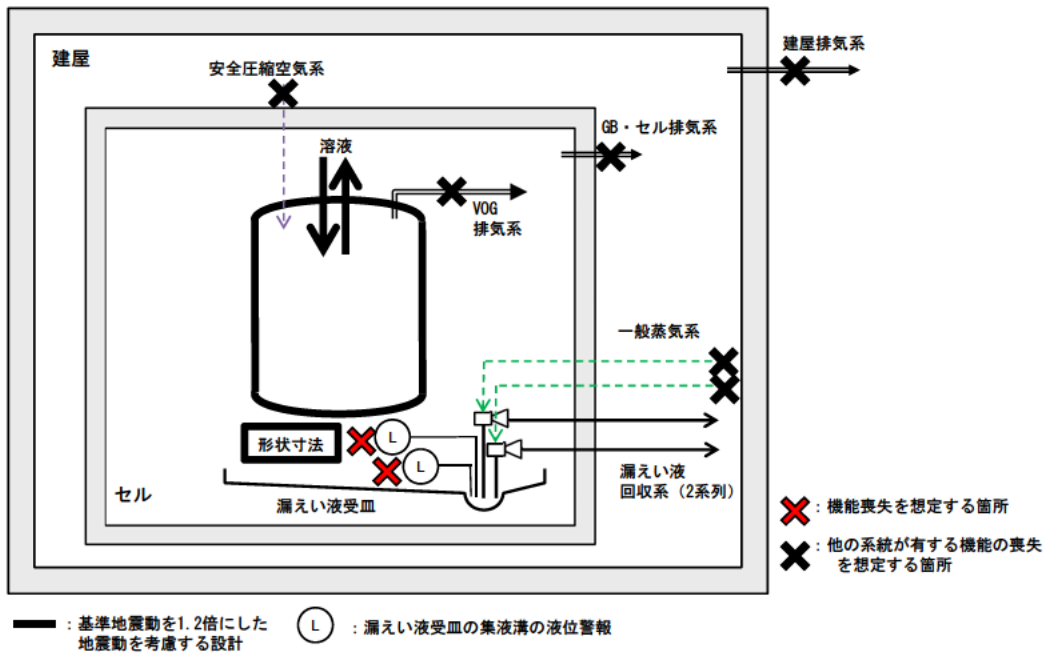


基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



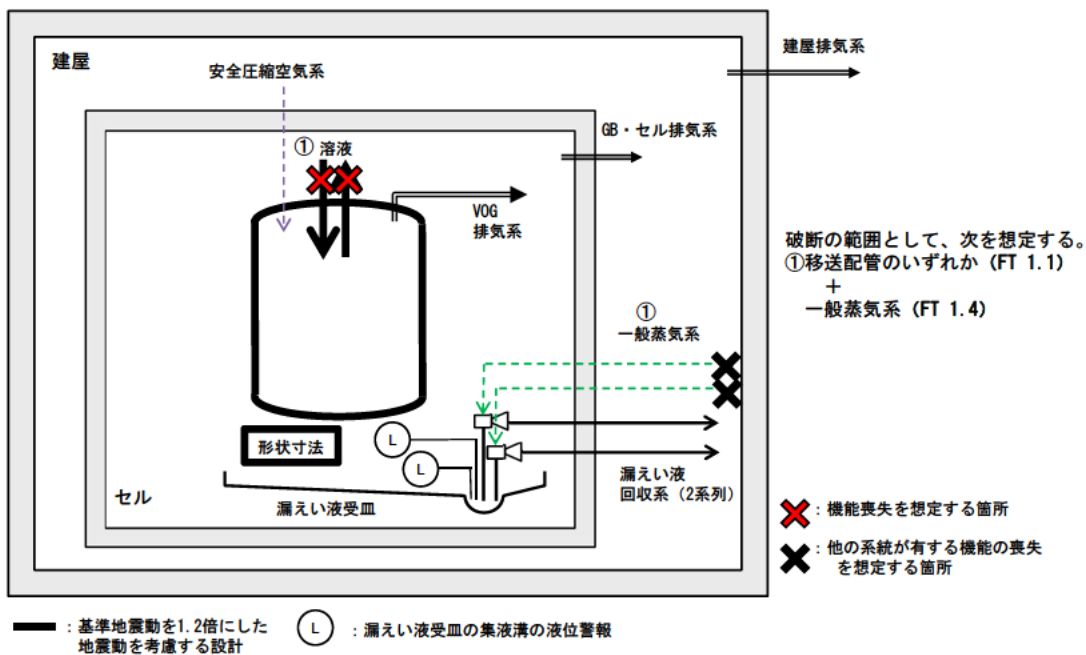
I-3-4 補助油水分離槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※2 火山の影響

火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-3-4 補助油水分離槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※3 配管の全周破断

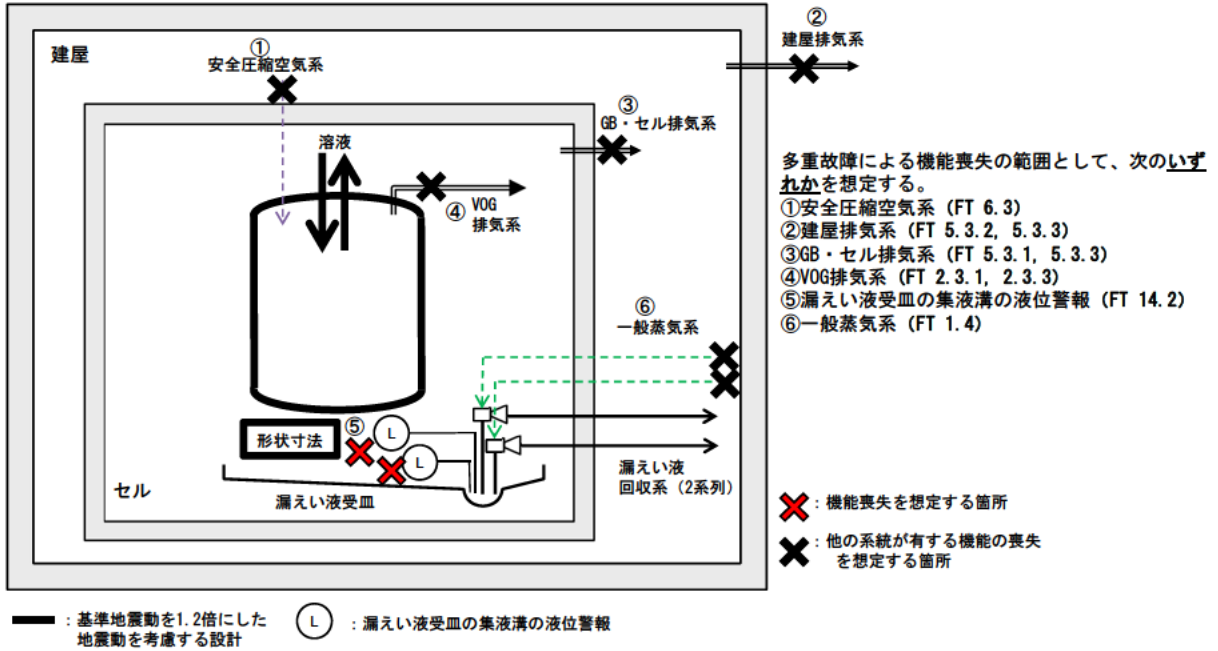
液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



I-34 補助油水分離槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※4 動的機器の多重故障



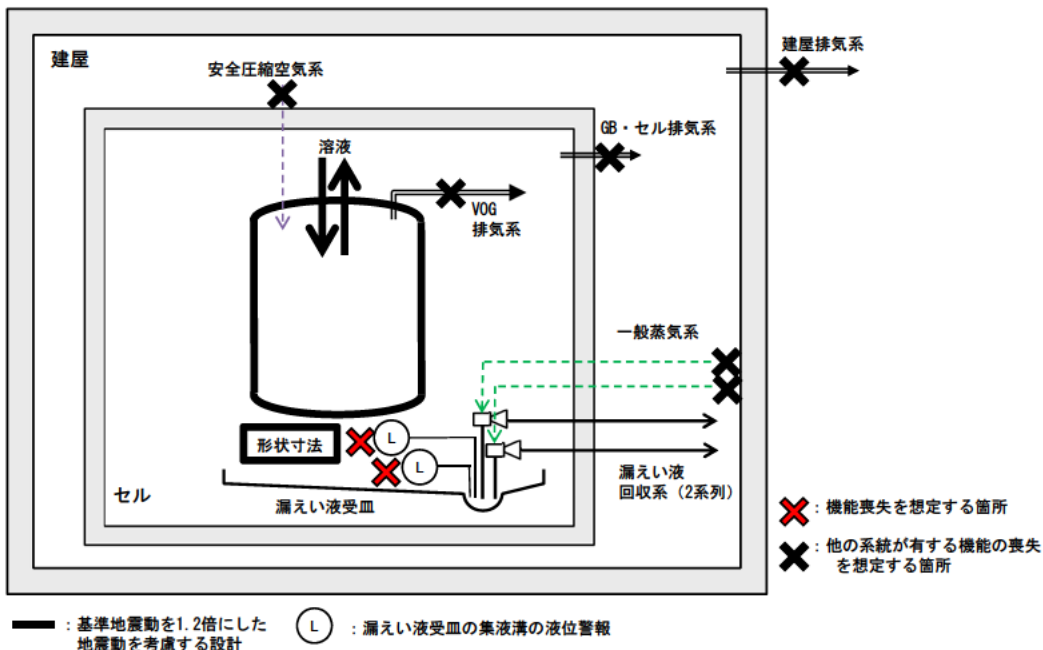
独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。



I-34 補助油水分離槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



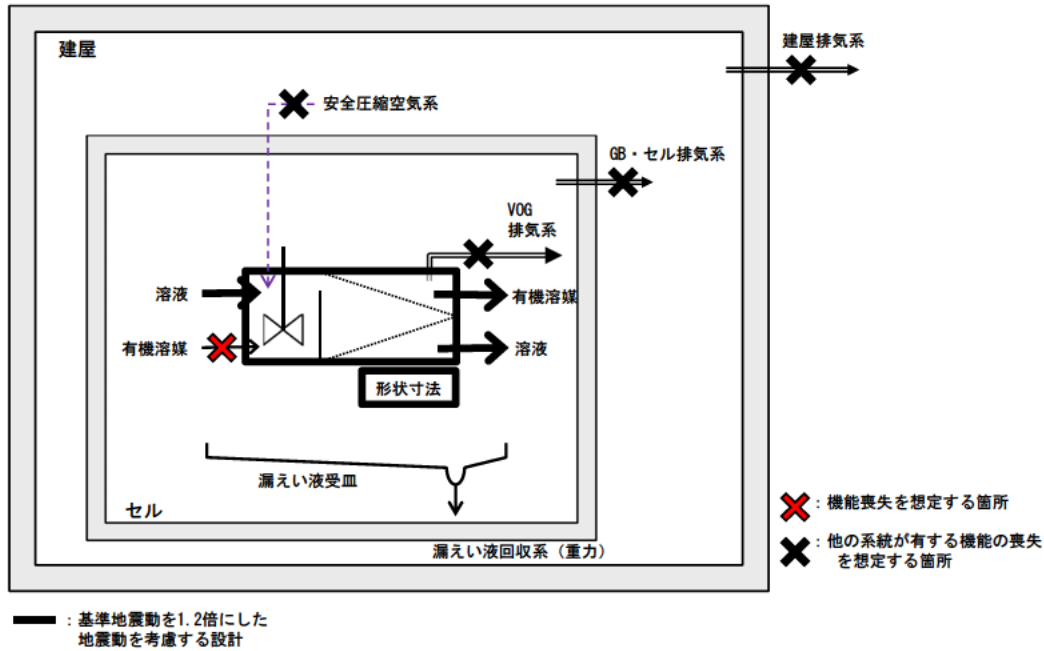
外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-35 TBP洗浄器の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※1 地震



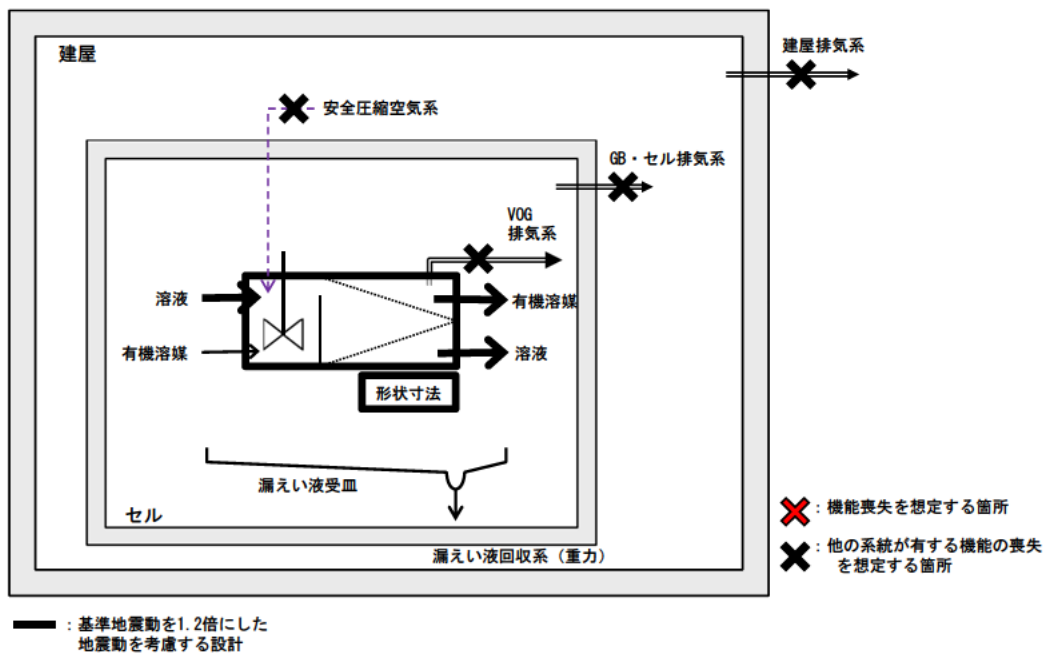
基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



I-35 TBP洗浄器の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※2 火山の影響



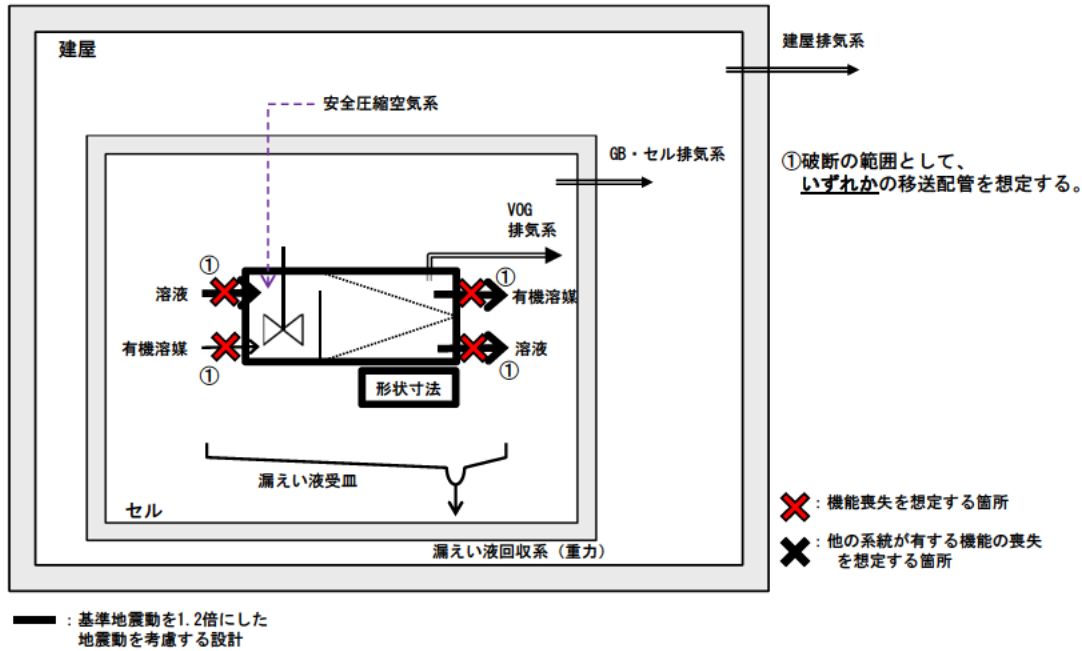
火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-35 TBP洗浄器の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※3 配管の全周破断



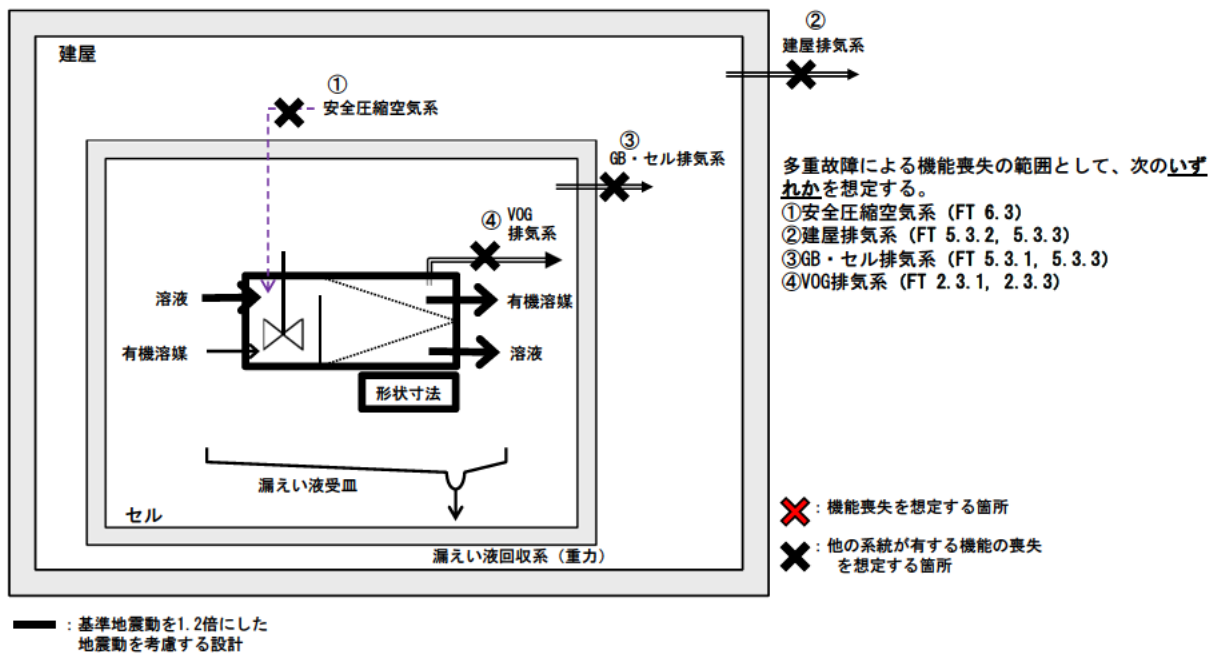
液体の移送配管の全周破断を想定する。



I-35 TBP洗浄器の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※4 動的機器の多重故障



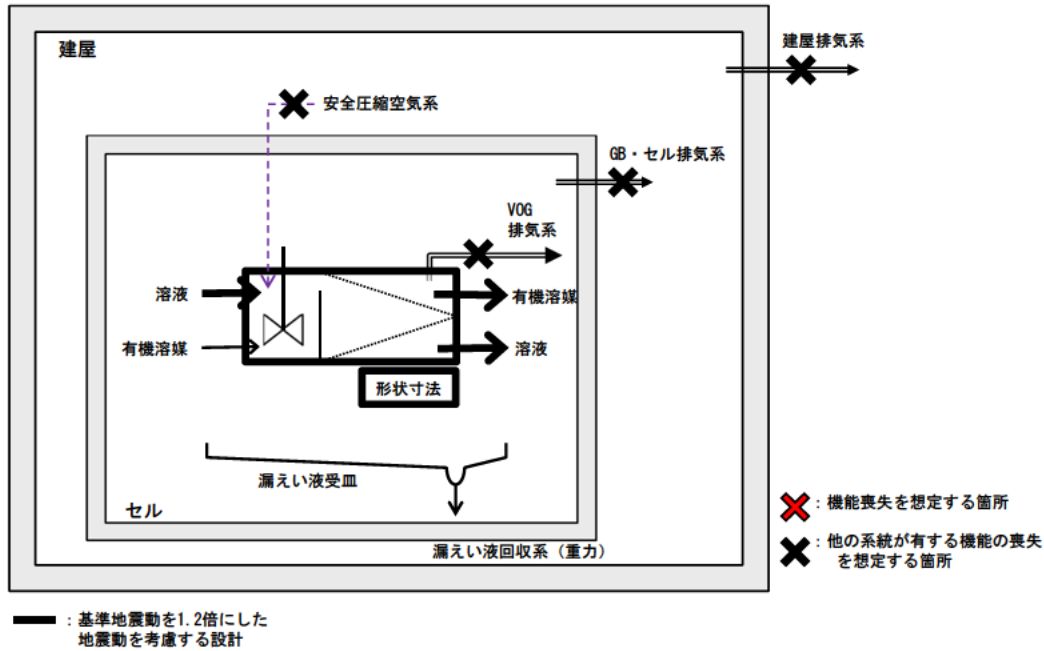
独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。



I-35 TBP洗浄器の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



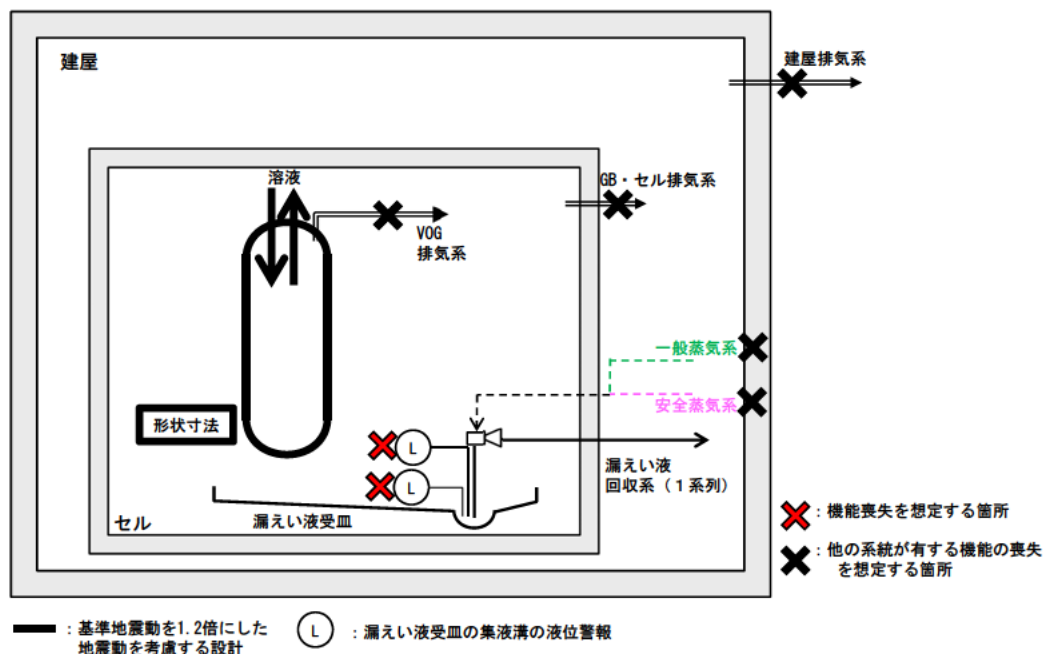
外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-36 第2酸化塔の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※1 地震



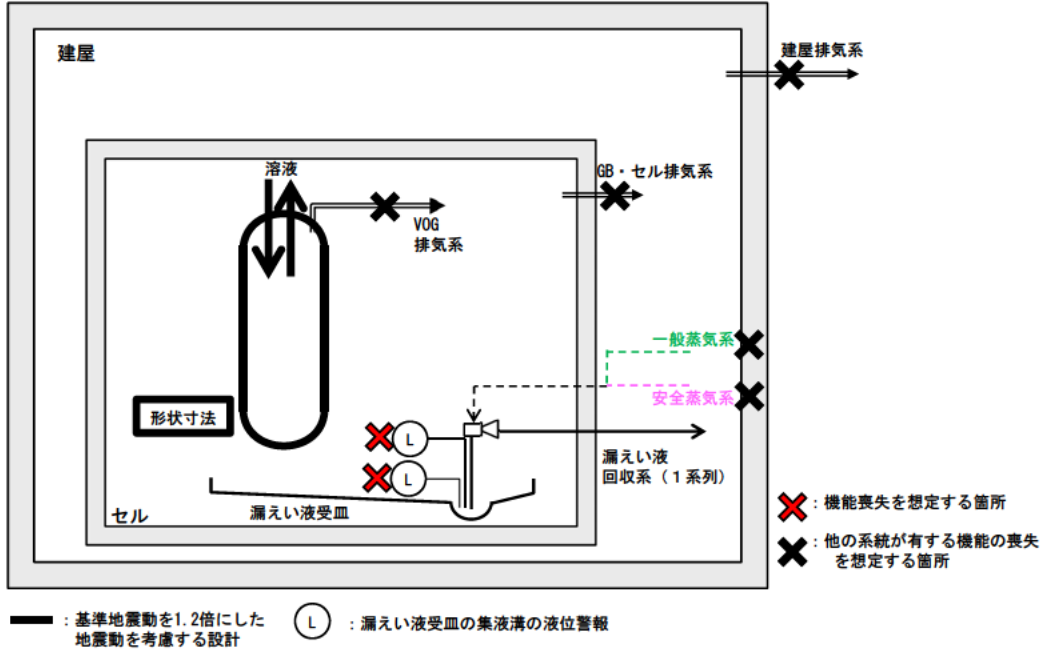
基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



I-36 第2酸化塔の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※2 火山の影響



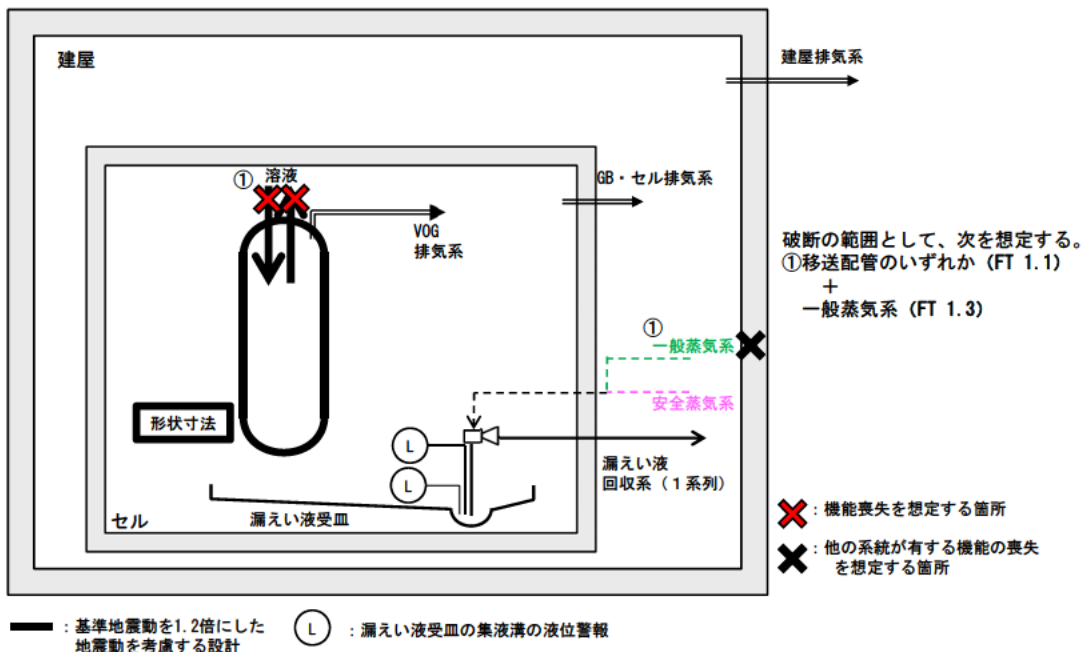
火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-36 第2酸化塔の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※3 配管の全周破断



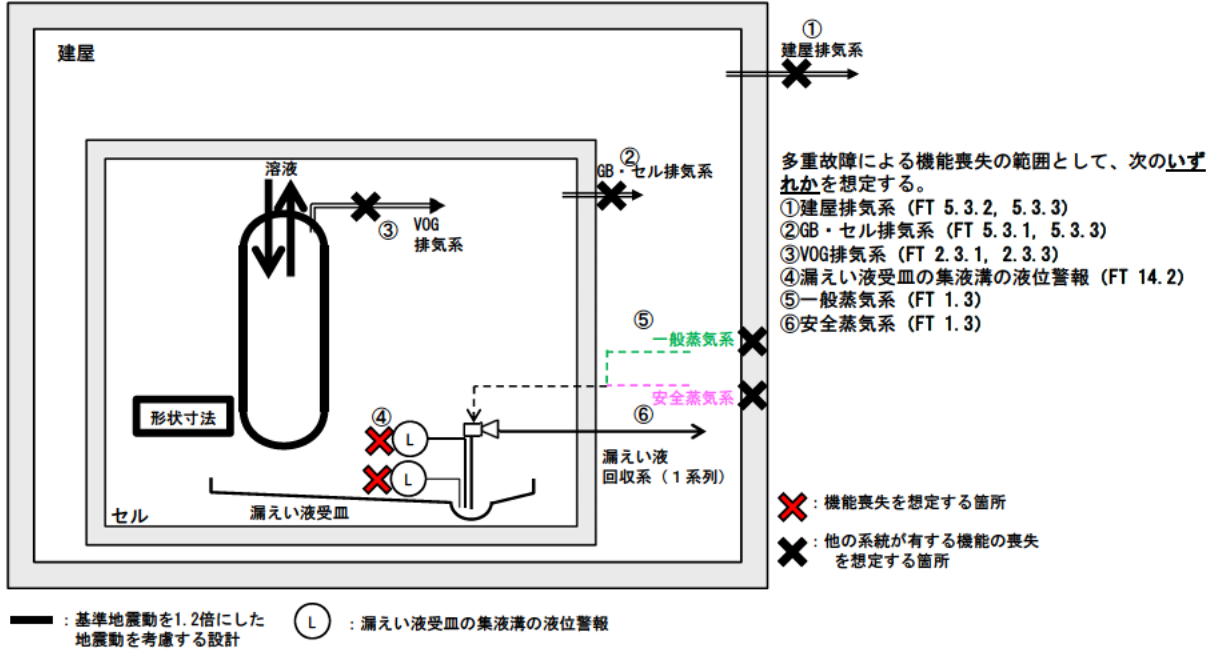
液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



I-36 第2酸化塔の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※4 動的機器の多重故障



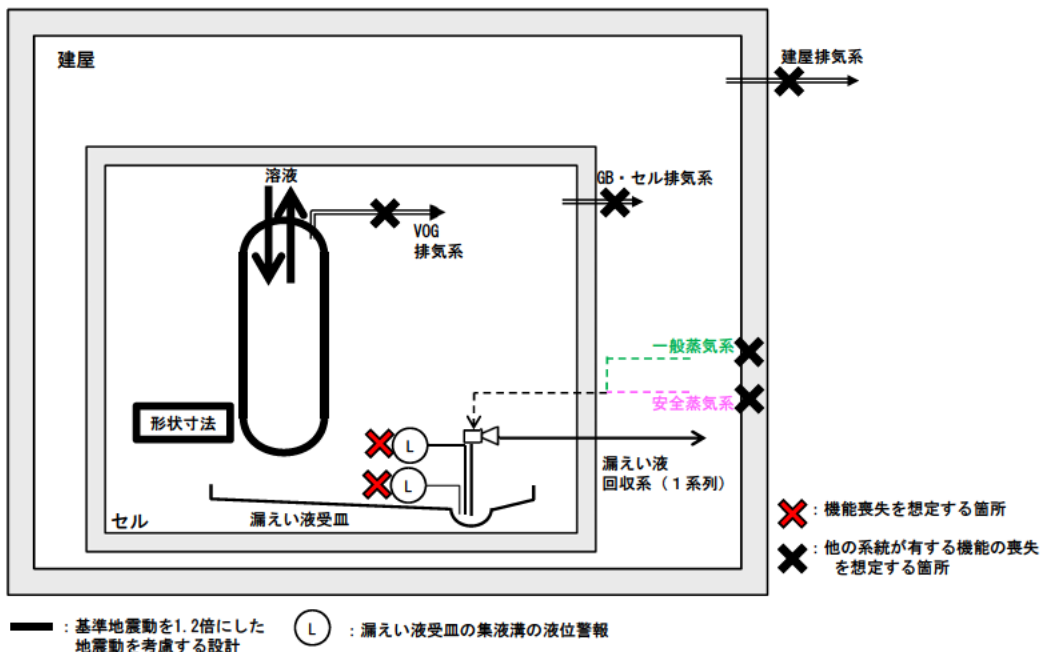
独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。



I-36 第2酸化塔の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



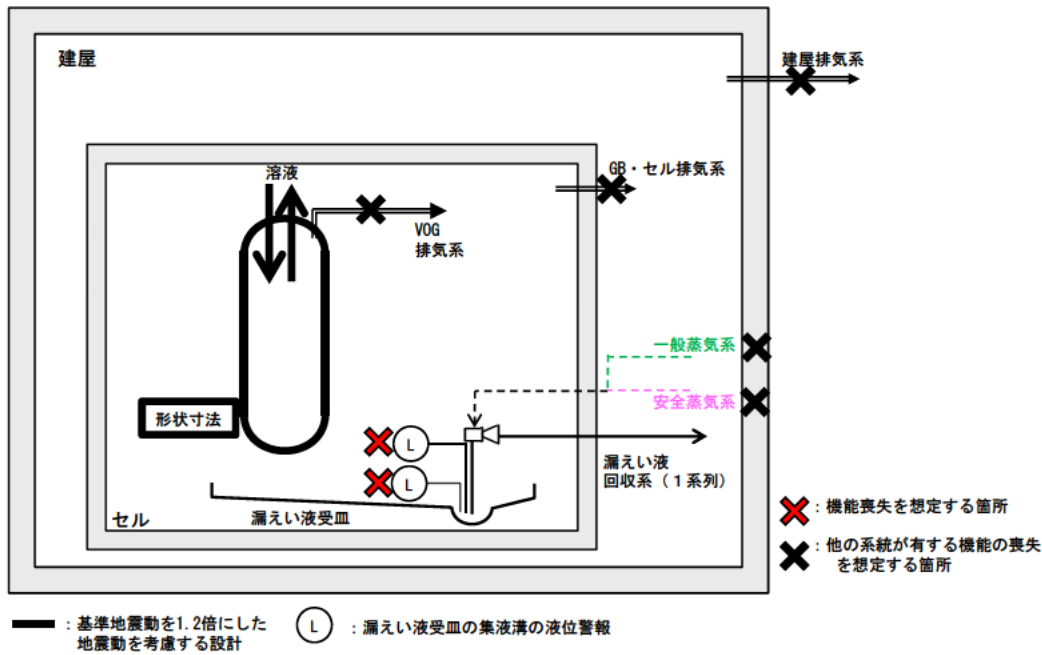
外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-37 第2脱ガス塔の系統図（機能喪失状態の特定）
※1 地震



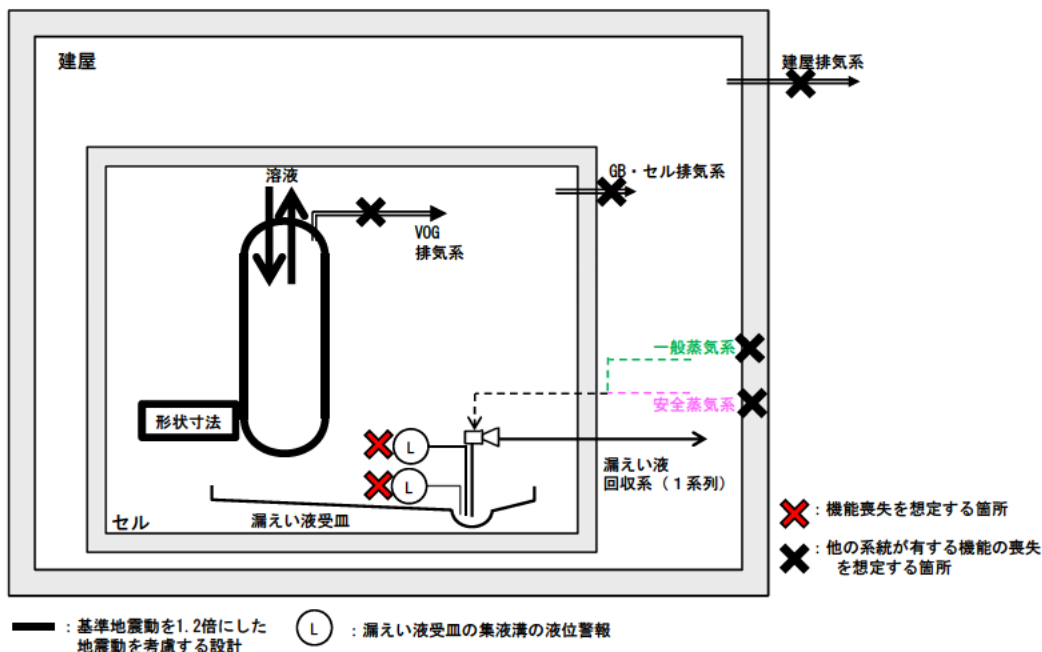
基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



I-37 第2脱ガス塔の系統図（機能喪失状態の特定）
※2 火山の影響

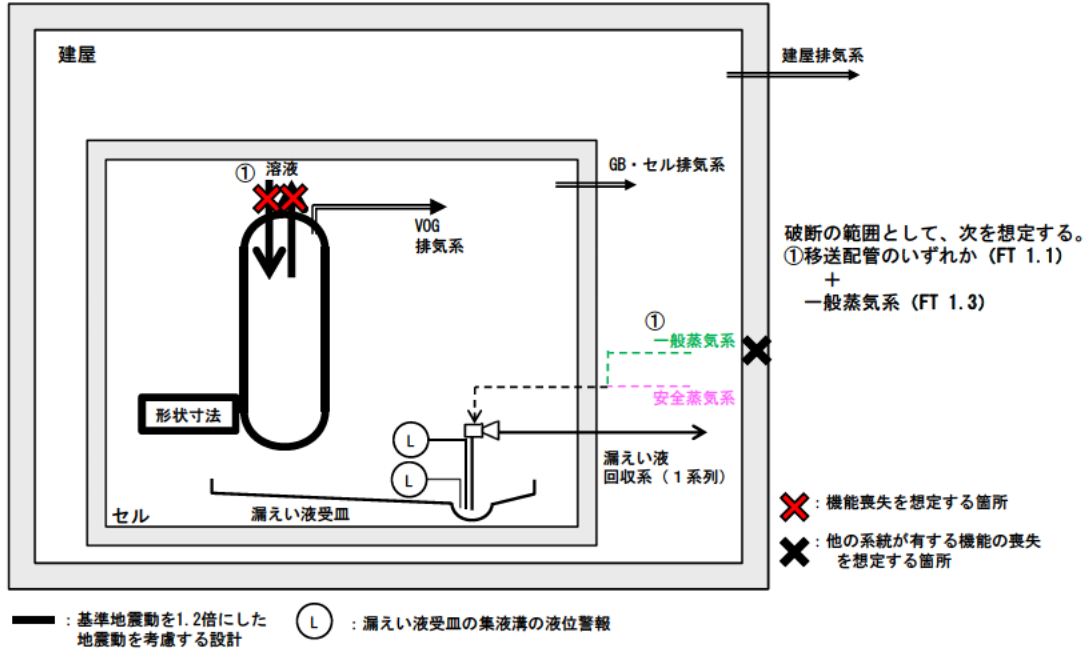


火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



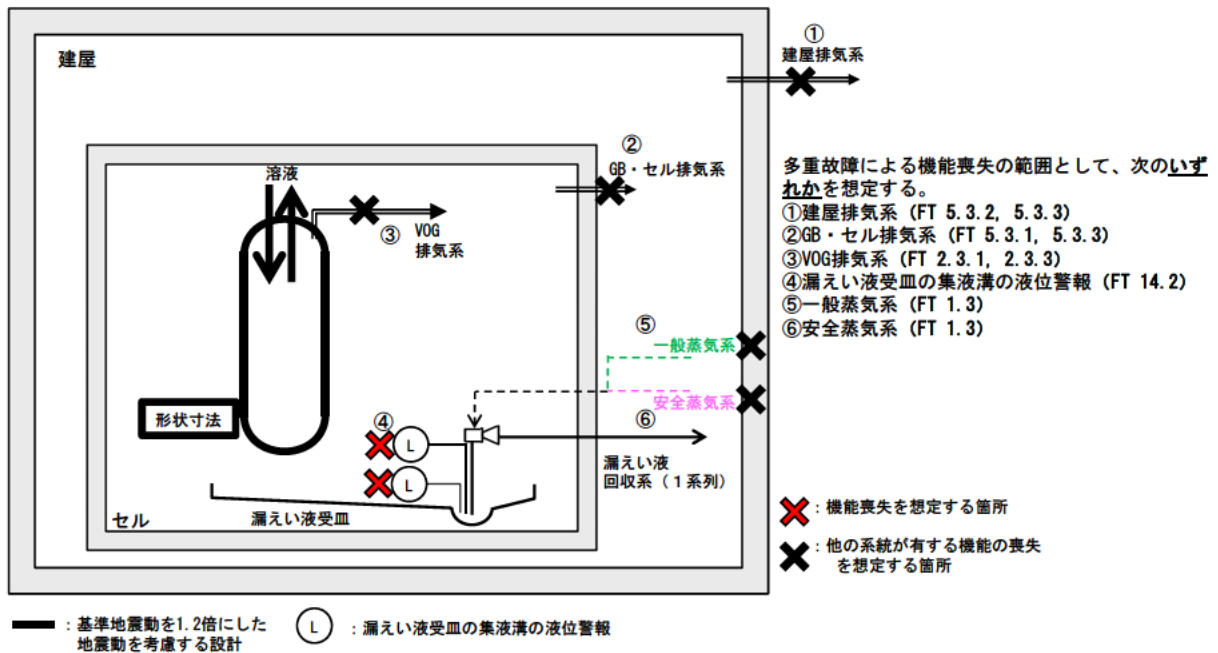
I-37 第2脱ガス塔の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※3 配管の全周破断

液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



I-37 第2脱ガス塔の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※4 動的機器の多重故障

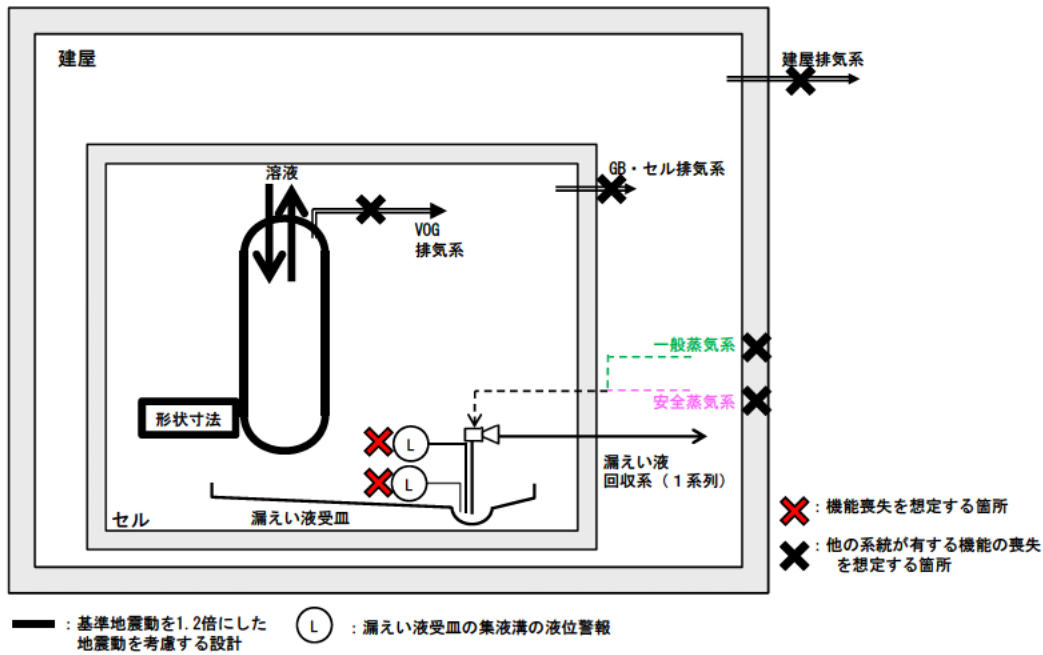
独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。



I-37 第2脱ガス塔の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



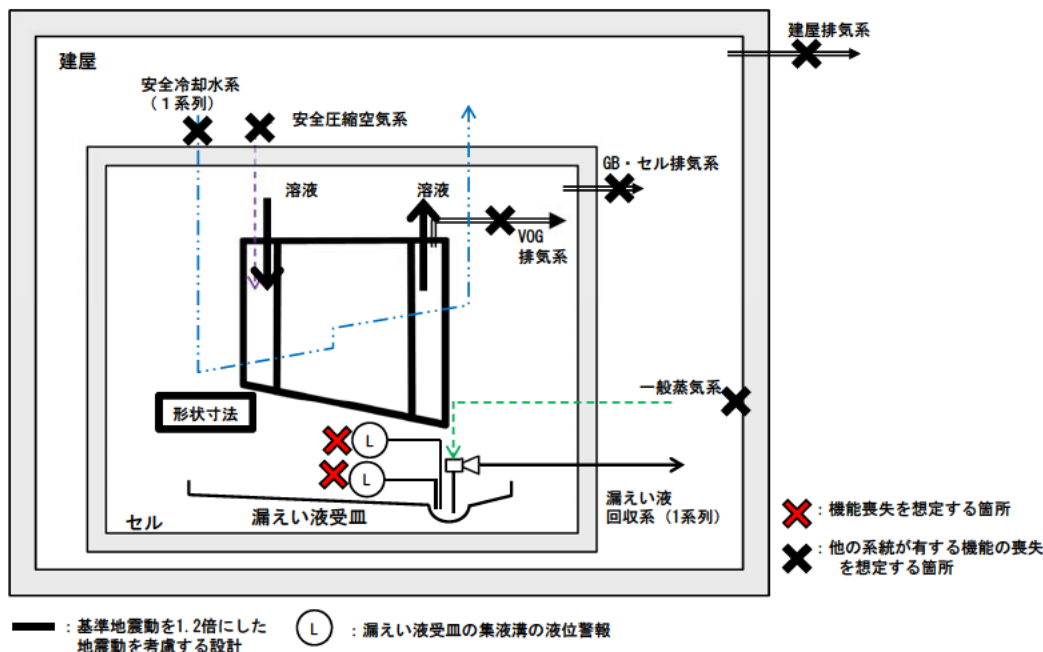
外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-38 プルトニウム溶液受槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※1 地震



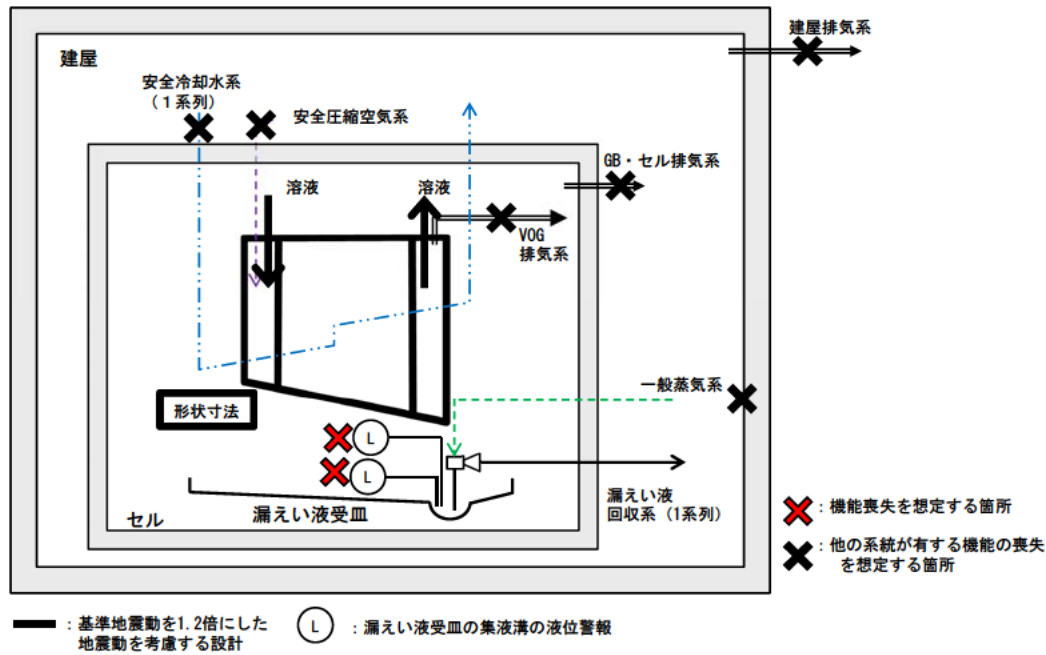
基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



I-38 プルトニウム溶液受槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※2 火山の影響



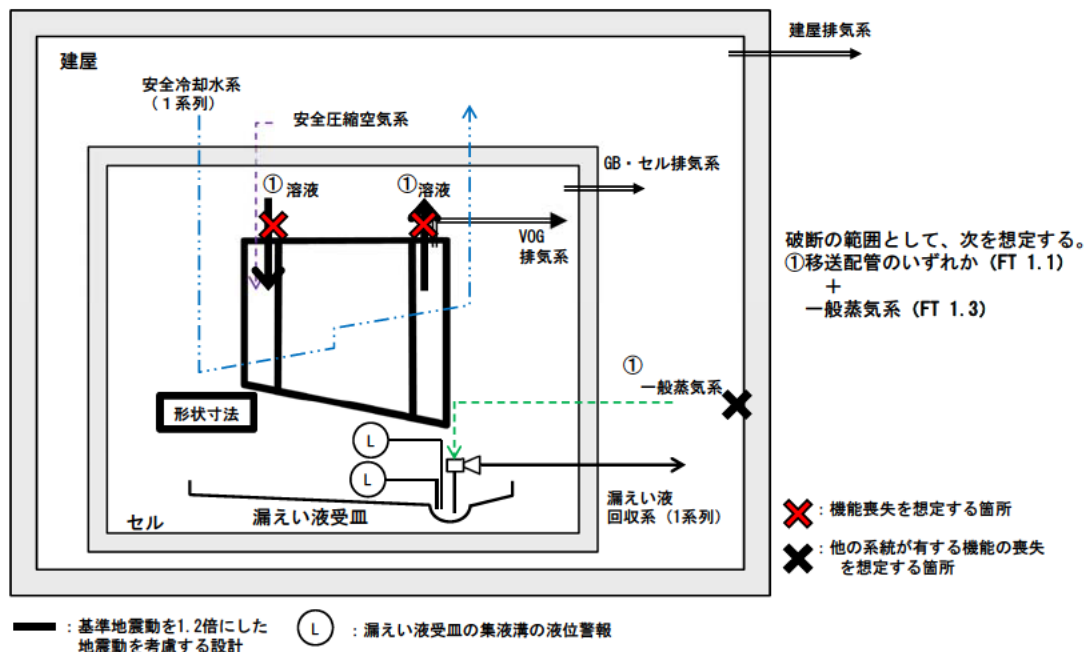
火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-38 プルトニウム溶液受槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※3 配管の全周破断



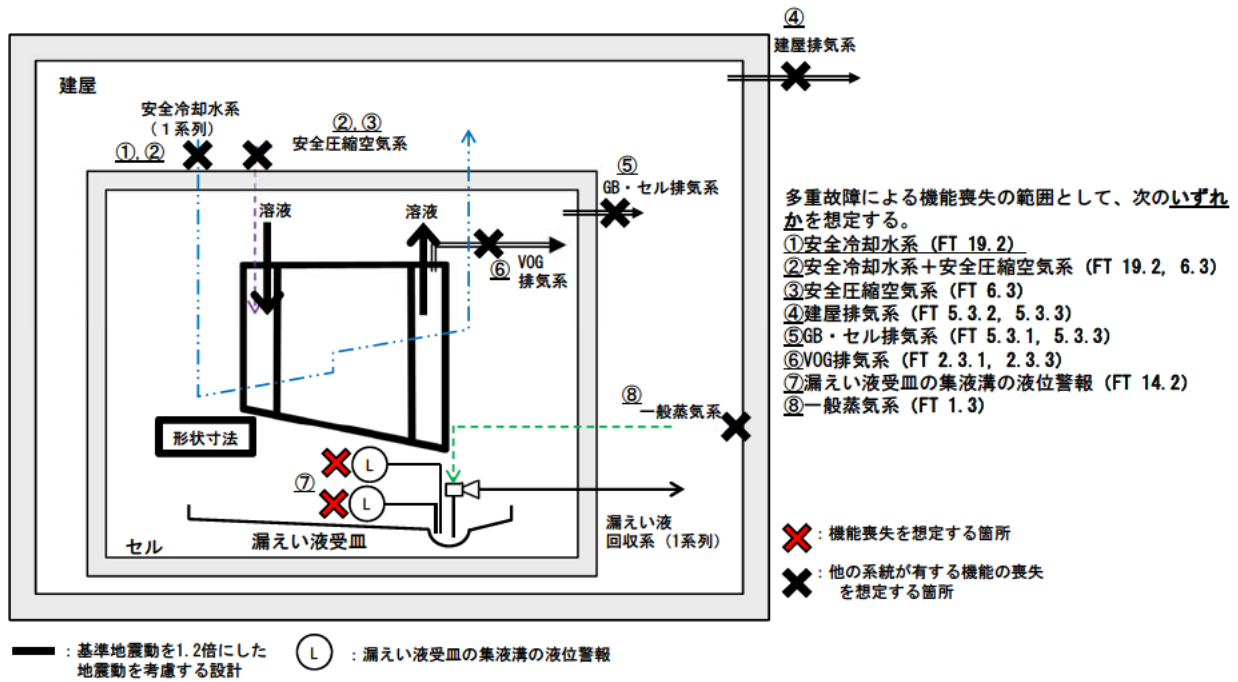
液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



I-38 プルトニウム溶液受槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※4 動的機器の多重故障



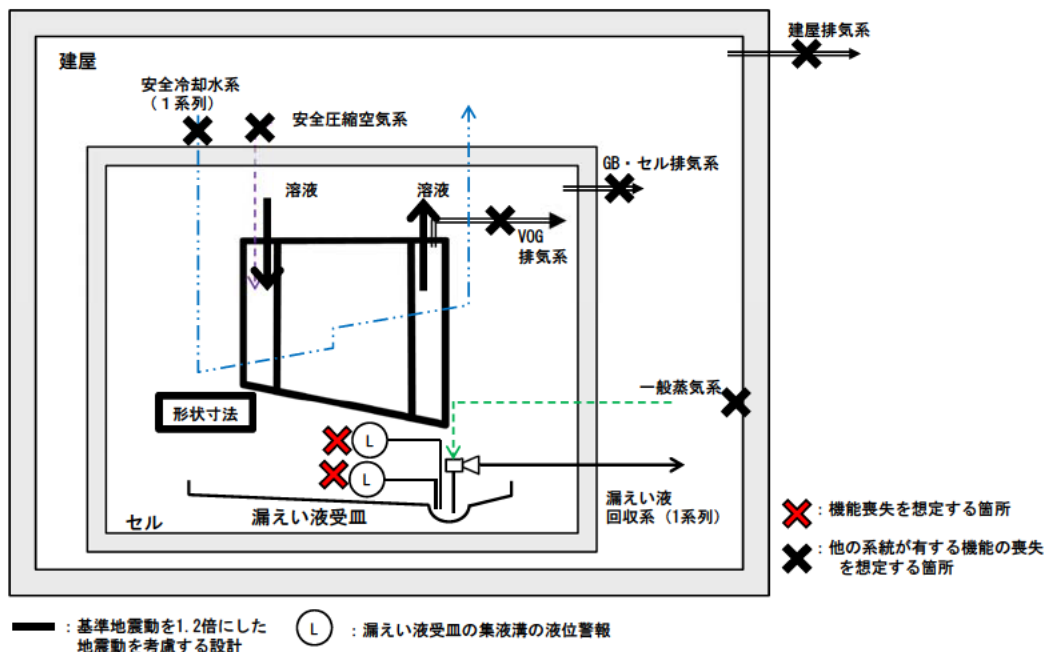
独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。ただし、安全冷却水系の多重故障については、安全冷却水系にて空気圧縮機を冷却している安全圧縮空気系も同時に機能喪失を想定する。



I-38 プルトニウム溶液受槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失

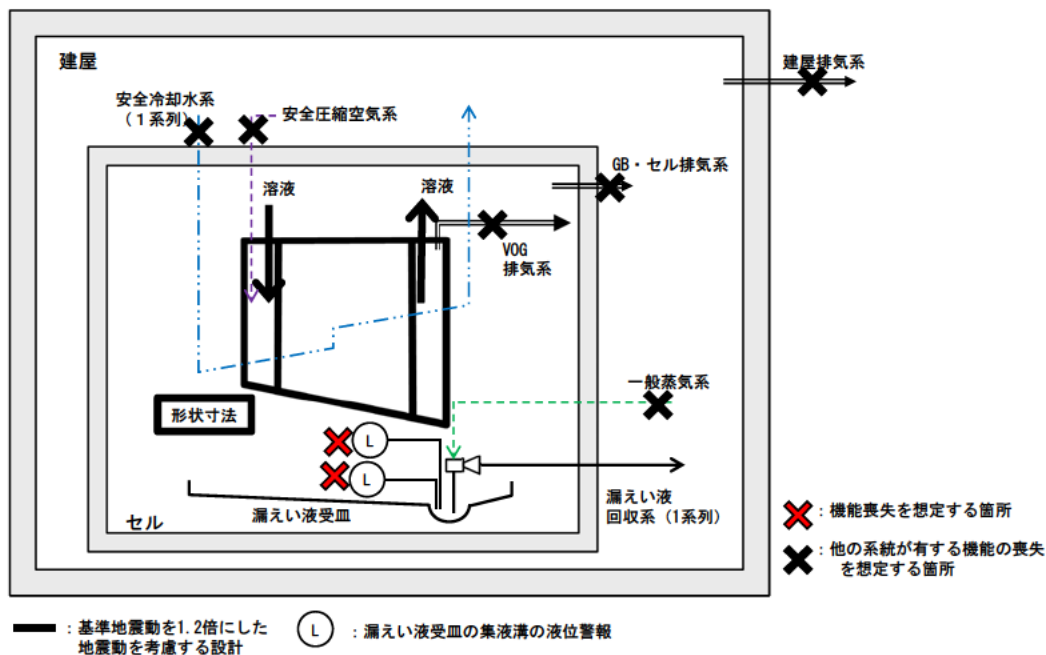


外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



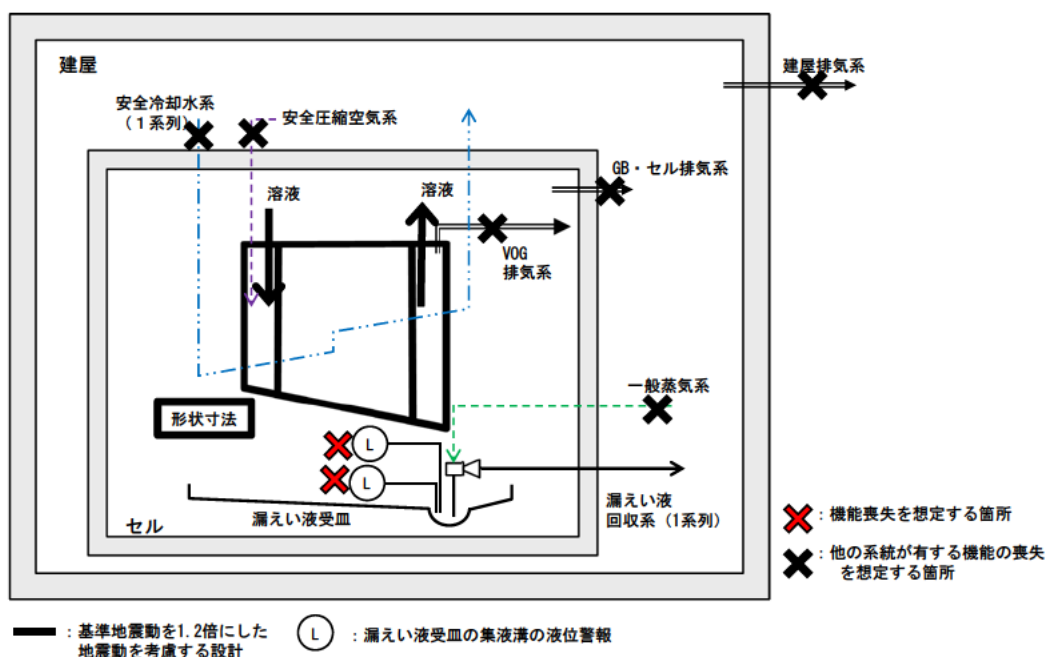
I-39 油水分離槽の系統図（機能喪失状態の特定）
※1 地震

基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



I-39 油水分離槽の系統図（機能喪失状態の特定）
※2 火山の影響

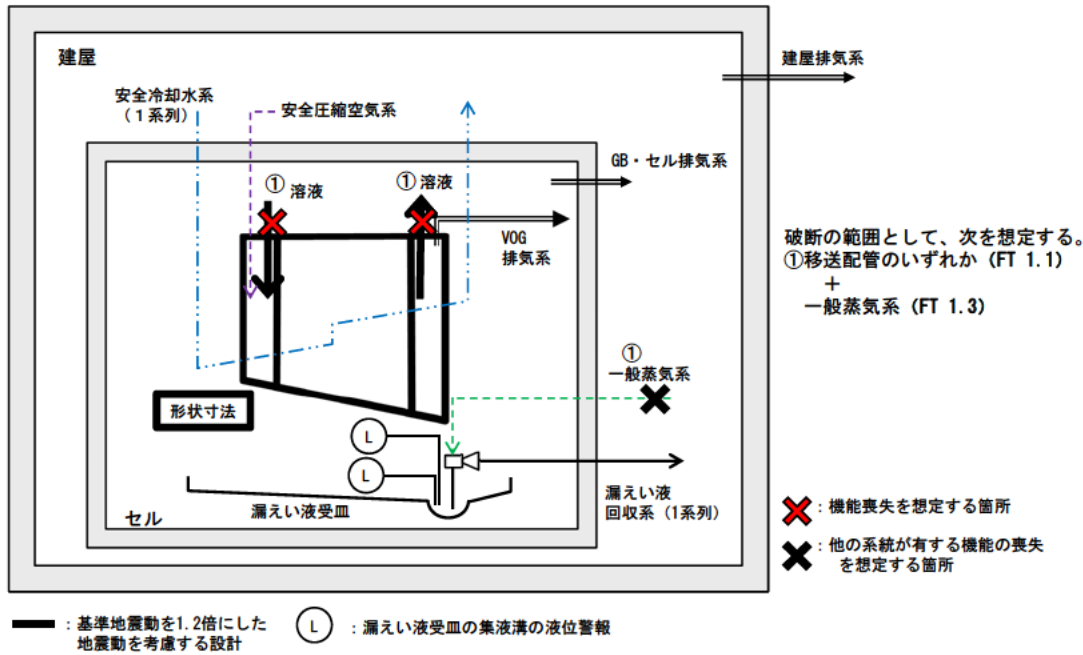
火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-39 油水分離槽の系統図（機能喪失状態の特定）
※3 配管の全周破断



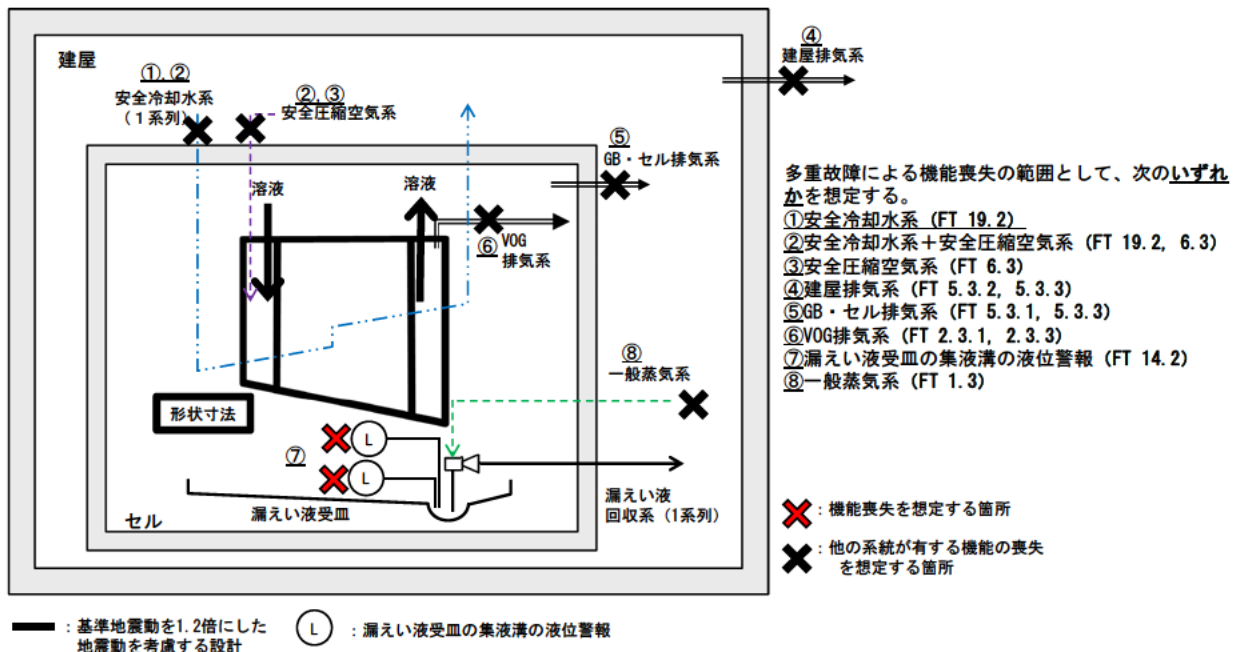
液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



I-39 油水分離槽の系統図（機能喪失状態の特定）
※4 動的機器の多重故障



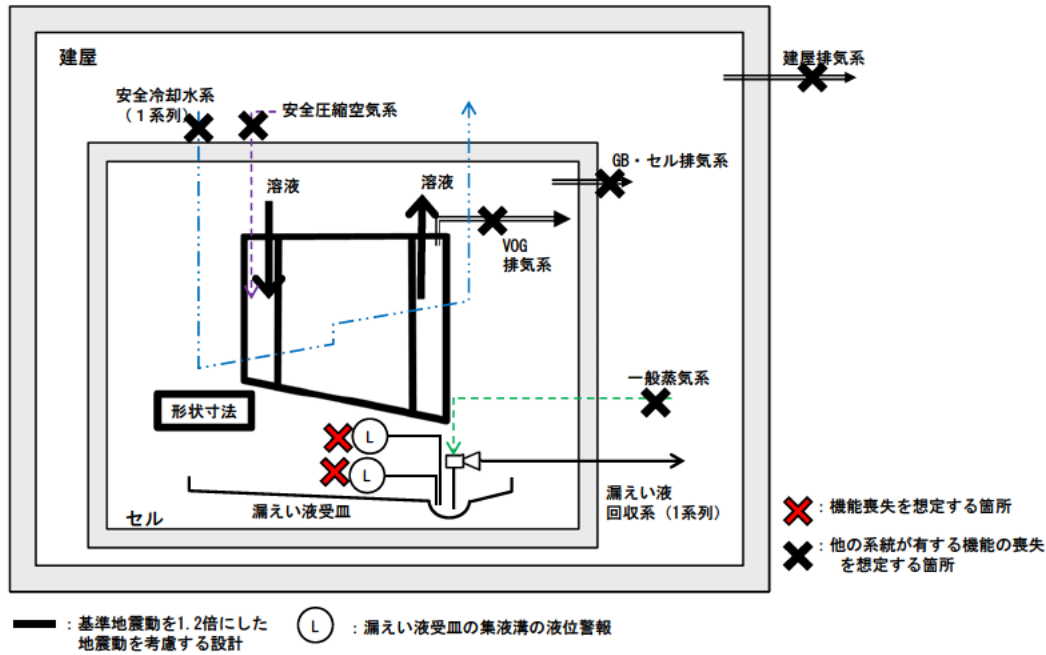
独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。ただし、安全冷却水系の多重故障については、安全冷却水系にて空気圧縮機を冷却している安全圧縮空気系も同時に機能喪失を想定する。



I-39 油水分離槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



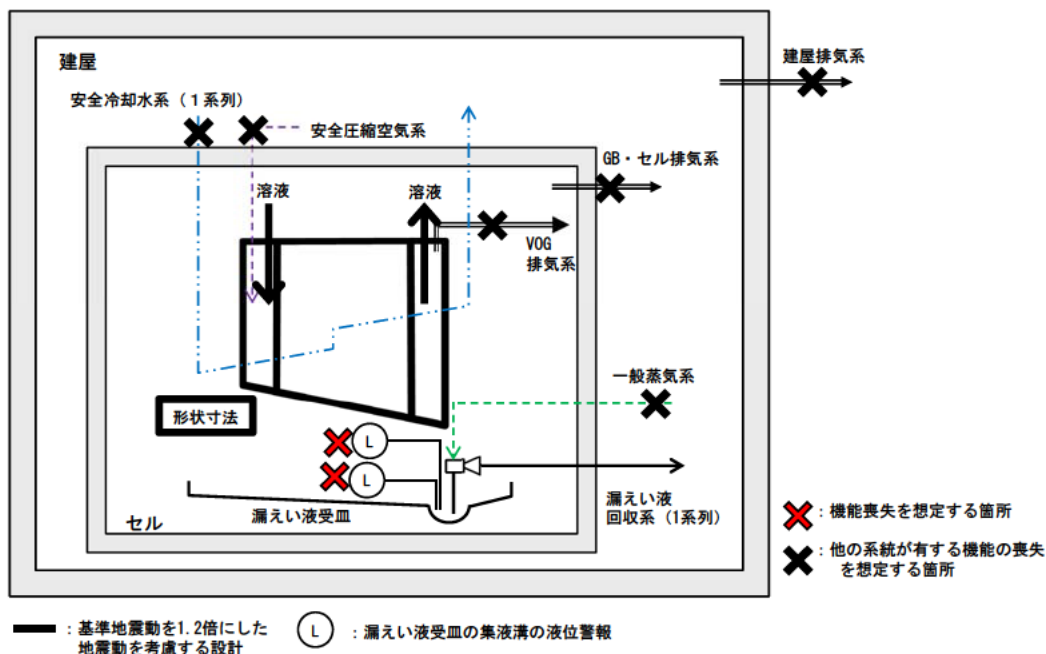
外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-40 プルトニウム濃縮缶供給槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※1 地震



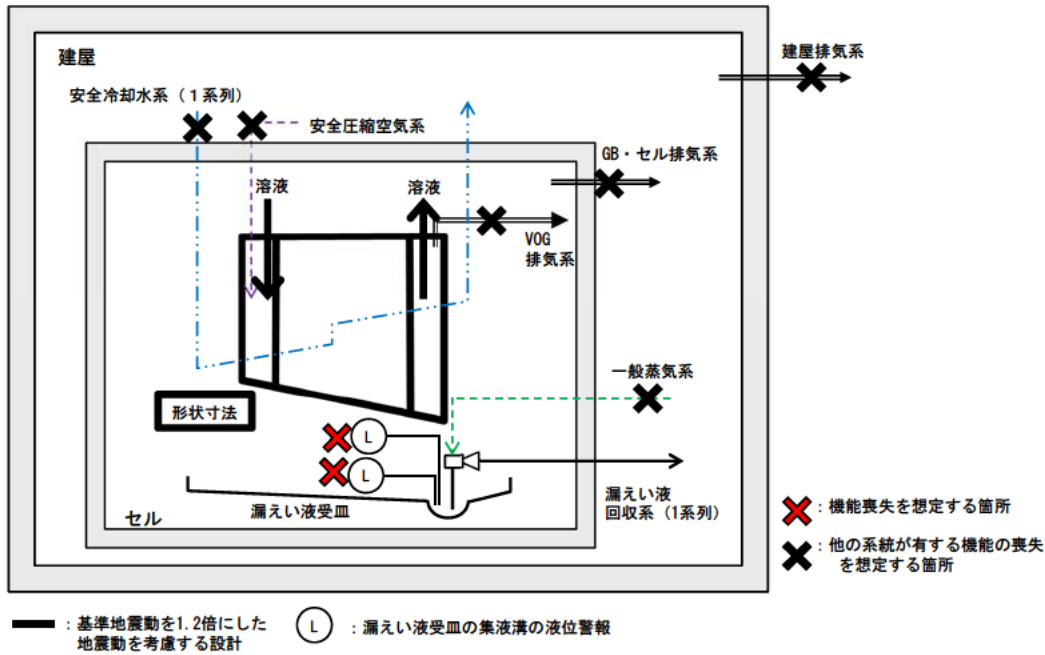
基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



I-40 プルトニウム濃縮缶供給槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※2 火山の影響



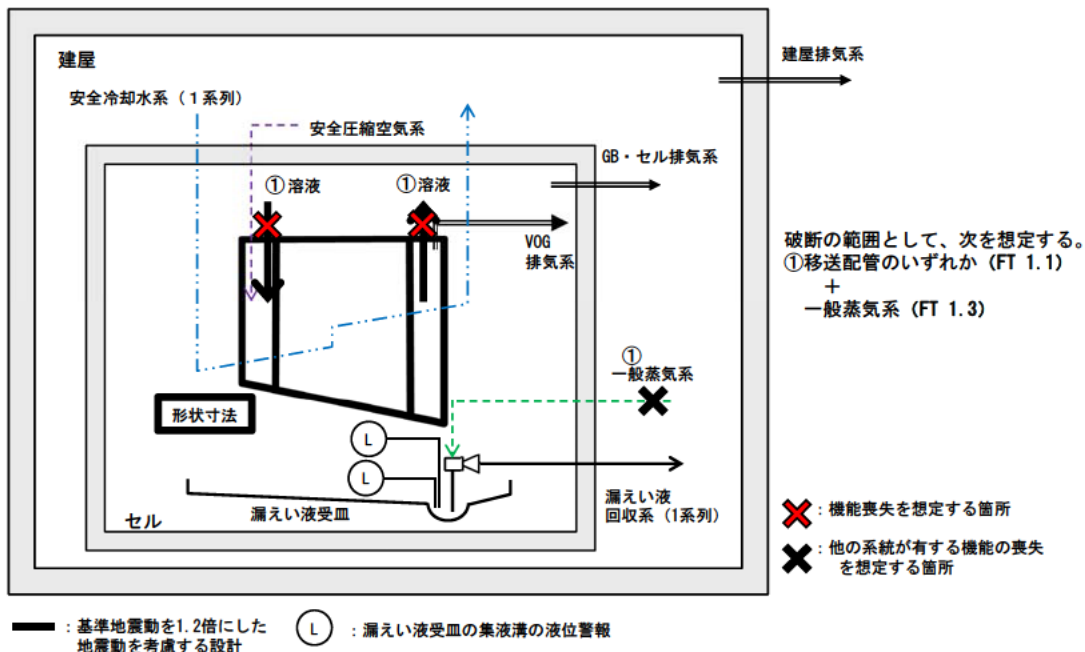
火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-40 プルトニウム濃縮缶供給槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※3 配管の全周破断



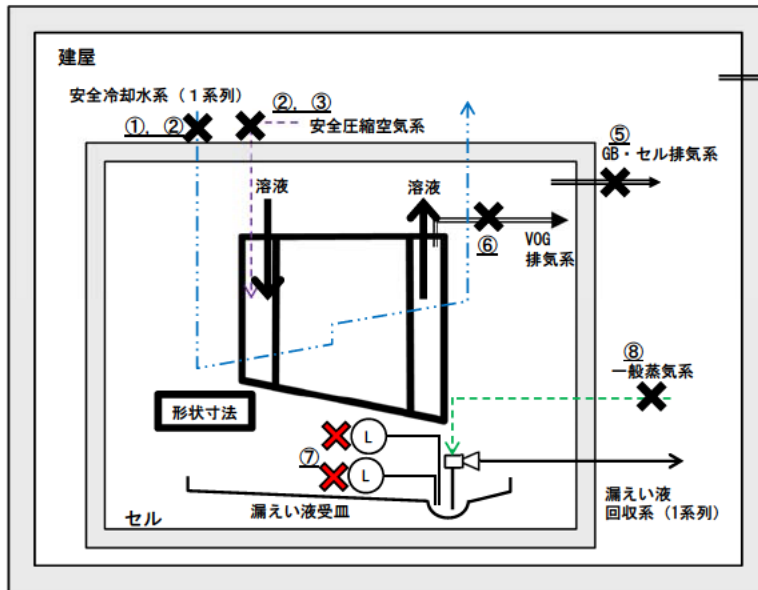
液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



I-40 プルトニウム濃縮缶供給槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※4 動的機器の多重故障



独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。ただし、安全冷却水系の多重故障については、安全冷却水系にて空気圧縮機を冷却している安全圧縮空気系も同時に機能喪失を想定する。



多重故障による機能喪失の範囲として、次のいずれかを想定する。

- ①安全冷却水系 (FT 19.2)
- ②安全冷却水系+安全圧縮空気系 (FT 19.2, 6.3)
- ③安全圧縮空気系 (FT 6.3)
- ④建屋排気系 (FT 5.3.2, 5.3.3)
- ⑤GB・セル排気系 (FT 5.3.1, 5.3.3)
- ⑥VOG排気系 (FT 2.3.1, 2.3.3)
- ⑦漏えい液受皿の集液溝の液位警報 (FT 14.2)
- ⑧一般蒸気系 (FT 1.3)

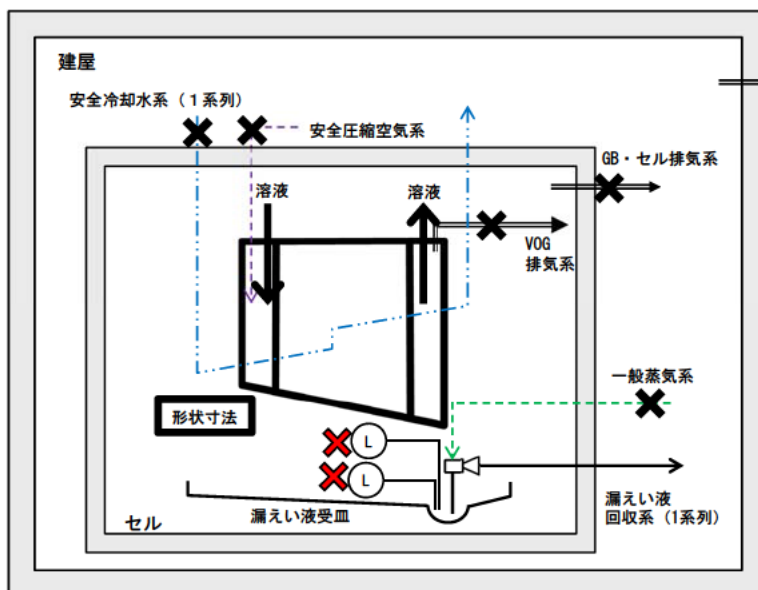
- ⊗：機能喪失を想定する箇所
- ⊗：他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

—：基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計 (L)：漏えい液受皿の集液溝の液位警報

I-40 プルトニウム濃縮缶供給槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



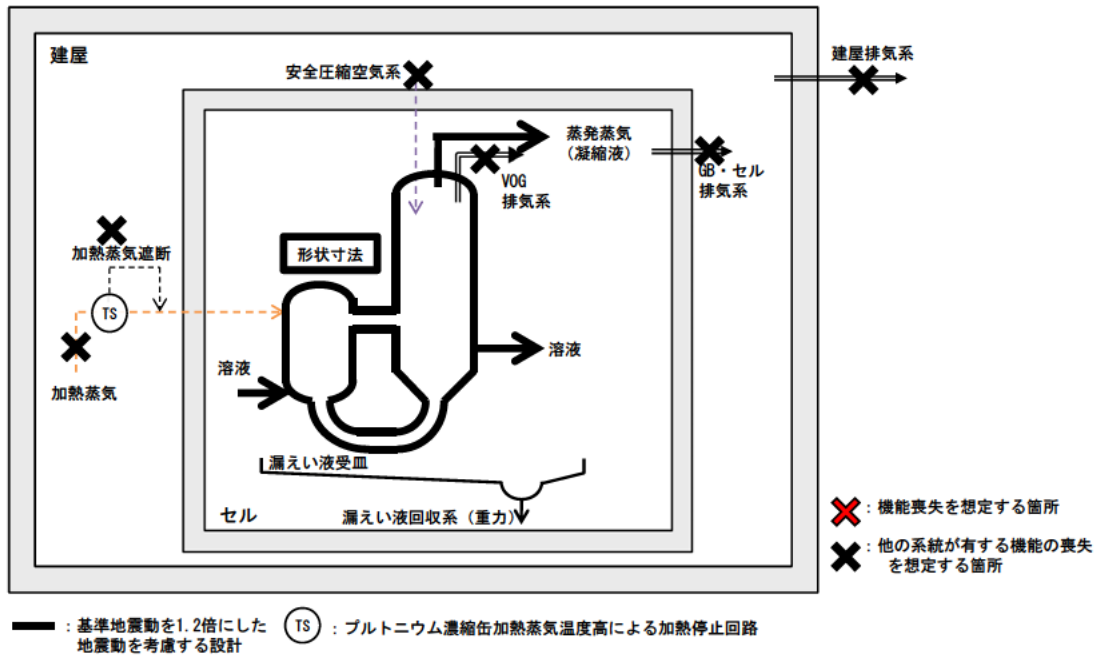
- ⊗：機能喪失を想定する箇所
- ⊗：他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

—：基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計 (L)：漏えい液受皿の集液溝の液位警報

I-41 プルトニウム濃縮缶の系統図（機能喪失状態の特定）
※1 地震



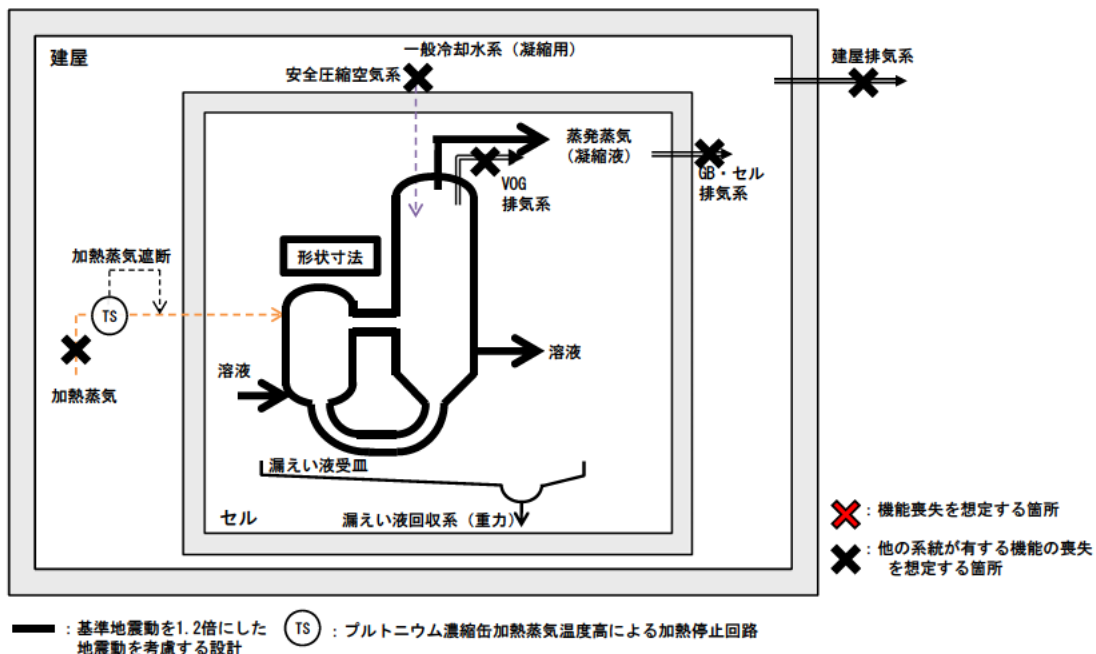
基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



I-41 プルトニウム濃縮缶の系統図（機能喪失状態の特定）
※2 火山の影響



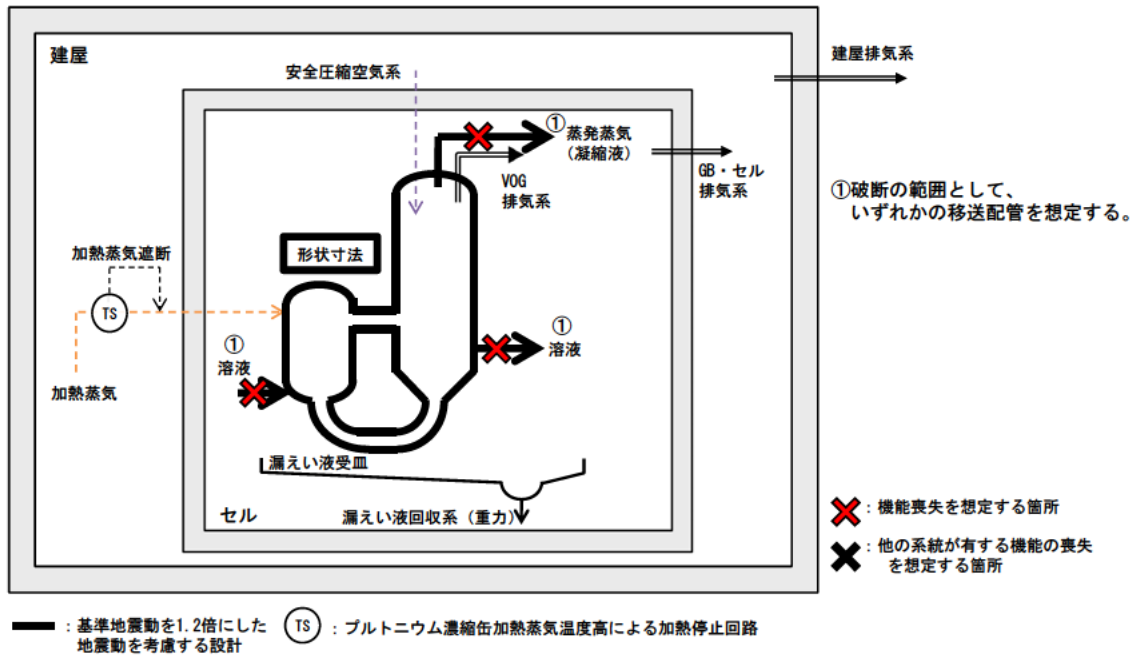
火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-4-1 プルトニウム濃縮缶の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※3 配管の全周破断



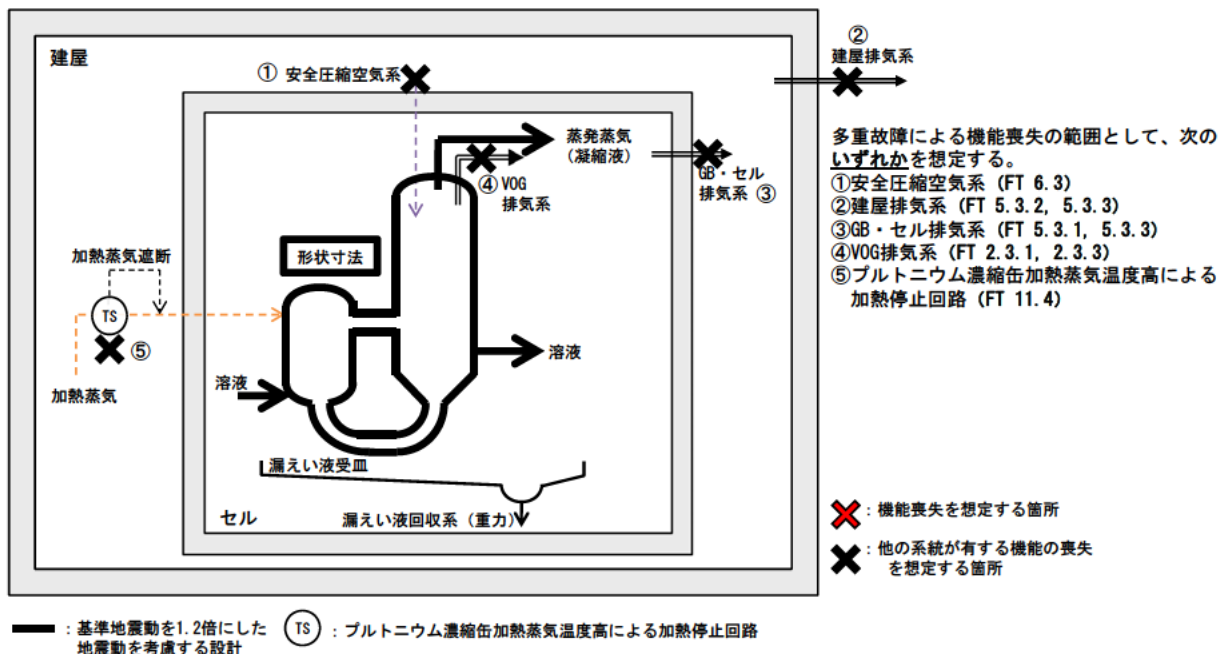
液体の移送配管の全周破断を想定する。



I-4-1 プルトニウム濃縮缶の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※4 動的機器の多重故障



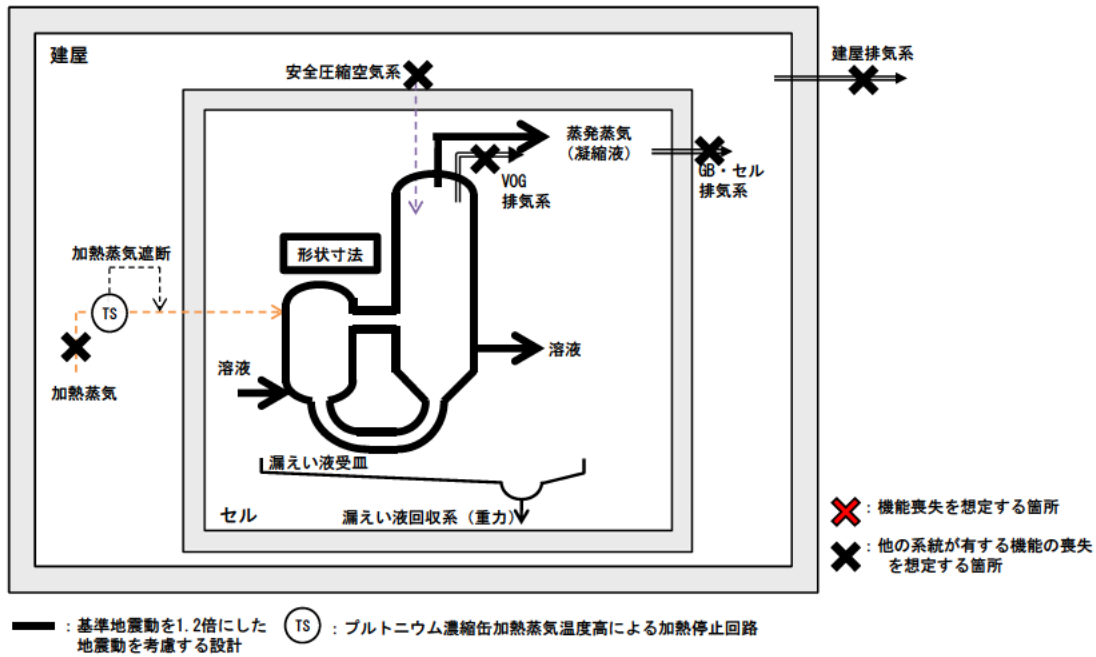
独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。ただし、安全冷却水系の多重故障については、安全冷却水系にて空気圧縮機を冷却している安全圧縮空気系も同時に機能喪失を想定する。



I-4-1 プルトニウム濃縮缶の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



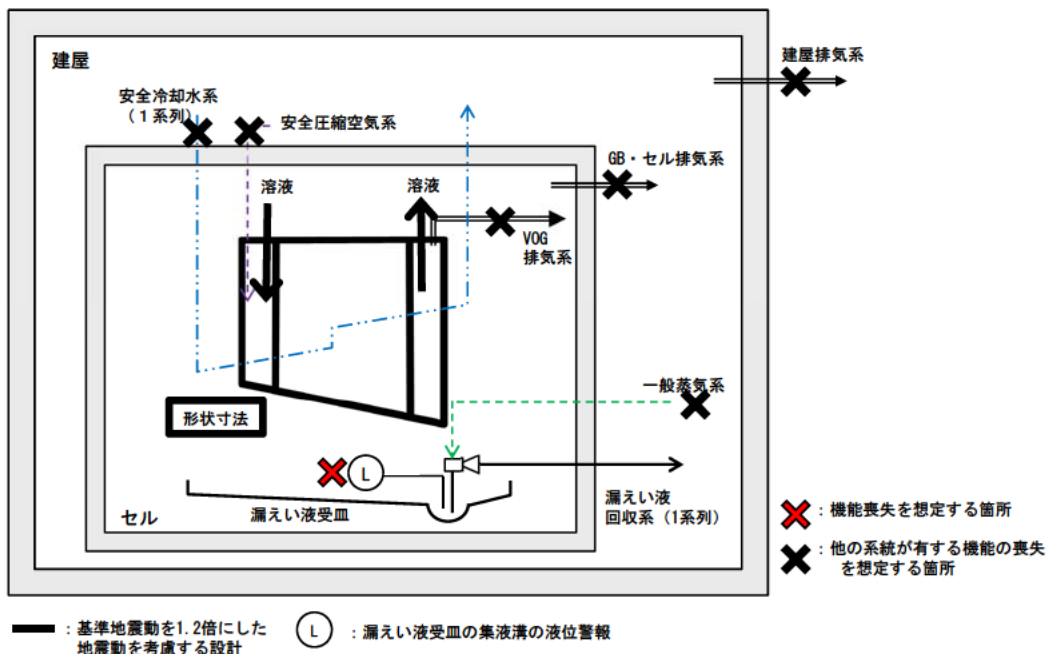
外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-4-2 プルトニウム溶液一時貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※1 地震



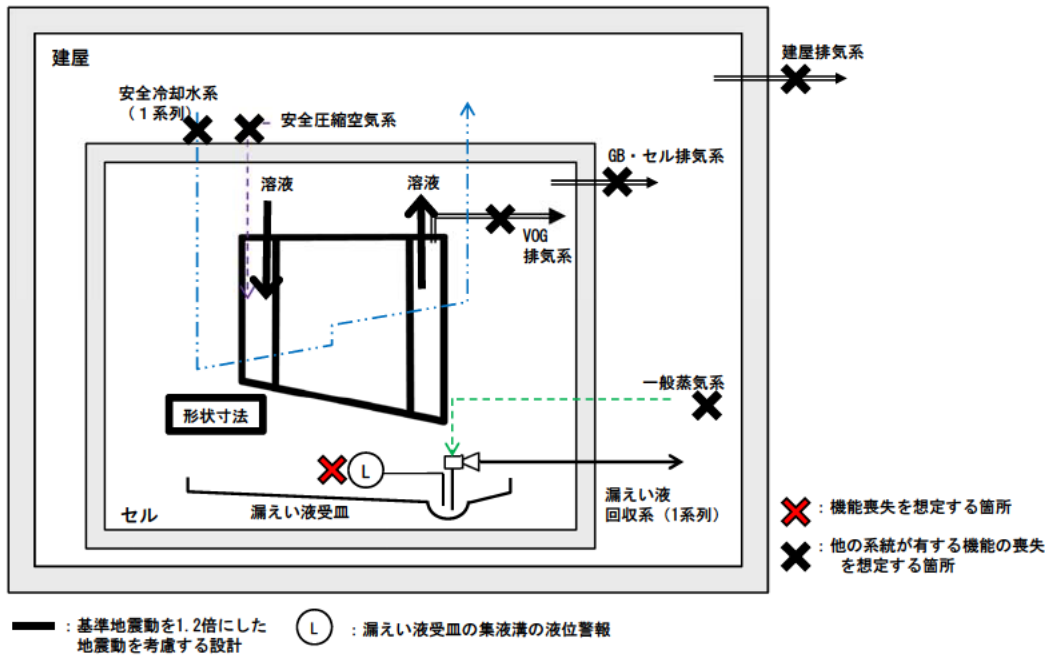
基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



I-42 プルトニウム溶液一時貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※2 火山の影響



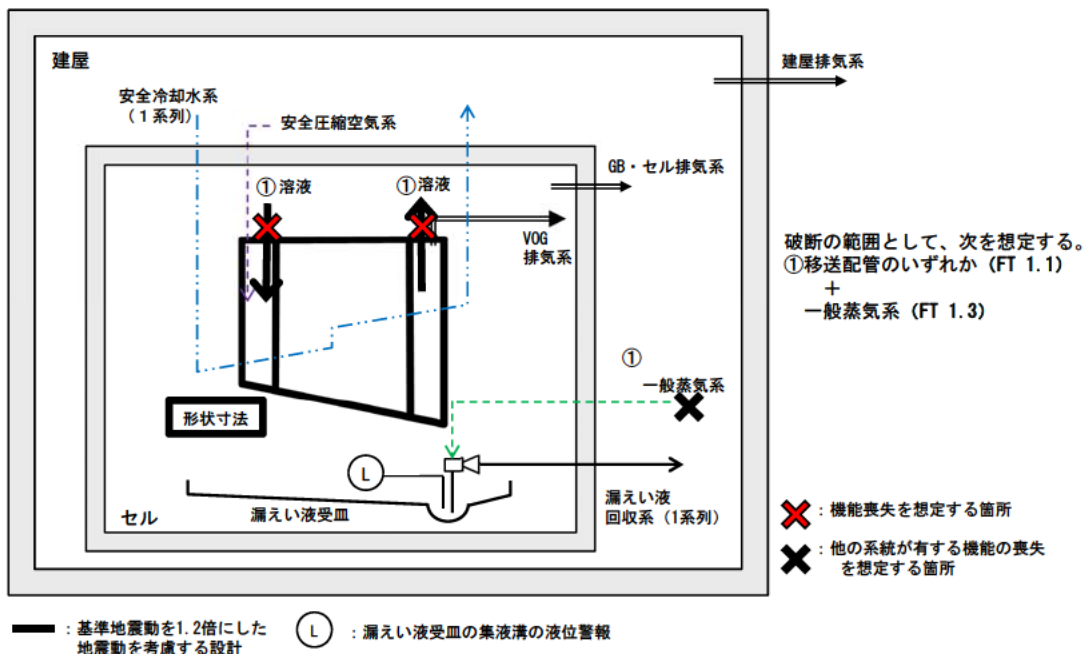
火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-42 プルトニウム溶液一時貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※3 配管の全周破断



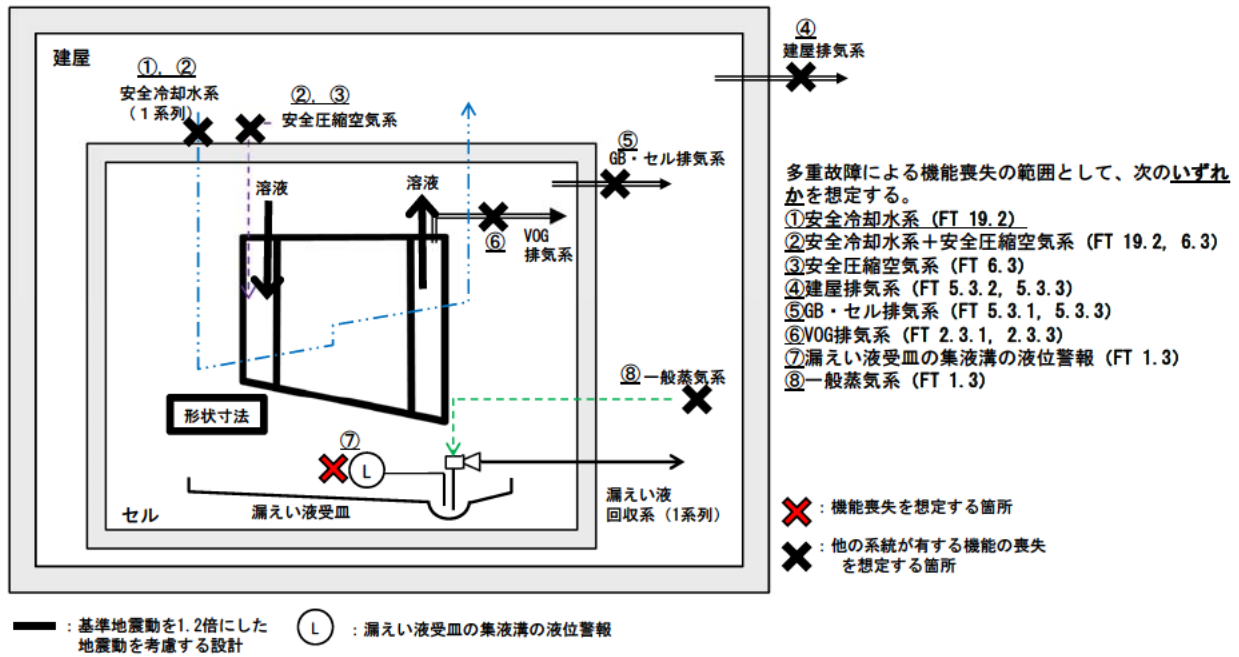
液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



I-42 プルトニウム溶液一時貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※4 動的機器の多重故障



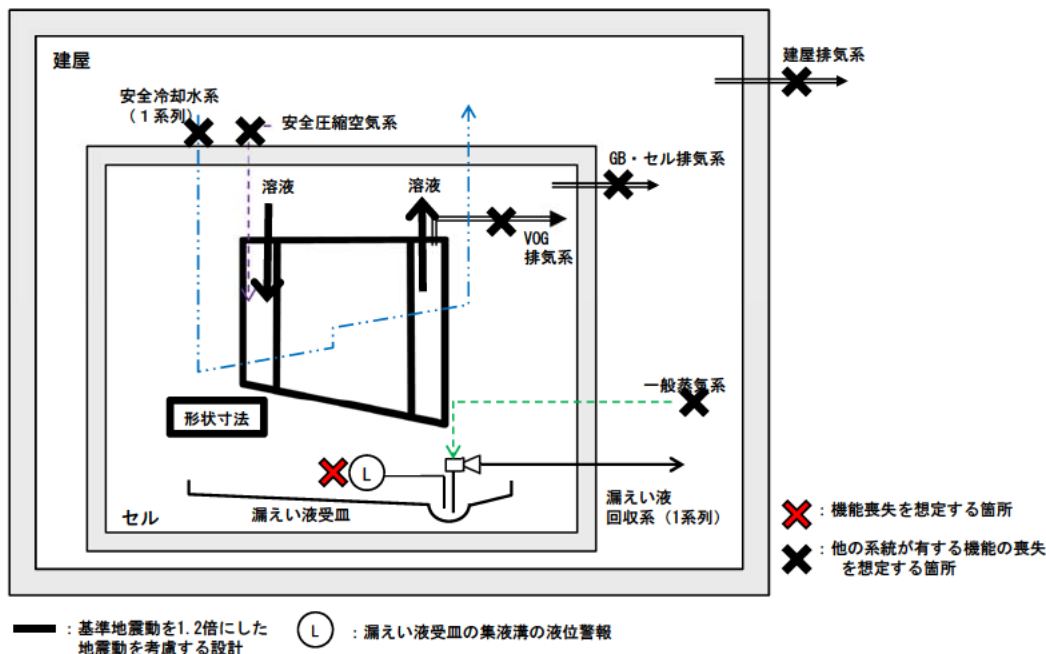
独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。ただし、安全冷却水系の多重故障については、安全冷却水系にて空気圧縮機を冷却している安全圧縮空気系も同時に機能喪失を想定する。



I-42 プルトニウム溶液一時貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



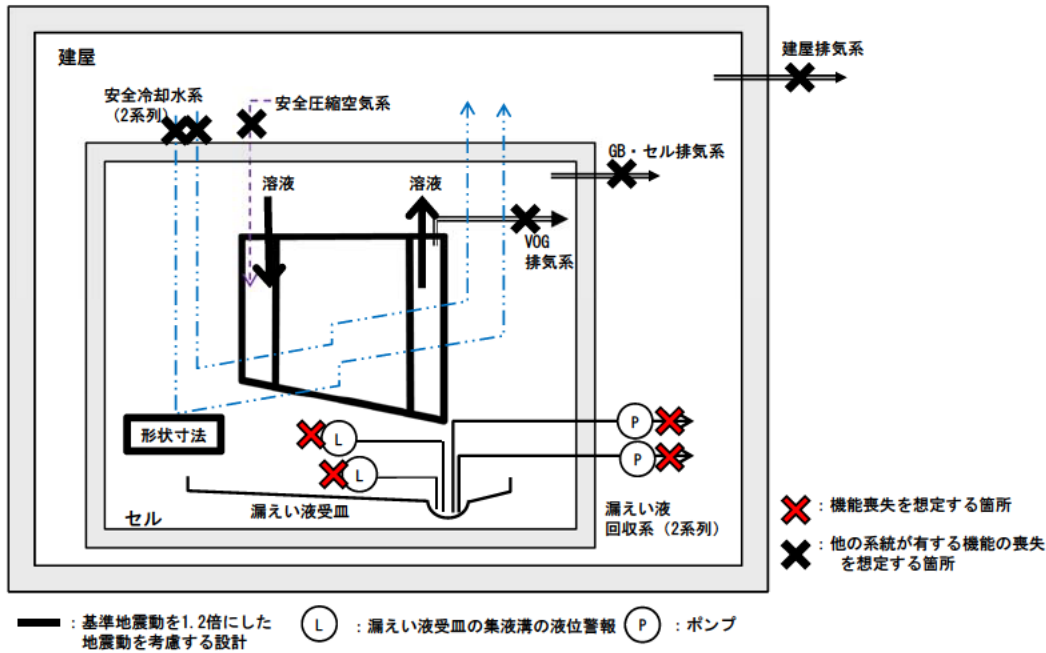
外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-43 プルトニウム濃縮液受槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※1 地震



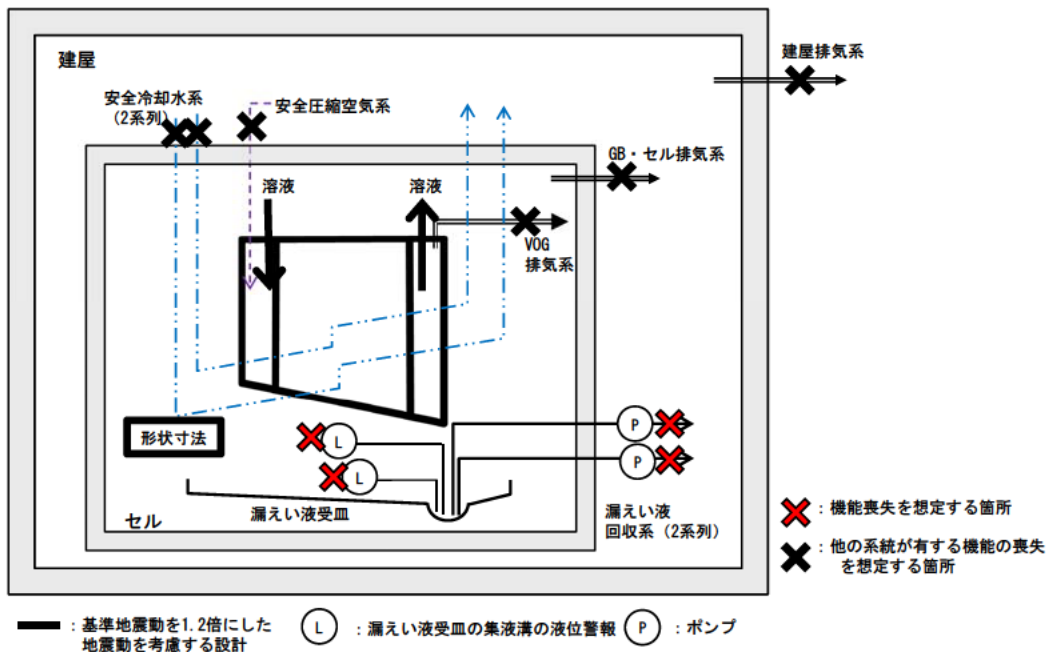
基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



I-43 プルトニウム濃縮液受槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※2 火山の影響



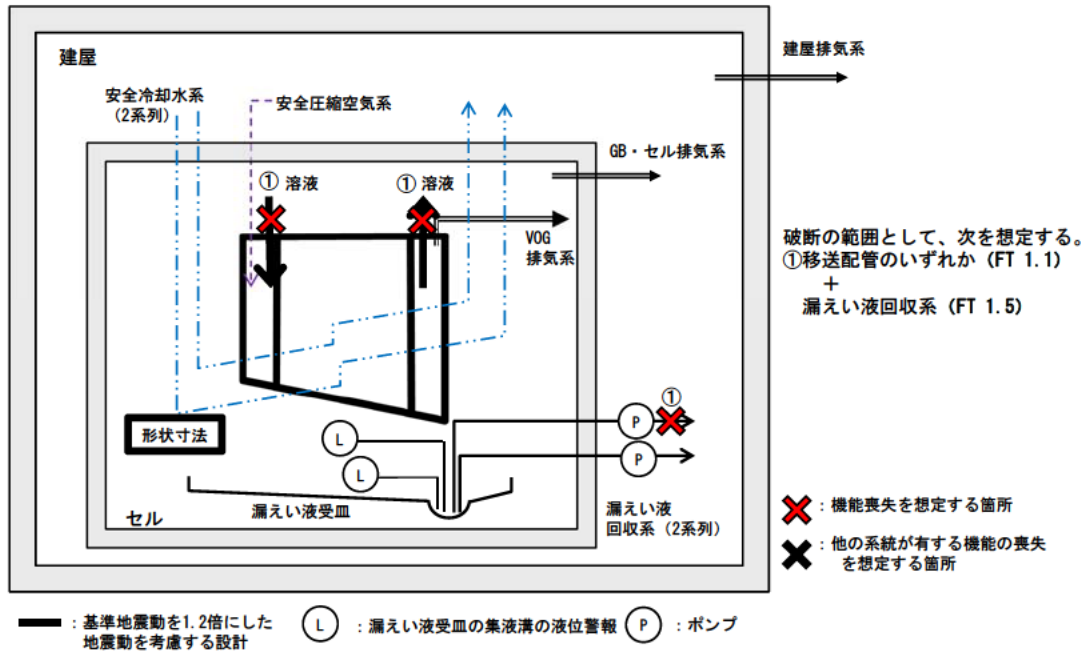
火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-43 プルトニウム濃縮液受槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※3 配管の全周破断



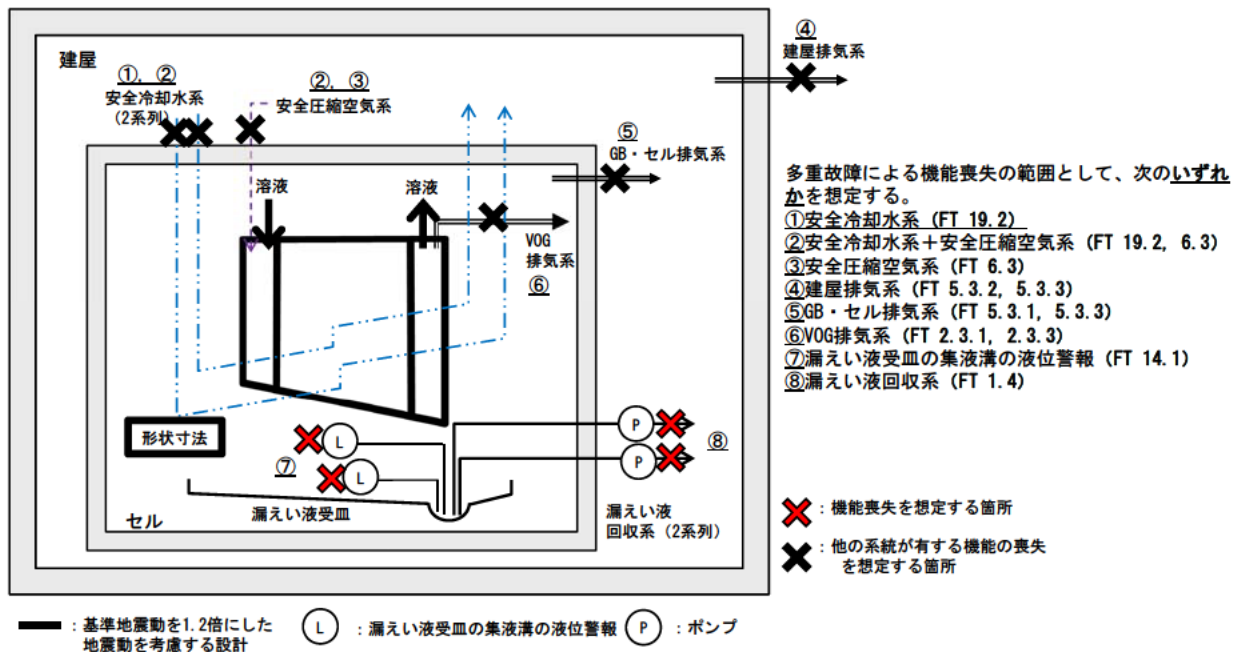
液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



I-43 プルトニウム濃縮液受槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※4 動的機器の多重故障

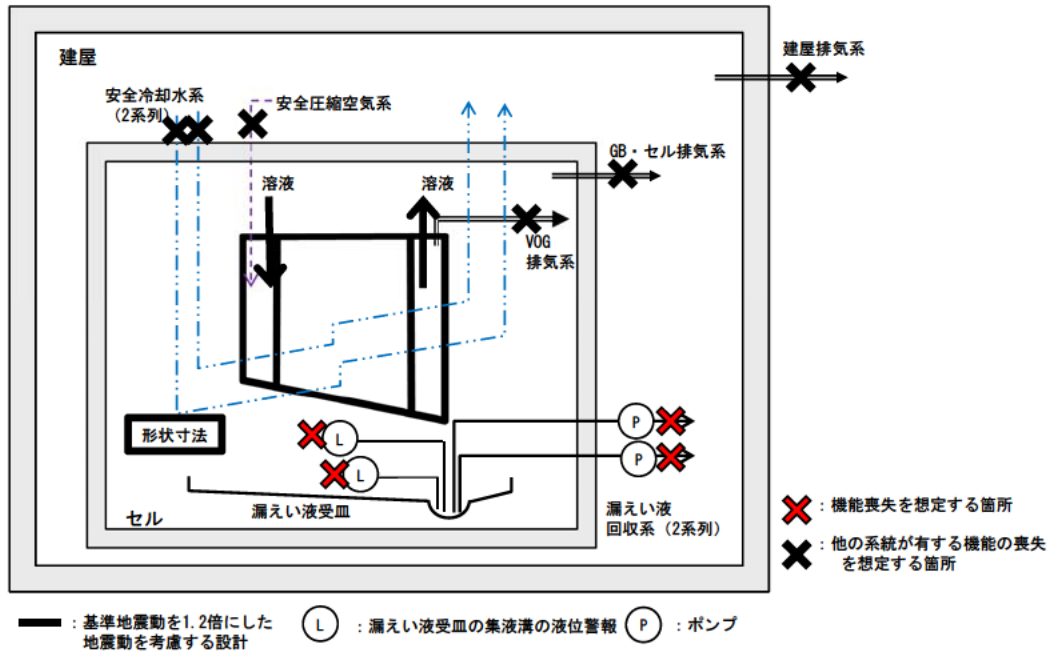


独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。ただし、安全冷却水系の多重故障については、安全冷却水系にて空気圧縮機を冷却している安全圧縮空気系も同時に機能喪失を想定する。



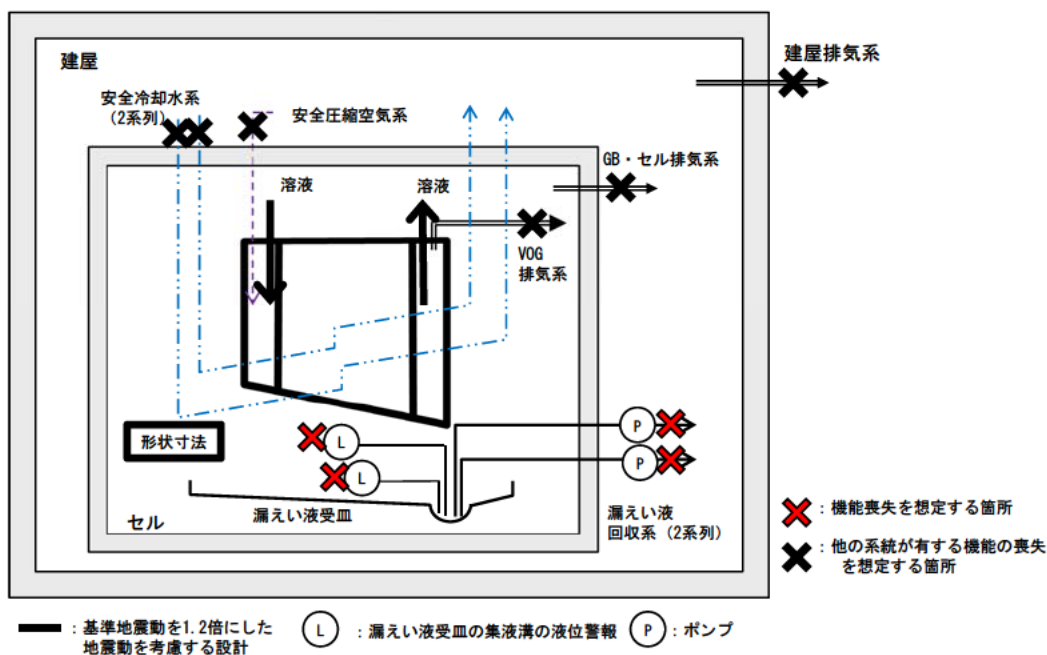
I-43 プルトニウム濃縮液受槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失

外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-44 プルトニウム濃縮液計量槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※1 地震

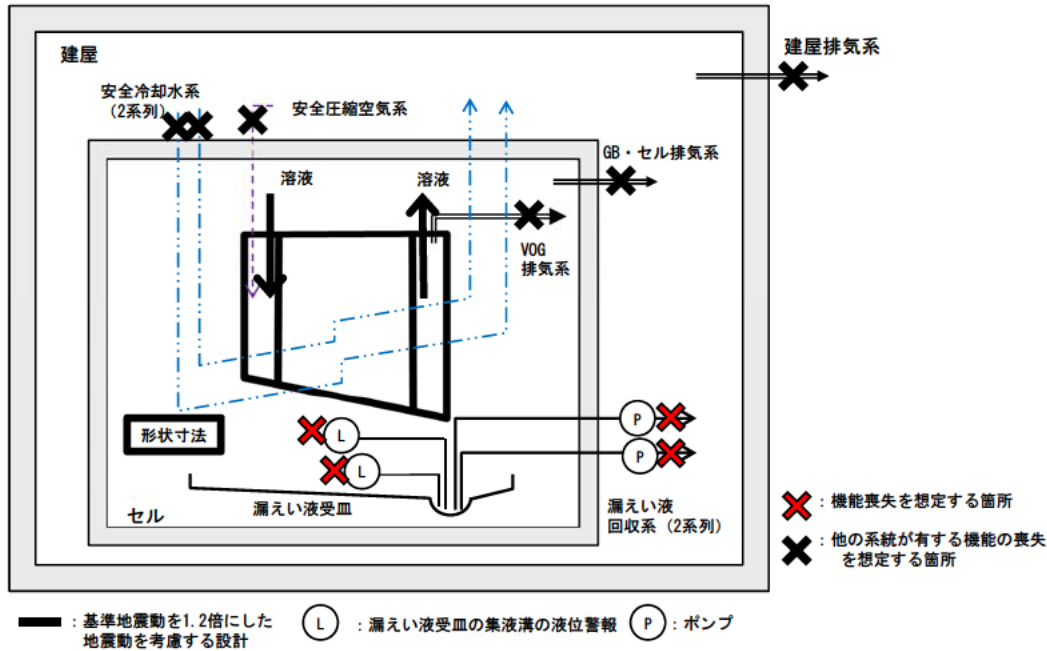
基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



I-44 プルトニウム濃縮液計量槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※2 火山の影響



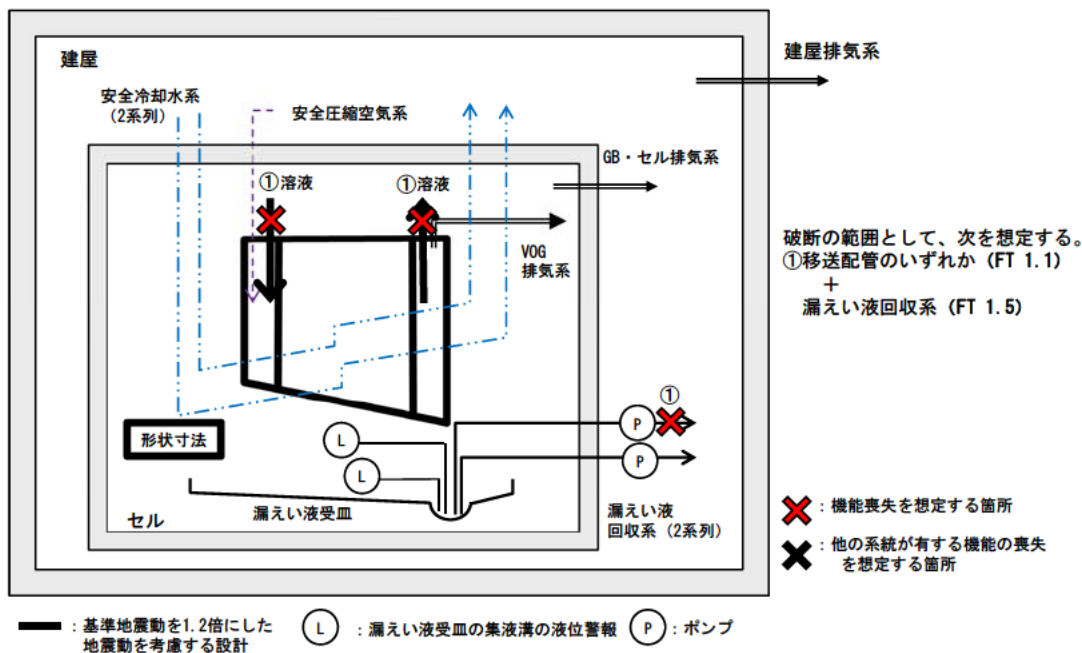
火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-44 プルトニウム濃縮液計量槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※3 配管の全周破断



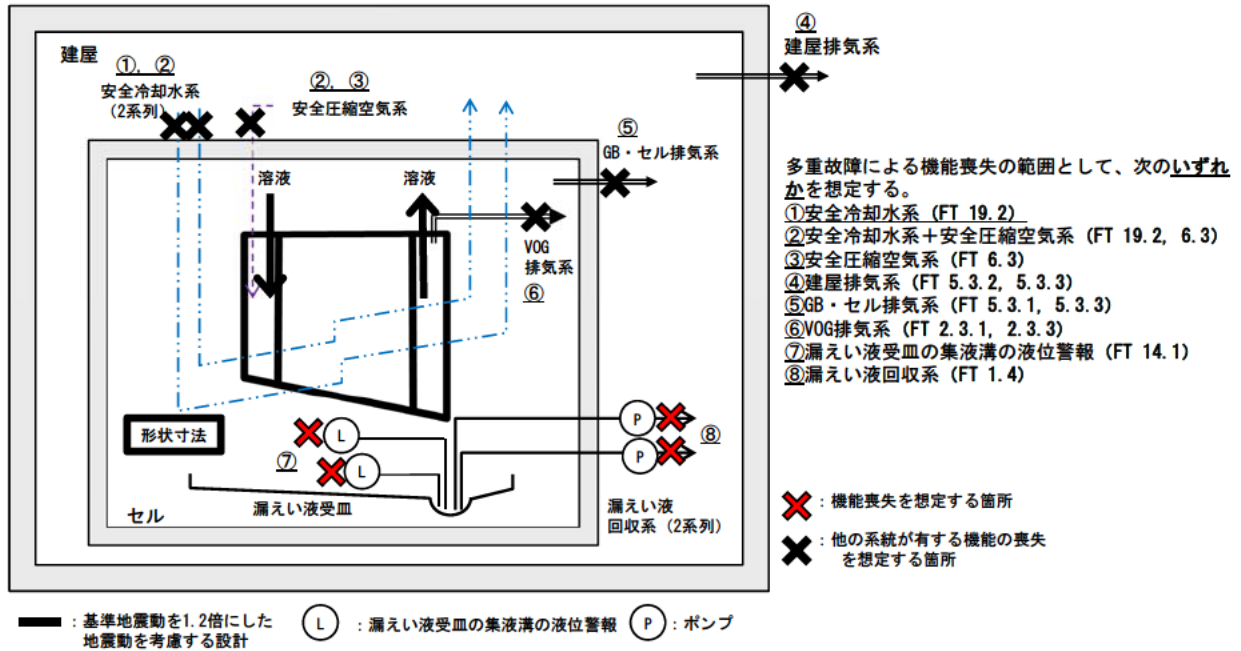
液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



I-44 プルトニウム濃縮液計量槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※4 動的機器の多重故障



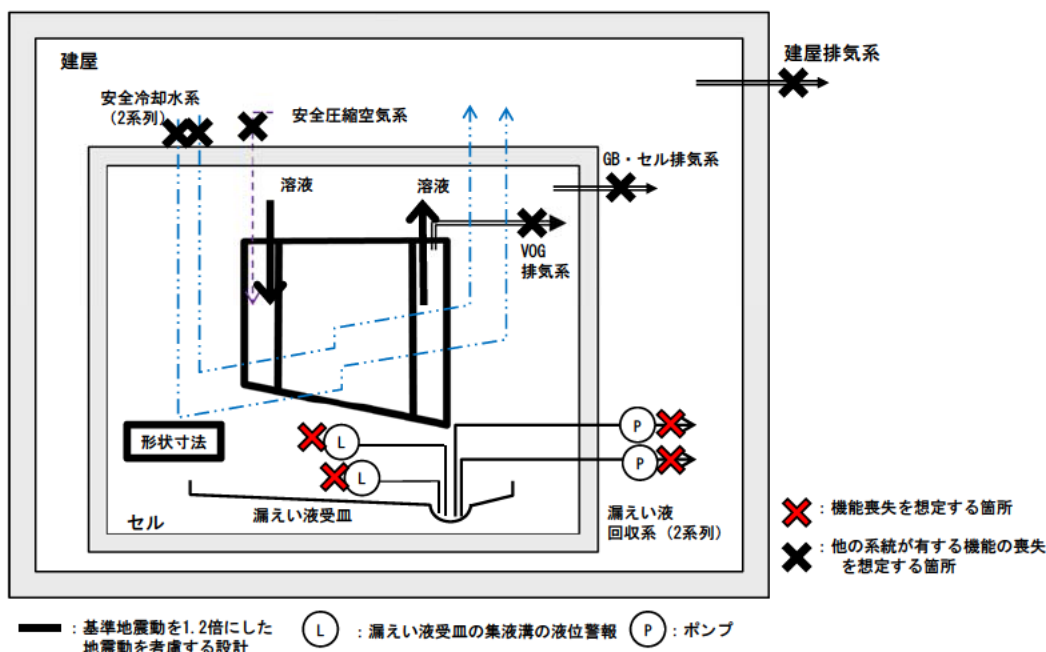
独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。ただし、安全冷却水系の多重故障については、安全冷却水系にて空気圧縮機を冷却している安全圧縮空気系も同時に機能喪失を想定する。



I-44 プルトニウム濃縮液計量槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



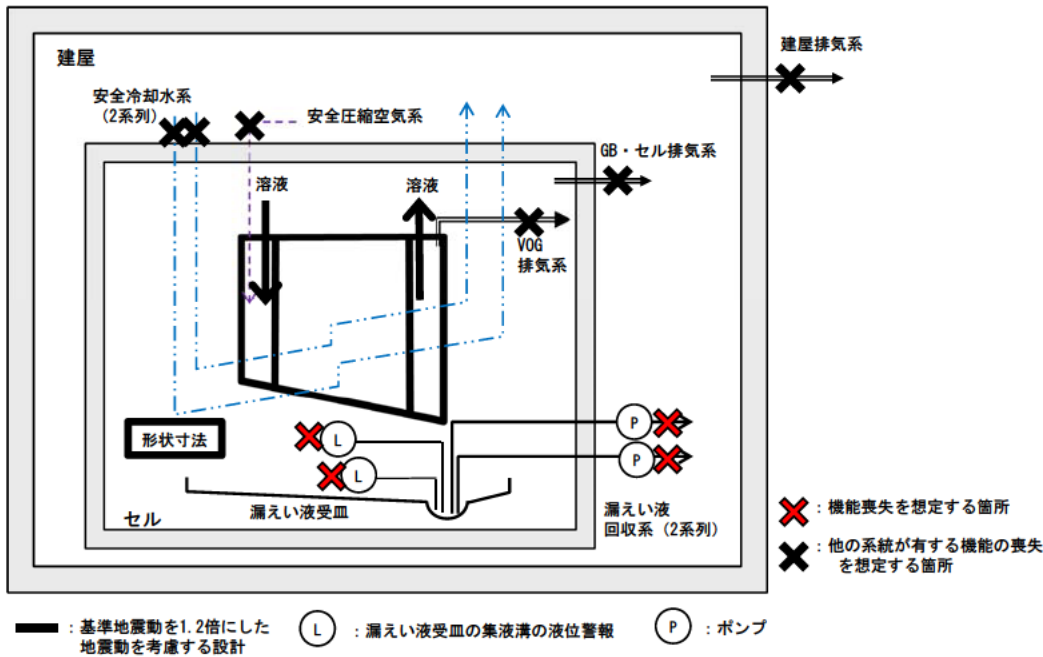
外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-45 プルトニウム濃縮液中間貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）
※1 地震



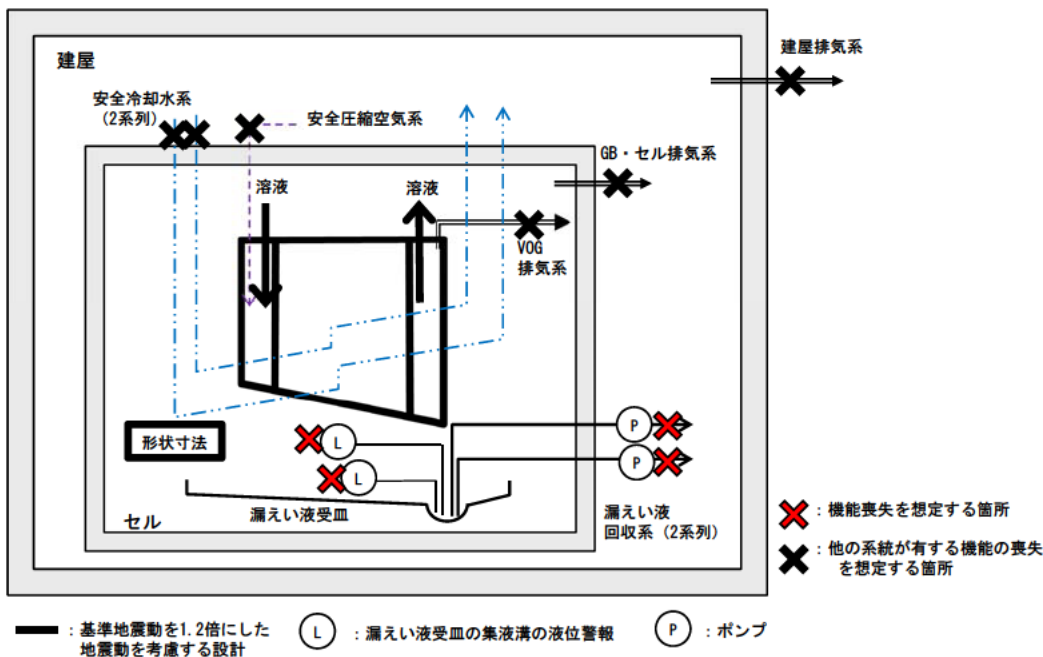
基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



I-45 プルトニウム濃縮液中間貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）
※2 火山の影響



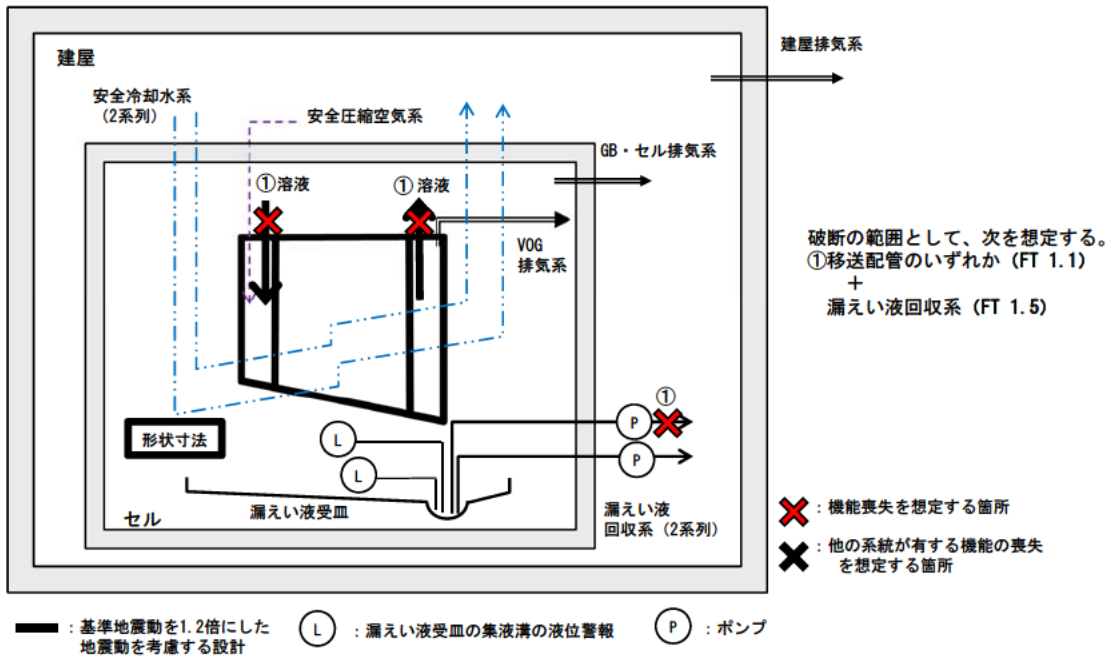
火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-45 プルトニウム濃縮液中間貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※3 配管の全周破断



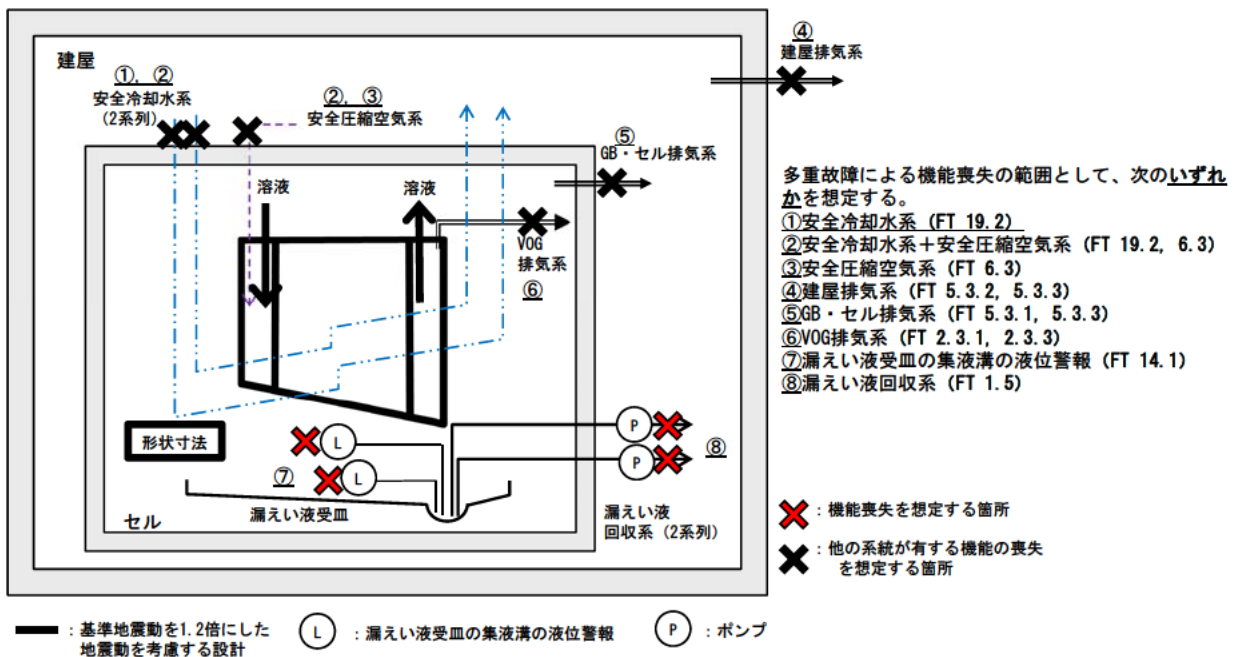
液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



I-45 プルトニウム濃縮液中間貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※4 動的機器の多重故障



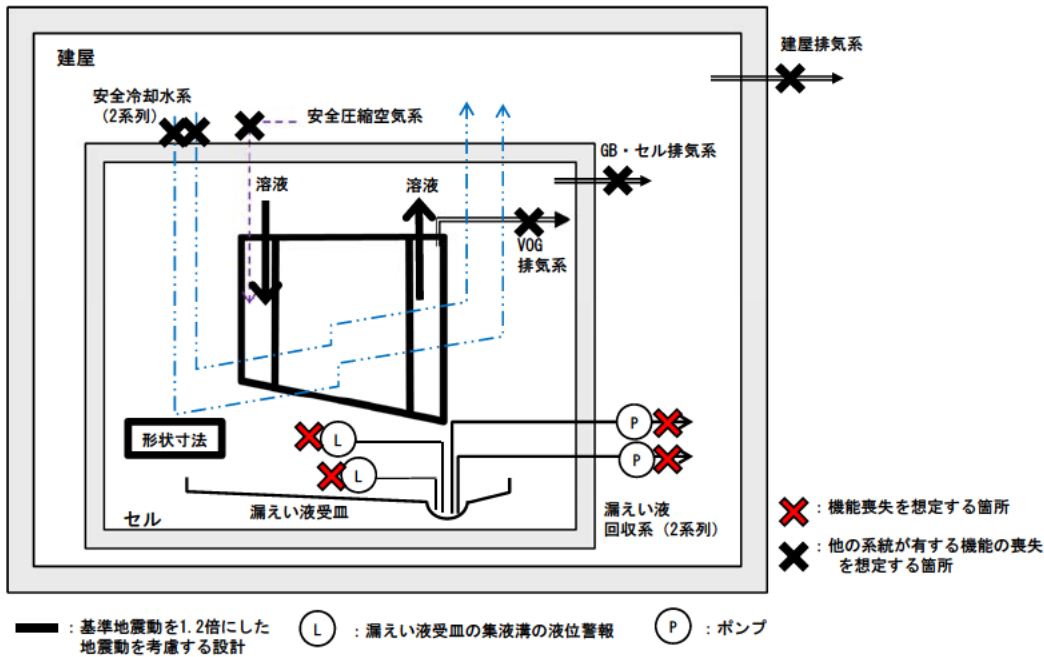
独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。ただし、安全冷却水系の多重故障については、安全冷却水系にて空気圧縮機を冷却している安全圧縮空気系も同時に機能喪失を想定する。



I-45 プルトニウム濃縮液中間貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



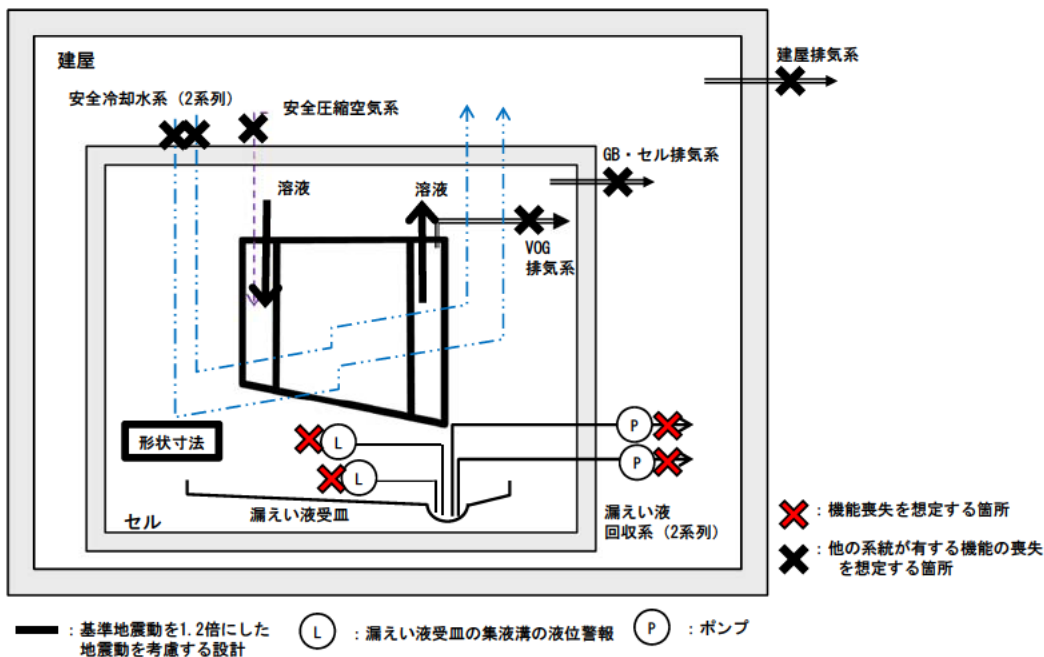
外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-46 プルトニウム濃縮液一時貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※1 地震



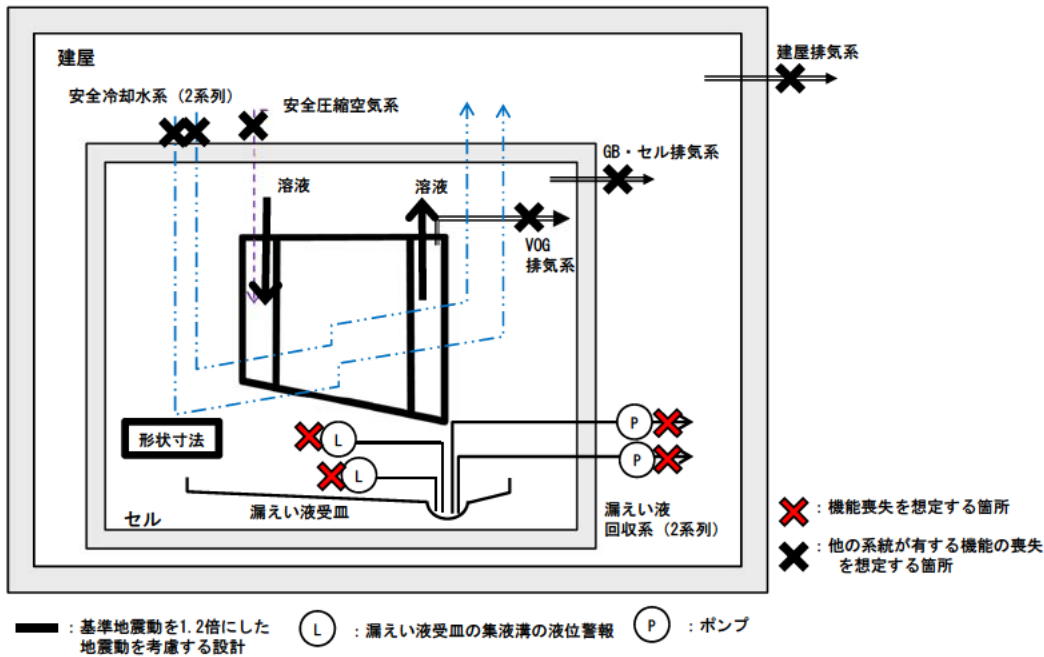
基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



I-46 プルトニウム濃縮液一時貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※2 火山の影響



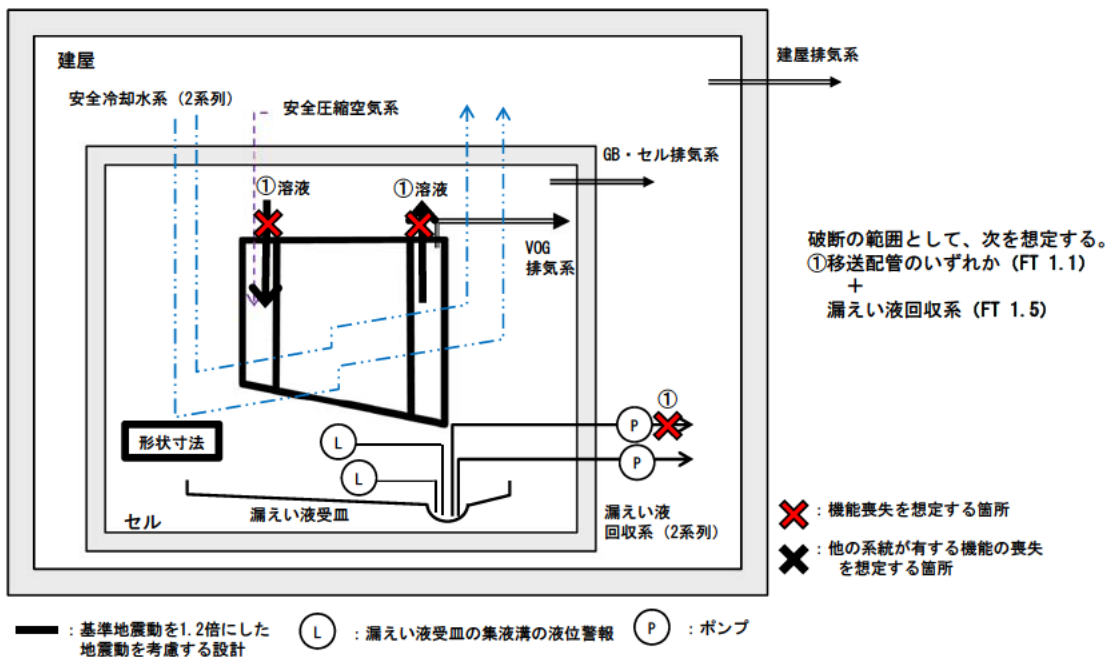
火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-46 プルトニウム濃縮液一時貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※3 配管の全周破断



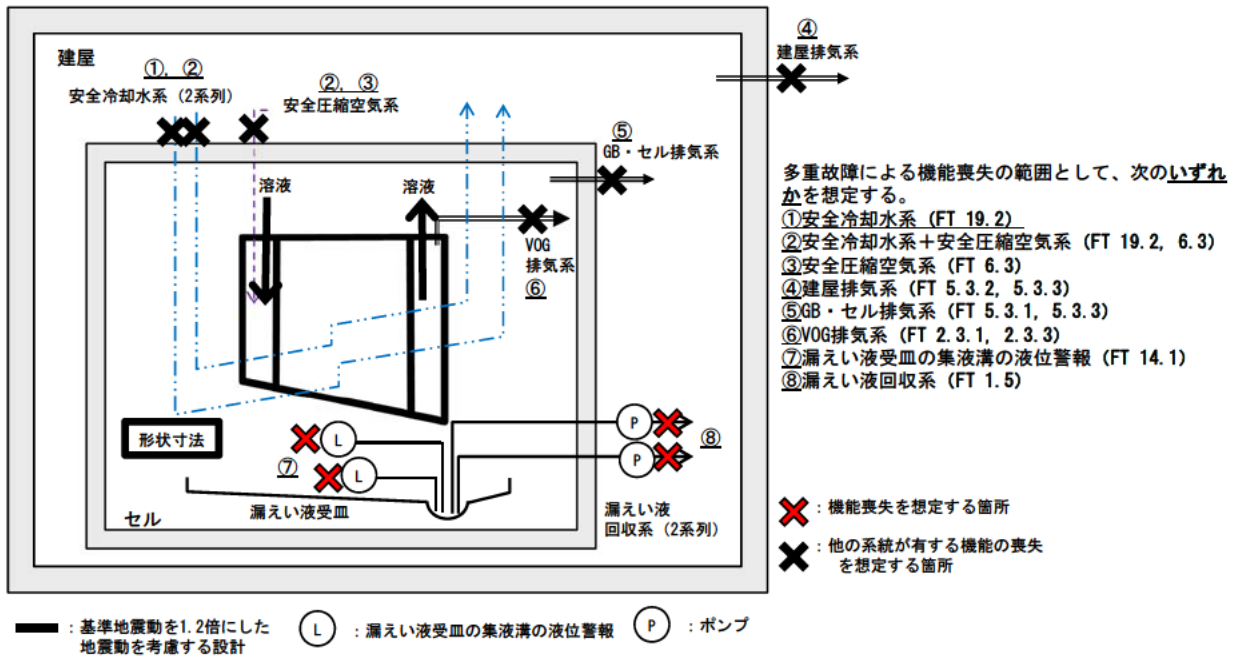
液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



I-46 プルトニウム濃縮液一時貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※4 動的機器の多重故障



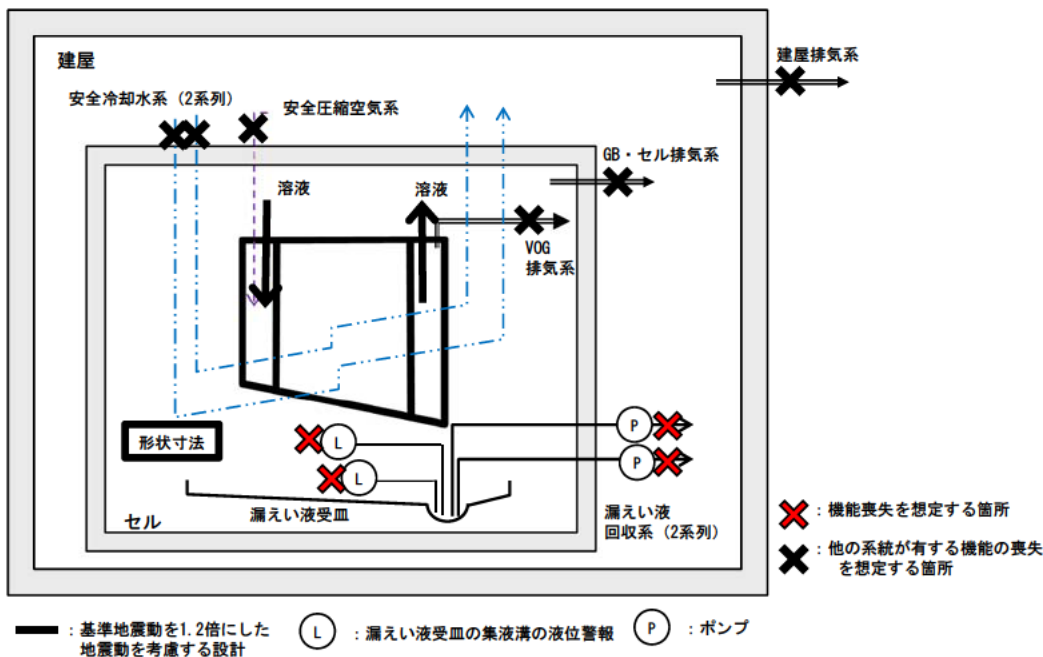
独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。ただし、安全冷却水系の多重故障については、安全冷却水系にて空気圧縮機を冷却している安全圧縮空気系も同時に機能喪失を想定する。



I-46 プルトニウム濃縮液一時貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



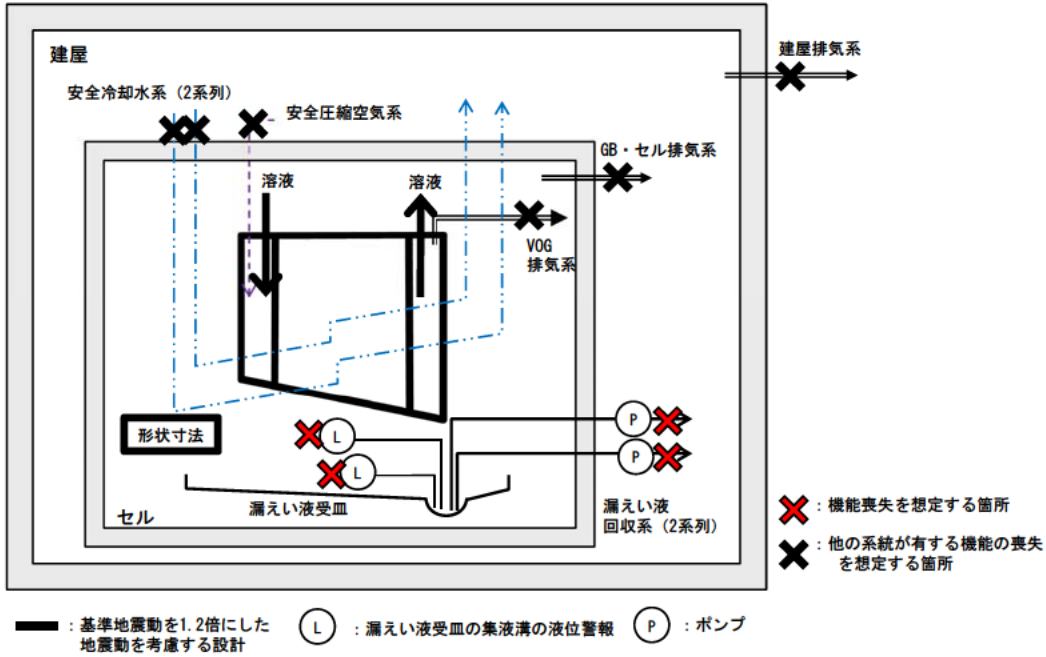
外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-47 リサイクル槽の系統図（機能喪失状態の特定）
※1 地震



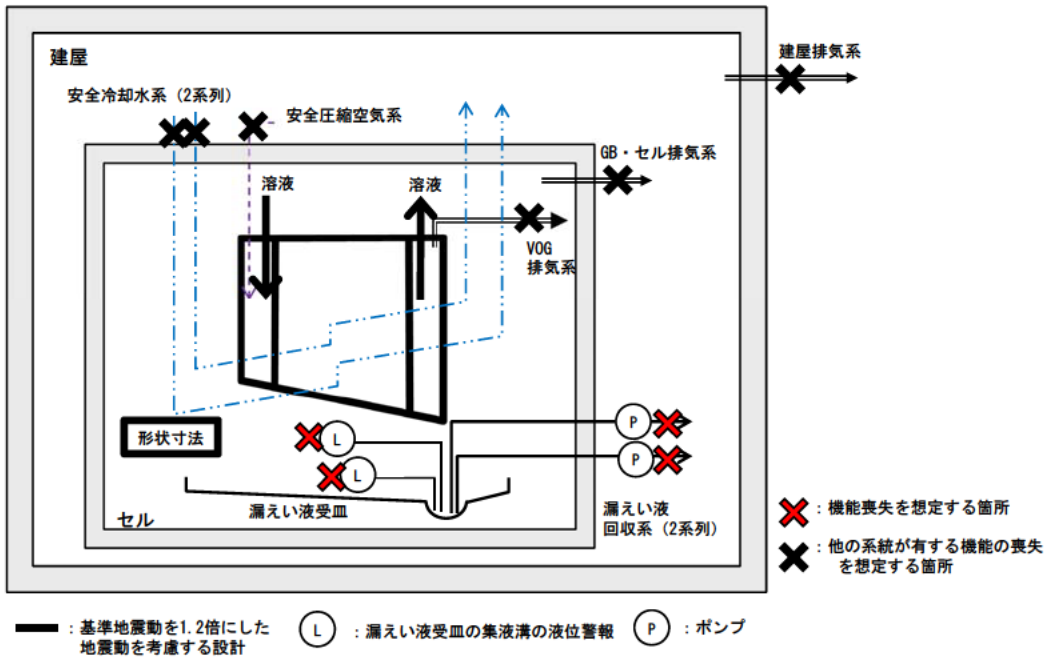
基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



I-47 リサイクル槽の系統図（機能喪失状態の特定）
※2 火山の影響



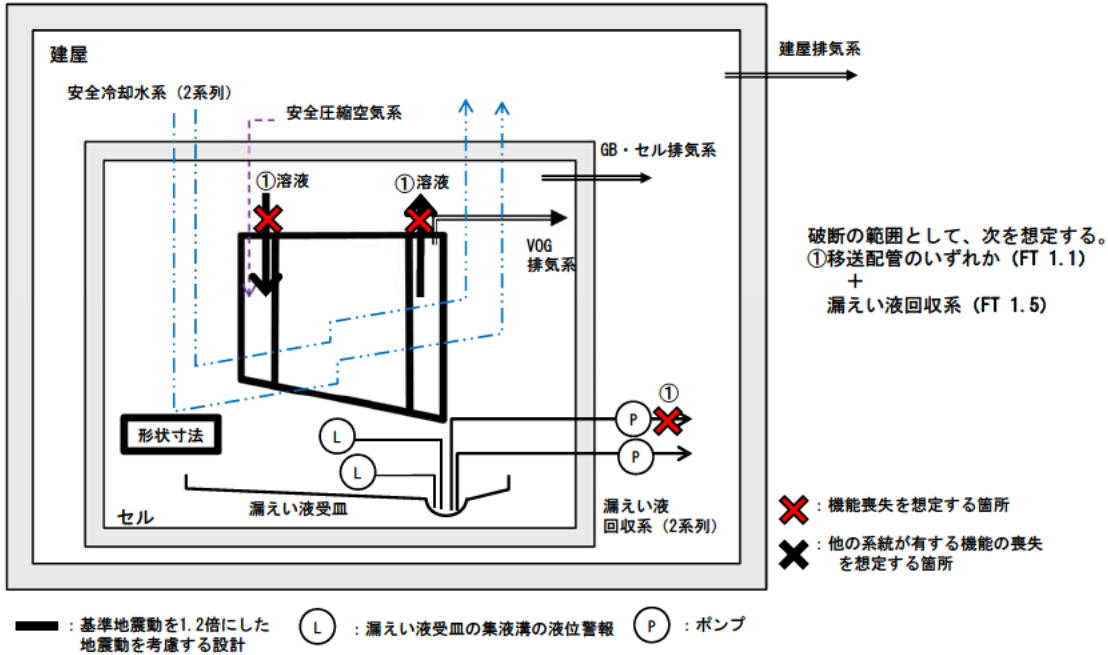
火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-47 リサイクル槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※3 配管の全周破断



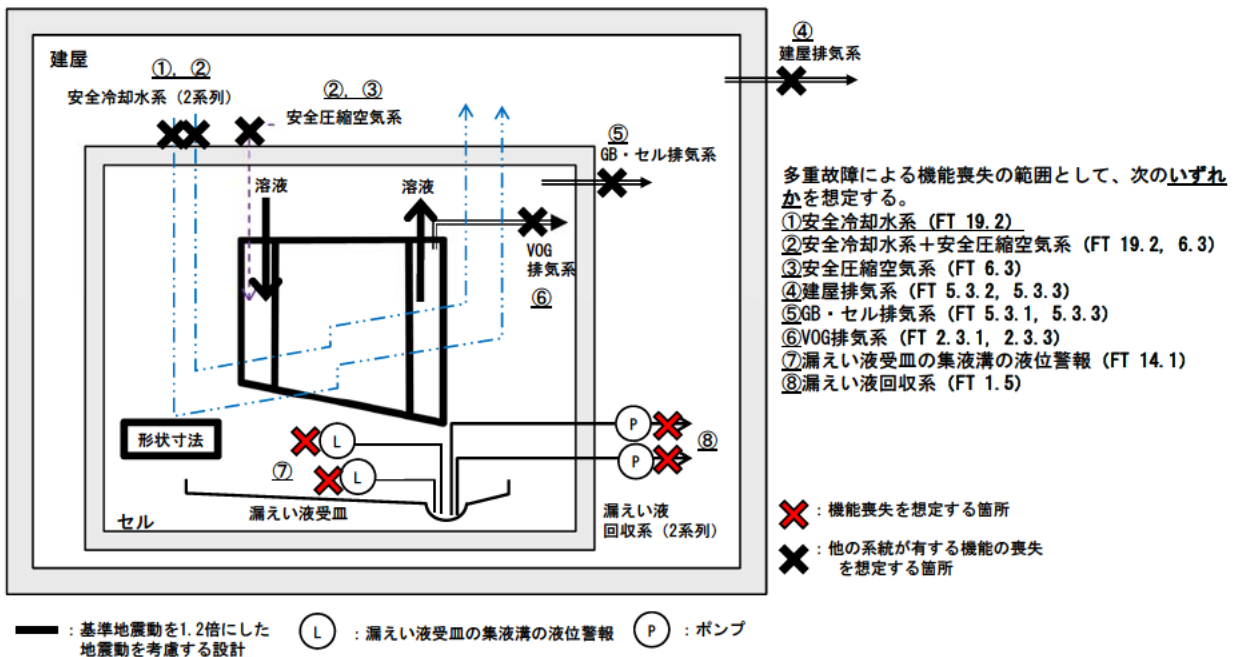
液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



I-47 リサイクル槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※4 動的機器の多重故障



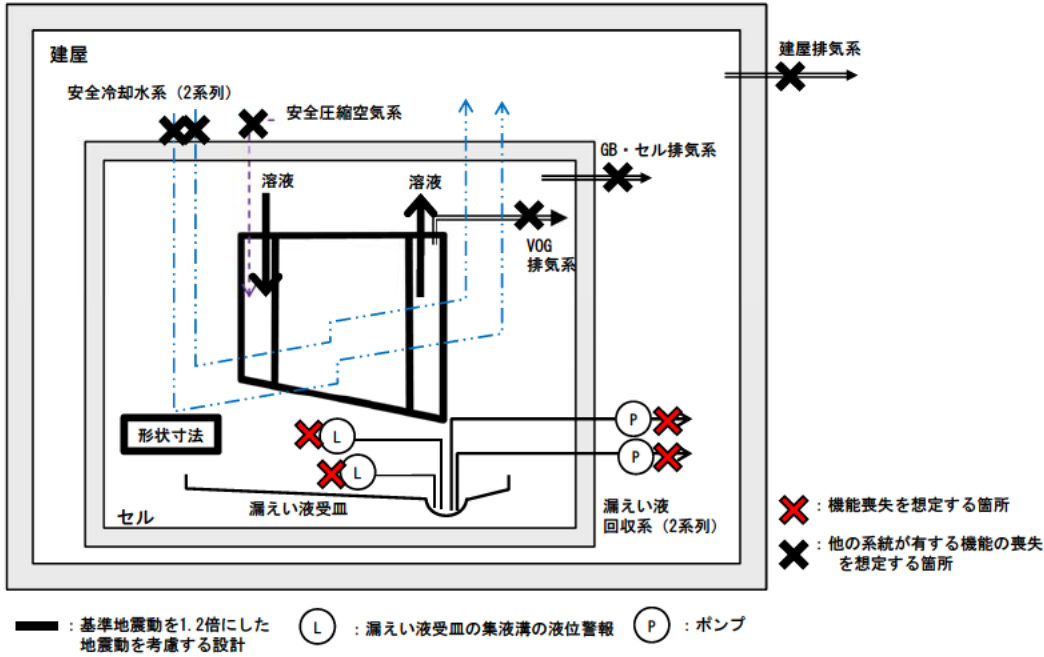
独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。ただし、安全冷却水系の多重故障については、安全冷却水系にて空気圧縮機を冷却している安全圧縮空気系も同時に機能喪失を想定する。



I-47 リサイクル槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



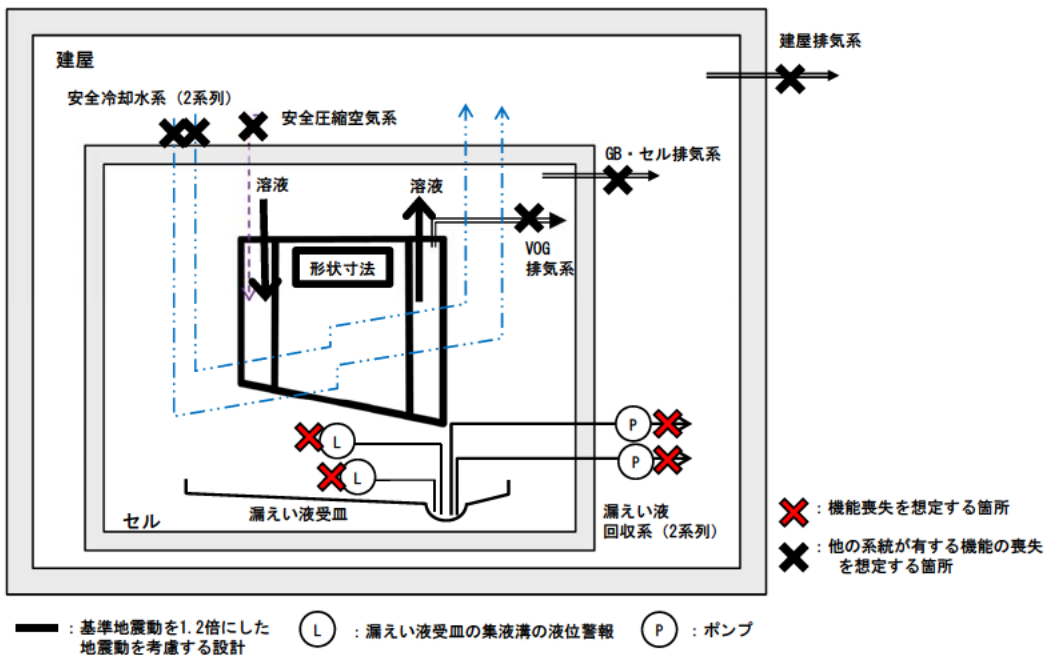
外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-48 希釈槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※1 地震

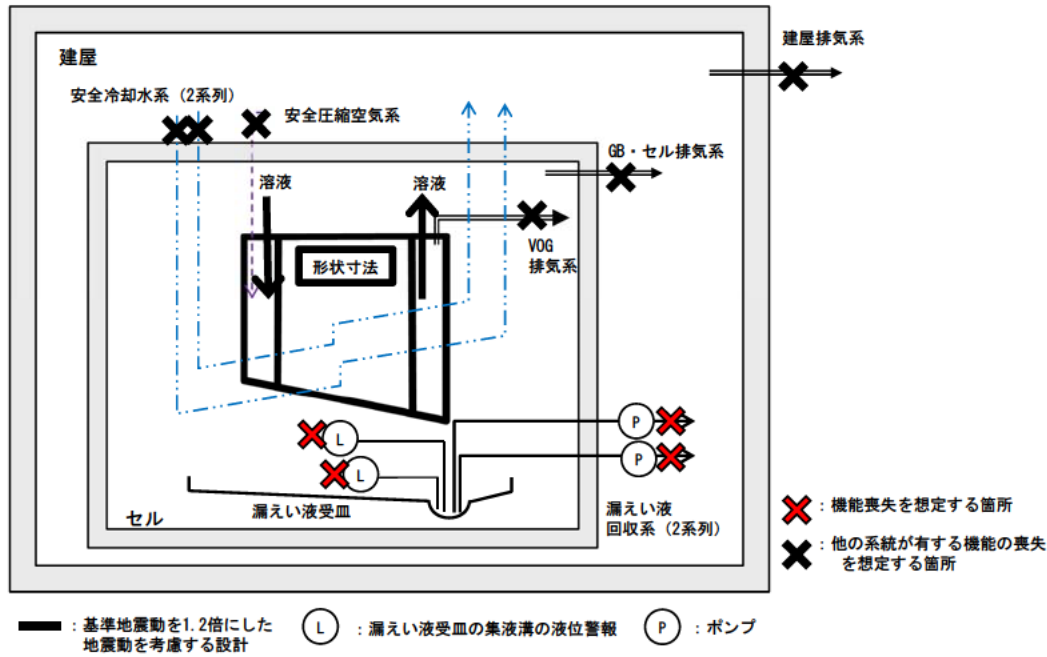


基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



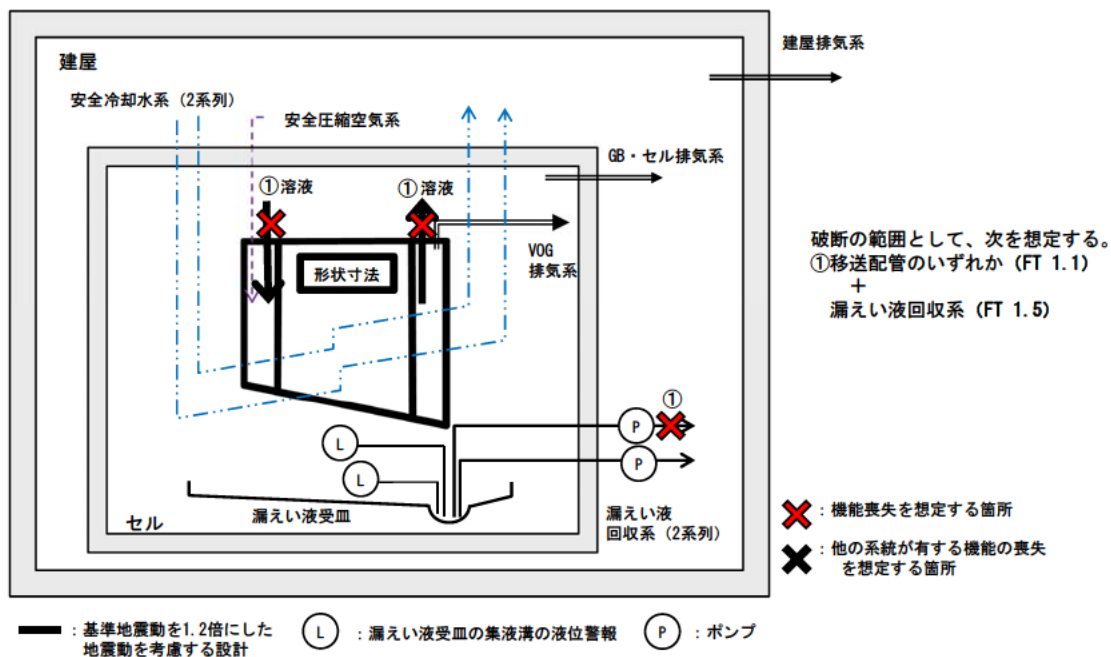
I-48 希釈槽の系統図（機能喪失状態の特定）
※2 火山の影響

火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-48 希釈槽の系統図（機能喪失状態の特定）
※3 配管の全周破断

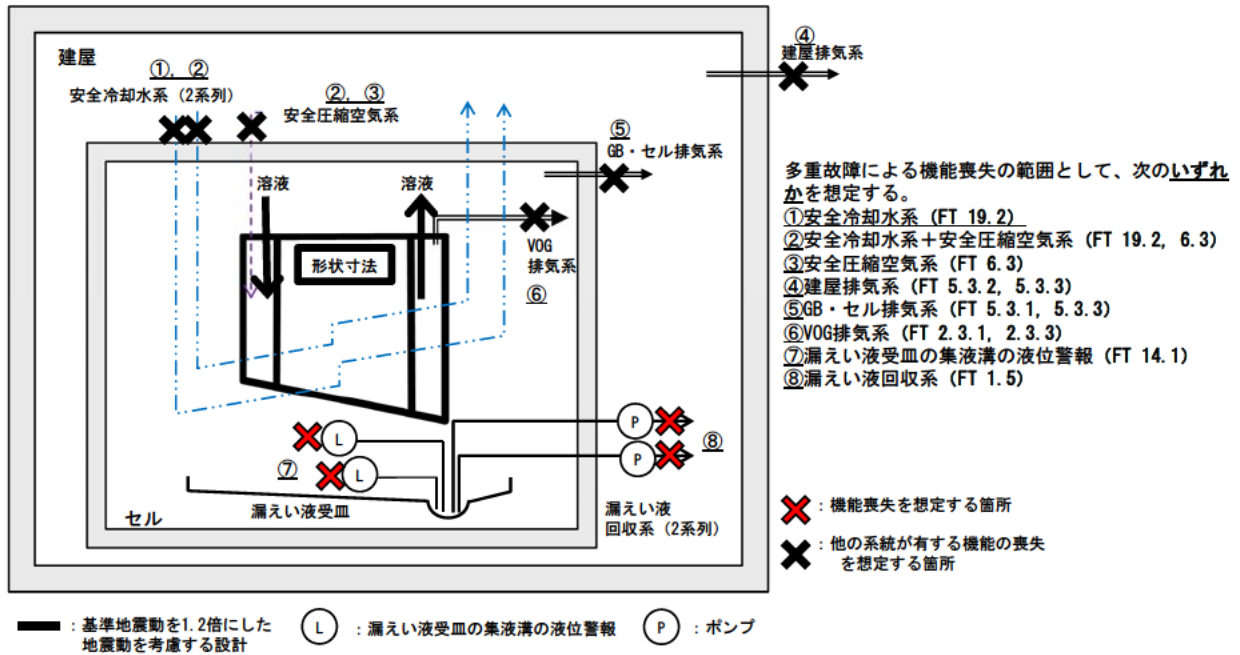
液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



I - 4 8 希釈槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※4 動的機器の多重故障



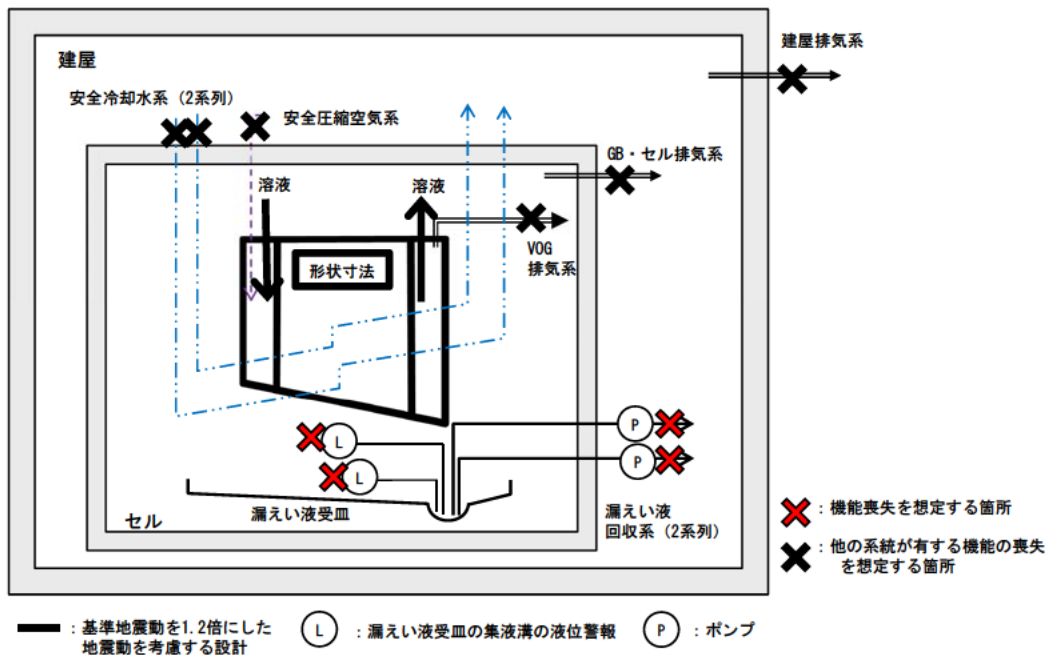
独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。ただし、安全冷却水系の多重故障については、安全冷却水系にて空気圧縮機を冷却している安全圧縮空気系も同時に機能喪失を想定する。



I - 4 8 希釈槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



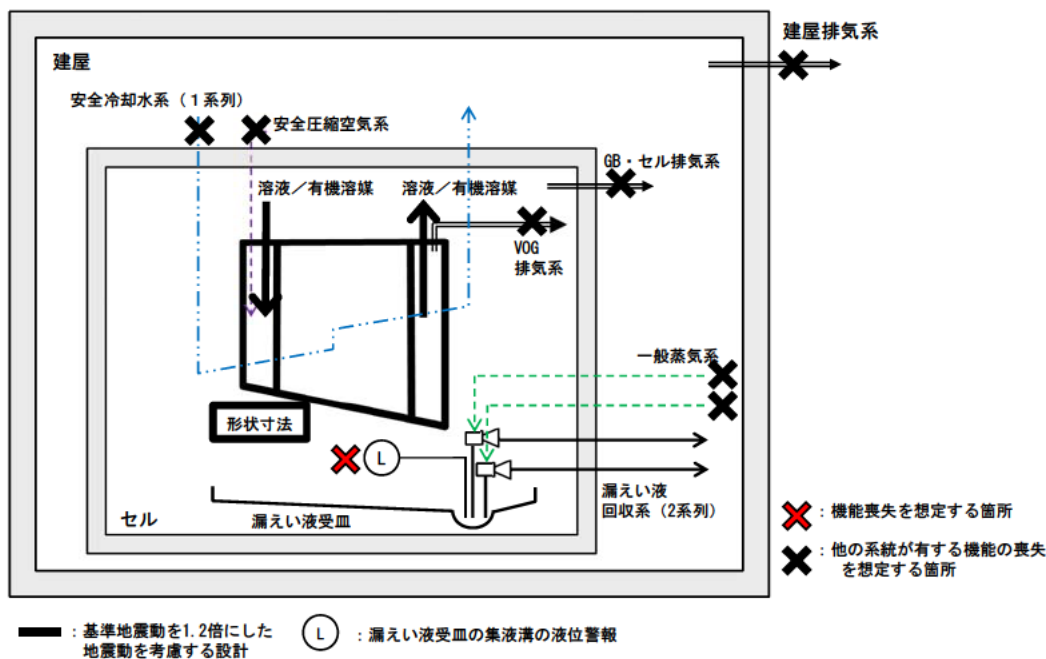
外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-49 第1一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※1 地震



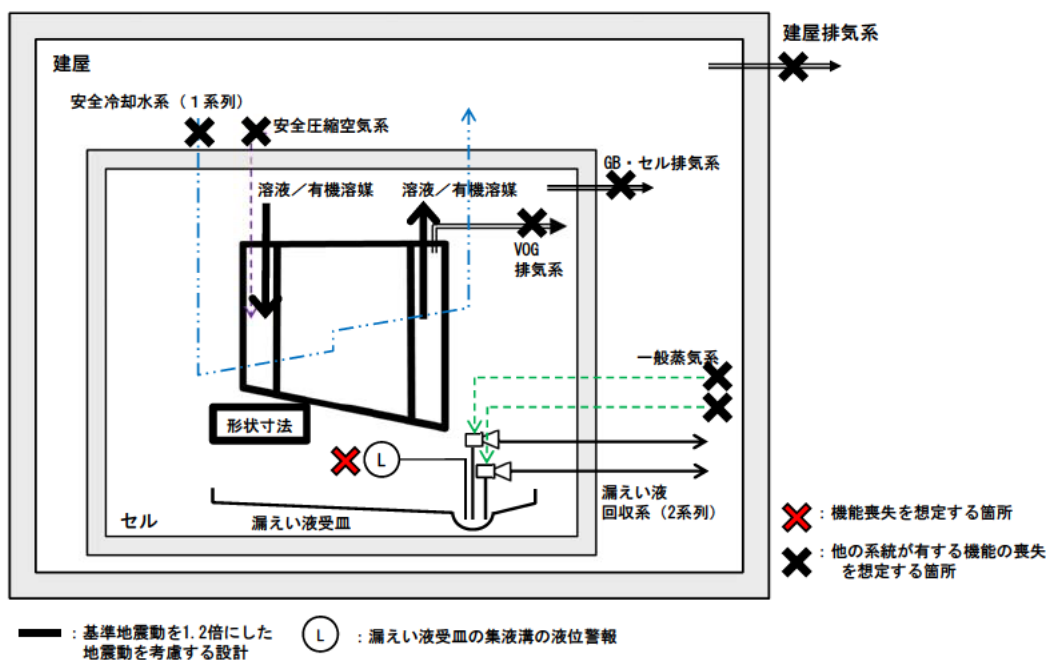
基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



I-49 第1一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※2 火山の影響



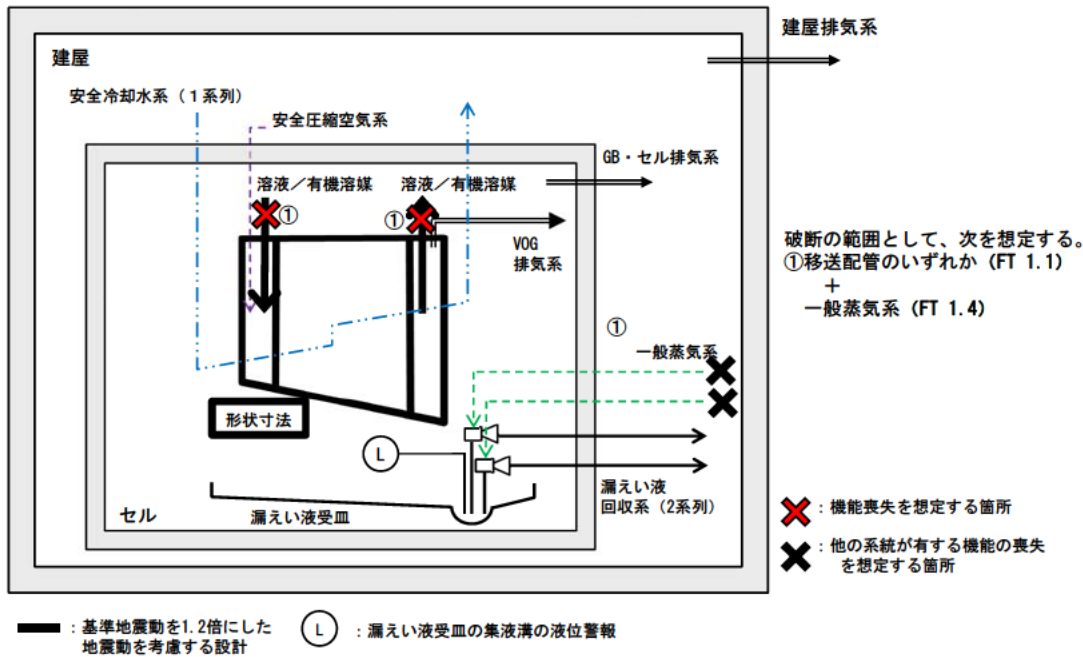
火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-49 第1一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※3 配管の全周破断



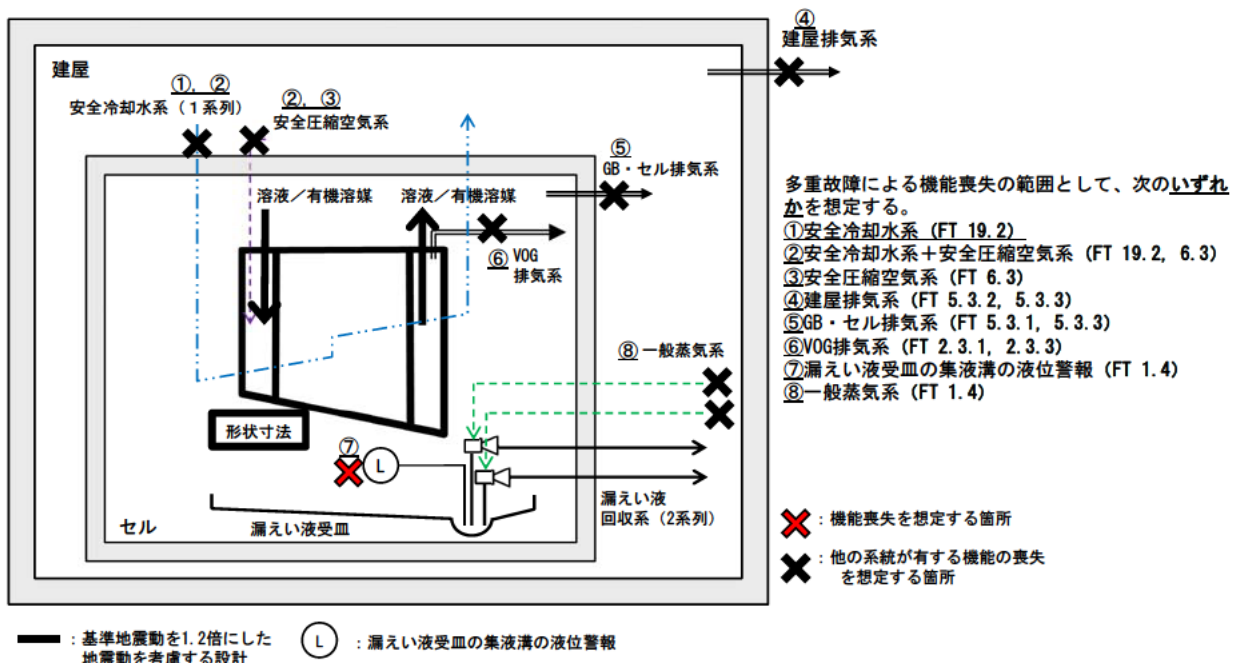
液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



I-49 第1一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※4 動的機器の多重故障



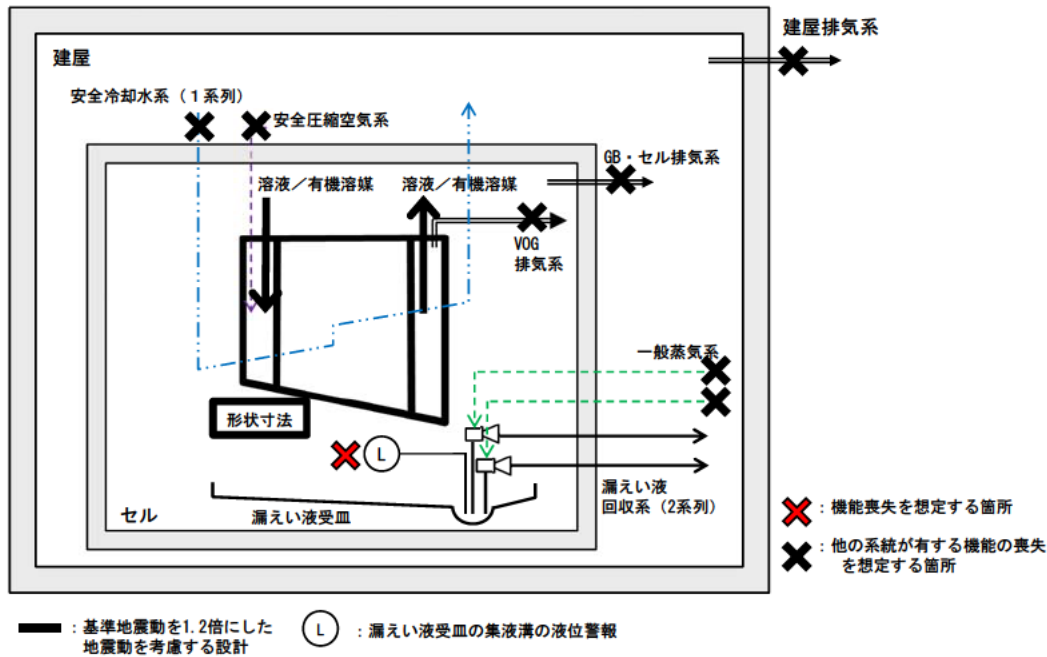
独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。ただし、安全冷却水系の多重故障については、安全冷却水系にて空気圧縮機を冷却している安全圧縮空気系も同時に機能喪失を想定する。



I-49 第1一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



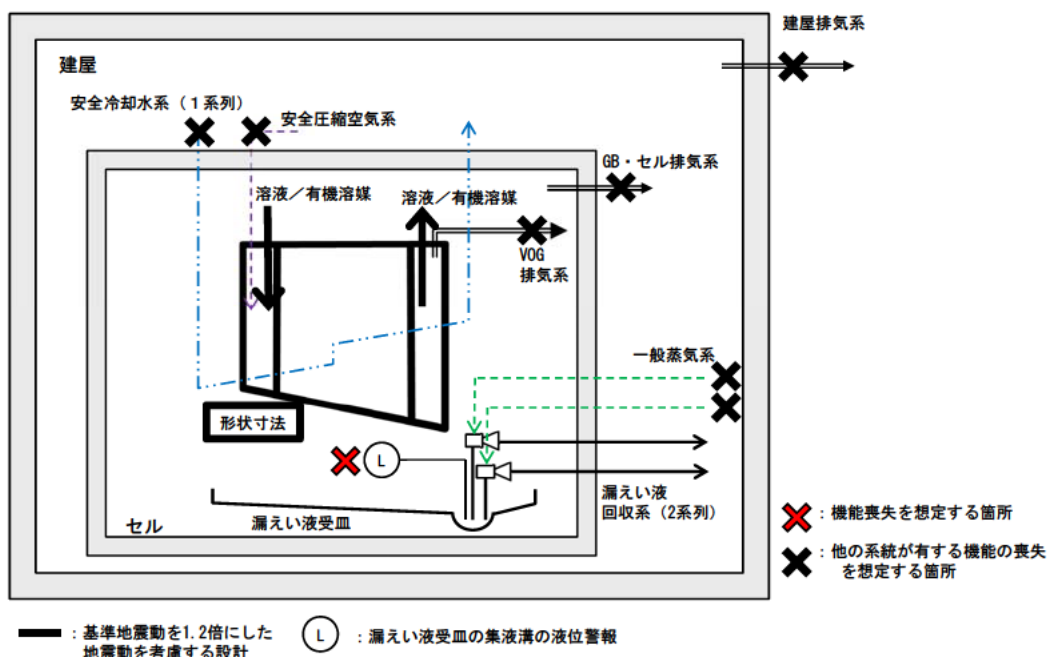
外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-50 第2一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※1 地震



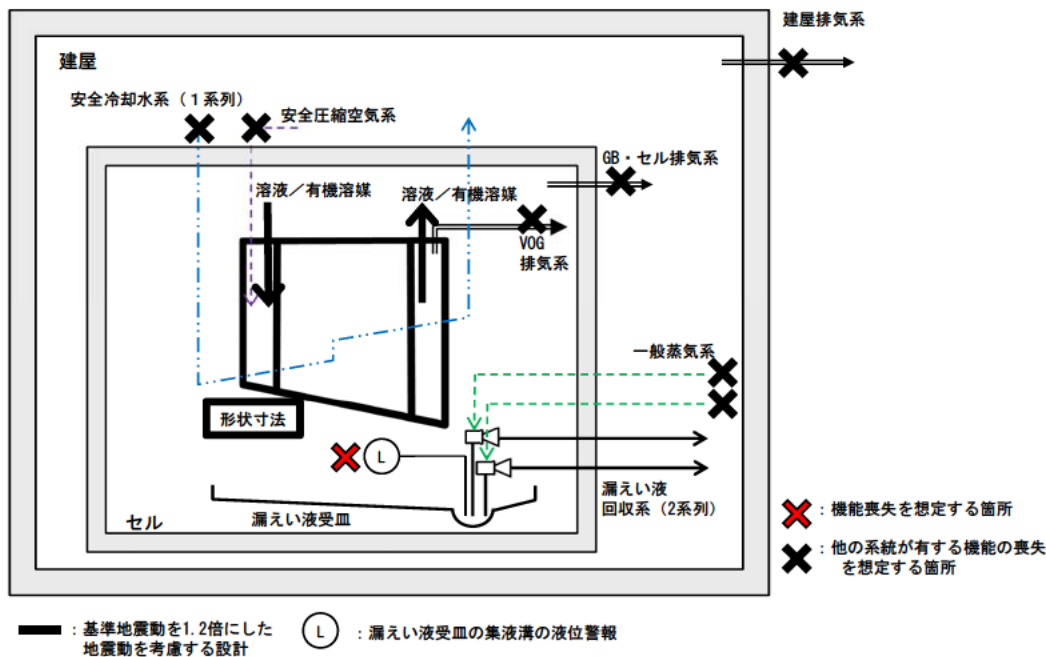
基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



I-50 第2一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※2 火山の影響



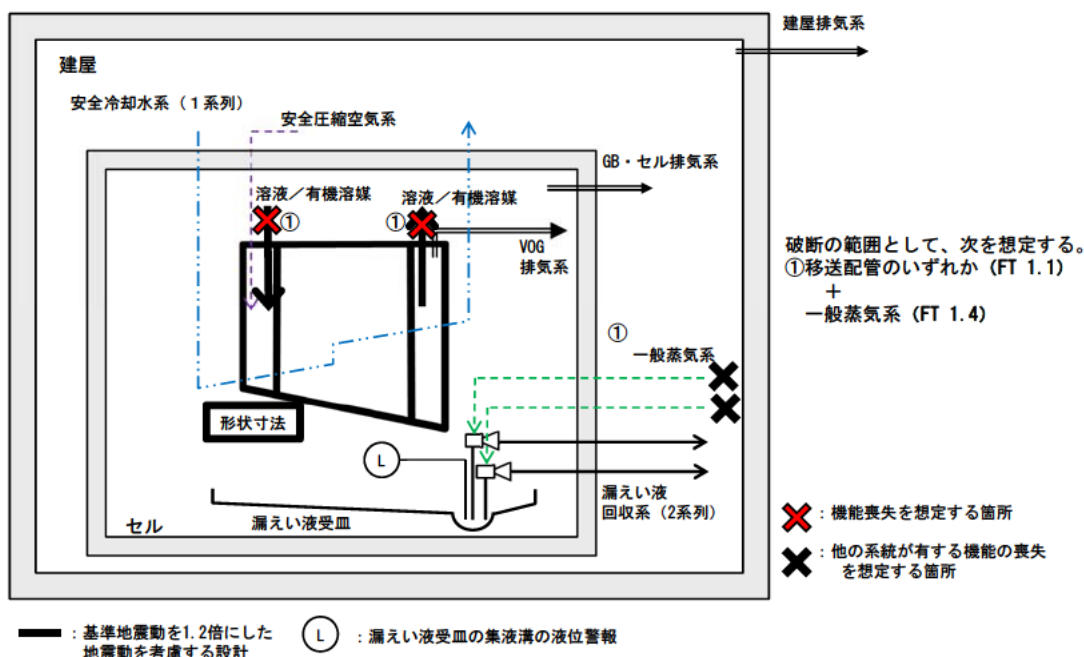
火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-50 第2一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※3 配管の全周破断



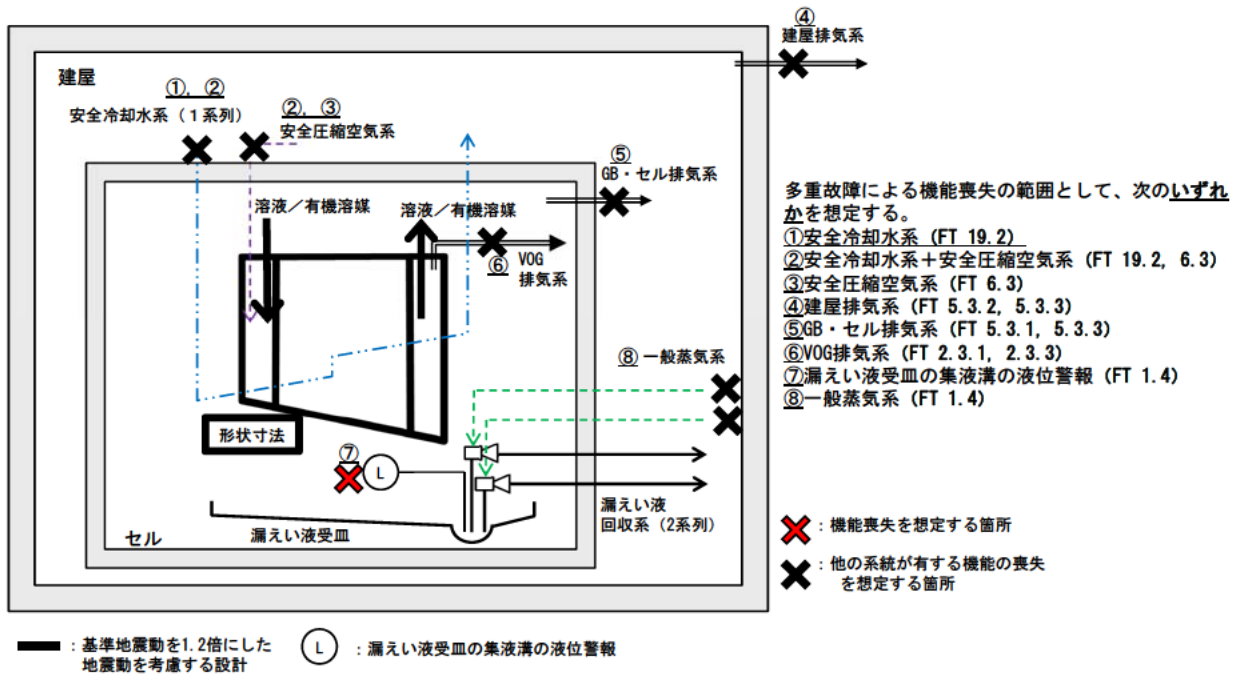
液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



I-50 第2一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※4 動的機器の多重故障



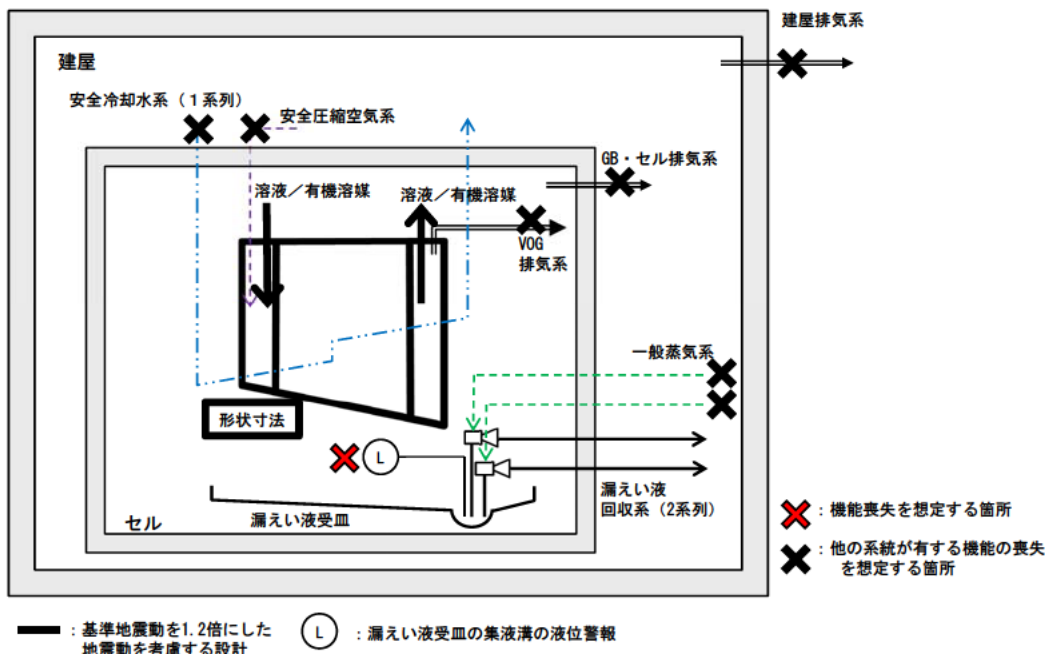
独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。ただし、安全冷却水系の多重故障については、安全冷却水系にて空気圧縮機を冷却している安全圧縮空気系も同時に機能喪失を想定する。



I-50 第2一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



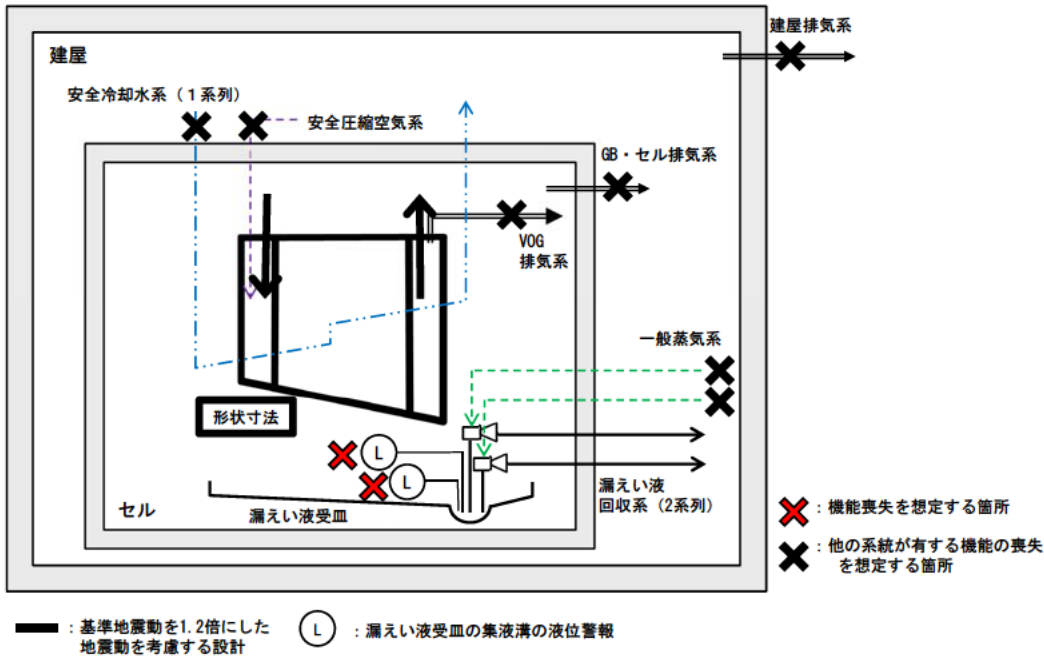
外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-51 第3一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※1 地震



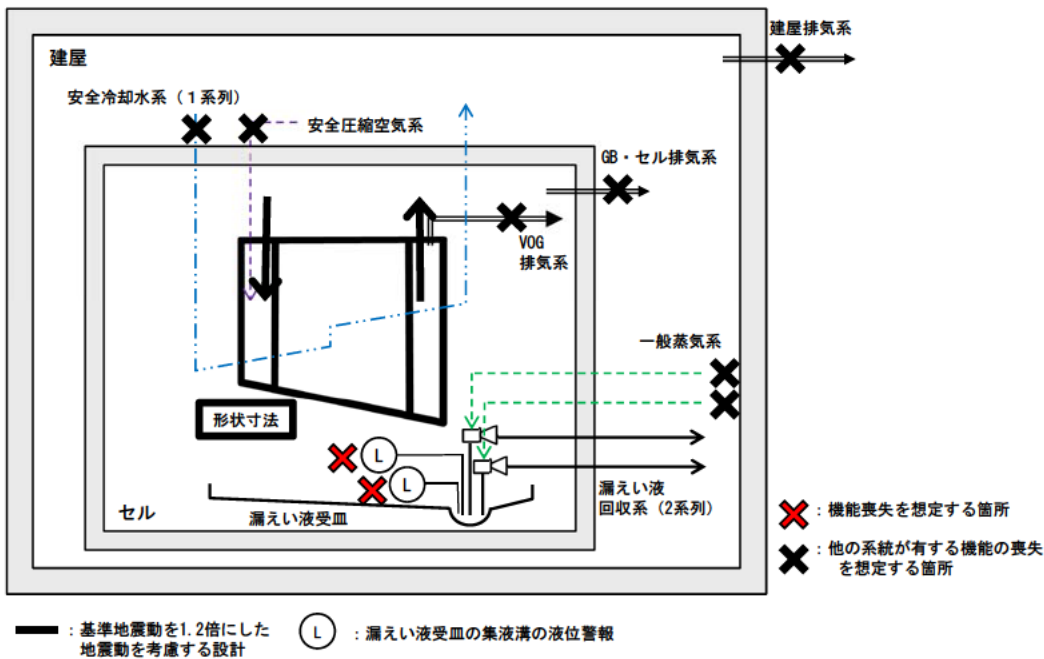
基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



I-51 第3一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※2 火山の影響



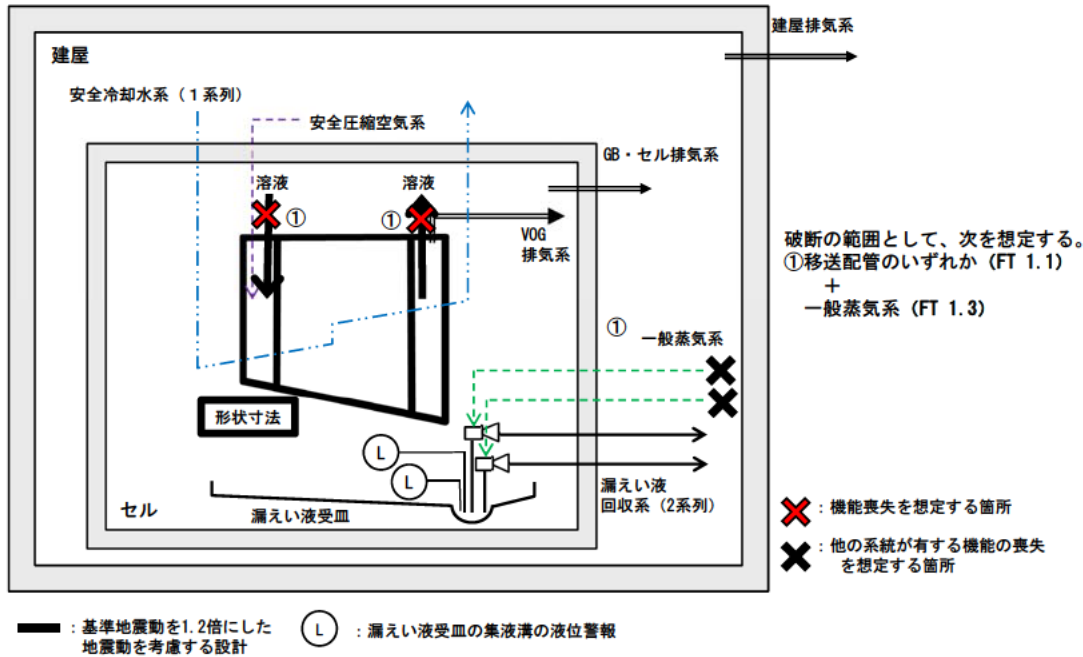
火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-51 第3一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※3 配管の全周破断



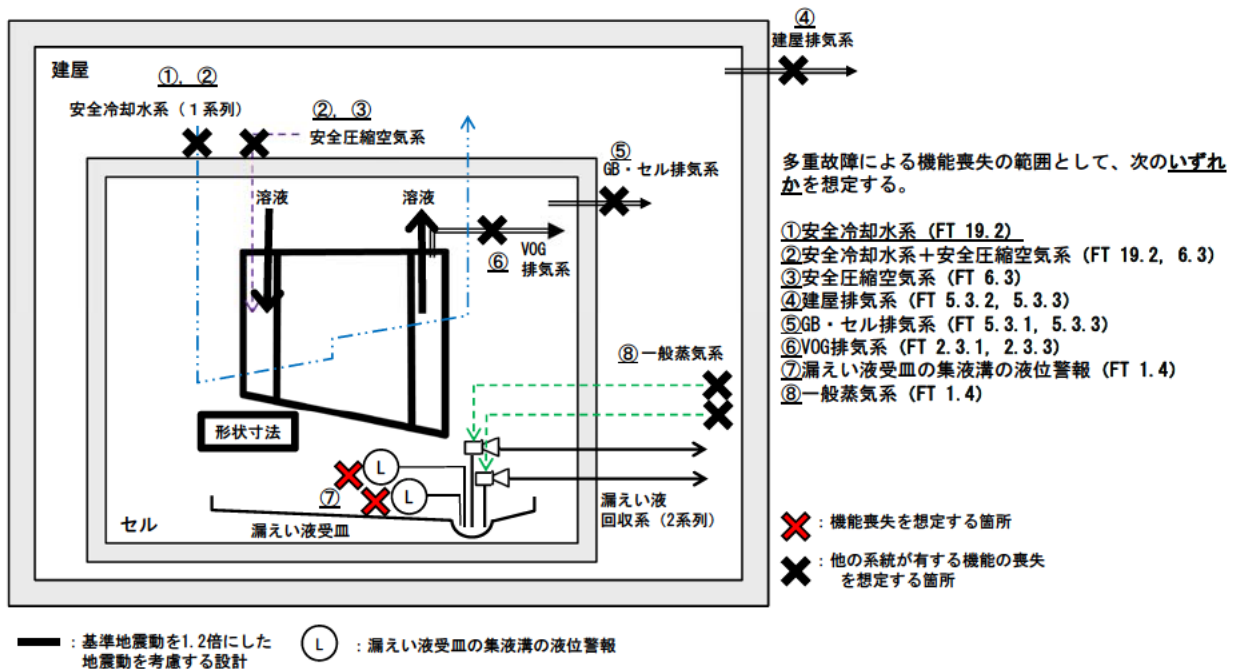
液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



I-51 第3一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※4 動的機器の多重故障



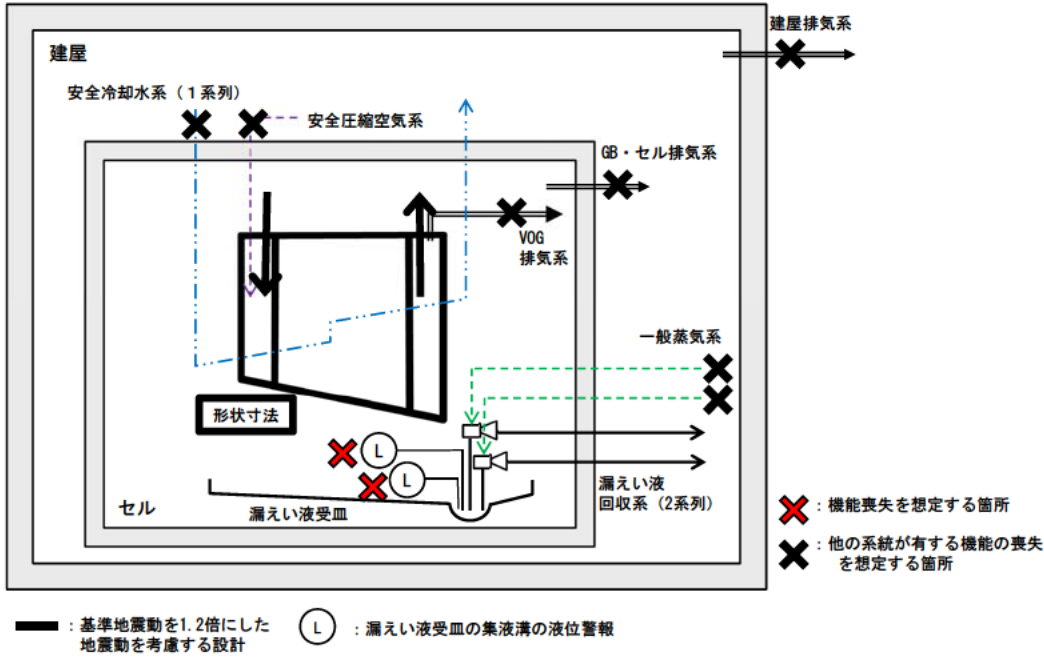
独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。ただし、安全冷却水系の多重故障については、安全冷却水系にて空気圧縮機を冷却している安全圧縮空気系も同時に機能喪失を想定する。



I-51 第3一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



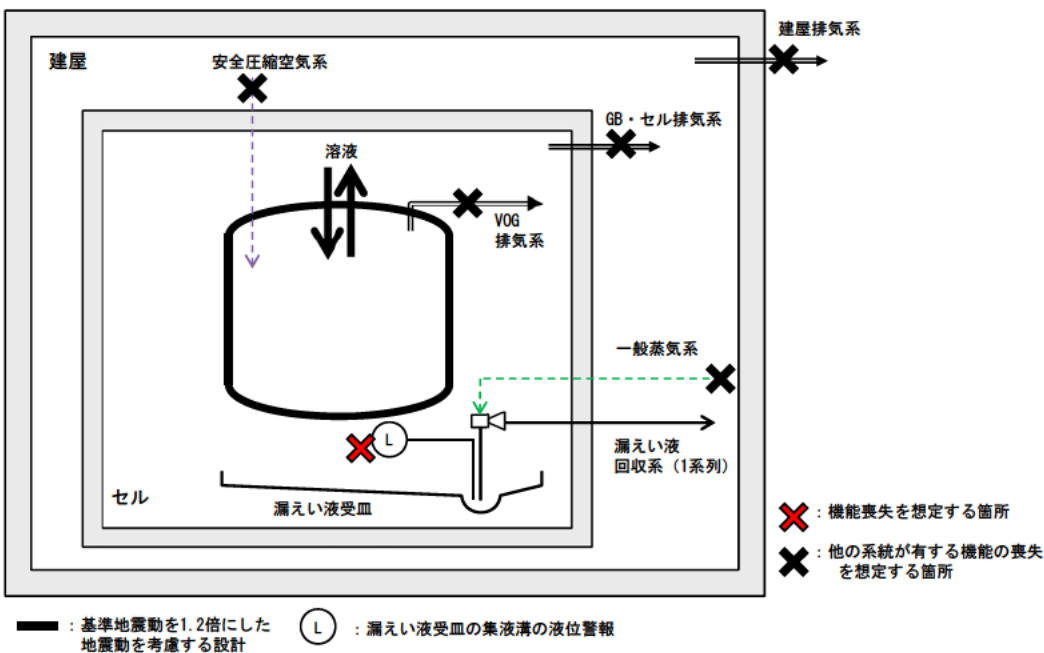
外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-52 第7一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※1 地震



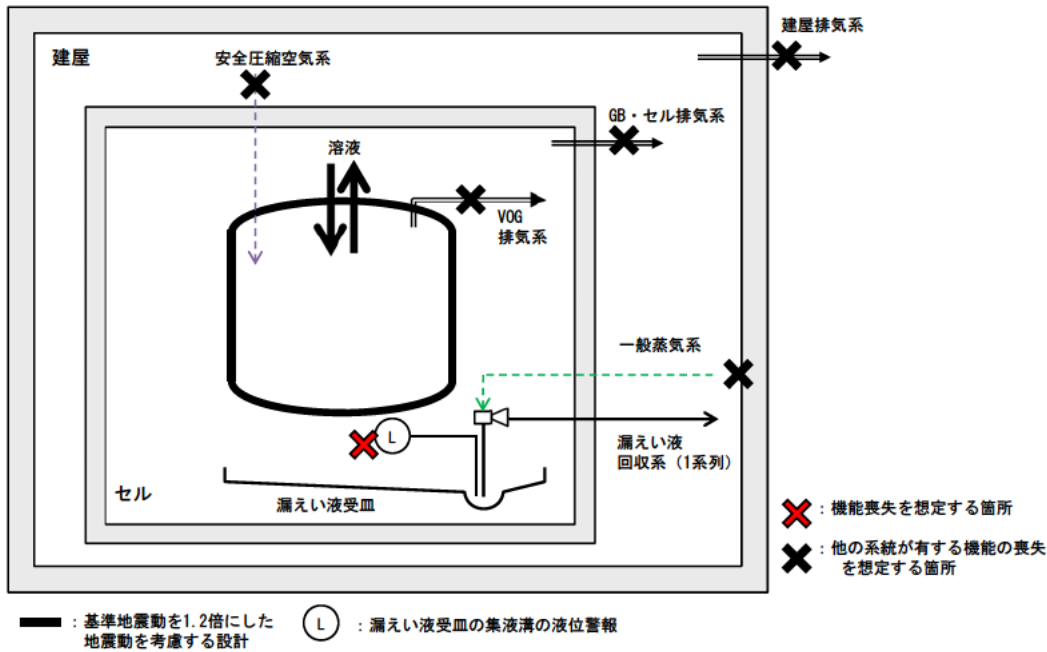
基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



I-52 第7一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※2 火山の影響



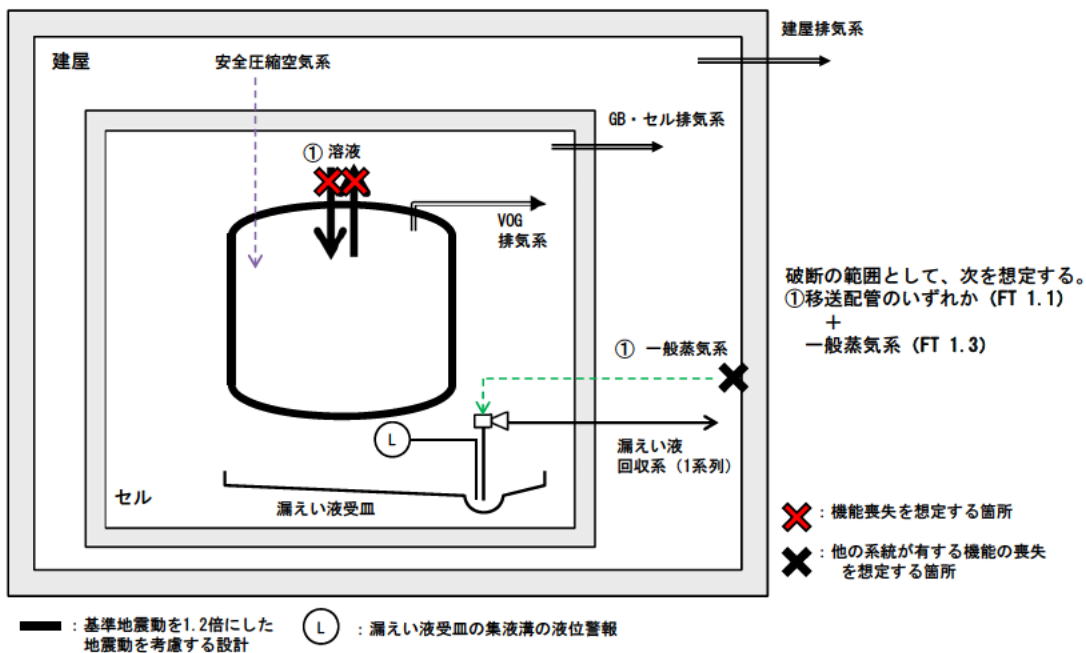
火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-52 第7一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※3 配管の全周破断



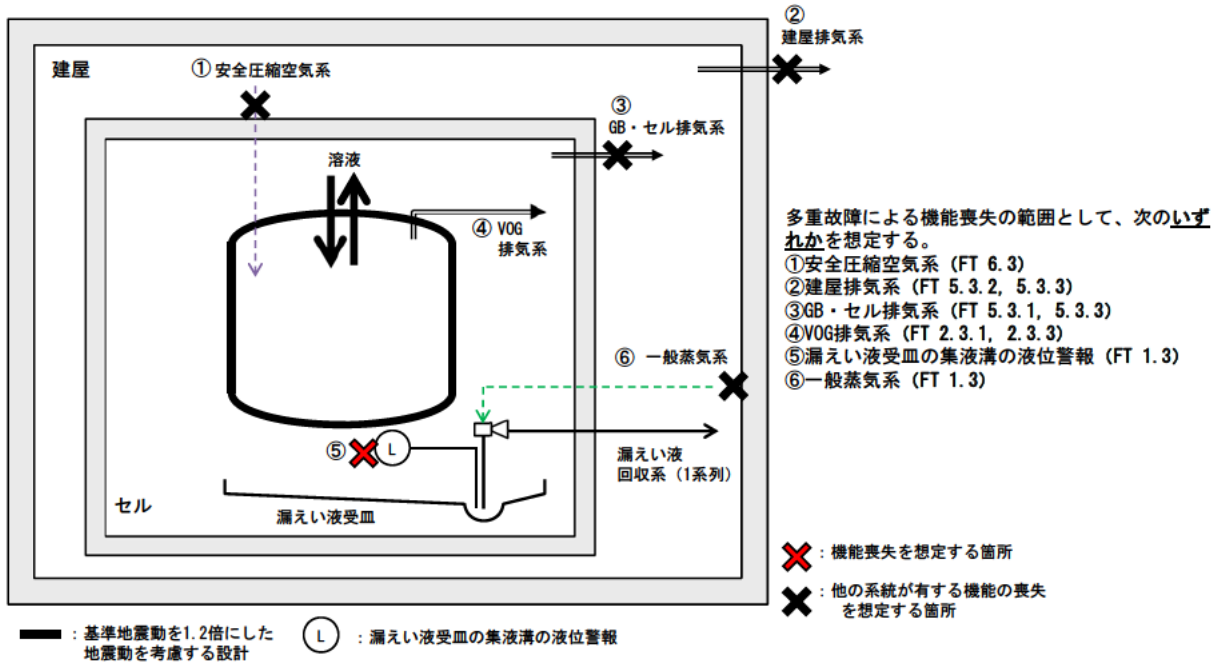
液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



I-52 第7一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※4 動的機器の多重故障



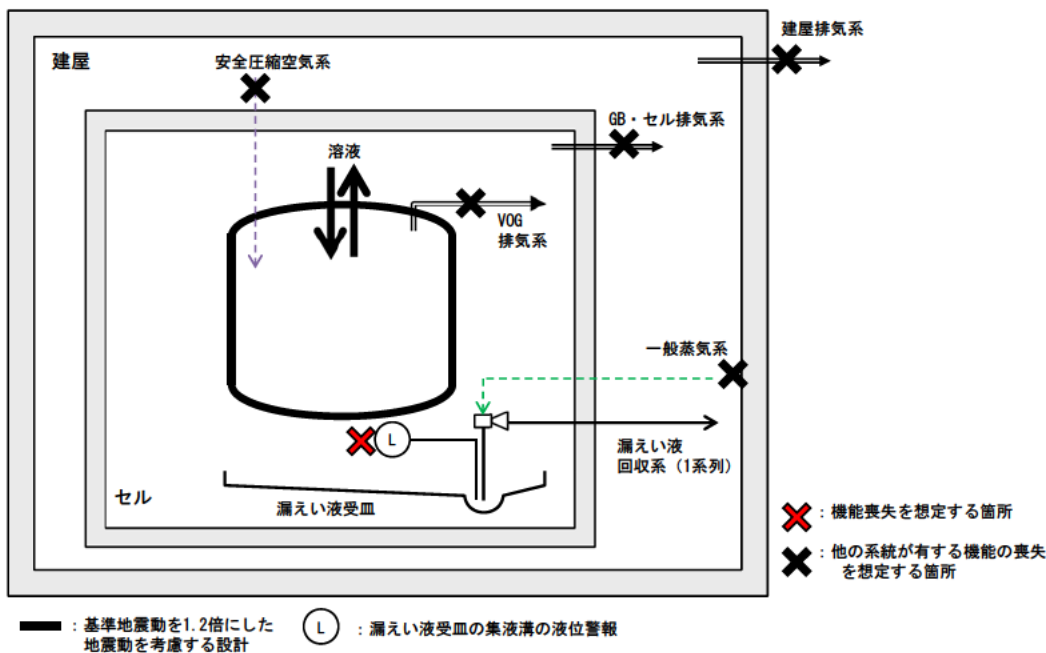
独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。



I-52 第7一時貯留処理槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失

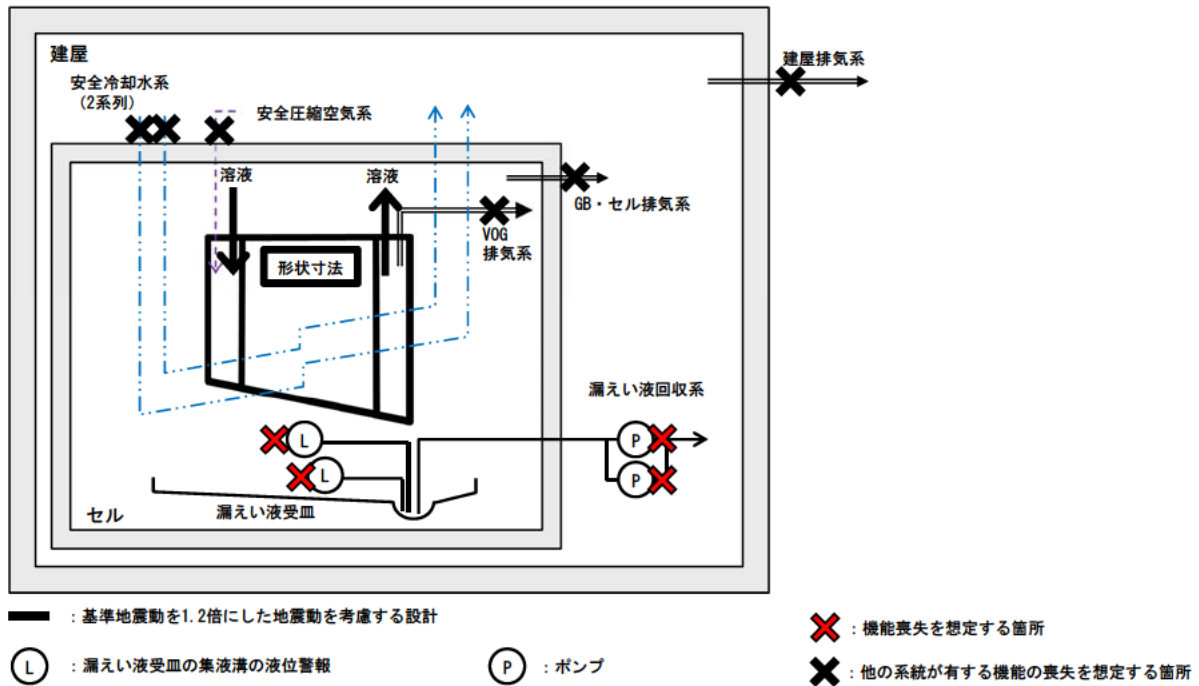


外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



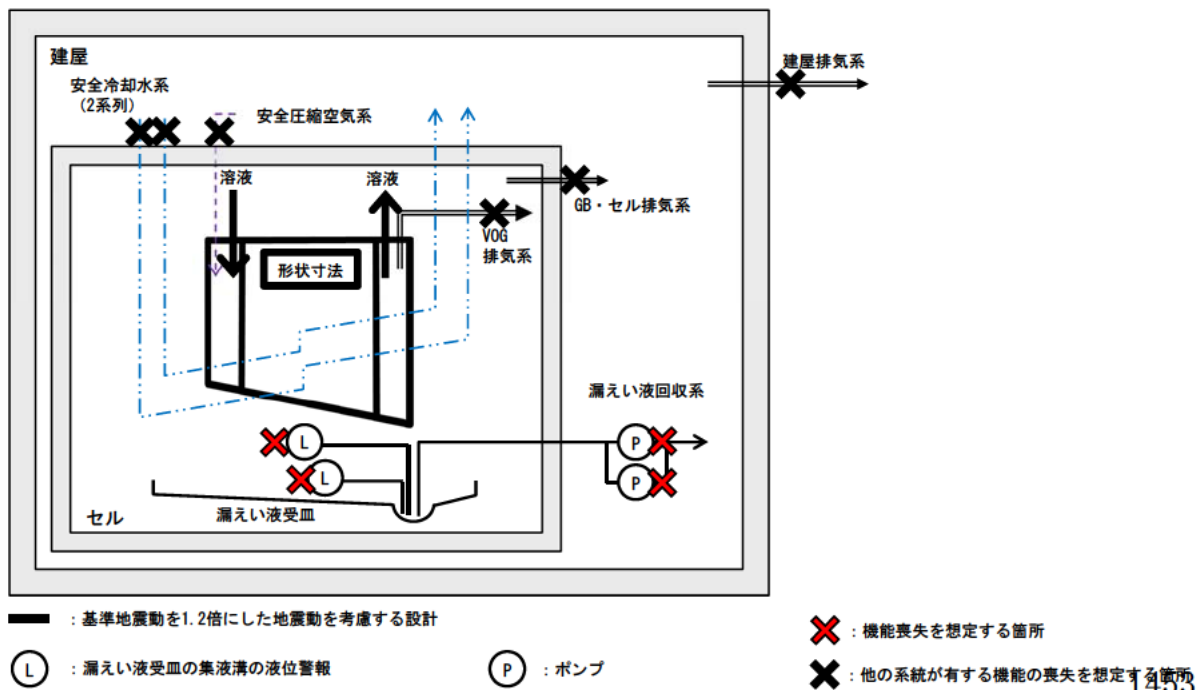
I-53 硝酸プルトニウム貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）
※1 地震

基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



I-53 硝酸プルトニウム貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）
※2 火山の影響

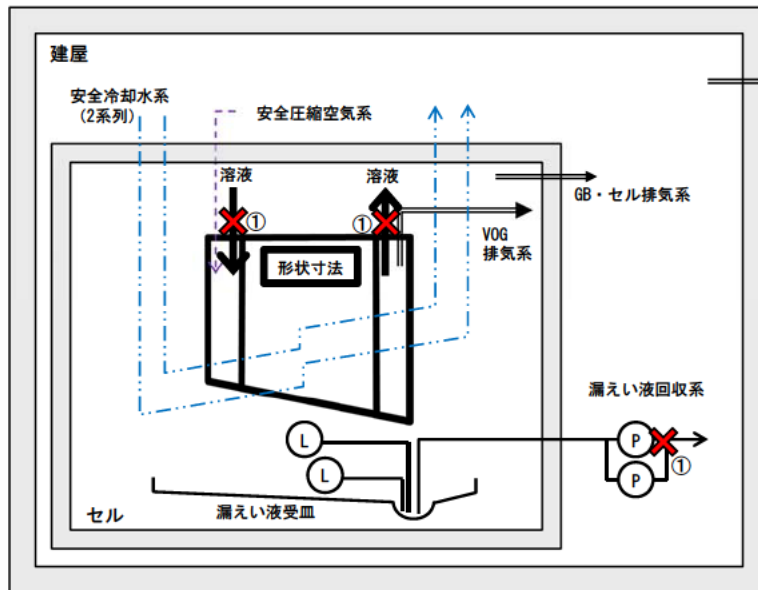
火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-53 硝酸プルトニウム貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※3 配管の全周破断



液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



破断の範囲として、次を想定する。
 ①移送配管のいずれか (FT 1.1)
 +
 漏えい液回収系 (FT 1.5)

— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

Ⓛ : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報

Ⓟ : ポンプ

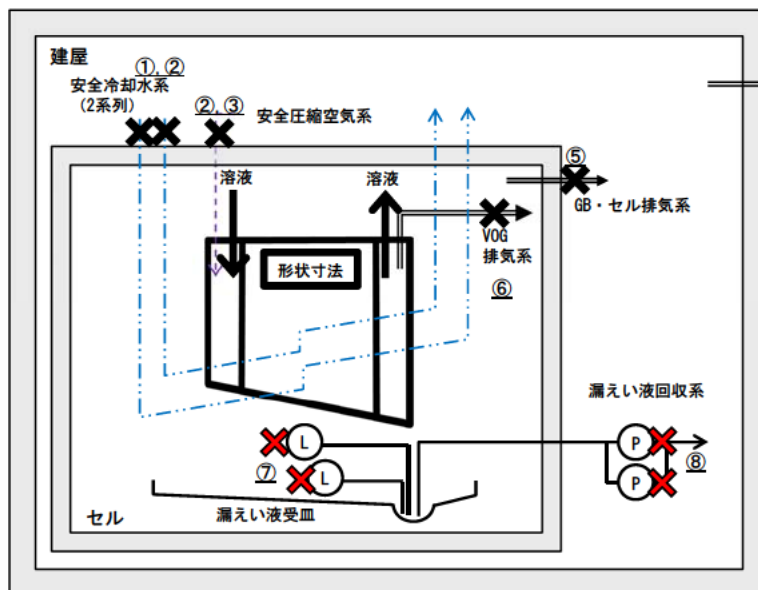
✖ : 機能喪失を想定する箇所

✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-53 硝酸プルトニウム貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※4 動的機器の多重故障



独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。ただし、安全冷却水系の多重故障については、安全冷却水系にて空気圧縮機を冷却している安全圧縮空気系も同時に機能喪失を想定する。



多重故障による機能喪失の範囲として、次のいずれかを想定する。

- ①安全冷却水系 (FT 19.2)
- ②安全冷却水系+安全圧縮空気系 (FT 19.2, 6.3)
- ③安全圧縮空気系 (FT 6.3)
- ④建屋排気系 (FT 5.4.2, 5.4.3)
- ⑤GB・セル排気系 (FT 5.4.1, 5.4.3)
- ⑥VOG排気系 (FT 2.4.1, 2.4.3)
- ⑦漏えい液受皿の集液溝の液位警報 (FT 15.2.5)
- ⑧漏えい液回収系 (FT 1.5)

— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

Ⓛ : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報

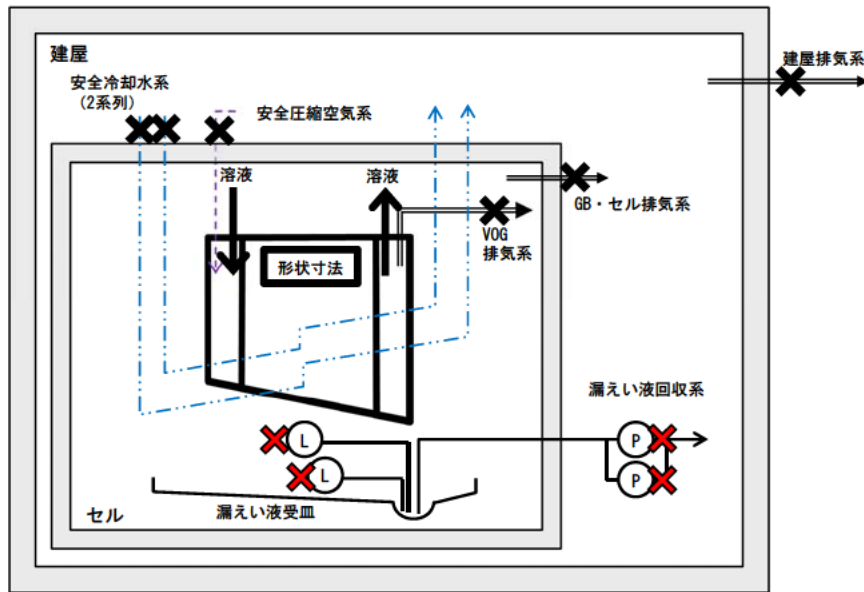
Ⓟ : ポンプ

✖ : 機能喪失を想定する箇所

✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-53 硝酸プルトニウム貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失

外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。
 機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

(L) : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報

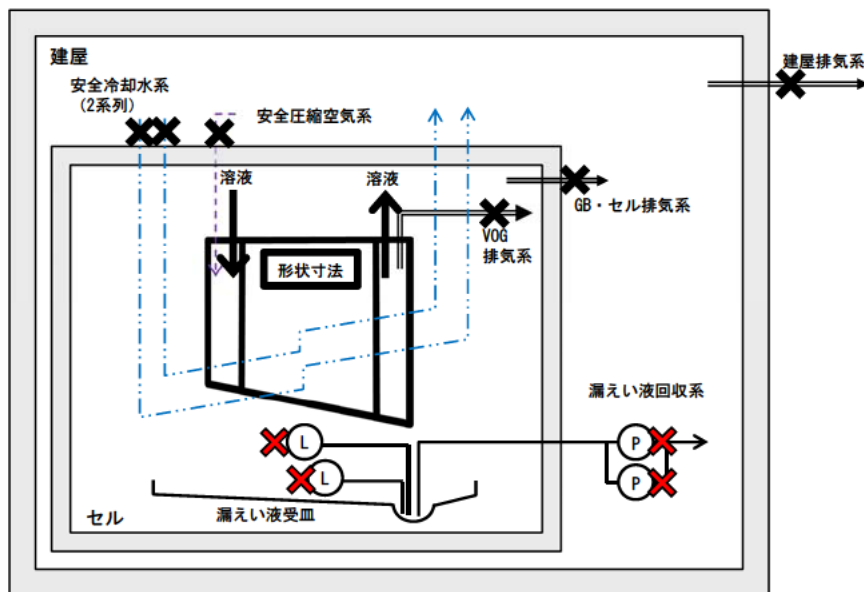
(P) : ポンプ

✗ : 機能喪失を想定する箇所

✗ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-54 混合槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※1 地震

基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

(L) : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報

(P) : ポンプ

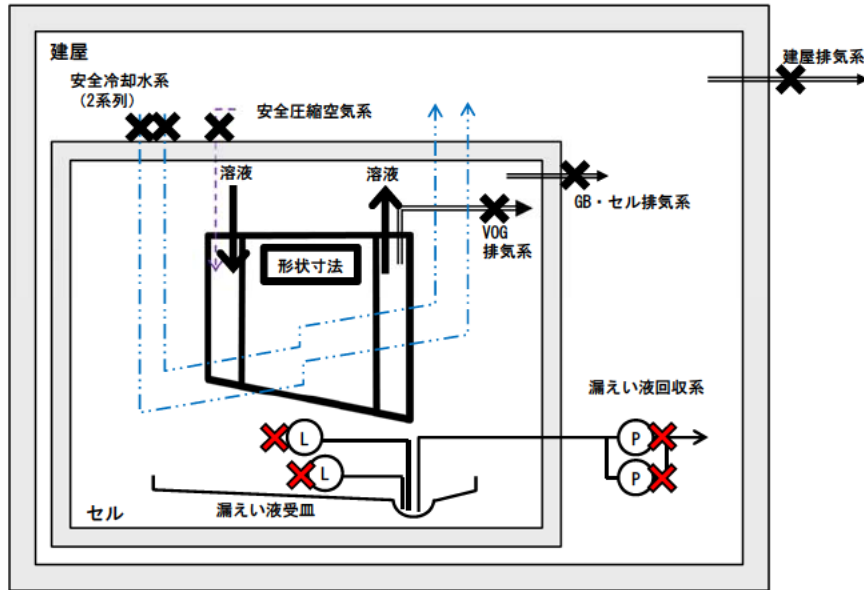
✗ : 機能喪失を想定する箇所

✗ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-54 混合槽の系統図（機能喪失状態の特定）
※2 火山の影響



火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

Ⓛ : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報

Ⓟ : ポンプ

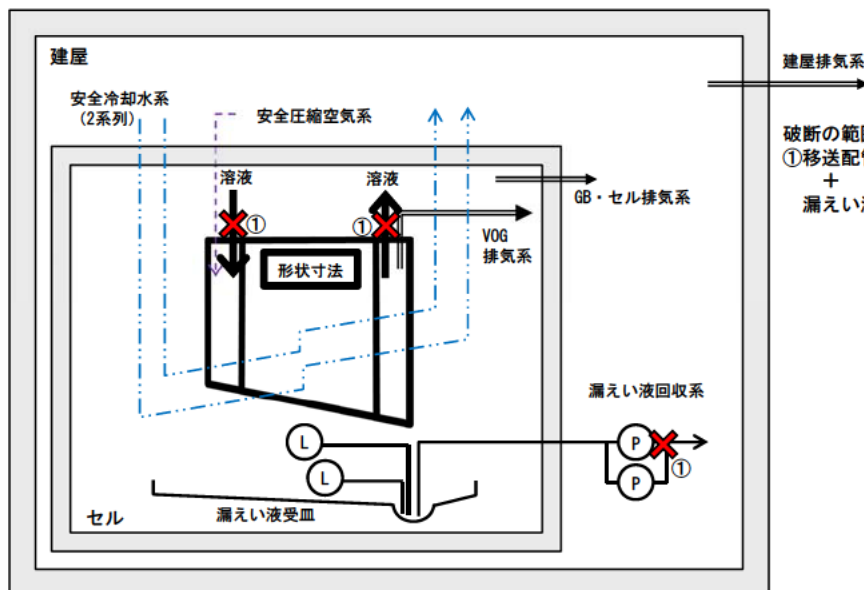
✖ : 機能喪失を想定する箇所

✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-54 混合槽の系統図（機能喪失状態の特定）
※3 配管の全周破断



液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

Ⓛ : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報

Ⓟ : ポンプ

✖ : 機能喪失を想定する箇所

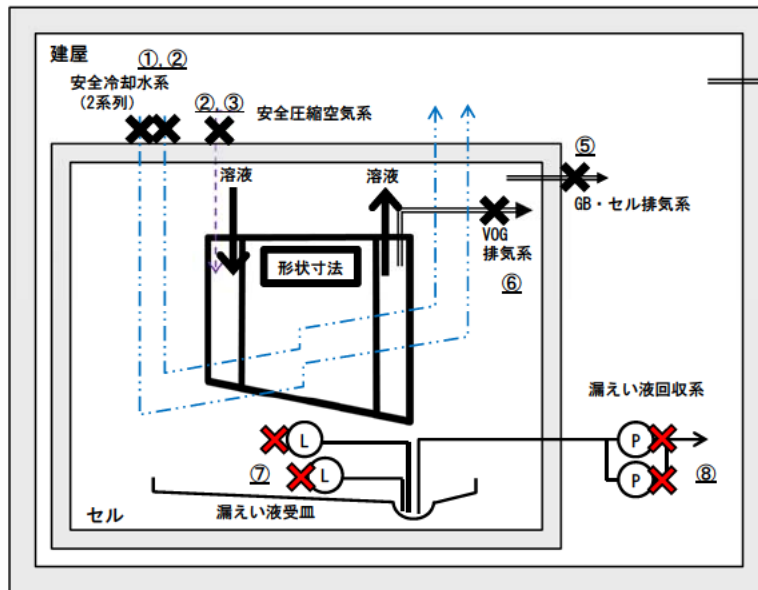
✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

破断の範囲として、次を想定する。
①移送配管のいずれか (FT 1.1)
+
漏えい液回収系 (FT 1.5)

I-54 混合槽の系統図（機能喪失状態の特定）
※4 動的機器の多重故障



独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。ただし、安全冷却水系の多重故障については、安全冷却水系にて空気圧縮機を冷却している安全圧縮空気系も同時に機能喪失を想定する。



多重故障による機能喪失の範囲として、次のいずれかを想定する。

- ①安全冷却水系 (FT 19.2)
- ②安全冷却水系+安全圧縮空気系 (FT 19.2, 6.3)
- ③安全圧縮空気系 (FT 6.3)
- ④建屋排気系 (FT 5.4.2, 5.4.3)
- ⑤GB・セル排気系 (FT 5.4.1, 5.4.3)
- ⑥VOG排気系 (FT 2.4.1, 2.4.3)
- ⑦漏えい液受皿の集液溝の液位警報 (FT 15.2.5)
- ⑧漏えい液回収系 (FT 1.5)

— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

(L) : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報

(P) : ポンプ

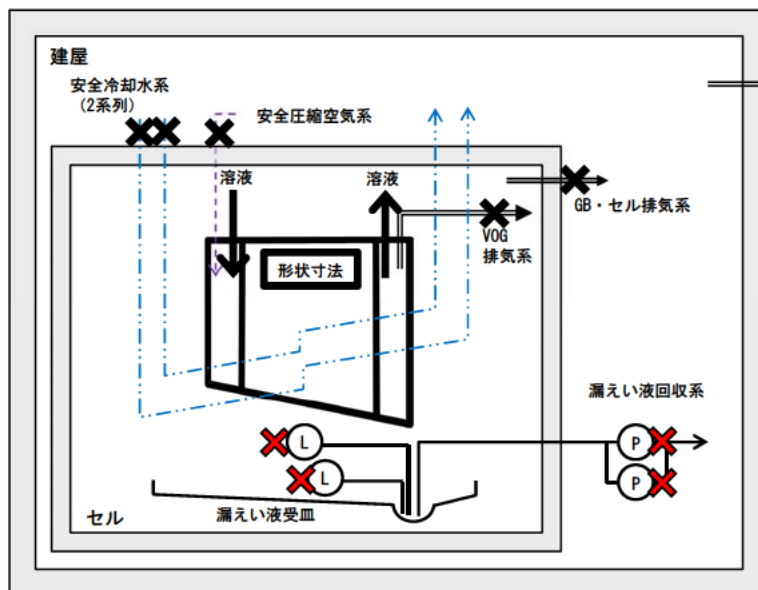
✗ : 機能喪失を想定する箇所

✗ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-54 混合槽の系統図（機能喪失状態の特定）
※5 長時間の全交流動力電源の喪失



外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

(L) : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報

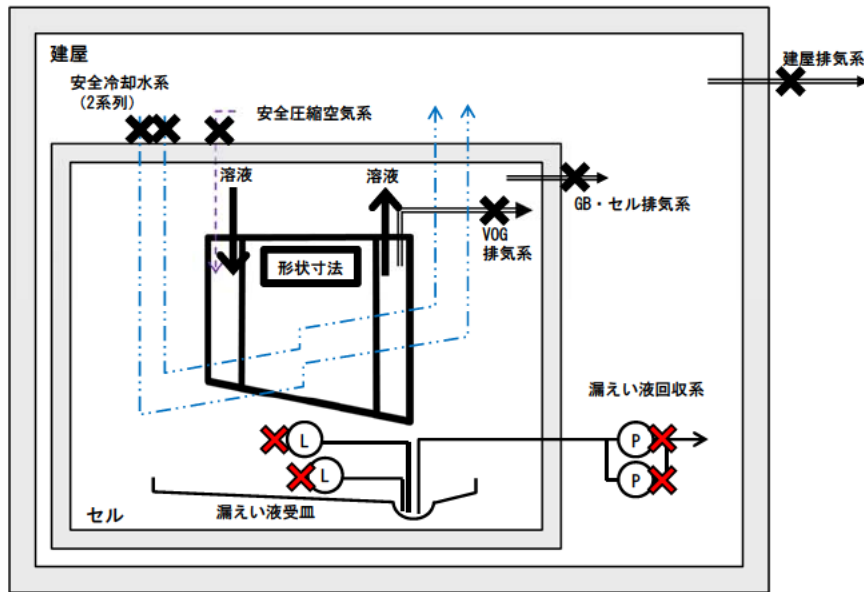
(P) : ポンプ

✗ : 機能喪失を想定する箇所

✗ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-55 一時貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）
※1 地震

基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

Ⓛ : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報

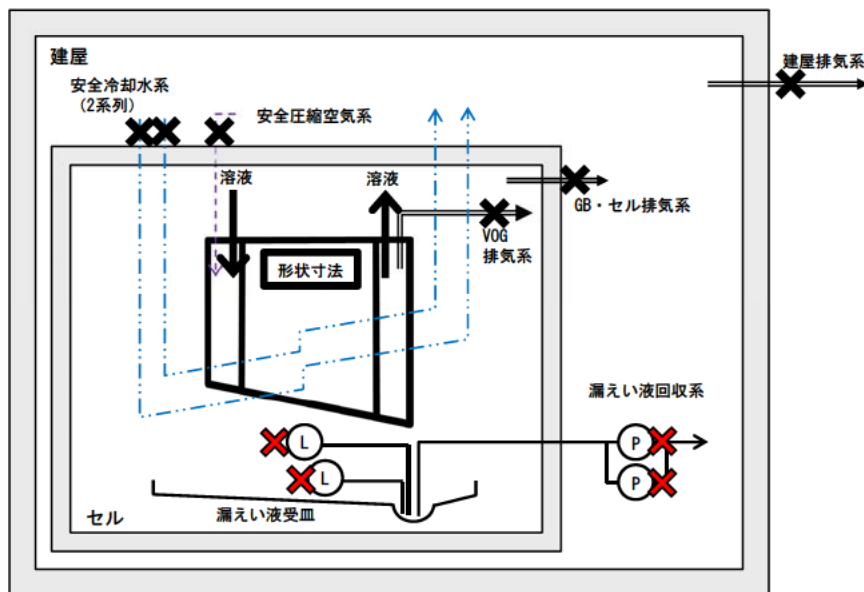
Ⓟ : ポンプ

✗ : 機能喪失を想定する箇所

✗ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-55 一時貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）
※2 火山の影響

火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

Ⓛ : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報

Ⓟ : ポンプ

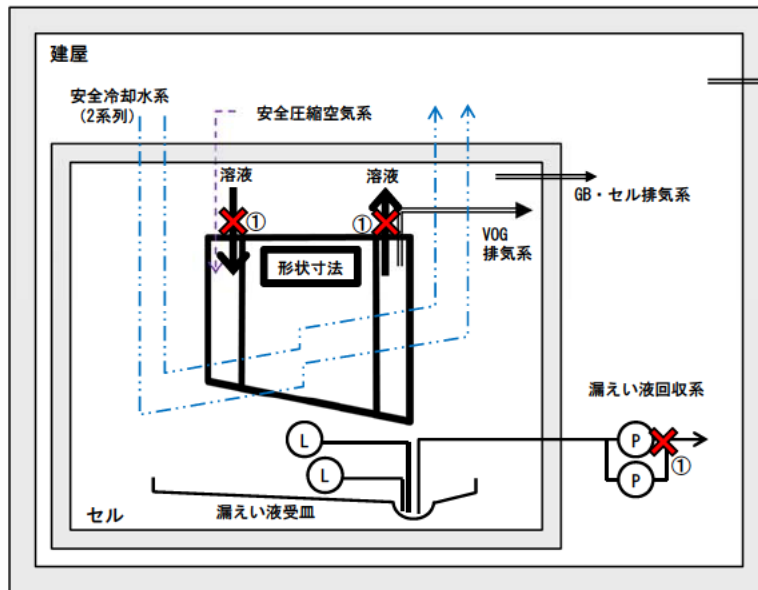
✗ : 機能喪失を想定する箇所

✗ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-55 一時貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）
※3 配管の全周破断



液体の移送配管の全周破断に加え、回収系の単一故障を想定する。



破断の範囲として、次を想定する。
①移送配管のいずれか (FT 1.1)
+
漏えい液回収系 (FT 1.5)

— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

Ⓛ : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報

Ⓟ : ポンプ

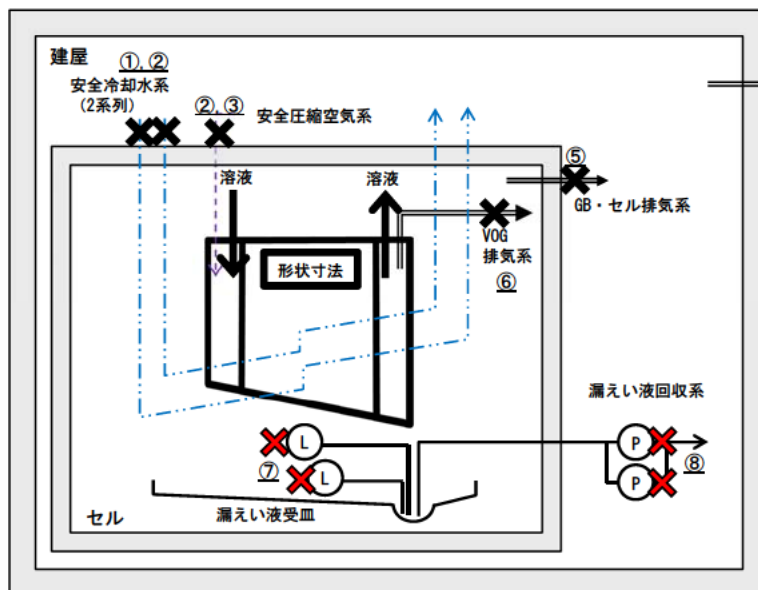
✖ : 機能喪失を想定する箇所

✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-55 一時貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）
※4 動的機器の多重故障



独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。ただし、安全冷却水系の多重故障については、安全冷却水系にて空気圧縮機を冷却している安全圧縮空気系も同時に機能喪失を想定する。



多重故障による機能喪失の範囲として、次のいずれかを想定する。

- ①安全冷却水系 (FT 19.2)
- ②安全冷却水系+安全圧縮空気系 (FT 19.2, 6.3)
- ③安全圧縮空気系 (FT 6.3)
- ④建屋排気系 (FT 5.4.2, 5.4.3)
- ⑤GB・セル排気系 (FT 5.4.1, 5.4.3)
- ⑥VOG排気系 (FT 2.4.1, 2.4.3)
- ⑦漏えい液受皿の集液溝の液位警報 (FT 15.2.5)
- ⑧漏えい液回収系 (FT 1.5)

— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

Ⓛ : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報

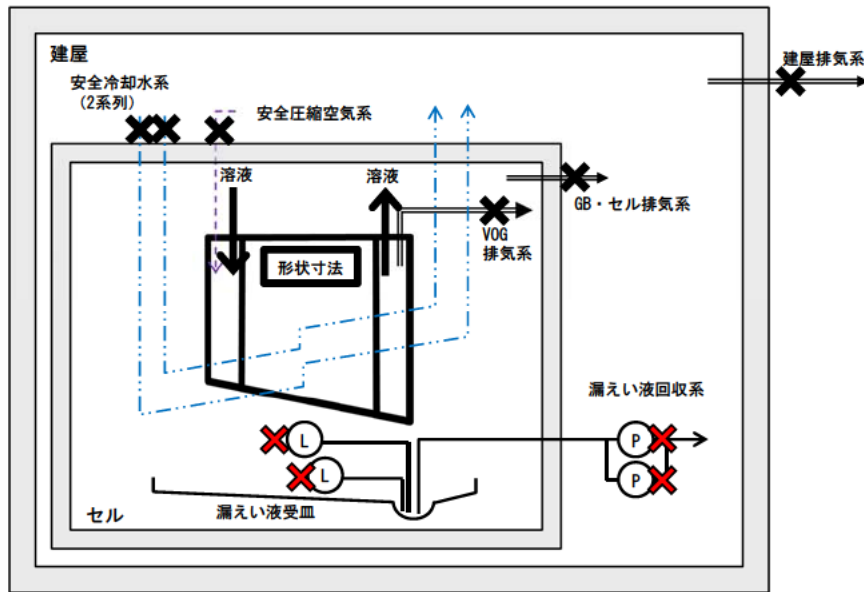
Ⓟ : ポンプ

✖ : 機能喪失を想定する箇所

✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-55 一時貯槽の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失

外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。
 機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

Ⓛ : 漏えい液受皿の集液溝の液位警報

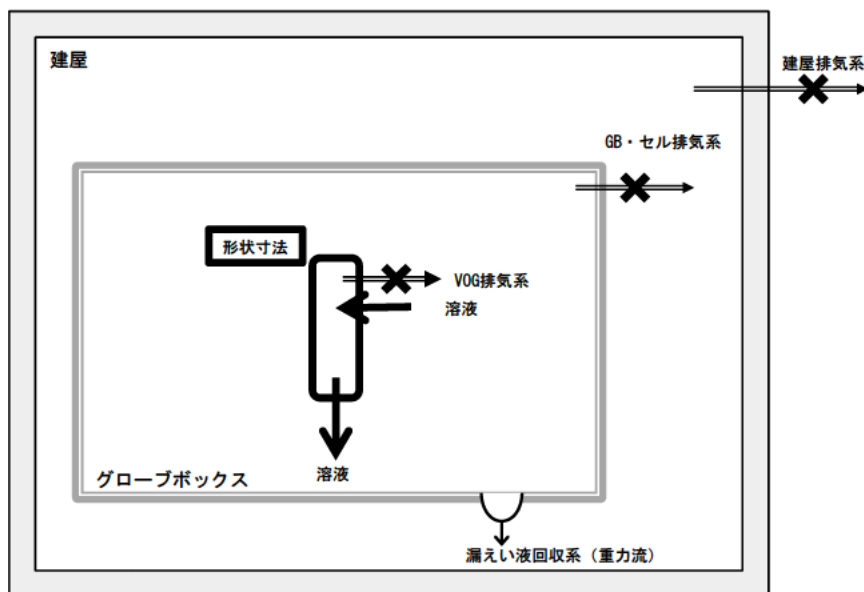
Ⓟ : ポンプ

✖ : 機能喪失を想定する箇所

✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-56 定量ポットの系統図（機能喪失状態の特定）
 ※1 地震

基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



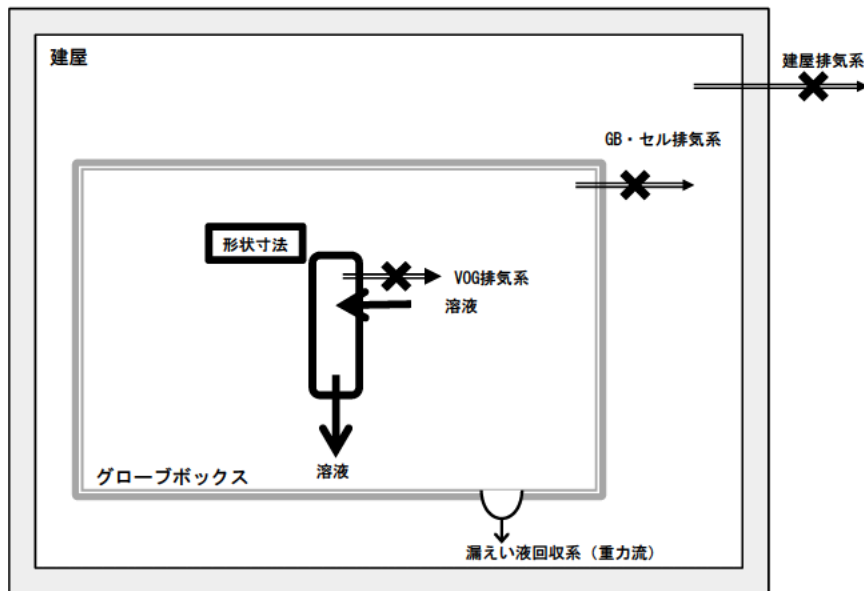
— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

✖ : 機能喪失を想定する箇所

✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-56 定量ポットの系統図（機能喪失状態の特定）
※2 火山の影響

火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



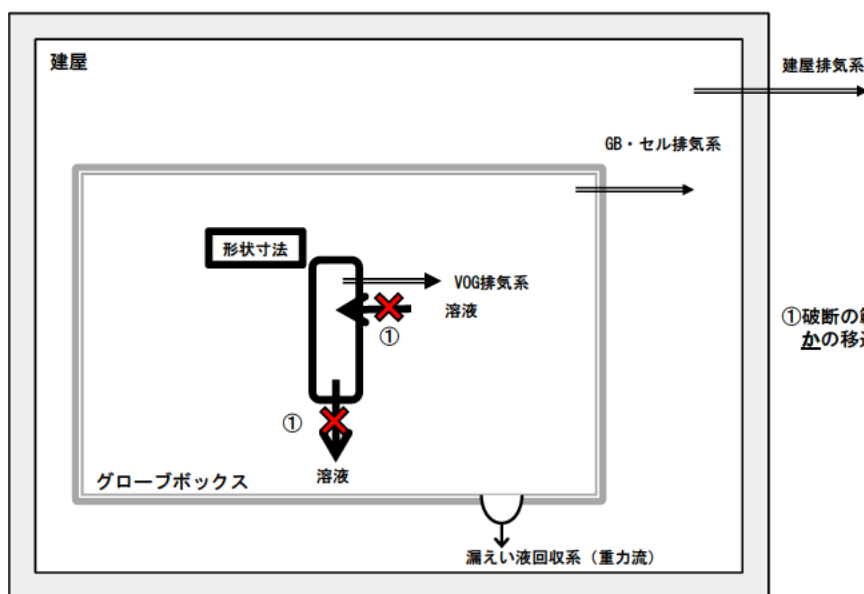
— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

✖ : 機能喪失を想定する箇所

✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-56 定量ポットの系統図（機能喪失状態の特定）
※3 配管の全周破断

液体の移送配管の全周破断を想定する。



— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

✖ : 機能喪失を想定する箇所

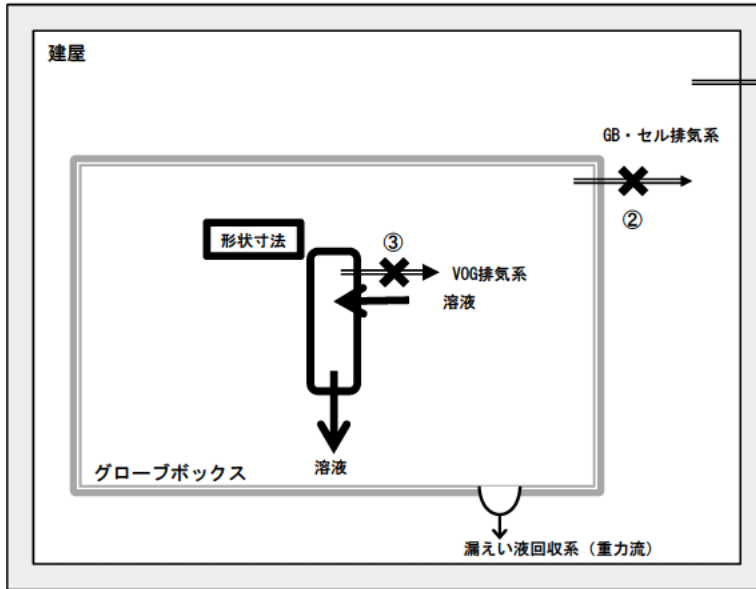
✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

①破断の範囲として、いずれかの移送配管を想定する。(FT 1.1)

I-56 定量ポットの系統図（機能喪失状態の特定）
 ※4 動的機器の多重故障



独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。



建屋排気系
①

多重故障による機能喪失の範囲として、次のいずれかを想定する。
 ①建屋排気系 (FT 5.4.2, 5.4.3)
 ②GB・セル排気系 (FT 5.4.1, 5.4.3)
 ③VOG排気系 (FT 2.4.1, 2.4.3)

— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

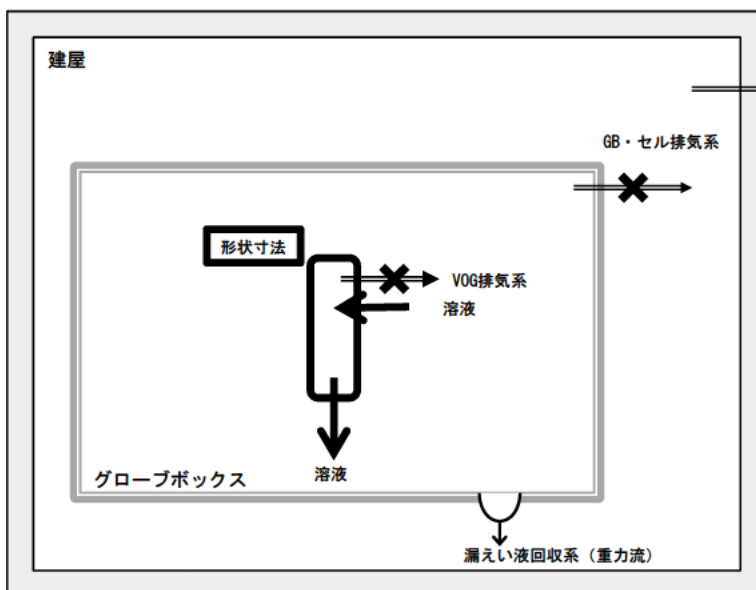
✖ : 機能喪失を想定する箇所

✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-56 定量ポットの系統図（機能喪失状態の特定）
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。
 機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



建屋排気系

GB・セル排気系

— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

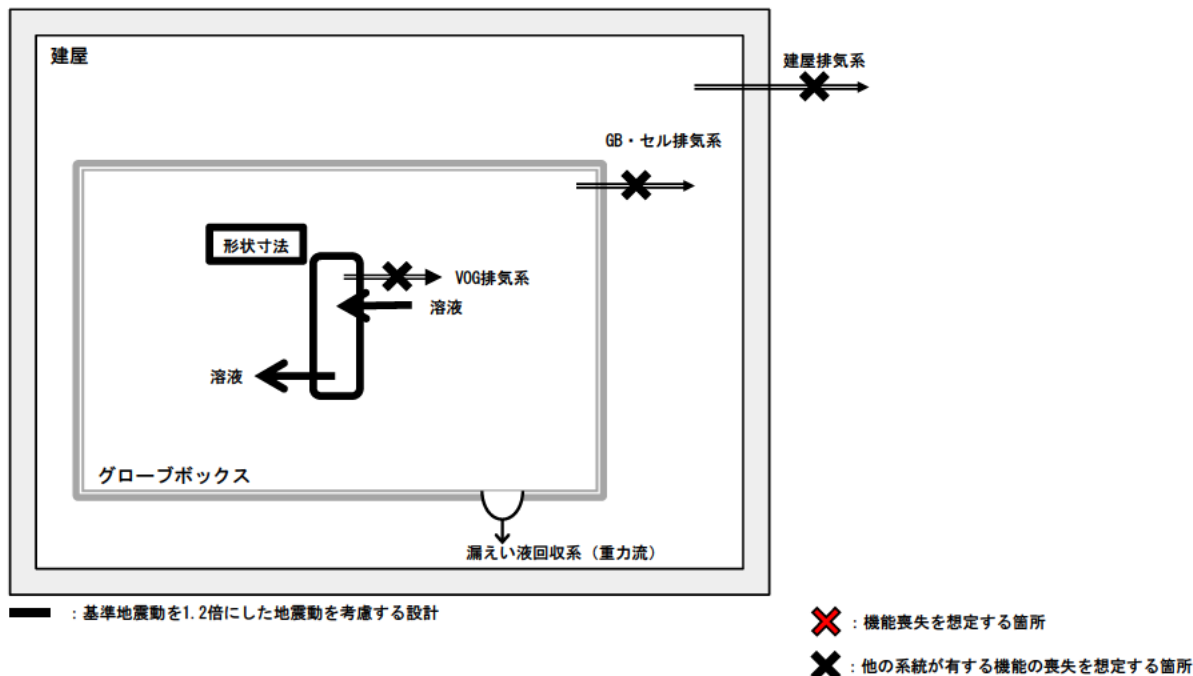
✖ : 機能喪失を想定する箇所

✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-57 中間ポットの系統図（機能喪失状態の特定）
※1 地震



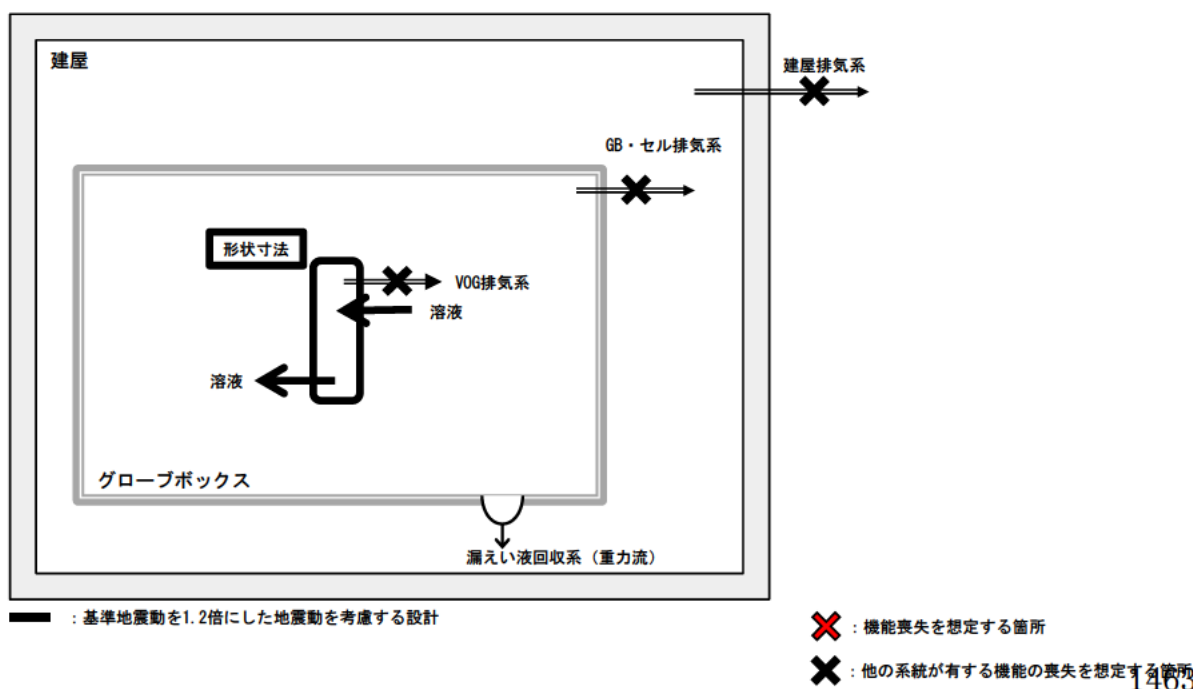
基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



I-57 中間ポットの系統図（機能喪失状態の特定）
※2 火山の影響



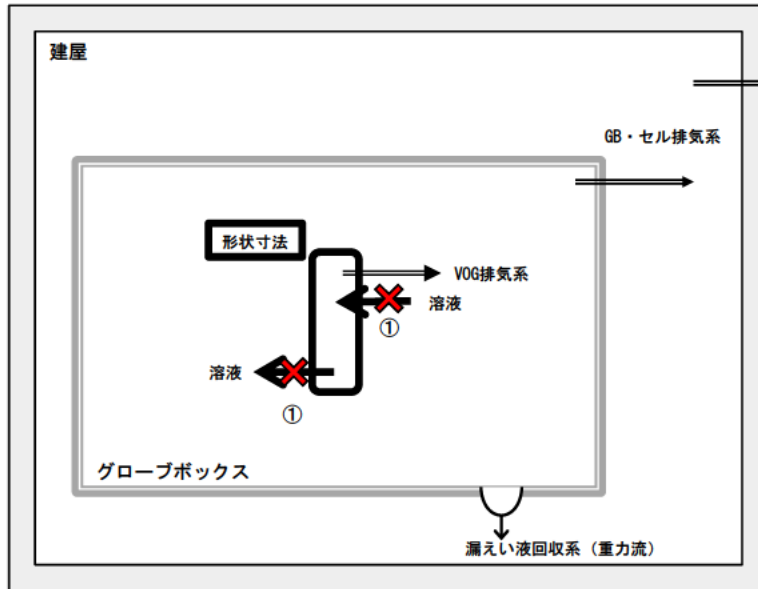
火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-57 中間ポットの系統図（機能喪失状態の特定）
 ※3 配管の全周破断



液体の移送配管の全周破断を想定する。



①破断の範囲として、いずれかの移送配管を想定する。(FT 1.1)

— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

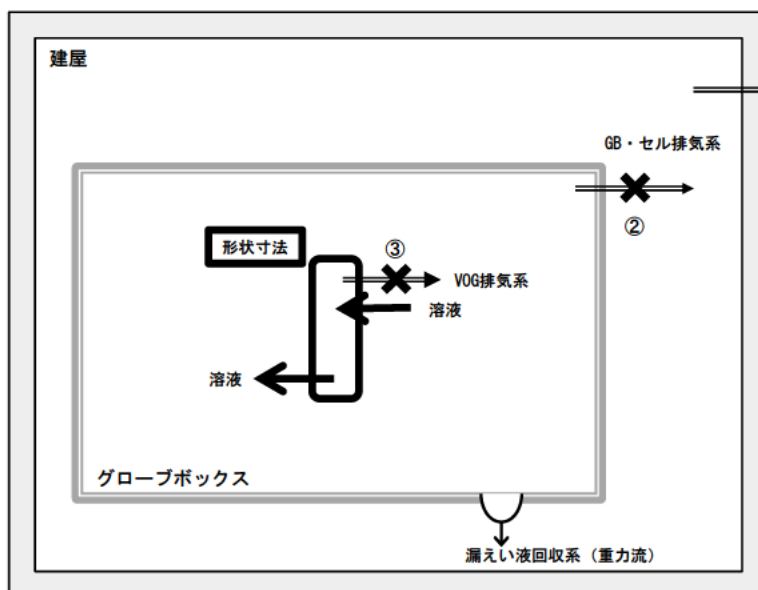
✗ : 機能喪失を想定する箇所

✗ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-57 中間ポットの系統図（機能喪失状態の特定）
 ※4 動的機器の多重故障



独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。



多重故障による機能喪失の範囲として、次のいずれかを想定する。

- ①建屋排気系 (FT 5.4.2, 5.4.3)
- ②GB・セル排気系 (FT 5.4.1, 5.4.3)
- ③VOG排気系 (FT 2.4.1, 2.4.3)

— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

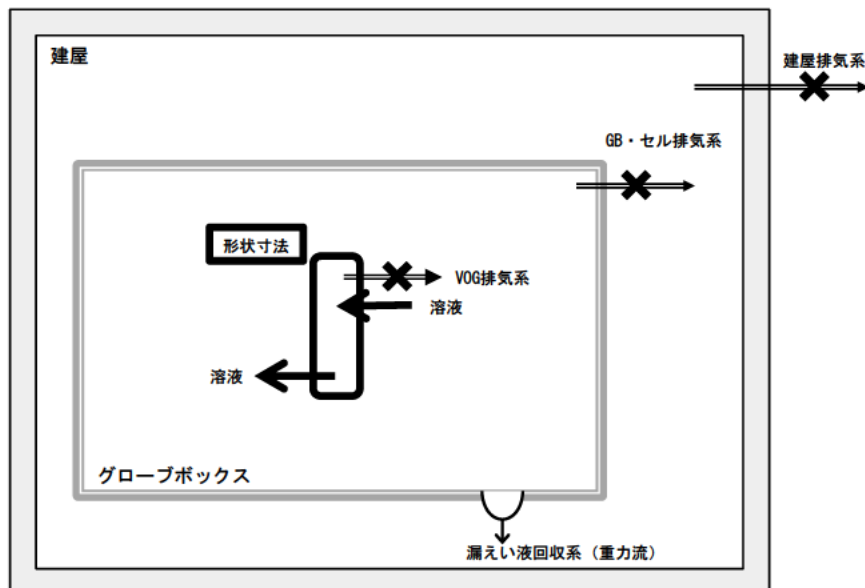
✗ : 機能喪失を想定する箇所

✗ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-57 中間ポットの系統図（機能喪失状態の特定）
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

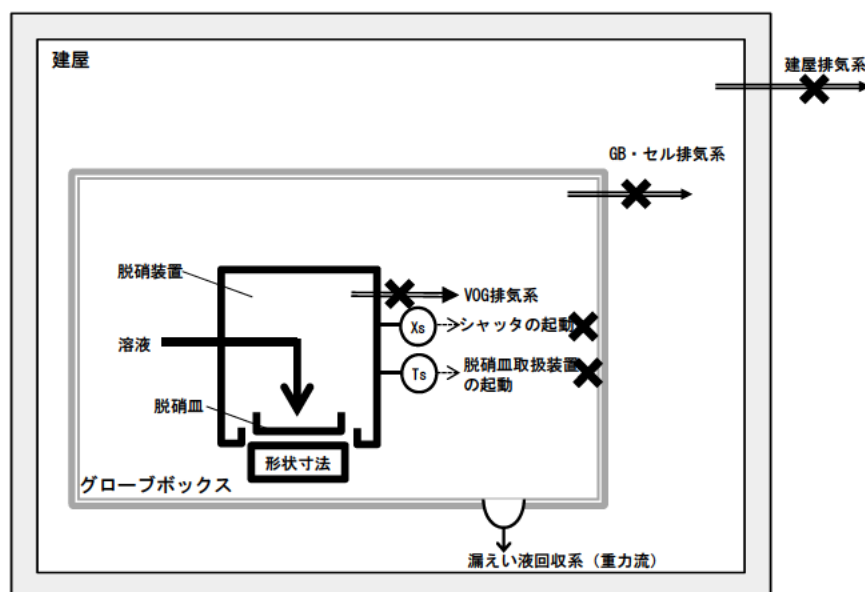
✗ : 機能喪失を想定する箇所

✗ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-58 脱硝装置（脱硝皿）の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※1 地震



基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



— : 基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計

(Xs) : 照度計によるシャッタの起動回路

(Ts) : 温度計による脱硝皿取扱装置の起動回路

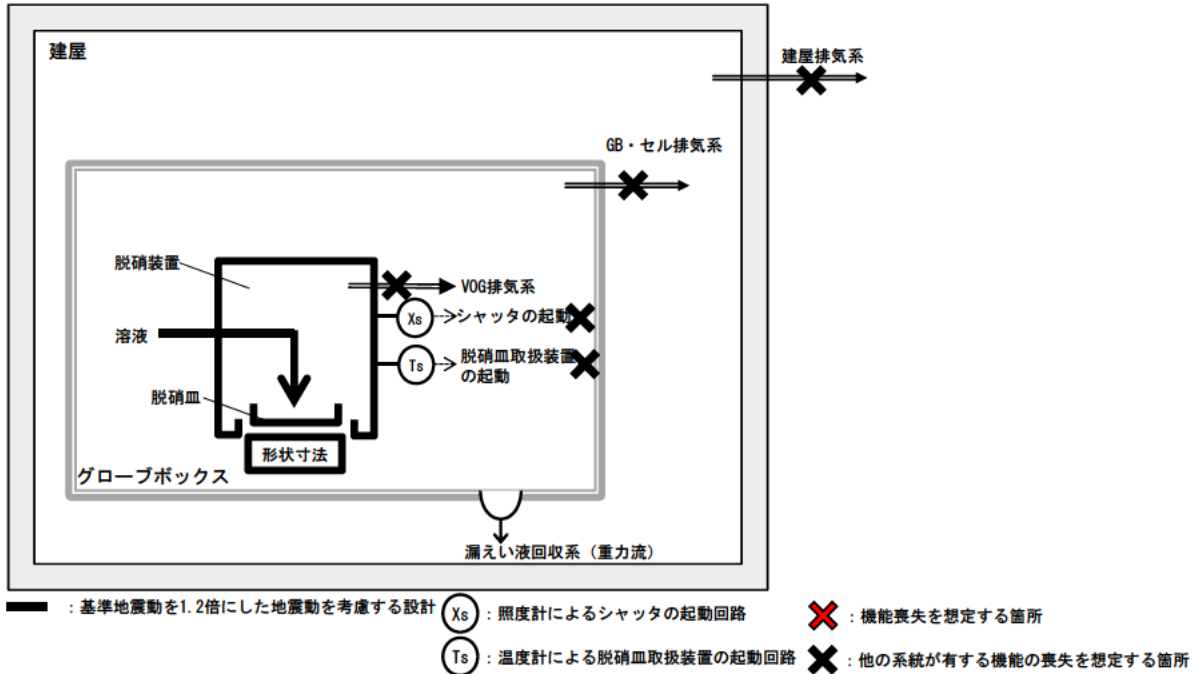
✗ : 機能喪失を想定する箇所

✗ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-58 脱硝装置（脱硝皿）の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※2 火山の影響



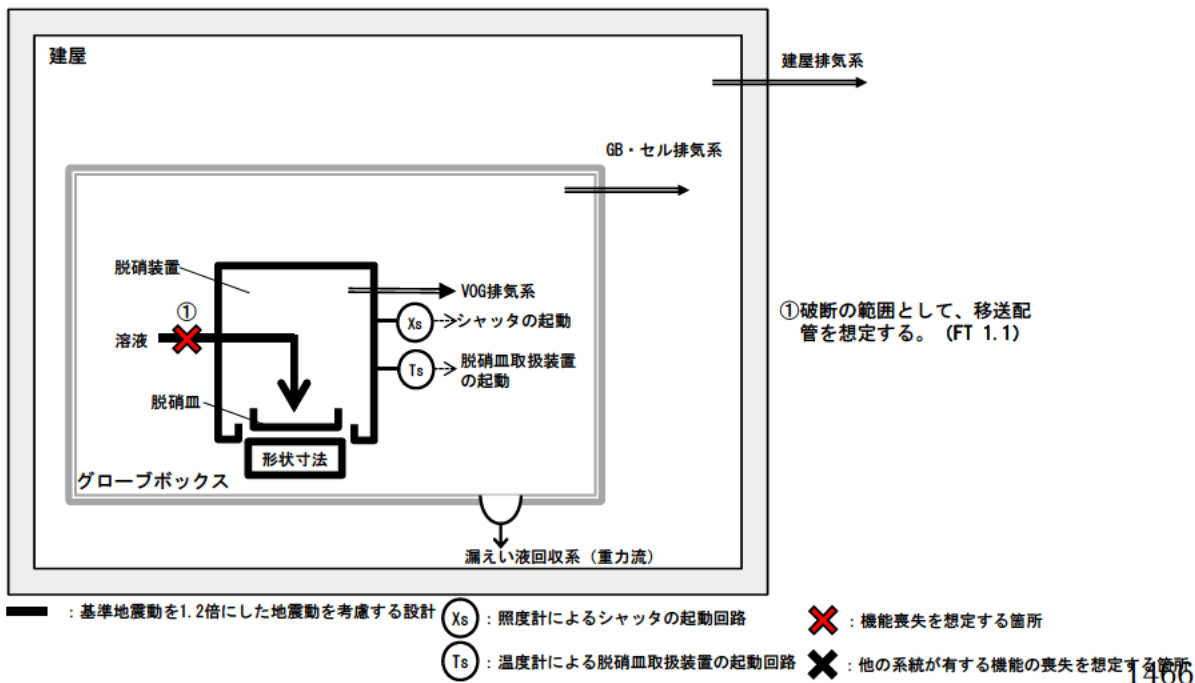
火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-58 脱硝装置（脱硝皿）の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※3 配管の全周破断

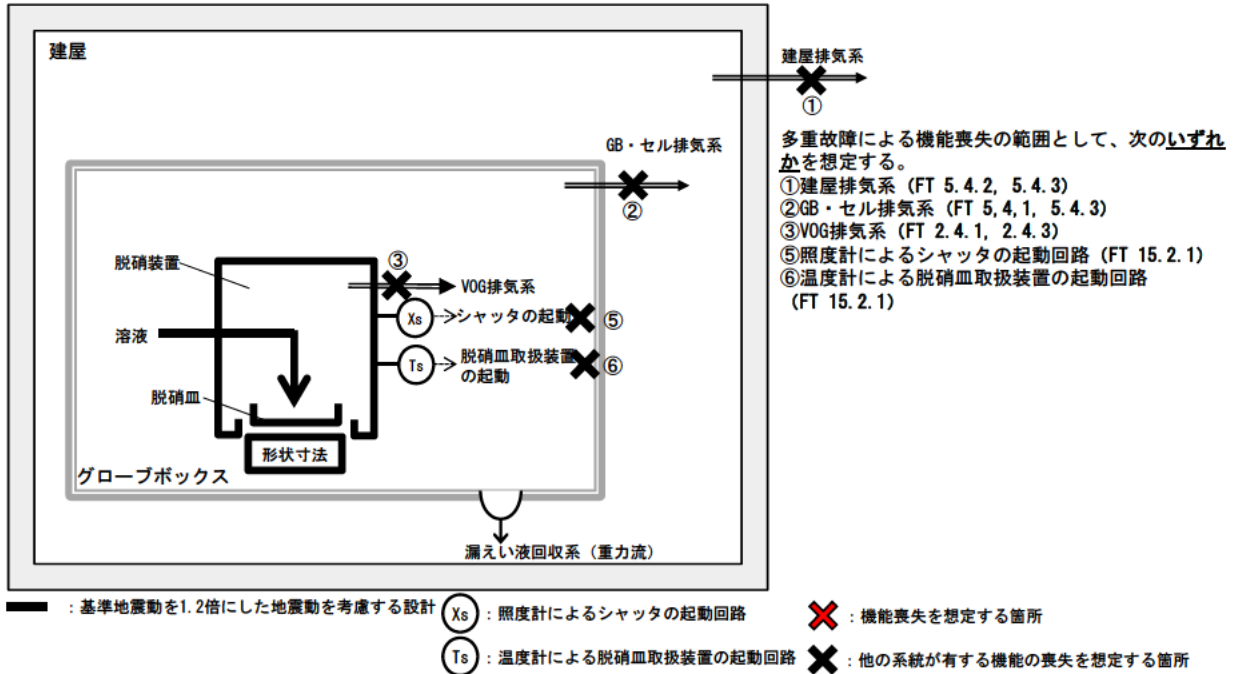


液体の移送配管の全周破断を想定する。



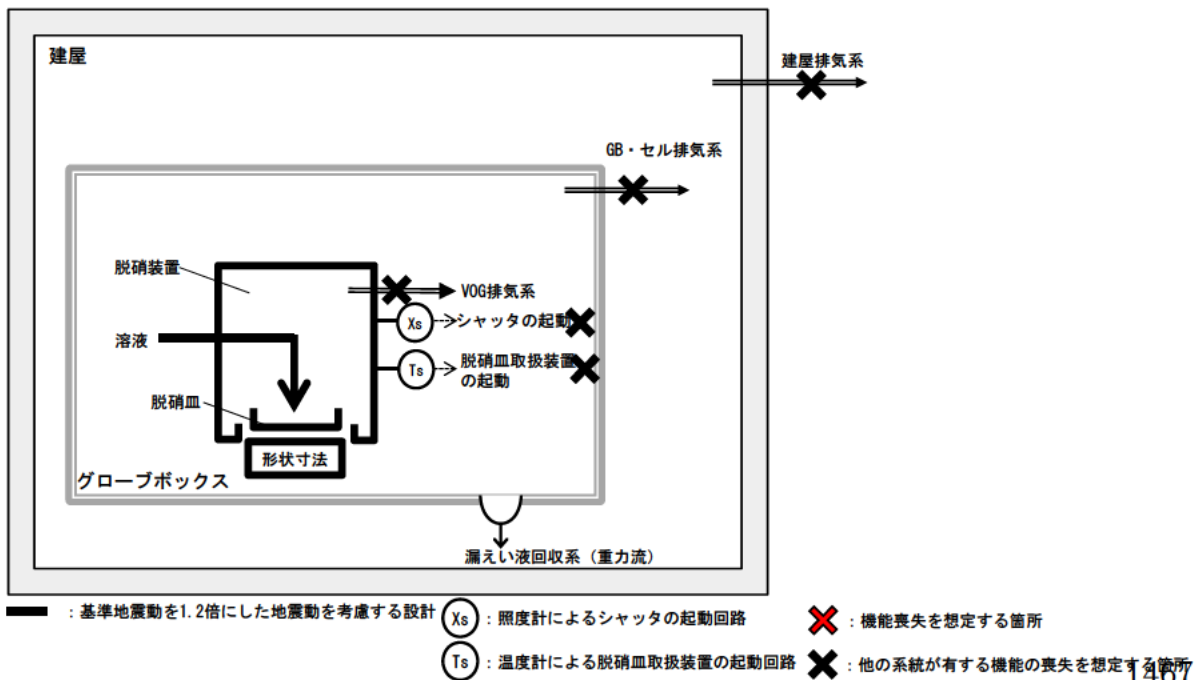
I-58 脱硝装置（脱硝皿）の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※4 動的機器の多重故障

独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。



I-58 脱硝装置（脱硝皿）の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失

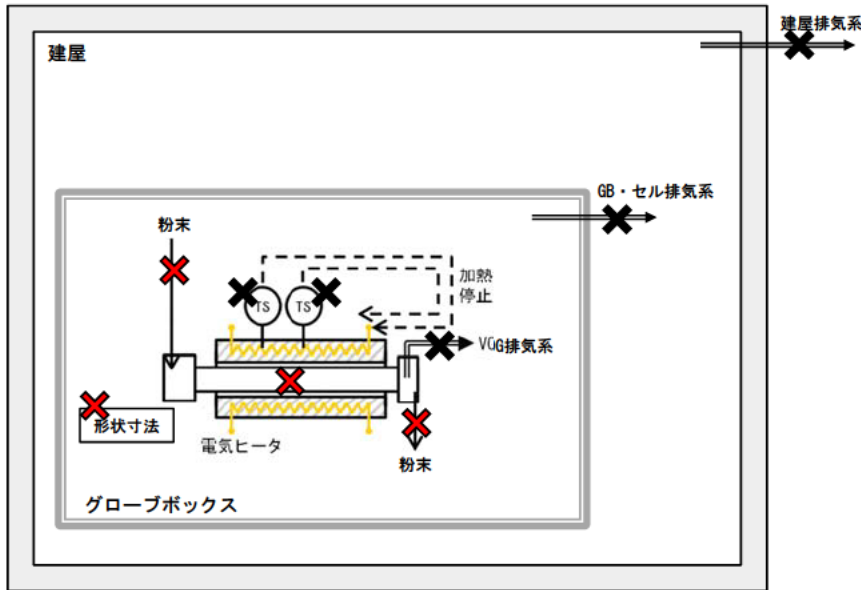
外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



I-59 焙焼炉の系統図（機能喪失状態の特定）
※1 地震



基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



TS : 焙焼炉ヒータ部温度高による加熱停止回路

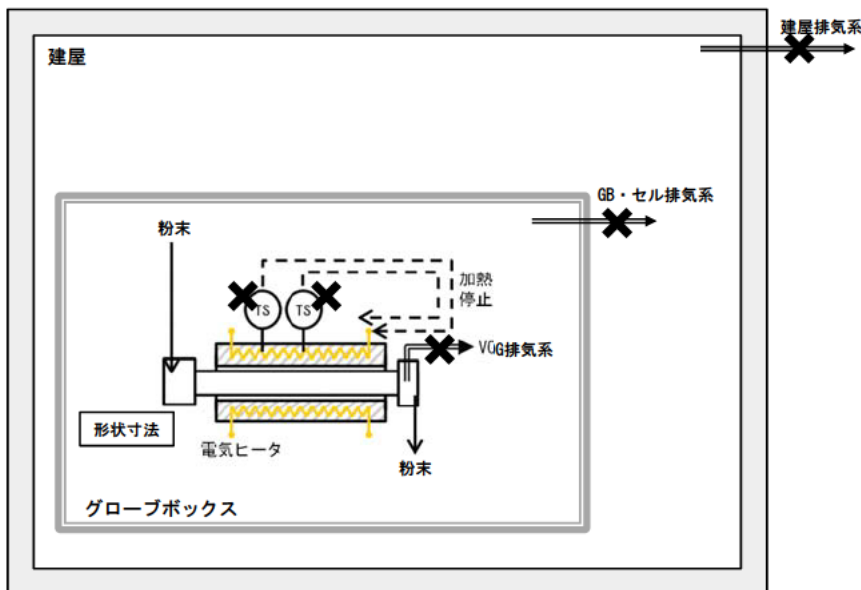
✖ : 機能喪失を想定する箇所

✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-59 焙焼炉の系統図（機能喪失状態の特定）
※2 火山の影響



火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



TS : 焙焼炉ヒータ部温度高による加熱停止回路

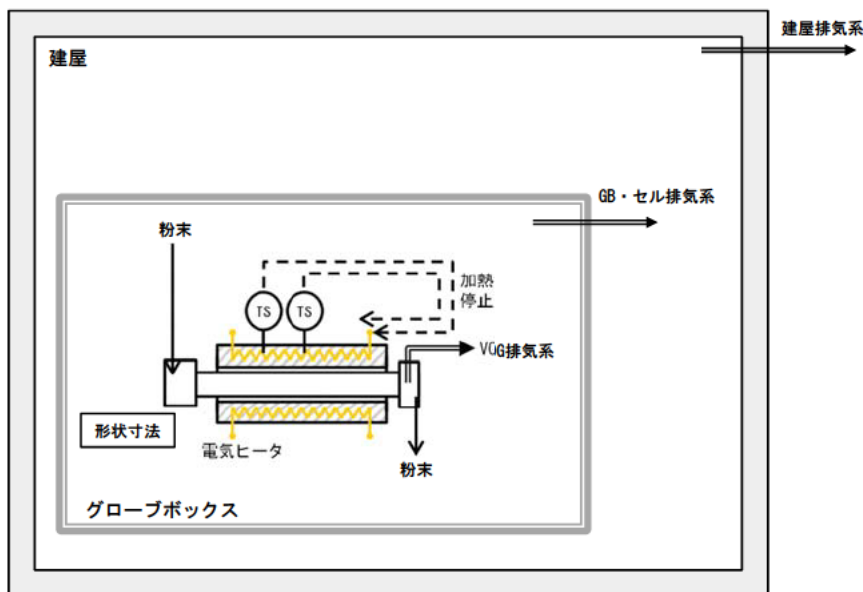
✖ : 機能喪失を想定する箇所

✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-59 焙焼炉の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※3 配管の全周破断



粉末の移送配管の破断は想定しない。



TS : 焙焼炉ヒーター部温度高による加熱停止回路

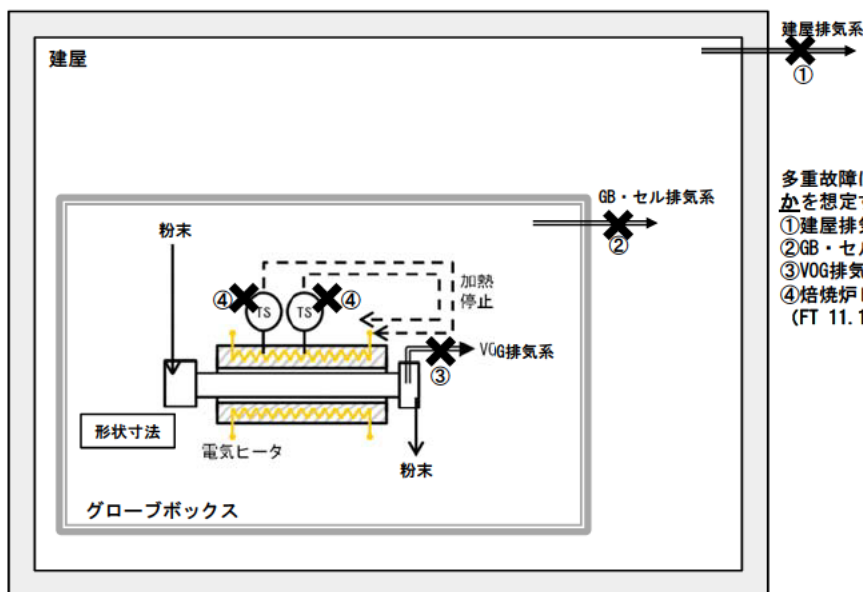
✖ : 機能喪失を想定する箇所

✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-59 焙焼炉の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※4 動的機器の多重故障



独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。



TS : 焙焼炉ヒーター部温度高による加熱停止回路

多重故障による機能喪失の範囲として、次のいずれかを想定する。

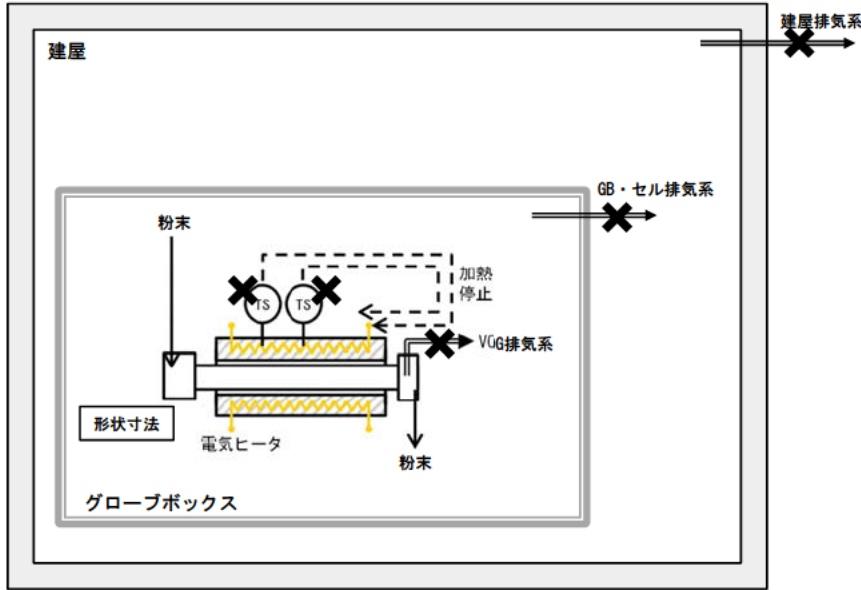
- ① 建屋排気系 (FT 5.4.2, 5.4.3)
- ② GB・セル排気系 (FT 5.4.1, 5.4.3)
- ③ VOG排気系 (FT 2.4.1, 2.4.3)
- ④ 焙焼炉ヒーター部温度高による加熱停止回路 (FT 11.11)

✖ : 機能喪失を想定する箇所

✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-59 焙焼炉の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失

外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。
 機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



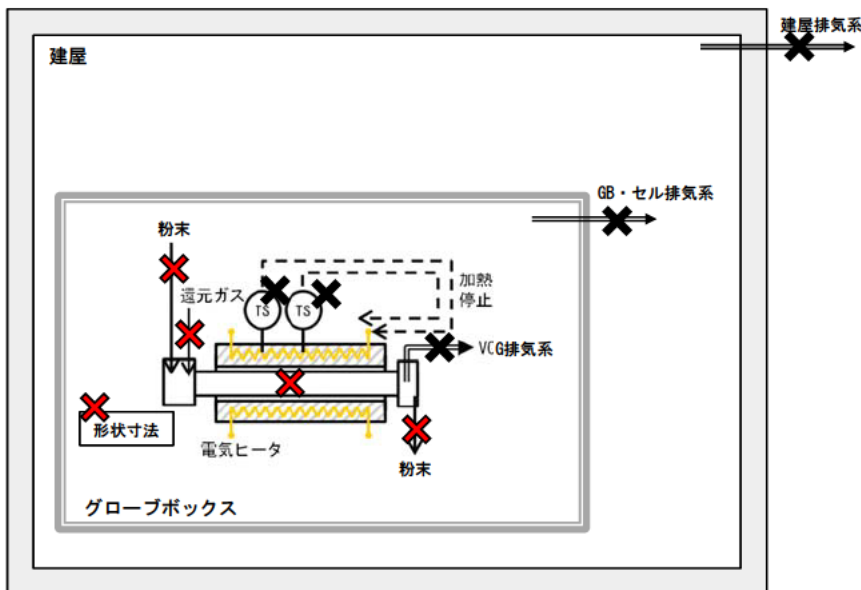
ⓉS : 焙焼炉ヒータ部温度高による加熱停止回路

✖ : 機能喪失を想定する箇所

✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-60 還元炉の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※1 地震

基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



ⓉS : 還元炉ヒータ部温度高による加熱停止回路

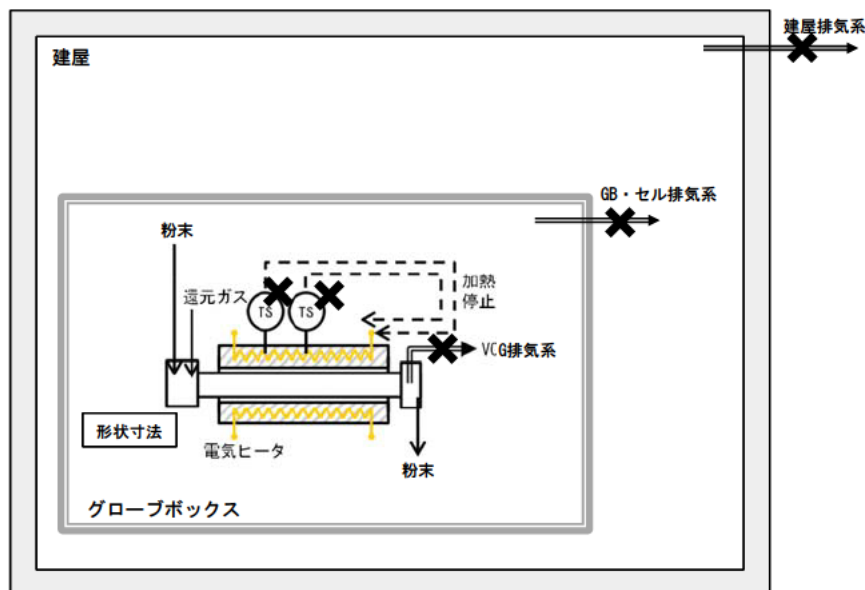
✖ : 機能喪失を想定する箇所

✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-60 還元炉の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※2 火山の影響



火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



TS : 還元炉ヒータ部温度高による加熱停止回路

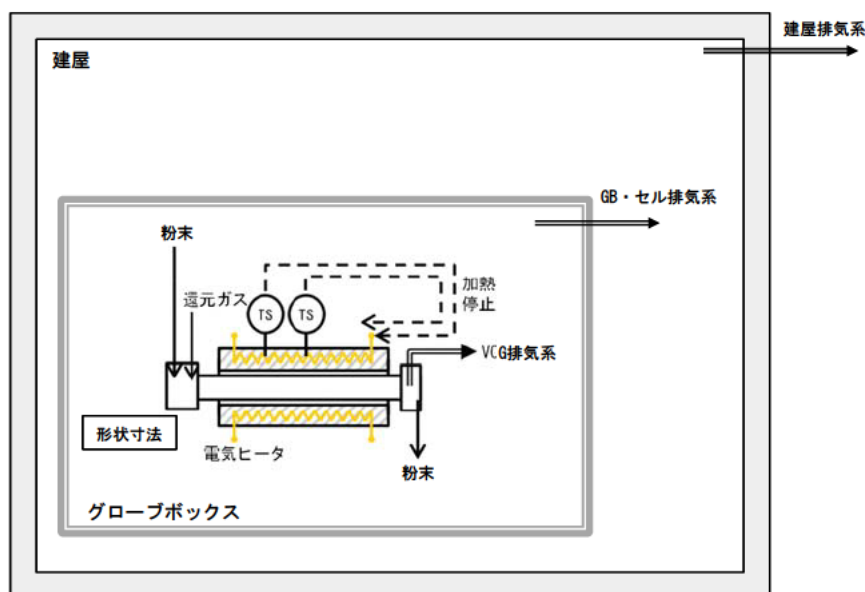
✖ : 機能喪失を想定する箇所

✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-60 還元炉の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※3 配管の全周破断



粉末の移送配管の破断は想定しない。



TS : 還元炉ヒータ部温度高による加熱停止回路

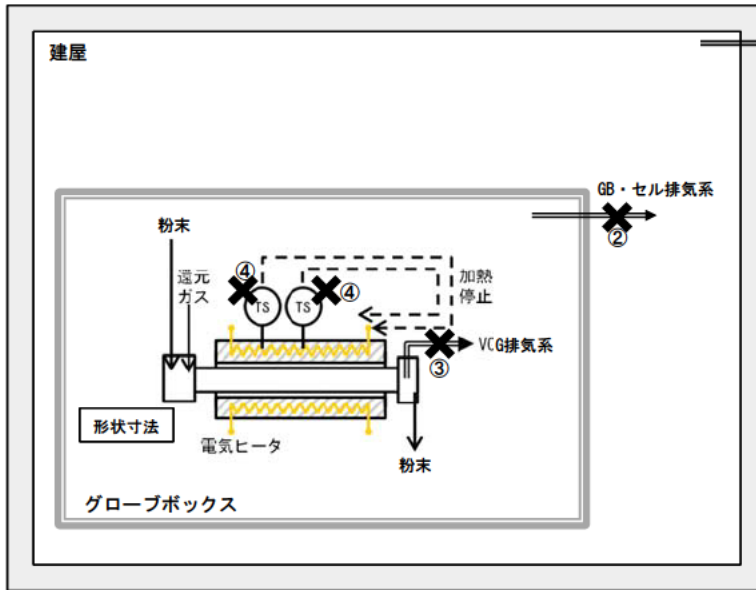
✖ : 機能喪失を想定する箇所

✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-60 還元炉の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※4 動的機器の多重故障



独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。



多重故障による機能喪失の範囲として、次のいずれかを想定する。

- ①建屋排気系 (FT 5.4.2, 5.4.3)
- ②GB・セル排気系 (FT 5.4.1, 5.4.3)
- ③VOG排気系 (FT 2.4.1, 2.4.3)
- ④還元炉ヒータ部温度高による加熱停止回路 (FT 11.12)

TS : 還元炉ヒータ部温度高による加熱停止回路

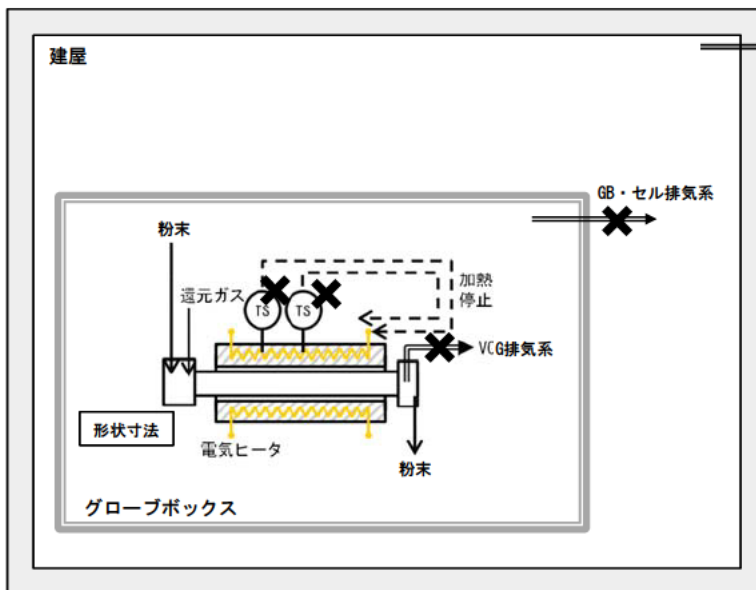
✖ : 機能喪失を想定する箇所

✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-60 還元炉の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。
 機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



TS : 還元炉ヒータ部温度高による加熱停止回路

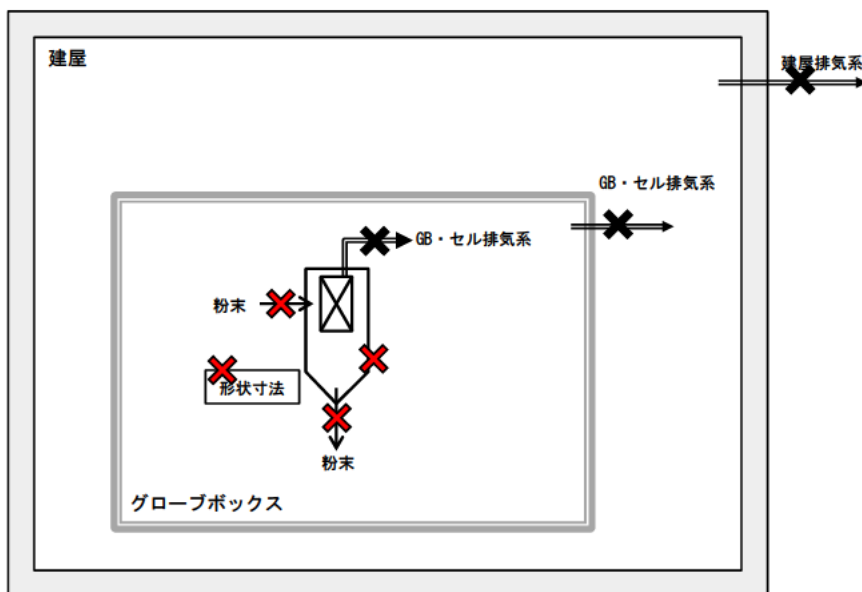
✖ : 機能喪失を想定する箇所

✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-61 固気分離器の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※1 地震



基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。

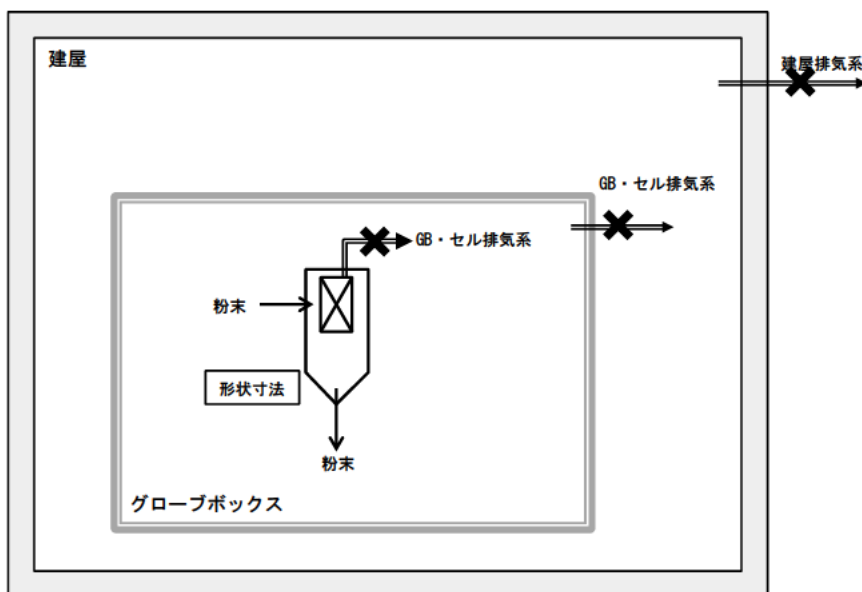


- ✖ : 機能喪失を想定する箇所
- ✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-61 固気分離器の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※2 火山の影響



火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。

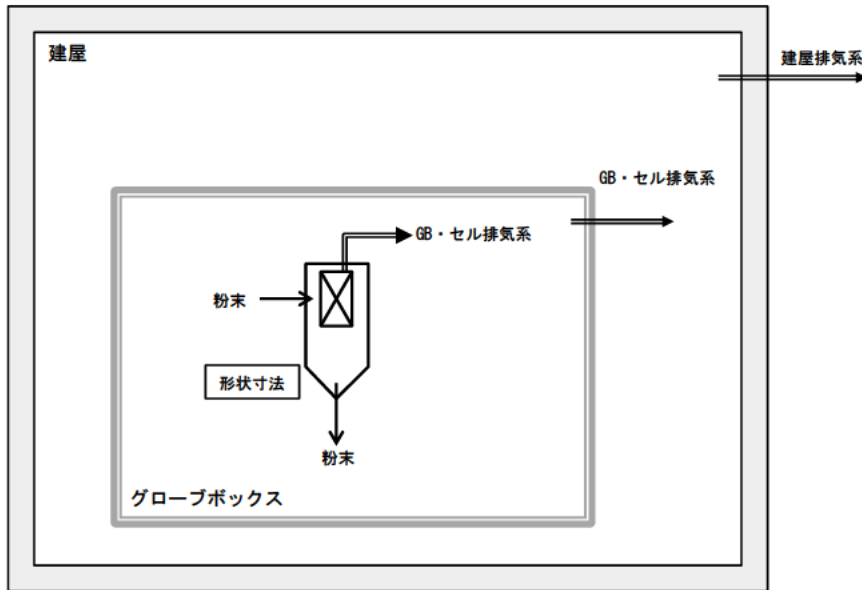


- ✖ : 機能喪失を想定する箇所
- ✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-61 固気分離器の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※3 配管の全周破断



粉末の移送配管の破断は想定しない。

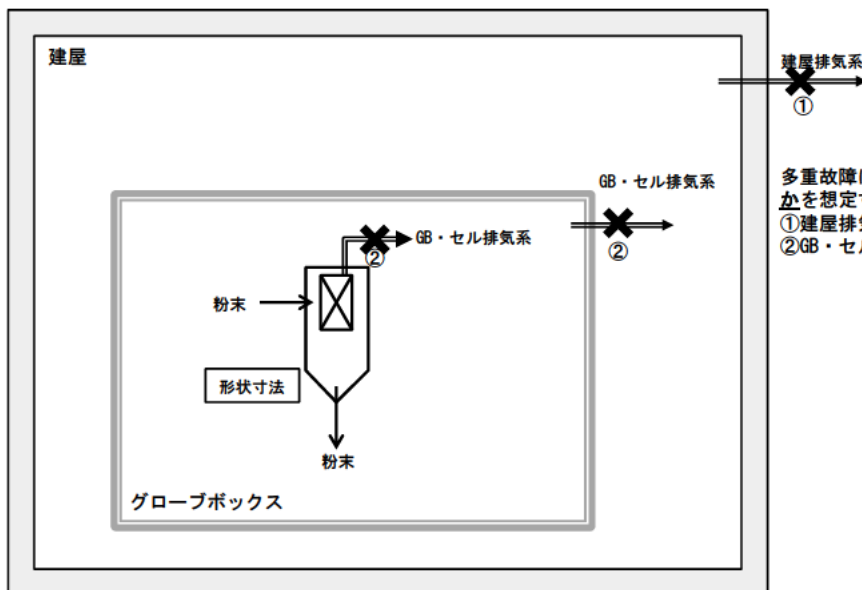


- ✖ : 機能喪失を想定する箇所
- ✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-61 固気分離器の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※4 動的機器の多重故障



独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。



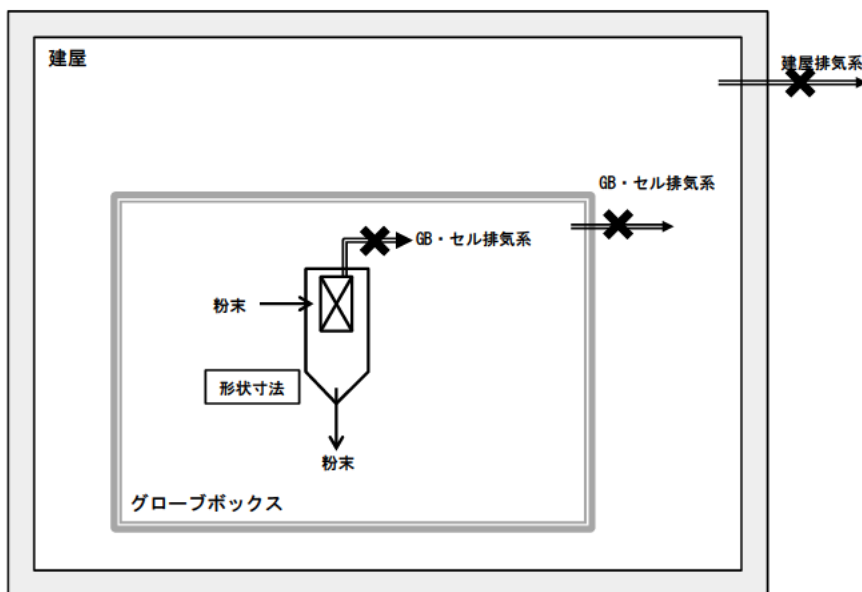
多重故障による機能喪失の範囲として、次の**いずれか**を想定する。
 ①建屋排気系 (FT 5.4.2, 5.4.3)
 ②GB・セル排気系 (FT 4.1, 4.2, 5.4.1, 5.4.3)

- ✖ : 機能喪失を想定する箇所
- ✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-61 固気分離器の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。
 機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。

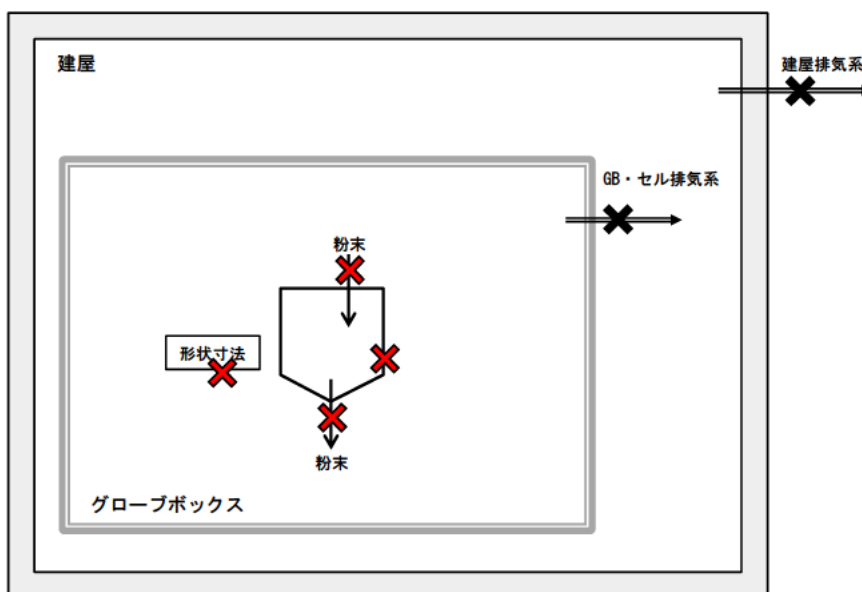


✖ : 機能喪失を想定する箇所
 ✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-62 粉末ホップの系統図（機能喪失状態の特定）
 ※1 地震



基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。

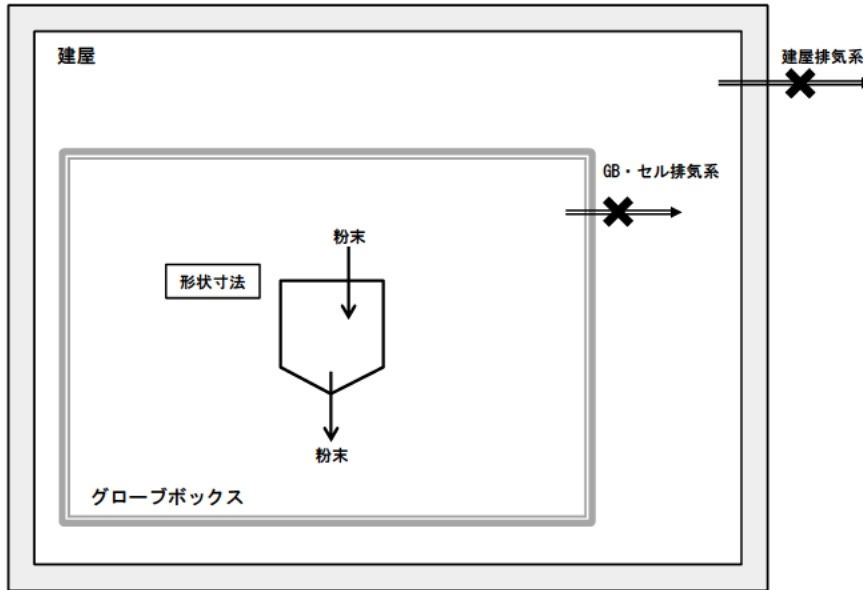


✖ : 機能喪失を想定する箇所
 ✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-62 粉末ホッパの系統図（機能喪失状態の特定）
 ※2 火山の影響



火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。

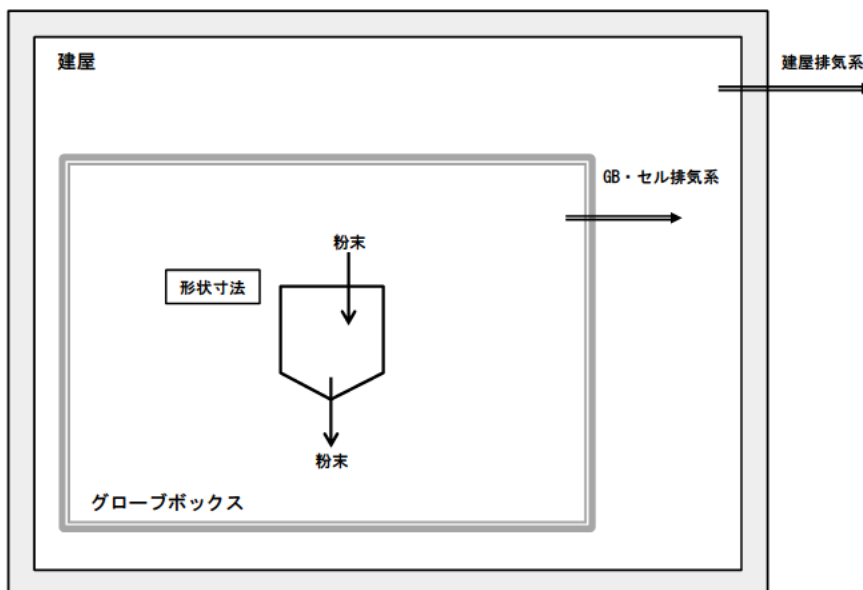


- ✕ : 機能喪失を想定する箇所
- ✕ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-62 粉末ホッパの系統図（機能喪失状態の特定）
 ※3 配管の全周破断



粉末の移送配管の破断は想定しない。

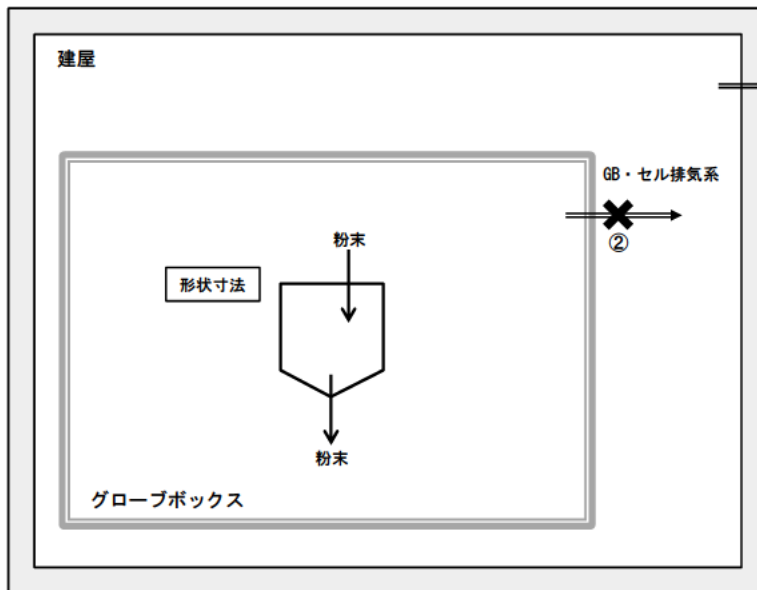


- ✕ : 機能喪失を想定する箇所
- ✕ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-62 粉末ホップの系統図（機能喪失状態の特定）
 ※4 動的機器の多重故障



独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。



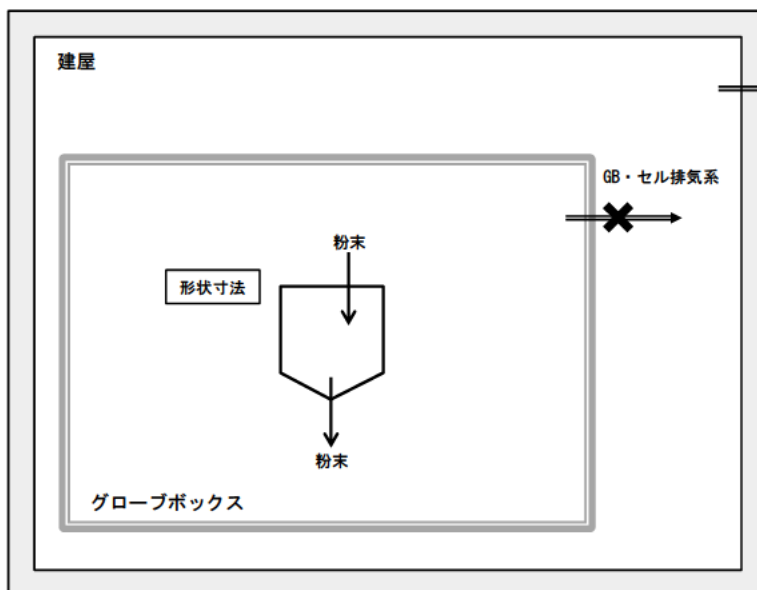
多重故障による機能喪失の範囲として、次のいずれかを想定する。
 ①建屋排気系 (FT 5.4.2, 5.4.3)
 ②GB・セル排気系 (FT 5, 4, 1, 5.4.3)

- : 機能喪失を想定する箇所
- : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-62 粉末ホップの系統図（機能喪失状態の特定）
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。
 機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。

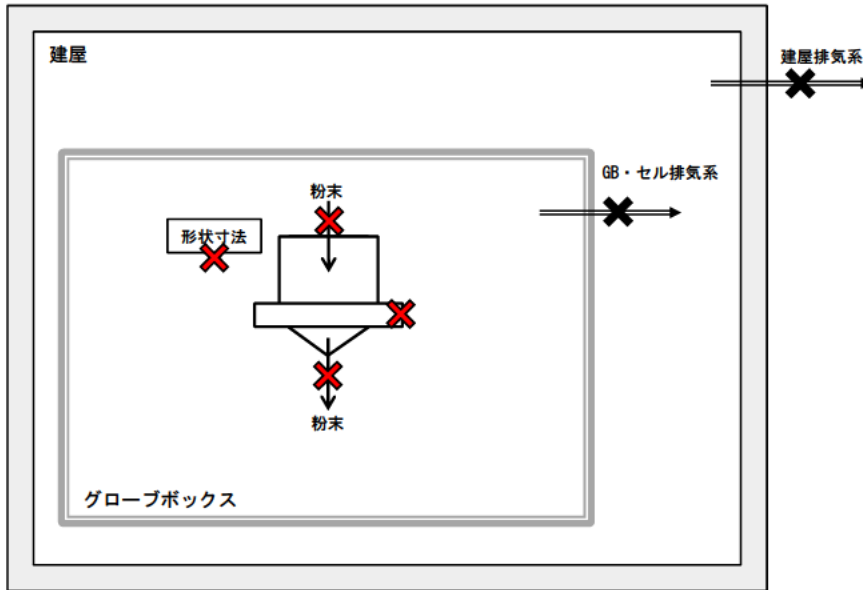


- : 機能喪失を想定する箇所
- : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-63 粉砕機の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※1 地震



基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。

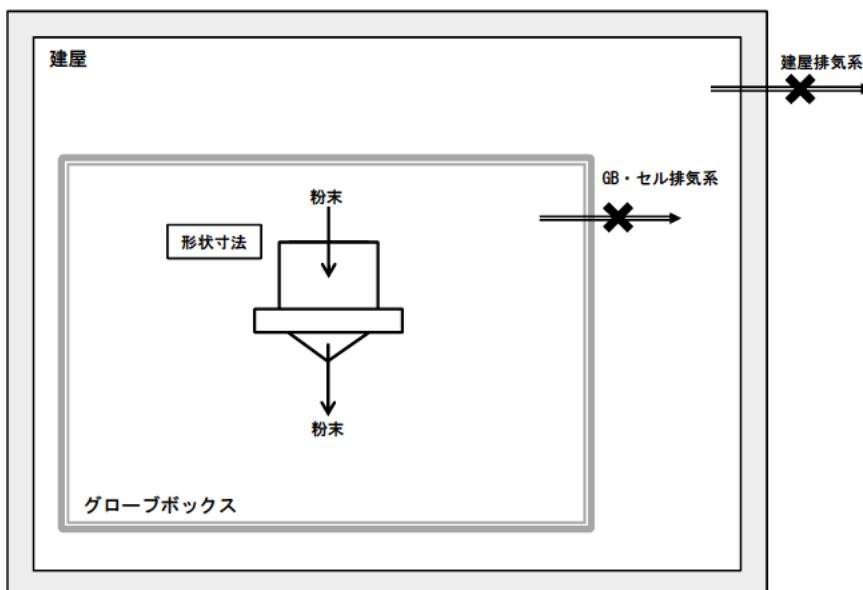


- : 機能喪失を想定する箇所
- : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-63 粉砕機の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※2 火山の影響



火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。

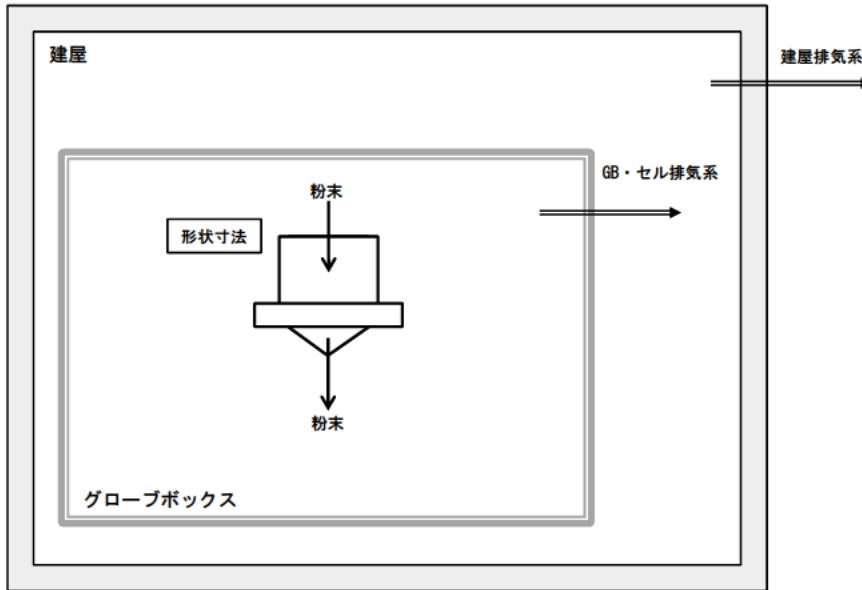


- : 機能喪失を想定する箇所
- : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-63 粉砕機の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※3 配管の全周破断



粉末の移送配管の破断は想定しない。

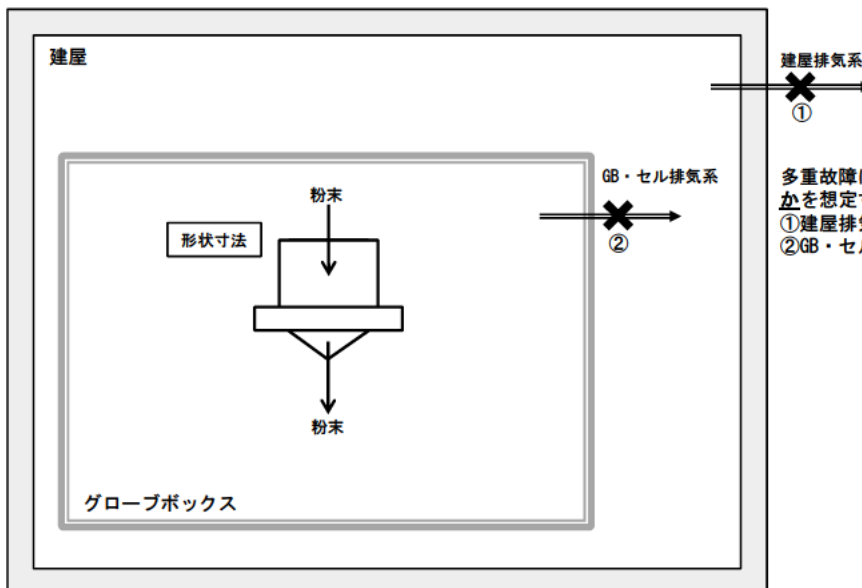


- ✖ : 機能喪失を想定する箇所
- ✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-63 粉砕機の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※4 動的機器の多重故障



独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。

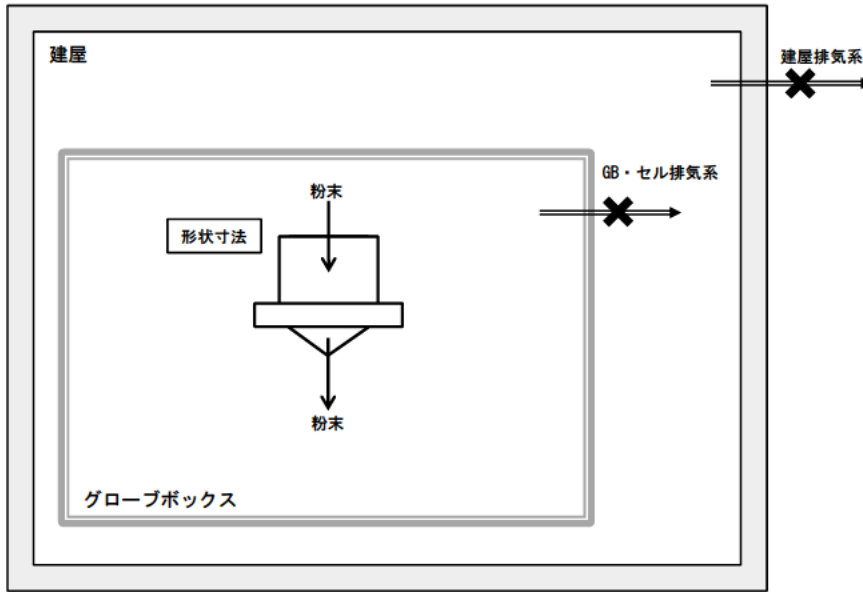


多重故障による機能喪失の範囲として、次の**いずれか**を想定する。
 ①建屋排気系 (FT 5.4.2, 5.4.3)
 ②GB・セル排気系 (FT 5.4.1, 5.4.3)

- ✖ : 機能喪失を想定する箇所
- ✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-63 粉砕機の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失

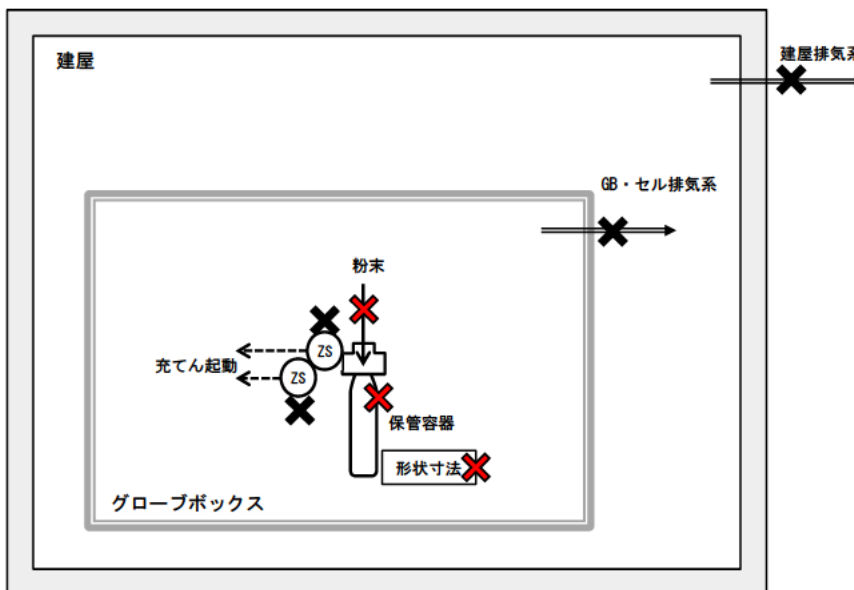
外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。
 機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



- : 機能喪失を想定する箇所
- : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-64 保管容器の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※1 地震

基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。



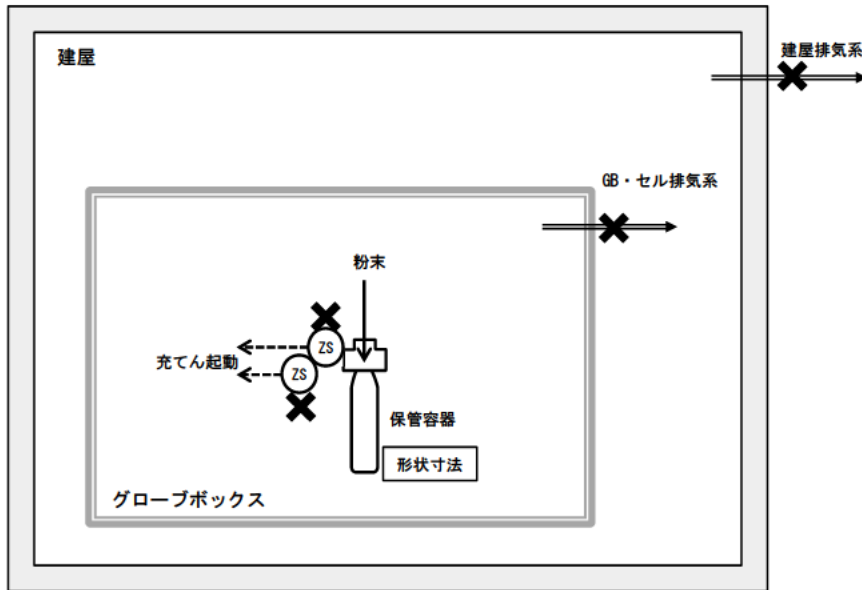
: 保管容器充てん位置の検知によるMOX粉末の充てん起動回路

- : 機能喪失を想定する箇所
- : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-64 保管容器の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※2 火山の影響



火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



○ZS：保管容器充電り位置の検知によるMOX粉末の充電り起動回路

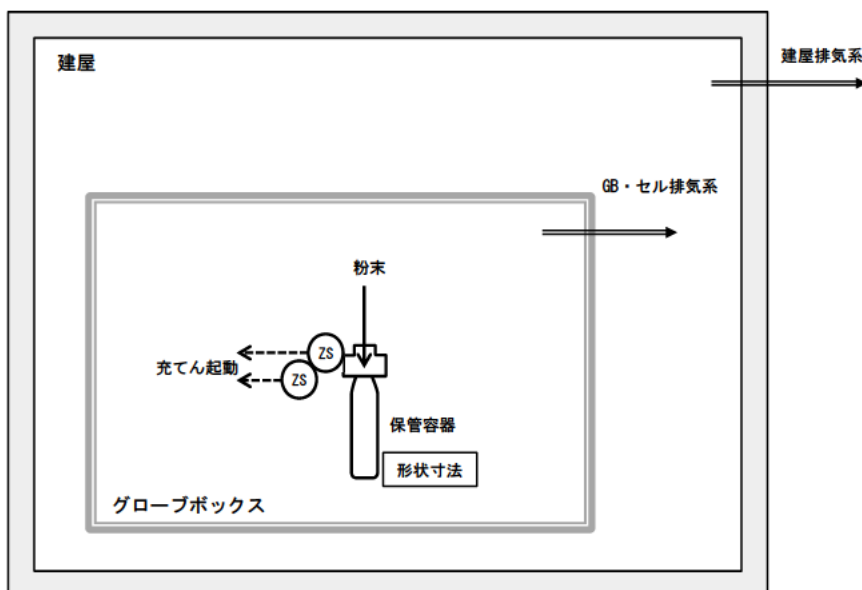
✖：機能喪失を想定する箇所

✖：他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-64 保管容器の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※3 配管の全周破断



粉末の移送配管の破断は想定しない。



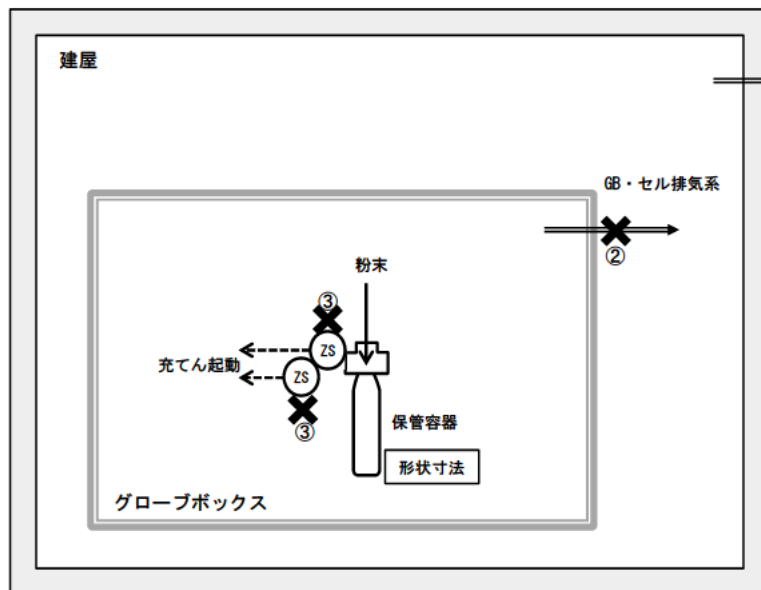
○ZS：保管容器充電り位置の検知によるMOX粉末の充電り起動回路

✖：機能喪失を想定する箇所

✖：他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-64 保管容器の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※4 動的機器の多重故障

独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。



建屋排気系
①

GB・セル排気系
②

多重故障による機能喪失の範囲として、次のいずれかを想定する。

- ① 建屋排気系 (FT 5.4.2, 5.4.3)
- ② GB・セル排気系 (FT 5.4.1, 5.4.3)
- ③ 保管容器充てん位置の検知によるMOX粉末の充てん起動回路 (FT 15.2.3)

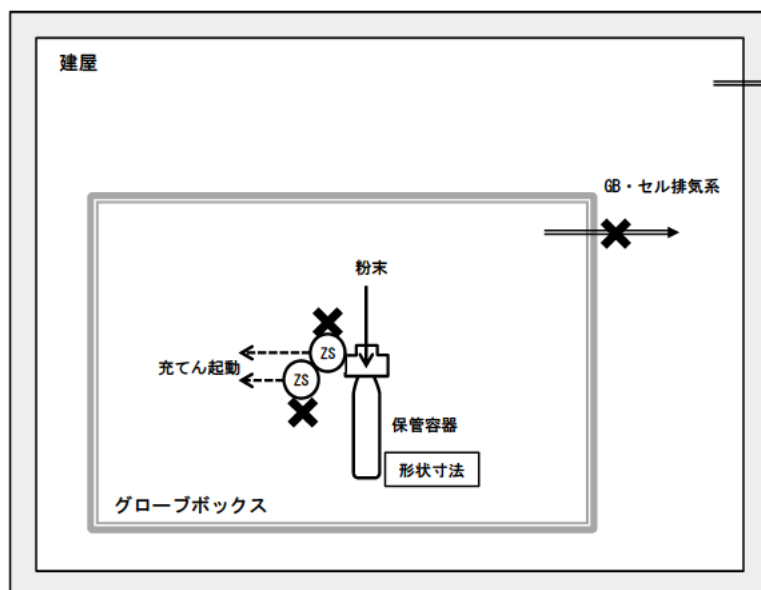
⊙ ZS : 保管容器充てん位置の検知によるMOX粉末の充てん起動回路

⊗ : 機能喪失を想定する箇所

⊗ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-64 保管容器の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失

外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



建屋排気系
①

GB・セル排気系
②

⊙ ZS : 保管容器充てん位置の検知によるMOX粉末の充てん起動回路

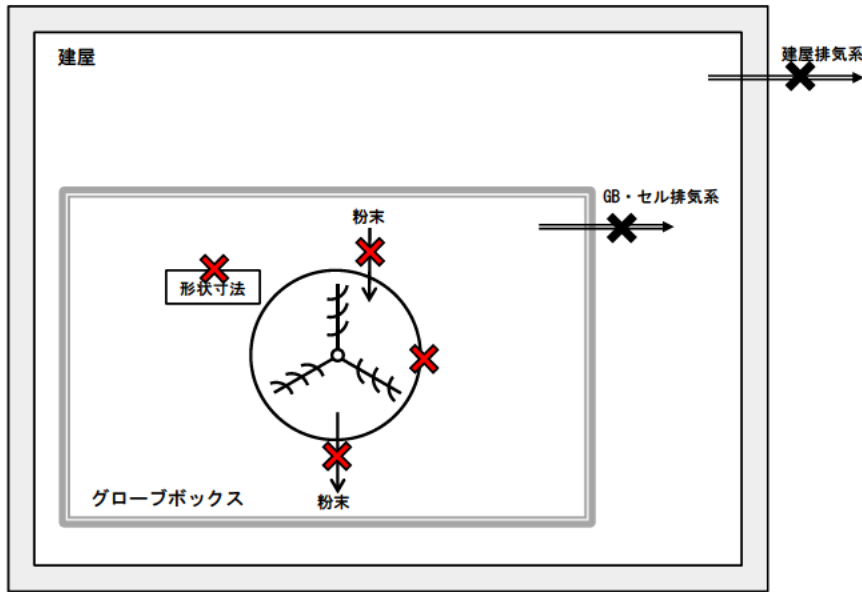
⊗ : 機能喪失を想定する箇所

⊗ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-65 混合機の系統図（機能喪失状態の特定）
※1 地震



基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。

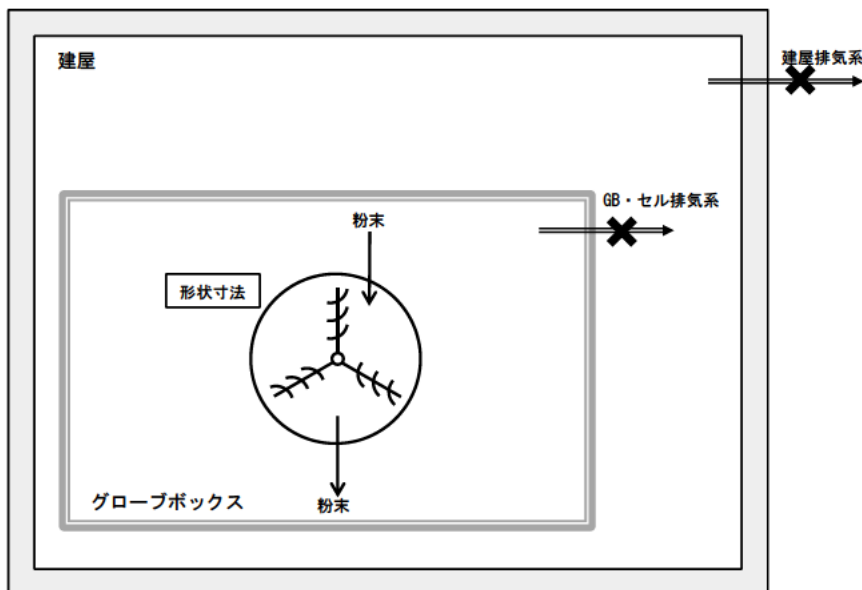


- ✕ : 機能喪失を想定する箇所
- ✕ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-65 混合機の系統図（機能喪失状態の特定）
※2 火山の影響



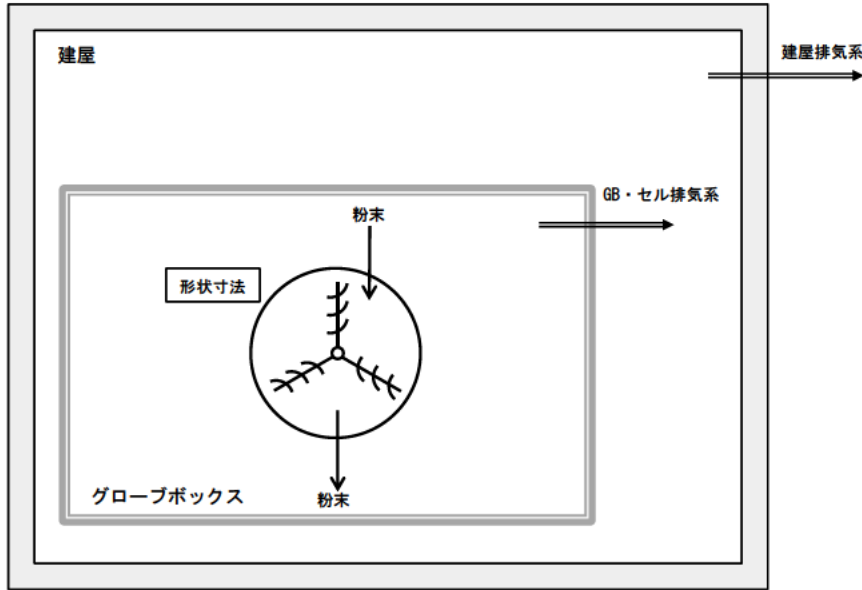
火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



- ✕ : 機能喪失を想定する箇所
- ✕ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-65 混合機の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※3 配管の全周破断

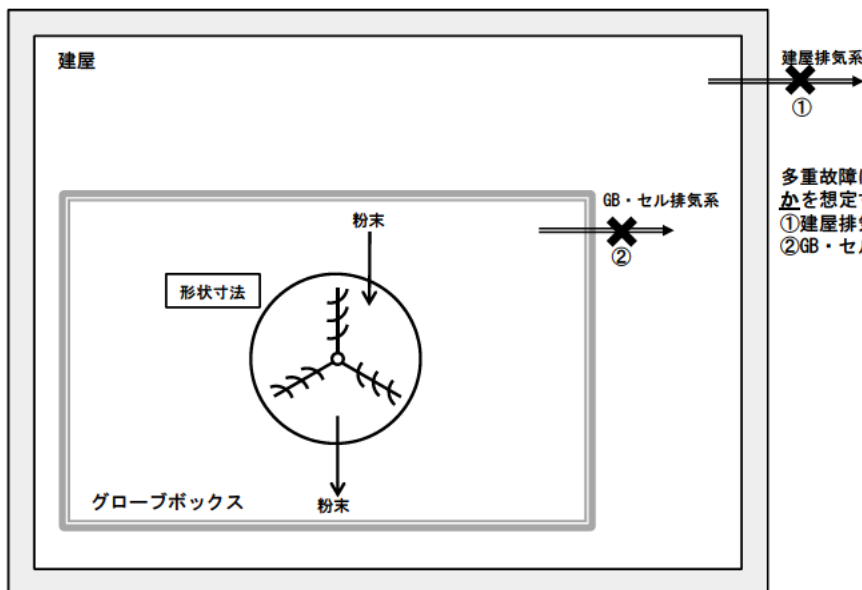
粉末の移送配管の破断は想定しない。



- ✖ : 機能喪失を想定する箇所
- ✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-65 混合機の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※4 動的機器の多重故障

独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。

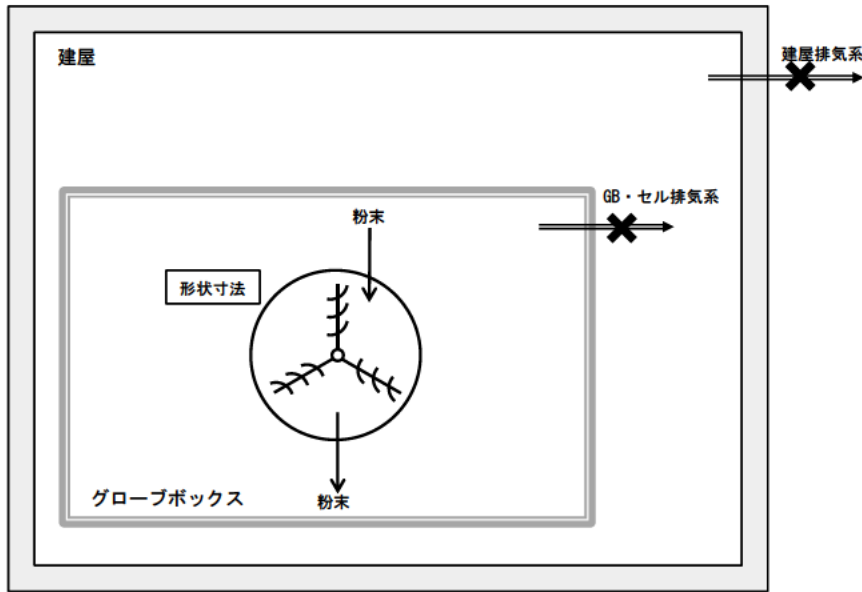




- 多重故障による機能喪失の範囲として、次の**いずれか**を想定する。
- ① 建屋排気系 (FT 5.4.2, 5.4.3)
 - ② GB・セル排気系 (FT 5.4.1, 5.4.3)

- ✖ : 機能喪失を想定する箇所
- ✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-65 混合機の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失

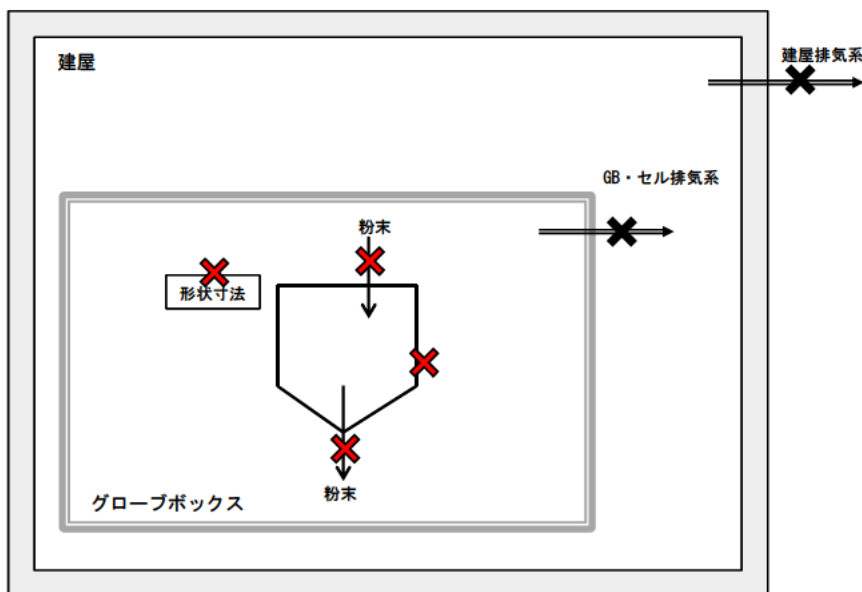
外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。
 機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。





-  : 機能喪失を想定する箇所
-  : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-66 粉末充てん機の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※1 地震

基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。

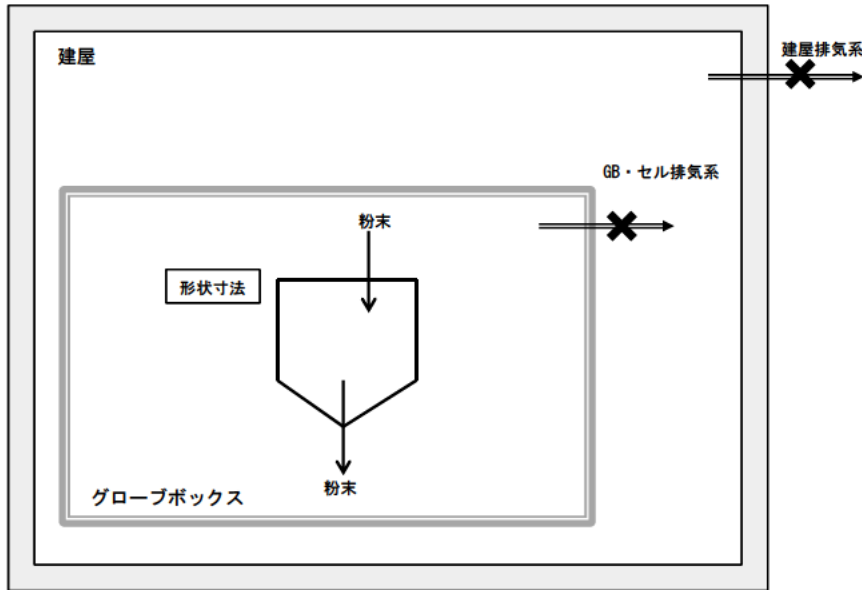


-  : 機能喪失を想定する箇所
-  : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-66 粉末充てん機の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※2 火山の影響



火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。

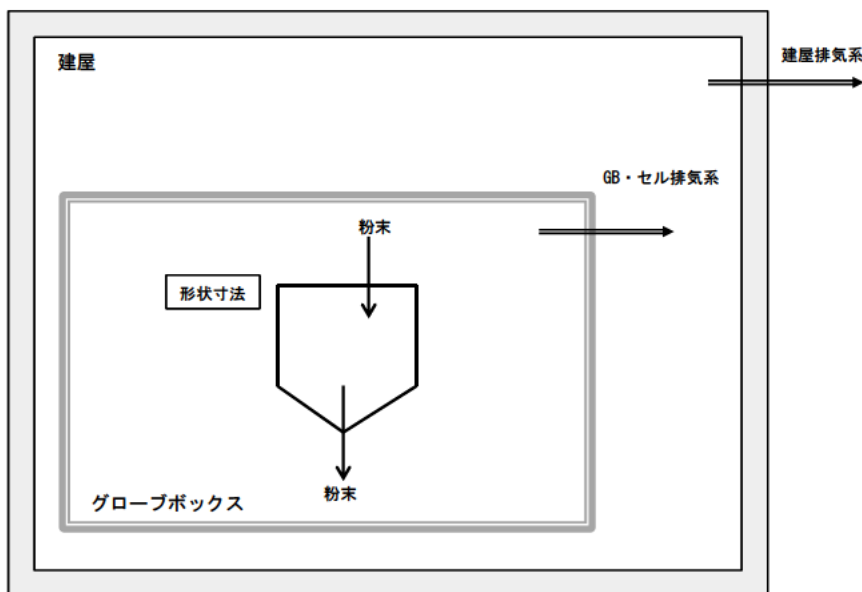


- ✕ : 機能喪失を想定する箇所
- ✕ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-66 粉末充てん機の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※3 配管の全周破断



粉末の移送配管の破断は想定しない。

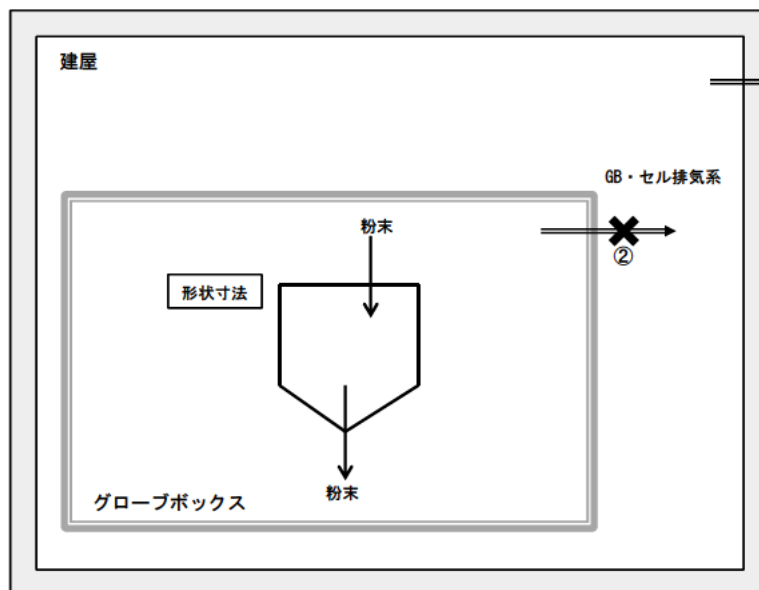


- ✕ : 機能喪失を想定する箇所
- ✕ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-66 粉末充てん機の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※4 動的機器の多重故障



独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。



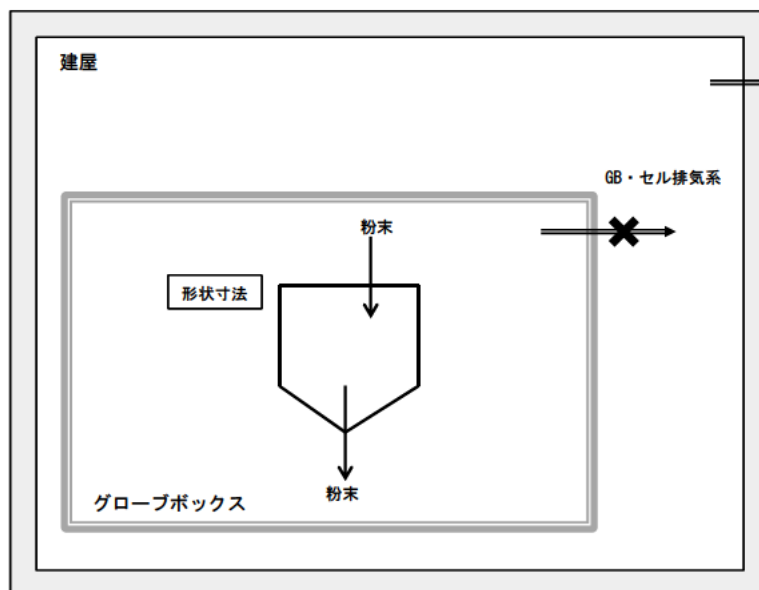
多重故障による機能喪失の範囲として、次のいずれかを想定する。
 ①建屋排気系 (FT 5.4.2, 5.4.3)
 ②GB・セル排気系 (FT 5, 4, 1, 5.4.3)

- ✖ : 機能喪失を想定する箇所
- ✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-66 粉末充てん機の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※5 長時間の全交流動力電源の喪失



外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。
 機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。

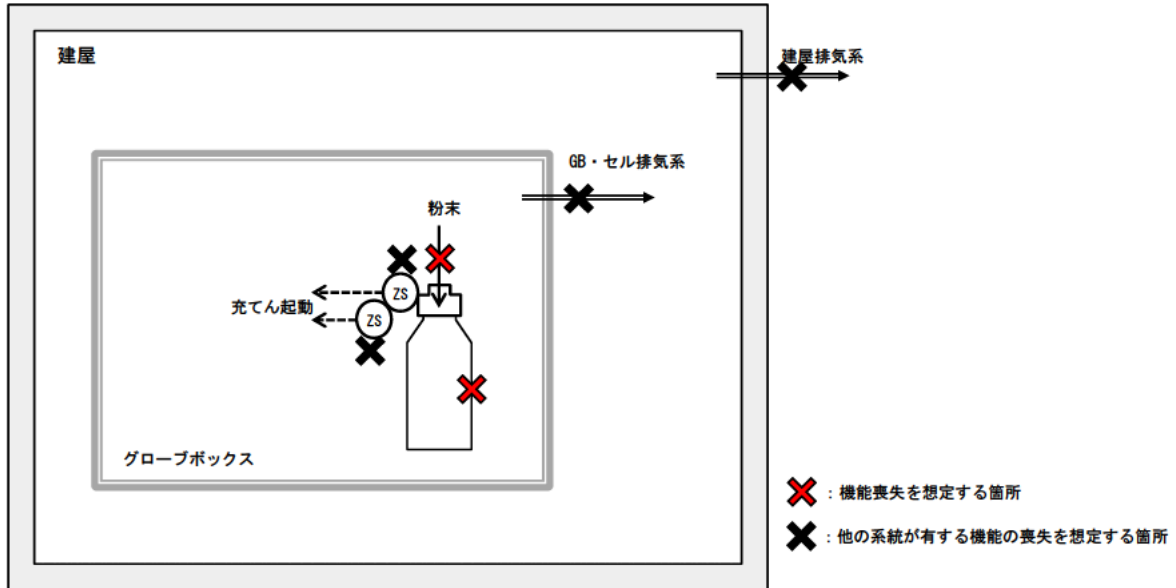


- ✖ : 機能喪失を想定する箇所
- ✖ : 他の系統が有する機能の喪失を想定する箇所

I-67 粉末缶の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※1 地震



基準地震動を超える地震により、基準地震動を1.2倍にした地震動を考慮する設計とした静的機器以外の機能喪失を想定する。

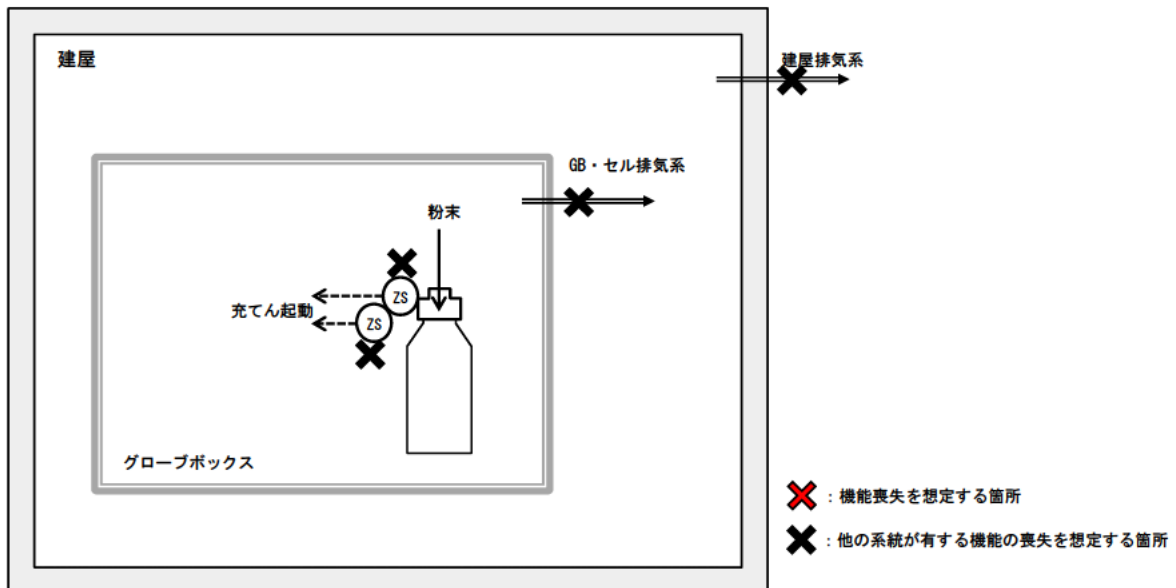


⊙ ZS : 粉末缶充電り位置の検知によるMOX粉末の充電り起動回路

I-67 粉末缶の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※2 火山の影響



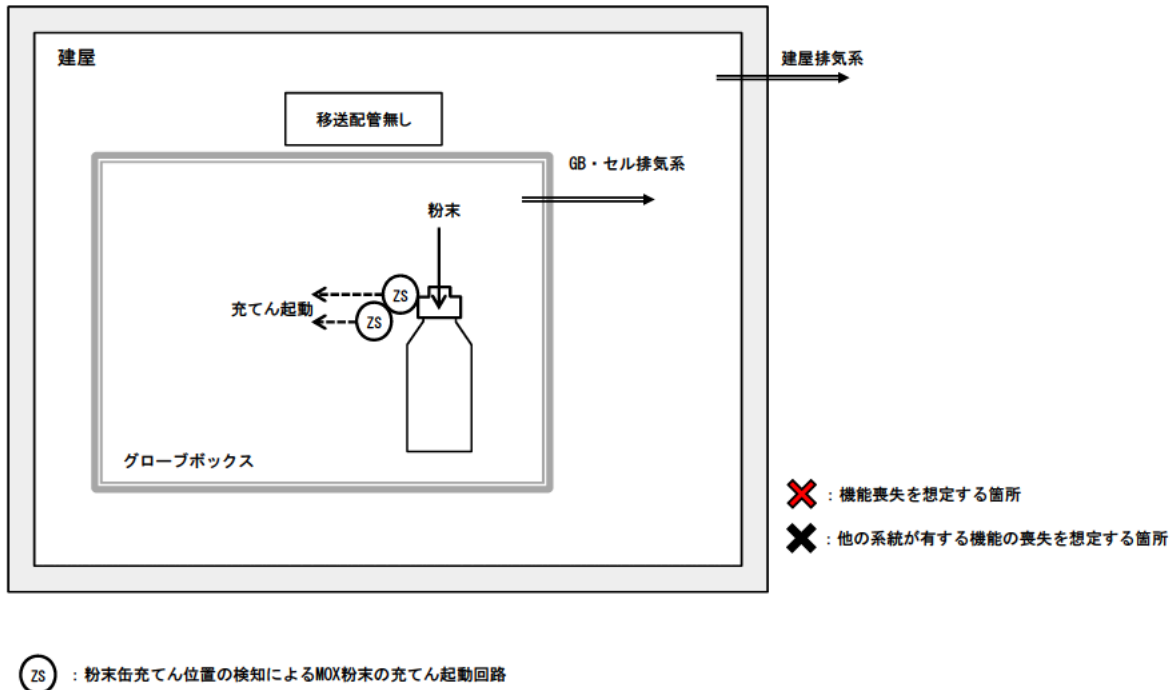
火山（降下火砕物）による外部電源の喪失時に第2非常用ディーゼル発電機の機能が喪失し、動的機器の機能が喪失する。機器は健全であるため、電源からの給電があれば機能回復できる。



⊙ ZS : 粉末缶充電り位置の検知によるMOX粉末の充電り起動回路

I-67 粉末缶の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※3 配管の全周破断

液体の移送配管の全周破断を想定する。



I-67 粉末缶の系統図（機能喪失状態の特定）
 ※4 動的機器の多重故障

独立した系統で構成している同一機能を担う動的機器の多重故障を想定する。

